埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書　第 477 集

行　田　市

北大竹遺跡

行田富士見工業団地拡張地区産業団地整備事業

埋蔵文化財発掘調査報告

（第２分冊）

２０２２

埼　玉　県

公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書　第477集

北大竹遺跡（第2分冊）

埼玉県

公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書　第 477 集

行　田　市

北大竹遺跡

行田富士見工業団地拡張地区産業団地整備事業

埋蔵文化財発掘調査報告

（第２分冊）

２０２２

埼　玉　県

公益財団法人　埼玉県埋蔵文化財調査事業団

目　次

（第１分冊）

巻頭図版

序

例言

凡例

目次

Ⅰ　発掘調査の概要……1

1　発掘調査に至る経過……1

2　発掘調査・報告書作成の経過……2

（1）発掘調査 ……2

（2）整理・報告書の作成 ……2

3　発掘調査・報告書作成の組織……3

Ⅱ　遺跡の立地と環境……4

1　地理的環境……4

2　歴史的環境……5

Ⅲ　遺跡の概要……10

1　これまでの調査概要……10

2　第18次調査の概要……12

Ⅳ　A区の調査……14

1　A区の概要……14

2　古墳時代・飛鳥時代の遺構と遺物……19

（1）竪穴住居跡 ……19

（2）井戸跡 ……53

（3）溝跡 ……56

（4）土壙 ……61

3　奈良時代・平安時代の遺構と遺物……68

（1）竪穴住居跡 ……68

（2）井戸跡 ……80

（3）溝跡 ……83

（4）土壙 ……88

（5）鍛冶関連遺構群 ……88

（6）旧河川跡 ……91

（7）ピット・グリッド検出面出土遺物 ‥94

Ⅴ　B区の調査……99

1　B区の概要……99

2　古墳時代・飛鳥時代の遺構と遺物‥‥ 104

（1）竪穴住居跡 …… 104

（2）井戸跡 …… 135

（3）溝跡 …… 140

3　奈良時代・平安時代の遺構と遺物‥‥ 145

（1）竪穴住居跡 …… 145

（2）掘立柱建物跡 …… 152

（3）井戸跡 …… 152

（4）溝跡 …… 152

（5）土壙 …… 157

（6）ピット・グリッド検出面出土遺物　159

Ⅵ　C区の調査…… 161

1　C区の概要…… 161

2　古墳時代・飛鳥時代の遺構と遺物‥‥ 165

（1）竪穴住居跡 …… 165

（2）井戸跡 …… 184

（3）溝跡 …… 188

（4）土壙 …… 189

3　奈良時代・平安時代の遺構と遺物‥‥ 191

（1）竪穴住居跡 …… 191

（2）掘立柱建物跡 …… 193

（3）柱穴列 …… 193

（4）溝跡 …… 195

（5）ピット・グリッド検出面出土遺物　195

（第２分冊）

Ⅶ　遺物集中の調査…… 199

1　遺物集中の概要…… 199

2　遺物集中の遺構と遺物…… 212

（1）第１号遺物集中 …… 212

（2）第２号遺物集中 …… 266
（3）第３号遺物集中 …… 395
3　その他…… 427
（1）Ｌ－16グリッド …… 427
（2）遺物集中関連遺構 …… 445
（3）非掲載遺物・土器内容物 …… 454
Ⅷ　自然科学分析…… 458
1　蛍光Ｘ線分析…… 458
2　須恵器坏の内容物…… 460
3　放射性炭素年代測定…… 463
4　テフラ分析…… 463
Ⅸ　調査のまとめ…… 468
1　発掘調査の成果…… 468
2　須恵器について…… 468
3　子持勾玉について…… 473
4　金属製品について…… 477
5　北大竹遺跡の性格…… 478
6　北大竹遺跡の周辺…… 483
写真図版
付図　北大竹遺跡第18次　遺物集中分布図

挿図目次

（第２分冊）

第189図　第１～３号遺物集中全体図 …… 200
第190図　第１号遺物集中全体図 …… 201
第191図　第１号遺物集中分割図（1）…… 202
第192図　第１号遺物集中分割図（2）…… 203
第193図　第２号遺物集中全体図 …… 204
第194図　第２号遺物集中１面全体図 …… 205
第195図　第２号遺物集中２面全体図 …… 206
第196図　第２号遺物集中３面全体図 …… 207
第197図　第２号遺物集中４面全体図 …… 208
第198図　第２号遺物集中須恵器分類図 …… 209
第199図　第2号遺物集中石製品・金属製品分布図‥ 210
第200図　第３号遺物集中全体図 …… 211
第201図　第１号遺物集中小グリッド図 …… 213
第202図　第１号遺物集中分割図（1）…… 214
第203図　第１号遺物集中分割図（2）…… 215
第204図　第１号遺物集中分割図（3）…… 216
第205図　第１号遺物集中分割図（4）…… 217
第206図　第１号遺物集中分割図（5）…… 218
第207図　第１号遺物集中分割図（6）…… 219
第208図　第１号遺物集中遺物出土状況（1）‥ 220
第209図　第１号遺物集中遺物出土状況（2）‥ 221
第210図　第１号遺物集中遺物出土状況（3）‥ 222
第211図　第１号遺物集中遺物出土状況（4）‥ 223
第212図　第１号遺物集中須恵器（1）…… 225
第213図　第１号遺物集中須恵器（2）…… 226
第214図　第１号遺物集中須恵器（3）…… 227
第215図　第１号遺物集中須恵器（4）…… 228
第216図　第１号遺物集中須恵器（5）…… 229
第217図　第１号遺物集中須恵器（6）…… 230
第218図　第１号遺物集中須恵器（7）…… 231
第219図　第１号遺物集中須恵器（8）…… 232
第220図　第１号遺物集中須恵器（9）…… 233
第221図　第１号遺物集中土師器（1）…… 236
第222図　第１号遺物集中土師器（2）…… 237
第223図　第１号遺物集中土師器（3）…… 238
第224図　第１号遺物集中土師器（4）…… 239
第225図　第１号遺物集中土師器（5）…… 240
第226図　第１号遺物集中土師器・土製品（6）‥ 241
第227図　第１号遺物集中石製品（1）…… 246
第228図　第１号遺物集中石製品（2）…… 247
第229図　第１号遺物集中石製品（3）…… 248
第230図　第１号遺物集中石製品（4）…… 249
第231図　第１号遺物集中石製品（5）…… 250
第232図　第１号遺物集中臼玉分布図 …… 254
第233図　第１号遺物集中臼玉（1）…… 255
第234図　第１号遺物集中臼玉（2）…… 256
第235図　第１号遺物集中臼玉（3）…… 257

第236図　第１号遺物集中臼玉（４）…… 258
第237図　第１号遺物集中金属製品 …… 264
第238図　第２号遺物集中小グリッド図 …… 267
第239図　第２号遺物集中１面分割図（１）… 268
第240図　第２号遺物集中１面分割図（２）… 269
第241図　第２号遺物集中１面分割図（３）… 270
第242図　第２号遺物集中１面分割図（４）… 271
第243図　第２号遺物集中２面分割図（１）… 272
第244図　第２号遺物集中２面分割図（２）… 273
第245図　第２号遺物集中３面分割図（１）… 274
第246図　第２号遺物集中３面分割図（２）… 275
第247図　第２号遺物集中４面分割図 …… 276
第248図　第２号遺物集中エレベーション（１）… 277
第249図　第２号遺物集中エレベーション（２）… 278
第250図　第２号遺物集中エレベーション（３）… 279
第251図　第２号遺物集中エレベーション（４）… 280
第252図　第２号遺物集中エレベーション（５）… 281
第253図　第２号遺物集中エレベーション・
遺物出土状況 …… 282
第254図　第２号遺物集中遺物出土状況（１）… 284
第255図　第２号遺物集中遺物出土状況（２）… 285
第256図　第２号遺物集中遺物出土状況（３）… 286
第257図　第２号遺物集中遺物出土状況（４）… 287
第258図　第２号遺物集中須恵器（１）…… 289
第259図　第２号遺物集中須恵器（２）…… 290
第260図　第２号遺物集中須恵器（３）…… 291
第261図　第２号遺物集中須恵器（４）…… 294
第262図　第２号遺物集中須恵器（５）…… 295
第263図　第２号遺物集中須恵器（６）…… 296
第264図　第２号遺物集中須恵器（７）…… 297
第265図　第２号遺物集中須恵器（８）…… 298
第266図　第２号遺物集中須恵器（９）…… 299
第267図　第２号遺物集中須恵器（10）…… 300
第268図　第２号遺物集中須恵器（11）…… 301
第269図　第２号遺物集中須恵器（12）…… 302
第270図　第２号遺物集中須恵器（13）…… 303
第271図　第２号遺物集中須恵器（14）…… 304
第272図　第２号遺物集中須恵器（15）…… 305
第273図　第２号遺物集中須恵器（16）…… 306
第274図　第２号遺物集中須恵器（17）…… 307
第275図　第２号遺物集中須恵器（18）…… 308
第276図　第２号遺物集中須恵器（19）…… 309
第277図　第２号遺物集中土師器（１）…… 315
第278図　第２号遺物集中土師器（２）…… 316
第279図　第２号遺物集中土師器（３）…… 317
第280図　第２号遺物集中土師器（４）…… 318
第281図　第２号遺物集中土師器（５）…… 319
第282図　第２号遺物集中土師器（６）…… 320
第283図　第２号遺物集中土師器（７）…… 321
第284図　第２号遺物集中土師器（８）…… 322
第285図　第２号遺物集中土師器（９）…… 323
第286図　第２号遺物集中土師器（10）…… 324
第287図　第２号遺物集中土師器（11）…… 325
第288図　第２号遺物集中土師器（12）…… 326
第289図　第２号遺物集中土師器（13）…… 327
第290図　第２号遺物集中土師器（14）…… 328
第291図　第２号遺物集中土師器（15）…… 329
第292図　第２号遺物集中土師器（16）…… 330
第293図　第２号遺物集中土師器（17）…… 331
第294図　第２号遺物集中土師器（18）…… 332
第295図　第２号遺物集中土師器（19）…… 333
第296図　第２号遺物集中土師器・土製品（20）… 334
第297図　第２号遺物集中石製品（１）…… 349
第298図　第２号遺物集中石製品（２）…… 350
第299図　第２号遺物集中石製品（３）…… 351
第300図　第２号遺物集中石製品（４）…… 352
第301図　第２号遺物集中石製品（５）…… 353
第302図　第２号遺物集中石製品（６）…… 354
第303図　第２号遺物集中石製品（７）…… 355
第304図　第２号遺物集中石製品（８）…… 356
第305図　第２号遺物集中石製品（９）…… 357
第306図　第２号遺物集中石製品（10）…… 358
第307図　第２号遺物集中石製品（11）…… 360
第308図　第２号遺物集中臼玉分布図 …… 366

第309図　第２号遺物集中臼玉（１）…… 367
第310図　第２号遺物集中臼玉（２）…… 368
第311図　第２号遺物集中臼玉（３）…… 369
第312図　第２号遺物集中臼玉（４）…… 370
第313図　第２号遺物集中臼玉（５）…… 371
第314図　第２号遺物集中臼玉（６）…… 372
第315図　第２号遺物集中臼玉（７）…… 373
第316図　第２号遺物集中金属製品（１）…… 383
第317図　第２号遺物集中金属製品（２）…… 384
第318図　第２号遺物集中金属製品（３）…… 385
第319図　第２号遺物集中金属製品（４）…… 386
第320図　第２号遺物集中金属製品（５）…… 387
第321図　第２号遺物集中金属製品（６）…… 388
第322図　第３号遺物集中小グリッド図 …… 396
第323図　第３号遺物集中分割図（１）…… 397
第324図　第３号遺物集中分割図（２）…… 398
第325図　第３号遺物集中遺物出土状況 …… 399
第326図　第３号遺物集中須恵器（１）…… 401
第327図　第３号遺物集中須恵器（２）…… 402
第328図　第３号遺物集中須恵器（３）…… 403
第329図　第３号遺物集中須恵器（４）…… 404
第330図　第３号遺物集中須恵器（５）…… 405
第331図　第３号遺物集中須恵器（６）…… 406
第332図　第３号遺物集中須恵器（７）…… 407
第333図　第３号遺物集中土師器（１）…… 409
第334図　第３号遺物集中土師器（２）…… 410
第335図　第３号遺物集中土師器（３）…… 411
第336図　第３号遺物集中土師器（４）…… 412
第337図　第３号遺物集中石製品（１）…… 416
第338図　第３号遺物集中石製品（２）…… 417
第339図　第３号遺物集中石製品（３）…… 418
第340図　第３号遺物集中石製品（４）…… 419
第341図　第３号遺物集中臼玉分布図 …… 422
第342図　第３号遺物集中臼玉 …… 423
第343図　第３号遺物集中金属製品（１）…… 424
第344図　第３号遺物集中金属製品（２）…… 425
第345図　Ｋ・Ｌ－15、Ｌ－16グリッド基本土層・・ 427
第346図　Ｌ－16グリッド小グリッド図・
　　遺物出土状況 …… 428
第347図　Ｌ－16グリッド須恵器（１）…… 429
第348図　Ｌ－16グリッド須恵器（２）…… 430
第349図　Ｌ－16グリッド須恵器（３）…… 431
第350図　Ｌ－16グリッド須恵器（４）…… 432
第351図　Ｌ－16グリッド土師器 …… 435
第352図　Ｌ－16グリッド石製品（１）…… 437
第353図　Ｌ－16グリッド石製品（２）…… 438
第354図　Ｌ－16グリッド臼玉分布図 …… 440
第355図　Ｌ－16グリッド臼玉 …… 441
第356図　Ｌ－16グリッド金属製品 …… 443
第357図　Ｂ区第10・13号井戸跡 …… 446
第358図　Ｂ区第１号溝跡 …… 447
第359図　Ｂ区第１号溝跡出土遺物 …… 447
第360図　Ｂ区第６号溝跡 …… 448
第361図　Ｂ区第６号溝跡出土遺物（１）…… 449
第362図　Ｂ区第６号溝跡出土遺物（２）…… 450
第363図　Ｂ区第６号溝跡出土遺物（３）…… 451
第364図　Ｂ区遺物集中グリッドピット …… 453
第365図　Ｂ区木根 …… 453
第366図　銅鏡の蛍光Ｘ線分析結果 …… 460
第367図　暦年較正結果 …… 464
第368図　テフラ試料の重鉱物組成および
　　火山ガラス比 …… 466
第369図　テフラ …… 466
第370図　重鉱物・軽鉱物 …… 466
第371図　須恵器変遷図（１）…… 469
第372図　須恵器変遷図（２）…… 470
第373図　腹部子勾玉分類模式図 …… 476
第374図　子持勾玉変遷図 …… 476
第375図　第１号遺物集中区画溝推定図 …… 480
第376図　水平痕跡がみられる須恵器甕 …… 482
第377図　八幡山古墳・北大竹遺跡第１号遺物
　　集中出土須恵器 …… 483
第378図　鉄砲山古墳・将軍山古墳出土土器・・ 484

表目次

（第２分冊）

第100表　第１号遺物集中須恵器観察表 …… 234
第101表　第１号遺物集中土師器観察表 …… 242
第102表　第１号遺物集中石製品観察表 …… 251
第103表　第１号遺物集中臼玉観察表 …… 259
第104表　第１号遺物集中金属製品観察表 …… 265
第105表　第２号遺物集中須恵器観察表 …… 310
第106表　第２号遺物集中土師器観察表 …… 335
第107表　第２号遺物集中石製品観察表 …… 361
第108表　第２号遺物集中臼玉観察表 …… 373
第109表　第２号遺物集中金属製品観察表 …… 389
第110表　第３号遺物集中須恵器観察表 …… 408
第111表　第３号遺物集中土師器観察表 …… 413
第112表　第３号遺物集中石製品観察表 …… 420
第113表　第３号遺物集中臼玉観察表 …… 423
第114表　第３号遺物集中金属製品観察表 …… 425
第115表　Ｌ－16グリッド須恵器観察表 …… 433
第116表　Ｌ－16グリッド土師器観察表 …… 436
第117表　Ｌ－16グリッド石製品観察表 …… 439
第118表　Ｌ－16グリッド臼玉観察表 …… 442
第119表　Ｌ－16グリッド金属製品観察表 …… 444
第120表　Ｂ区井戸跡一覧表 …… 446
第121表　Ｂ区第１号溝跡出土遺物観察表 …… 448
第122表　Ｂ区溝跡一覧表 …… 448
第123表　Ｂ区第６号溝跡出土遺物観察表 …… 452
第124表　Ｂ区ピット計測表 …… 453
第125表　非掲載土器点数表 …… 454
第126表　非掲載石製品・金属製品点数表 …… 454
第127表　土器内容物一覧表 …… 455
第128表　測定条件 …… 459
第129表　石製品の蛍光Ｘ線分析結果 …… 459
第130表　合子内土壌の分析結果 …… 462
第131表　放射性炭素年代測定結果 …… 464
第132表　テフラ分析結果 …… 465
第133表　重鉱物組成および火山ガラス比分析結果 …… 466
第134表　須恵器甕一覧表 …… 473
第135表　子持勾玉一覧表 …… 475

写真図版目次

（第２分冊）

図版１　１　調査区全景（垂直）（南東から）
図版２　１　調査区遠景（１）（南東から）
　　２　調査区遠景（２）（北から）
図版３　１　Ａ区全景（１）（南東から）
　　２　Ａ区全景（２）（北東から）
図版４　１　Ａ区第１号竪穴住居跡（南東から）
　　２　Ａ区第４号竪穴住居跡（南西から）
　　３　Ａ区第５号竪穴住居跡（南東から）
　　４　Ａ区第６・９号竪穴住居跡（北西から）
　　５　Ａ区第７号竪穴住居跡（南東から）
　　６　Ａ区第10号竪穴住居跡（南東から）
　　７　Ａ区第11号竪穴住居跡、第12号土壙（北西から）
　　８　Ａ区第13号竪穴住居跡（南東から）
図版５　１　Ａ区第８号竪穴住居跡カマド遺物出土状況（南東から）
　　２　Ａ区第８号竪穴住居跡（南東から）
　　３　Ａ区第15号竪穴住居跡（南西から）
　　４　Ａ区第16号竪穴住居跡検出状況（南東から）
　　５　Ａ区第16号竪穴住居跡（南西から）
図版６　１　Ａ区第17号竪穴住居跡（南東から）
　　２　Ａ区第18号竪穴住居跡（南東から）
　　３　Ａ区第20号竪穴住居跡（南東から）

4　A区第22号竪穴住居跡遺物出土状況（北東から）
5　A区第19号竪穴住居跡（南東から）

図版７
1　A区第１号井戸跡（南西から）
2　A区第５号井戸跡（北から）
3　A区第７号井戸跡（北西から）
4　A区第９号井戸跡（北西から）
5　A区第９号井戸跡遺物出土状況（北西から）

図版８
1　A区第10号井戸跡、AU －24グリッドピット13（南西から）
2　A区第11号井戸跡（北西から）
3　A区第３号溝跡（南西から）
4　A区第２号土壙（南東から）
5　A区第２号土壙遺物出土状況（北東から）
6　A区第５号土壙遺物出土状況（南西から）
7　A区第６号土壙（南東から）
8　A区第７号土壙（北東から）

図版９
1　A区第12号土壙遺物出土状況（北西から）
2　A区第２号竪穴住居跡遺物出土状況（１）（南西から）
3　A区第２号竪穴住居跡遺物出土状況（２）（南から）
4　A区第２号竪穴住居跡遺物出土状況（３）（南東から）
5　A区第２号竪穴住居跡（南西から）

図版10
1　A区第３号竪穴住居跡遺物出土状況（１）（南西から）
2　A区第３号竪穴住居跡遺物出土状況（２）（南西から）
3　A区第12号竪穴住居跡（南西から）
4　A区第12号竪穴住居跡カマド（南西から）
5　A区第１・２号溝跡（北西から）
6　A区第５号溝跡（北東から）
7　A区第11号土壙（北東から）
8　A区第１号鍛冶関連遺構（南東から）

図版11
1　B区全景（１）（南東から）
2　B区全景（２）（北西から）

図版12
1　B区第５号竪穴住居跡（南東から）
2　B区第５号竪穴住居跡遺物出土状況（南東から）

図版13
1　B区第１号竪穴住居跡（南東から）
2　B区第１号竪穴住居跡遺物出土状況（１）（南西から）
3　B区第１号竪穴住居跡遺物出土状況（２）（南東から）
4　B区第２号竪穴住居跡（南西から）
5　B区第６号竪穴住居跡（南西から）
6　B区第８号竪穴住居跡（南西から）
7　B区第８号竪穴住居跡遺物出土状況（南西から）
8　B区第９号竪穴住居跡（南西から）

図版14
1　B区第11号竪穴住居跡（南西から）
2　B区第11号竪穴住居跡遺物出土状況（南西から）
3　B区第12号竪穴住居跡遺物出土状況（南西から）
4　B区第13号竪穴住居跡（南西から）
5　B区第14号竪穴住居跡（南西から）
6　B区第14号竪穴住居跡遺物出土状況（南西から）
7　B区第15号竪穴住居跡遺物出土状況（南西から）
8　B区第15・16号竪穴住居跡（南西から）

図版15
1　B区第16号竪穴住居跡貯蔵穴（北東から）
2　B区第17号竪穴住居跡（１）（南西から）

3　B区第17号竪穴住居跡遺物出土状況（2）（西から）
4　B区第18号竪穴住居跡遺物出土状況（1）（南西から）
5　B区第18号竪穴住居跡遺物出土状況（2）（東から）
6　B区第19号竪穴住居跡（北東から）
7　B区第22・23号竪穴住居跡（南西から）
8　B区第25号竪穴住居跡（南東から）

図版16　1　B区第26号竪穴住居跡遺物出土状況（南東から）
2　B区第30号竪穴住居跡（北西から）
3　B区第１号井戸跡、Ｐ－20グリッドピット８（南東から）
4　B区第３号井戸跡（南東から）
5　B区第５号井戸跡（南西から）
6　B区第７号井戸跡（南東から）
7　B区第８号井戸跡（南西から）
8　B区第11号井戸跡（北東から）

図版17　1　B区第12号井戸跡（北東から）
2　B区第２号溝跡（南西から）
3　B区第３号溝跡（南西から）
4　B区第12号井戸跡、第４号溝跡（北東から）
5　B区第４号溝跡（北西から）
6　B区第４号溝跡遺物出土状況（南西から）
7　B区第３号竪穴住居跡（南東から）
8　B区第３号竪穴住居跡遺物出土状況（南東から）

図版18　1　B区第４号竪穴住居跡（南西から）
2　B区第10号竪穴住居跡（南東から）
3　B区第21号竪穴住居跡（南西から）
4　B区第27号竪穴住居跡（北東から）
5　B区第27号竪穴住居跡木材検出状況（北東から）

図版19　1　B区第１号掘立柱建物跡（1）（南東から）
2　B区第１号掘立柱建物跡（2）（南から）
3　B区第４号井戸跡（南東から）
4　B区第５号溝跡（南西から）
5　B区第２号土壙（北東から）

図版20　1　B区第３号土壙（南西から）
2　B区第４号土壙（北東から）
3　B区第１号土壙（南西から）
4　B区旧河川跡（1）（南東から）
5　B区旧河川跡（2）（南西から）

図版21　1　B区基本土層北東壁（1）（南西から）
2　B区基本土層北東壁（2）（南西から）
3　B区基本土層（南西から）

図版22　1　C区全景（1）（南西から）
2　C区全景（2）（南東から）
3　C区全景（3）（南東から）
4　C区第２号竪穴住居跡（南東から）
5　C区第３号竪穴住居跡（南東から）
6　C区第４号竪穴住居跡（北西から）
7　C区第５号竪穴住居跡（南東から）

図版23　1　C区第５号竪穴住居跡遺物出土状況（南東から）
2　C区第６号竪穴住居跡（南東から）
3　C区第７～９・13・21・23号竪穴住居跡（南西から）
4　C区第７・23号竪穴住居跡、第４号溝跡（南東から）
5　C区第８号竪穴住居跡（南東から）
6　C区第11号竪穴住居跡（南東から）
7　C区第12号竪穴住居跡（南東から）

図版24　1　C区第18号竪穴住居跡（南東から）
2　C区第21号竪穴住居跡（北西から）
3　C区第１号井戸跡（北西から）

4　C区第２号井戸跡、第５号土壙、M－８グリッドピット８（北西から）
5　C区第３号井戸跡、M－８グリッドピット10（北西から）
6　C区第３号井戸跡遺物出土状況（北西から）
7　C区第４号井戸跡（北西から）
8　C区第５号井戸跡（南西から）
図版25　1　C区第５号井戸跡遺物出土状況（北西から）
2　C区第６号井戸跡（南東から）
3　C区第５号溝跡（南東から）
4　C区第８号土壙（北東から）
5　C区第15号竪穴住居跡（北西から）
図版26　1　C区第16号竪穴住居跡（北西から）
2　C区第16号竪穴住居跡遺物出土状況（北西から）
3　C区第１号掘立柱建物跡（北東から）
4　C区第１号溝跡（南東から）
5　C区第４号溝跡（南東から）
6　C区基本土層（南西から）
7　C区基本土層西壁（南東から）
図版27　1　第１号遺物集中出土状況（１）（南東から）
2　第１号遺物集中出土状況（２）（南東から）
図版28　1　第１号遺物集中出土状況（３）（北から）
2　第212図１～10出土状況
3　第212図１～３・６～８出土状況
4　第212図１・６出土状況
5　第212図４・５・９・10出土状況
図版29　1　第１号遺物集中出土状況（４）（南西から）
2　第213図22出土状況
3　第213図23出土状況
4　第212図18出土状況
5　第212図21周囲出土状況
図版30　1　第215図30出土状況（１）
2　第215図30出土状況（２）
3　第227図３出土状況
4　第215図30出土状況（３）
5　第215図30出土状況（４）
図版31　1　第221図１出土状況
2　第221図11出土状況
3　第223図49出土状況
4　第224図57出土状況
5　第215図30断面（１）
図版32　1　第215図30断面（２）
2　第215図30内出土金属製品
3　第237図34出土状況
4　第227図６出土状況
5　第216図31出土状況
図版33　1　第219図35下出土第228図９
2　第228図９出土状況
3　第214図28内出土石製品
4　第230図石製品出土状況
5　第214図28出土状況
図版34　1　第220図36周囲出土状況
2　第214図29出土状況
3　第214図29内出土第230図39・第237図19
4　第230図39・第237図19出土状況
5　第227図１・第229図20出土状況
図版35　1　第227図１出土状況
2　第227図２出土状況
図版36　1　第223図43内出土第228図７
2　第223図43内出土臼玉
図版37　1　第227図３・第229図17出土状況
2　第216図31・第227図４出土状況
図版38　1　第227図４出土状況
2　第227図５出土状況
図版39　1　第228図８出土状況

2　第228図10出土状況
図版40　1　第228図11出土状況
2　第228図12出土状況
図版41　1　第229図16出土状況
2　第229図21出土状況
3　第229図18・23・第230図25出土状況
4　第229図20出土状況
5　第229図22出土状況
6　第231図62出土状況
7　第224図59内出土石製品
8　第222図37内出土臼玉
図版42　1　第230図35出土状況
2　第230図28出土状況
3　第237図１出土状況
4　第237図６出土状況
5　第237図35出土状況
図版43　1　第１号遺物集中出土状況（北東から）
2　第１号遺物集中完掘状況（南東から）
図版44　1　第２号遺物集中出土状況（１）（南東から）
2　第２号遺物集中出土状況（２）（北東から）
図版45　1　第２号遺物集中出土状況（３）（北東から）
2　第２号遺物集中出土状況（４）（北西から）
図版46　1　第２号遺物集中出土状況（５）（南東から）
2　第２号遺物集中出土状況（６）（南から）
図版47　1　第２号遺物集中出土状況（７）（東から）
2　第２号遺物集中出土状況（８）（南西から）
図版48　1　第２号遺物集中南西部出土状況（１）（北東から）
2　第２号遺物集中南西部出土状況（２）（北東から）
図版49　1　第262図74周囲出土状況
2　北東側拡張部出土状況（１）（南東から）
3　北東側拡張部出土状況（２）（南東から）
4　北東側拡張部出土状況（３）（南東から）
5　北東側拡張部出土状況（４）（南東から）
図版50　1　第262図70・71出土状況（１）
2　第262図70・71出土状況（２）
3　第262図70・71出土状況（３）
4　第263図79出土状況
5　第259図43・第262図72出土状況
図版51　1　第263図78出土状況（１）
2　第262図74出土状況（１）
3　第262図74出土状況（２）
4　第263図78出土状況（２）
5　第264図84出土状況
図版52　1　第261図63出土状況
2　第259図32周囲出土状況（１）
3　第259図31出土状況
4　第259図32出土状況
5　第259図32周囲出土状況（２）
図版53　1　第259図35周囲出土状況
2　第261図56周囲出土状況
3　第261図58周囲出土状況
4　第261図59周囲出土状況
5　第261図55出土状況
図版54　1　第268図99出土状況
2　第258図３・18出土状況
3　第258図１・12出土状況（１）
4　第258図１・12出土状況（２）
5　第270図107・第273図113・第275図

117出土状況
図版55　1　第269図105出土状況
2　第269図105内容物
図版56　1　第307図211・216～219出土状況
2　第270図108出土状況
3　第271図111・第274図116出土状況
4　第273図113・第274図116出土状況
5　第273図113出土状況
図版57　1　第275図117・第302図108出土状況
2　第275図117出土状況
3　第270図108・第271図110・111・第274図116出土状況（1）
4　第270図108・第271図110・111・第274図116出土状況（2）
5　第270図108・第271図110・111・第274図116出土状況（3）
6　第290図525出土状況
7　第270図108周囲出土状況
8　第270図108出土状況
図版58　1　第307図212出土状況（1）
2　第267図95内出土石製模造品
3　第307図212出土状況（2）
4　第290図525内容物
5　第289図510内容物（1）
図版59　1　第292図532・第307図215・第313図552～554出土状況
2　第307図214・第311図277～285出土状況
図版60　1　第289図510内容物（2）
2　第289図510内容物（3）
3　第277図32内容物
4　第278図106内容物
5　第280図175内出土第301図59
6　第281図227内容物
7　第282図313内容物
8　第284図411内容物
図版61　1　第282図304内容物
2　第282図314内容物
3　第283図372内容物
4　第289図514内容物
5　第290図517内容物
6　第292図536内容物
7　第278図67内容物
8　第277図23内容物
図版62　1　第270図108周囲出土状況
2　第281図215内容物
3　第277図１・５出土状況
4　第282図320・第283図351出土状況
5　第277図51出土状況
6　第277図37周囲出土状況
7　第277図25・第283図360出土状況
8　第281図253出土状況
図版63　1　第283図354・第287図485・第288図504周囲出土状況
2　第286図467周囲出土状況
図版64　1　第289図511出土状況
2　第287図486周囲出土状況
3　第286図467出土状況
4　第286図468出土状況
5　第299図18周囲出土状況
図版65　1　第299図18出土状況
2　第298図11・第301図70出土状況
図版66　1　第297図３出土状況
2　第275図117下出土第297図４
図版67　1　第297図４出土状況
2　第297図５出土状況
図版68　1　第297図６出土状況
2　第297図９出土状況
図版69　1　第297図２出土状況
2　第298図10出土状況
図版70　1　第298図12出土状況
2　第298図14出土状況
図版71　1　第298図15出土状況
2　第298図17出土状況

図版72　1　第316図１出土状況（1）
　　2　第316図１出土状況（2）
図版73　1　第316図１出土状況（3）
　　2　第316図６出土状況
図版74　1　第319図171出土状況
　　2　第319図184周囲出土状況
　　3　第316図６周囲出土状況
　　4　第319図184出土状況
　　5　第320図191出土状況
図版75　1　第320図227周囲出土状況
　　2　第316図３出土状況
　　3　第317・318図金属製品出土状況
　　4　第317図25出土状況
　　5　第316図７出土状況
図版76　1　第319図169出土状況
　　2　第319図174出土状況
　　3　第320図222出土状況
　　4　第321図243出土状況
　　5　第319図175出土状況
図版77　1　第320図191・第321図262出土状況
　　2　第320図200出土状況
　　3　第321図257出土状況
　　4　第321図287・288出土状況
　　5　第２号遺物集中完掘状況
図版78　1　第３号遺物集中出土状況
　　2　第329図12～14出土状況
　　3　第329図12出土状況
　　4　第329図13出土状況
　　5　第329図14出土状況
図版79　1　第328図11出土状況
　　2　第330図15出土状況（1）
　　3　第330図15出土状況（2）
　　4　第330図15内出土石製品
　　5　第339図22出土状況
図版80　1　第331図16出土状況
　　2　第326図１出土状況
　　3　第326図５出土状況
　　4　第333図１出土状況
　　5　第337図１出土状況
図版81　1　第337図３・第339図17出土状況
　　2　第337図４出土状況
図版82　1　第337図５出土状況
　　2　第337図６出土状況
図版83　1　第337図７出土状況
　　2　第338図８出土状況
図版84　1　第338図10出土状況
　　2　第335図36・37内出土第338図９
図版85　1　第338図13出土状況
　　2　第339図15出土状況
　　3　第339図19出土状況
　　4　第339図25出土状況
　　5　第329図13下出土第339図20
　　6　第339図20出土状況
　　7　第339図21出土状況
　　8　第339図26出土状況
図版86　1　第339図27出土状況
　　2　第339図28出土状況
　　3　第339図29出土状況（1）
　　4　第339図29出土状況（2）
　　5　第340図37出土状況
　　6　第343図７・34・51・62出土状況
　　7　第343図９・30出土状況
　　8　第343図55出土状況
図版87　1　第344図73出土状況
　　2　第344図71出土状況
　　3　第344図72出土状況
　　4　第343・344図金属製品出土状況
　　5　第344図75出土状況
図版88　1　Ｌ－16グリッド出土状況（1）
　　（北西から）
　　2　Ｌ－16グリッド出土状況（2）
　　（北東から）
　　3　Ｌ－16グリッド出土状況（3）
　　（南東から）

4　第347図15出土状況
5　第347図16出土状況
6　第352図２出土状況
7　第352図６出土状況
8　木根（1）（南西から）
9　木根（2）（南東から）
図版89　1　第10号井戸跡
2　第13号井戸跡
3　第１号溝跡
4　Ｌ－16グリッドピット
5　Ｊ－14グリッドピット（1）
6　Ｊ－14グリッドピット（2）
7　第６号溝跡北東壁面（1）
8　第６号溝跡
図版90　1　第６号溝跡北東壁面（2）
2　第６号溝跡出土状況
図版91　1　Ａ区第１号竪穴住居跡
2　Ａ区第４号竪穴住居跡
図版92　1　Ａ区第５号竪穴住居跡
2　Ａ区第６号竪穴住居跡
図版93　1　Ａ区第７号竪穴住居跡
2　Ａ区第８号竪穴住居跡
図版94　1　Ａ区第11号竪穴住居跡
2　Ａ区第13号竪穴住居跡
図版95　1　Ａ区第16号竪穴住居跡
2　Ａ区第17号竪穴住居跡
図版96　1　Ａ区第19号竪穴住居跡
2　Ａ区第20号竪穴住居跡
図版97　1　Ａ区第22号竪穴住居跡
2　Ａ区第２・７・９・15号井戸跡
3　Ａ区第３ａ・ｂ号溝跡
4　Ａ区第２号土壙
5　Ａ区第５・７・９号土壙
6　Ａ区第12号土壙
図版98　1　Ａ区第２号竪穴住居跡（1）
2　Ａ区第２号竪穴住居跡（2）
図版99　１～４　Ａ区第２号竪穴住居跡
5　Ａ区第３号竪穴住居跡
図版100　1　Ａ区第12号竪穴住居跡
2　Ａ区第３号井戸跡
3　Ａ区第１・２・５号溝跡
図版101　1　Ｂ区第１号竪穴住居跡
2　Ｂ区第２号竪穴住居跡
図版102　1　Ｂ区第５号竪穴住居跡
2　Ｂ区第６号竪穴住居跡
図版103　1　Ｂ区第８号竪穴住居跡
2　Ｂ区第９号竪穴住居跡
図版104　1　Ｂ区第11号竪穴住居跡
2　Ｂ区第12号竪穴住居跡
図版105　1　Ｂ区第13号竪穴住居跡
2　Ｂ区第14号竪穴住居跡
図版106　1　Ｂ区第15号竪穴住居跡
2　Ｂ区第16号竪穴住居跡
図版107　1　Ｂ区第17号竪穴住居跡
2　Ｂ区第18号竪穴住居跡（1）
図版108　1　Ｂ区第18号竪穴住居跡（2）
2　Ｂ区第18号竪穴住居跡（3）
図版109　1　Ｂ区第18号竪穴住居跡（4）
2　Ｂ区第26号竪穴住居跡
図版110　1　Ｂ区第11・12号井戸跡
2　Ｂ区第３号溝跡（1）
3　Ｂ区第３号溝跡（2）
図版111　1　Ｂ区第３号溝跡（3）
2　Ｂ区第３号竪穴住居跡
3　Ｂ区第４号竪穴住居跡
図版112　1　Ｂ区第10号竪穴住居跡
2　Ｂ区第20号竪穴住居跡
3　Ｂ区第30号竪穴住居跡
図版113　1　Ｂ区第４号井戸跡
２～４　Ｂ区第４号溝跡
5　Ｂ区Ｎ－17グリッド
図版114　1　Ｃ区第５号竪穴住居跡
2　Ｃ区第７号竪穴住居跡
図版115　1　Ｃ区第８号竪穴住居跡（1）

2　C区第８号竪穴住居跡（２）
図版116　１　C区第14・17号竪穴住居跡
2　C区第20号竪穴住居跡
図版117　１　C区第３号井戸跡
2　C区第５号井戸跡（１）
3　C区第５号井戸跡（２）
4　C区第５号井戸跡（３）
5　C区第５号井戸跡（４）
図版118　１～４　第１号遺物集中
図版119　１～７　第１号遺物集中
図版120　１～８　第１号遺物集中
図版121　１・２　第１号遺物集中
図版122　１・２　第１号遺物集中
図版123　１　第１号遺物集中
図版124　１・２　第１号遺物集中
図版125　１～18　第１号遺物集中
図版126　１～18　第１号遺物集中
図版127　１～17　第１号遺物集中
図版128　１・２　第１号遺物集中
図版129　１～８　第１号遺物集中
図版130　１～５　第１号遺物集中
図版131　１・２　第１号遺物集中
図版132　１～３　第１号遺物集中
図版133　１～５　第１号遺物集中
図版134　１　第１号遺物集中
図版135　１～13　第２号遺物集中
図版136　１～14　第２号遺物集中
図版137　１～８　第２号遺物集中
図版138　１～８　第２号遺物集中
図版139　１～５　第２号遺物集中
図版140　１～５　第２号遺物集中
図版141　１～６　第２号遺物集中
図版142　１・２　第２号遺物集中
図版143　１・２　第２号遺物集中
図版144　１・２　第２号遺物集中
図版145　１・２　第２号遺物集中
図版146　１～５　第２号遺物集中
図版147　１～４　第２号遺物集中
図版148　１・２　第２号遺物集中
図版149　１・２　第２号遺物集中
図版150　１～４　第２号遺物集中
図版151　１　第２号遺物集中
図版152　１・２　第２号遺物集中
図版153　１・２　第２号遺物集中
図版154　１～５　第２号遺物集中
図版155　１～３　第２号遺物集中
図版156　１・２　第２号遺物集中
図版157　１・２　第２号遺物集中
図版158　１・２　第２号遺物集中
図版159　１・２　第２号遺物集中
図版160　１・２　第２号遺物集中
図版161　１～３　第２号遺物集中
図版162　１～20　第２号遺物集中
図版163　１～５　第２号遺物集中
図版164　１～８　第２号遺物集中
図版165　１～８　第２号遺物集中
図版166　１～15　第２号遺物集中
図版167　１～８　第２号遺物集中
図版168　１～８　第２号遺物集中
図版169　１～４　第２号遺物集中
図版170　１・２　第２号遺物集中
図版171　１・２　第２号遺物集中
図版172　１・２　第２号遺物集中
図版173　１・２　第２号遺物集中
図版174　１・２　第２号遺物集中
図版175　１・２　第２号遺物集中
図版176　１～18　第２号遺物集中
図版177　１～18　第２号遺物集中
図版178　１～16　第２号遺物集中
図版179　１～10　第２号遺物集中
図版180　１・２　第２号遺物集中
3　３Ｄモデル
4　X線３Ｄ
図版181　１～８　第２号遺物集中

図版182　1～5　第2号遺物集中
図版183　1～3　第3号遺物集中
図版184　1～3　第3号遺物集中
図版185　1・2　第3号遺物集中
図版186　1・2　第3号遺物集中
図版187　1　第3号遺物集中
図版188　1・2　第3号遺物集中
図版189　1・2　第3号遺物集中
図版190　1　第3号遺物集中
図版191　1　第3号遺物集中
図版192　1～10　第3号遺物集中
図版193　1～10　第3号遺物集中
図版194　1～9　第3号遺物集中
図版195　1～5　第3号遺物集中
図版196　1～3　第3号遺物集中
図版197　1～11　L－16グリッド
図版198　1・2　L－16グリッド
図版199　1・2　第1号溝跡
　　3～11　第6号溝跡
図版200　1　第1号遺物集中出土位置復元（東から）
　　2　第2号遺物集中出土位置復元（西から）
　　3　第3号遺物集中出土位置復元（北から）

Ⅶ　遺物集中の調査

1　遺物集中の概要

遺物集中とした地点は３箇所確認された。これらの地点は、遺物が多量に出土している地点と、間に遺物が希薄な地点が位置することから、遺物が多量に出土している範囲ごとに区分した。

また、それぞれの地点で出土遺物に時期差が認められることから、全てが同時に併存し機能していたわけではないと思われるが、一方で、各遺物集中間で、少ないながら土器の接合ができたことから、同時併存していたかの検討を要する。

本遺跡と同じく、古墳時代から飛鳥時代にかけての時期にあたる大量の遺物が集積された遺跡は、日本各地で確認されている。全体的な傾向としては、多量の土器類とともに石製模造品、臼玉、金属製品、遺跡によっては木製品が出土している。このような多量の遺物を有する遺跡の性格は祭祀やそれに付帯する宴（直会）に関わる性格を有するとみられている。

本遺跡からは木製品は出土しなかったが、他の遺物構成の大枠は同じで、多量の土器類とともに石製模造品、臼玉、金属製品が出土している。そのことから、本遺跡の３箇所の遺物集中も祭祀にまつわる遺跡である可能性が高いといえる。

しかし、遺跡の性格付けについては、総合的な分析に基づいて判断すべきであることから、まずは、事実記載として大量の遺物が出土したその状況や、出土した遺物自体について取り扱う。

第189～200図にかけて、遺物の出土状況をカラーで掲載した。本遺跡の特徴として、他の遺物が集積した遺跡と比べて、須恵器の量が多いという点が挙げられることから、カラー図版で須恵器を水色、土師器を黄色で示した。

７世紀代の遺物を主体とする第１号遺物集中及び第３号遺物集中では、完形率の高い須恵器の甕を規則的に並べ、その周囲に小型品の須恵器とともに、土師器の坏や甕などが並べられている。

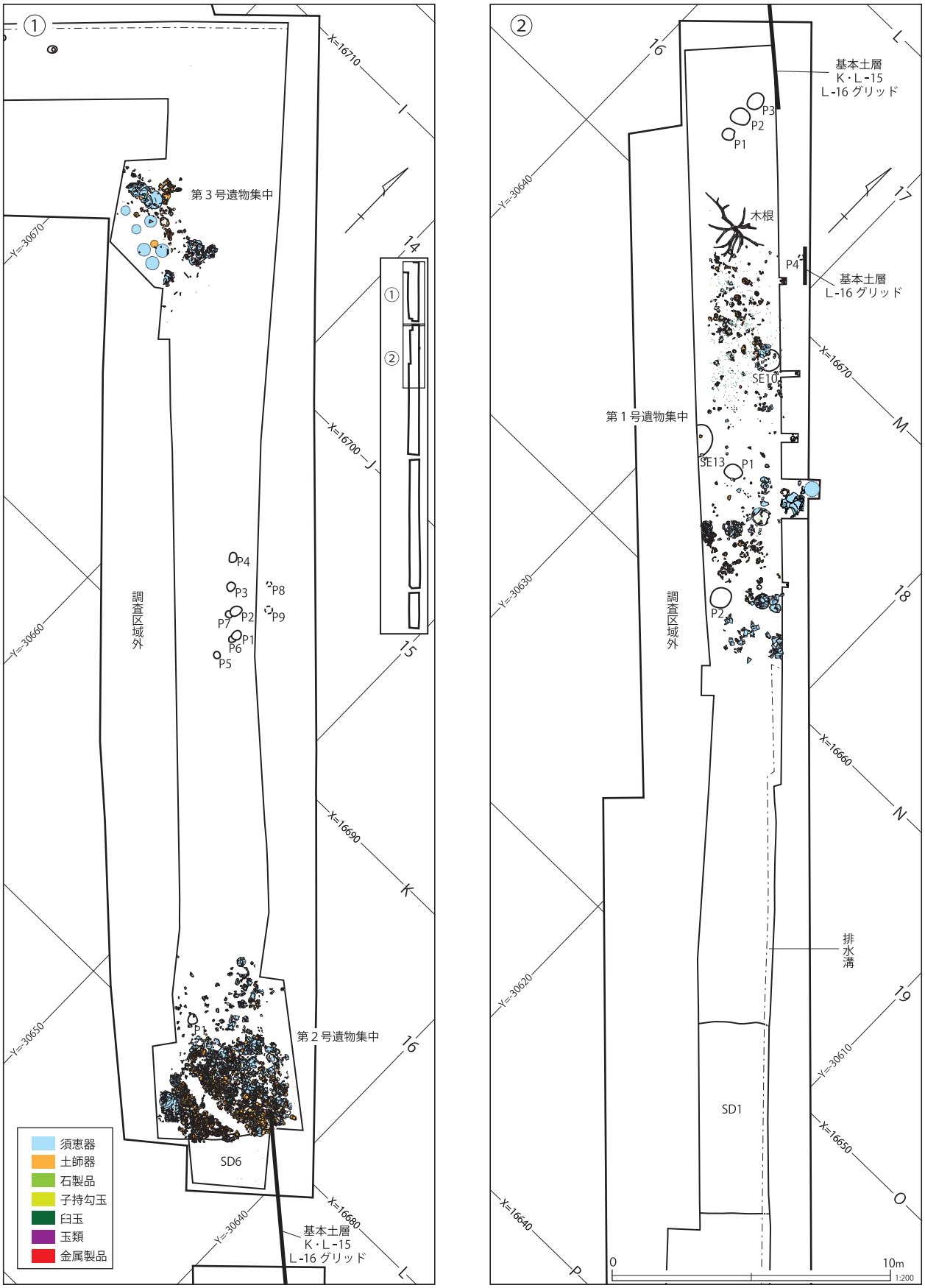
対して、第２号遺物集中は６世紀代の遺物が主体となって構成されている。第１号遺物集中や第３号遺物集中と比べて遺物量が非常に多く、規則的な様子などは認められず、雑然とした様相にある。第198図に須恵器を器種ごとに色分けした。大甕は１点のみだが、中型や小型の甕が多く、脚付壺や横瓶、高坏なども多く、古墳時代後期の須恵器の基本的な器種組成が揃っている。

土器類以外では、石製模造品とともにまとまった量の子持勾玉が出土している。３箇所の遺物集中いずれからも出土している。合計45点出土しており、これだけの量の子持勾玉が一つの遺跡から出土した事例は類を見ない。

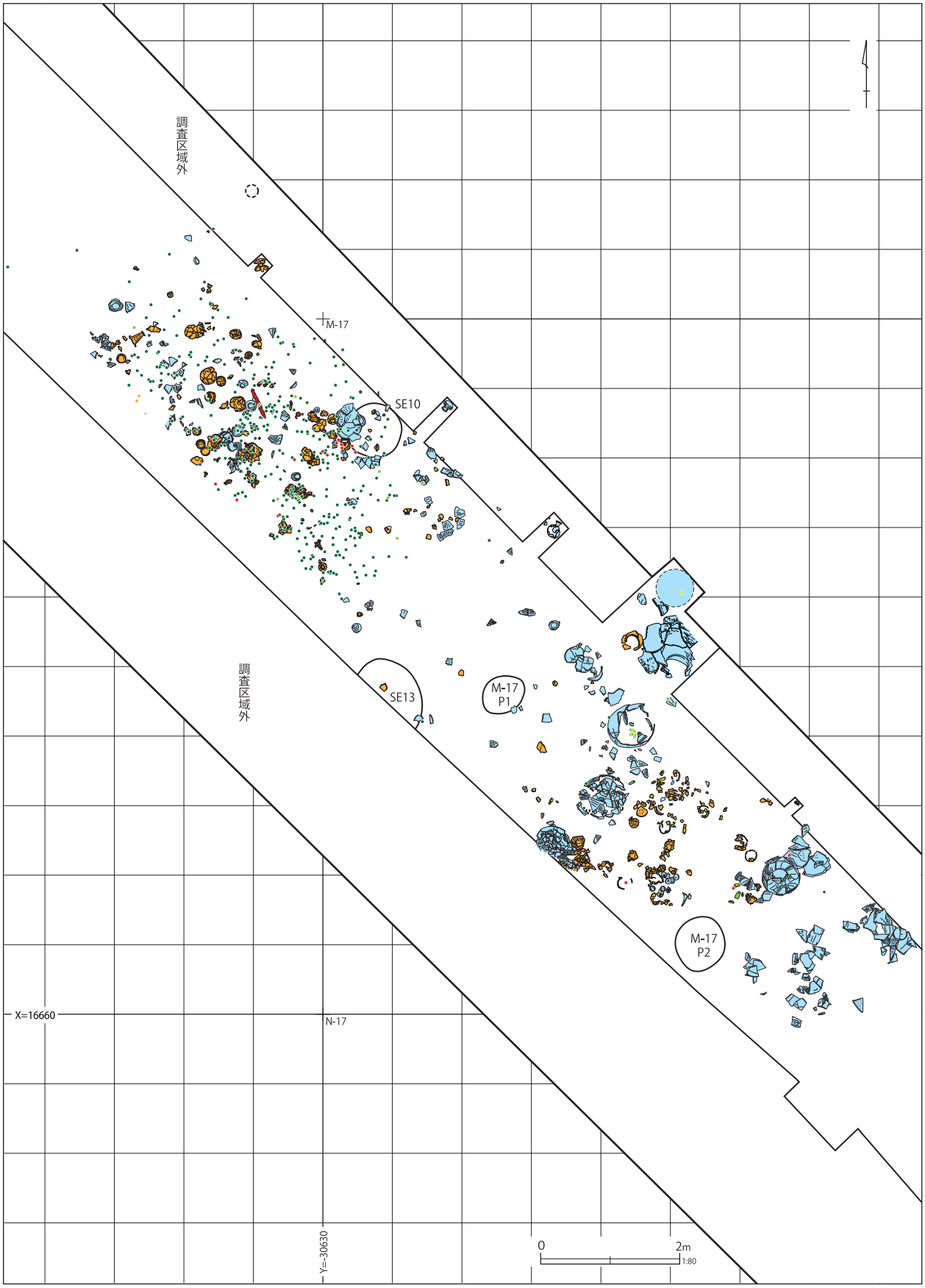
金属製品も豊富に出土している。基本的な構成は各遺物集中で大きく変わらず、鉄鏃と鉄製模造品が多量に出土し、ほかに鉄刀や鉄鉾、刀子、鉄製円盤などが出土している。鉄鏃は長頸三角形や片刃のものが主体を占めるが、中には、関西などに類例を求められるタイプの鉄鏃も少量ながら出土している。鉄製模造品は武器や農工具を模したもので、実用品ではない。また、これだけの量がまとまって出土している事例は、あまりみられない。

第２号遺物集中からは単鳳環頭大刀の柄頭が出土している。単鳳環頭大刀の多くが古墳の副葬品としての出土である。混入品や不時発見などの資料を除いて、古墳の副葬品以外からの出土事例はほぼみられない。

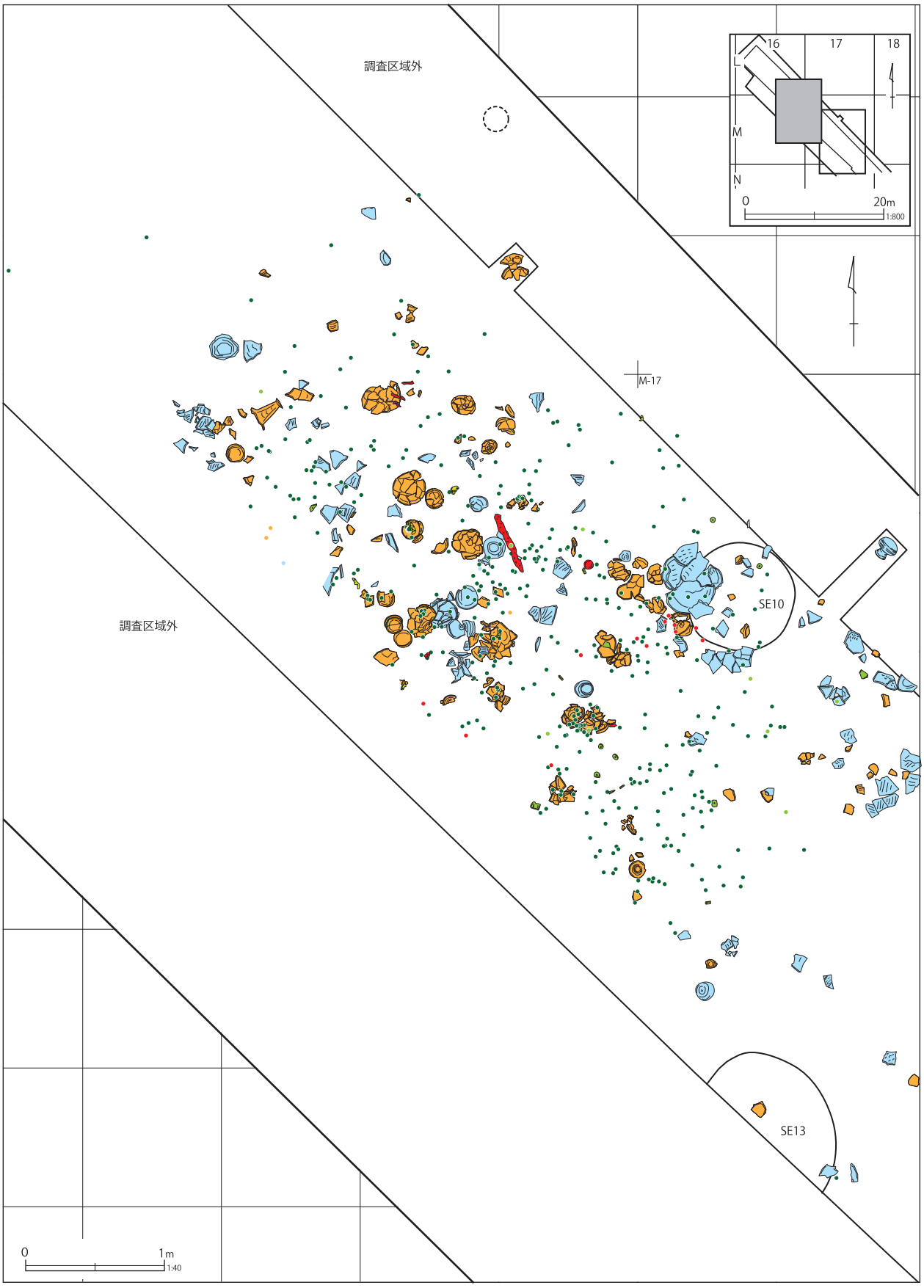
本遺跡で検出された遺物集中は、このような特徴的な遺物を多数有する。祭祀に関連した性格を有するものなのか、であるならば、その主宰者の性格や目的などについては、これらの遺物の検討の上で位置づけられよう。



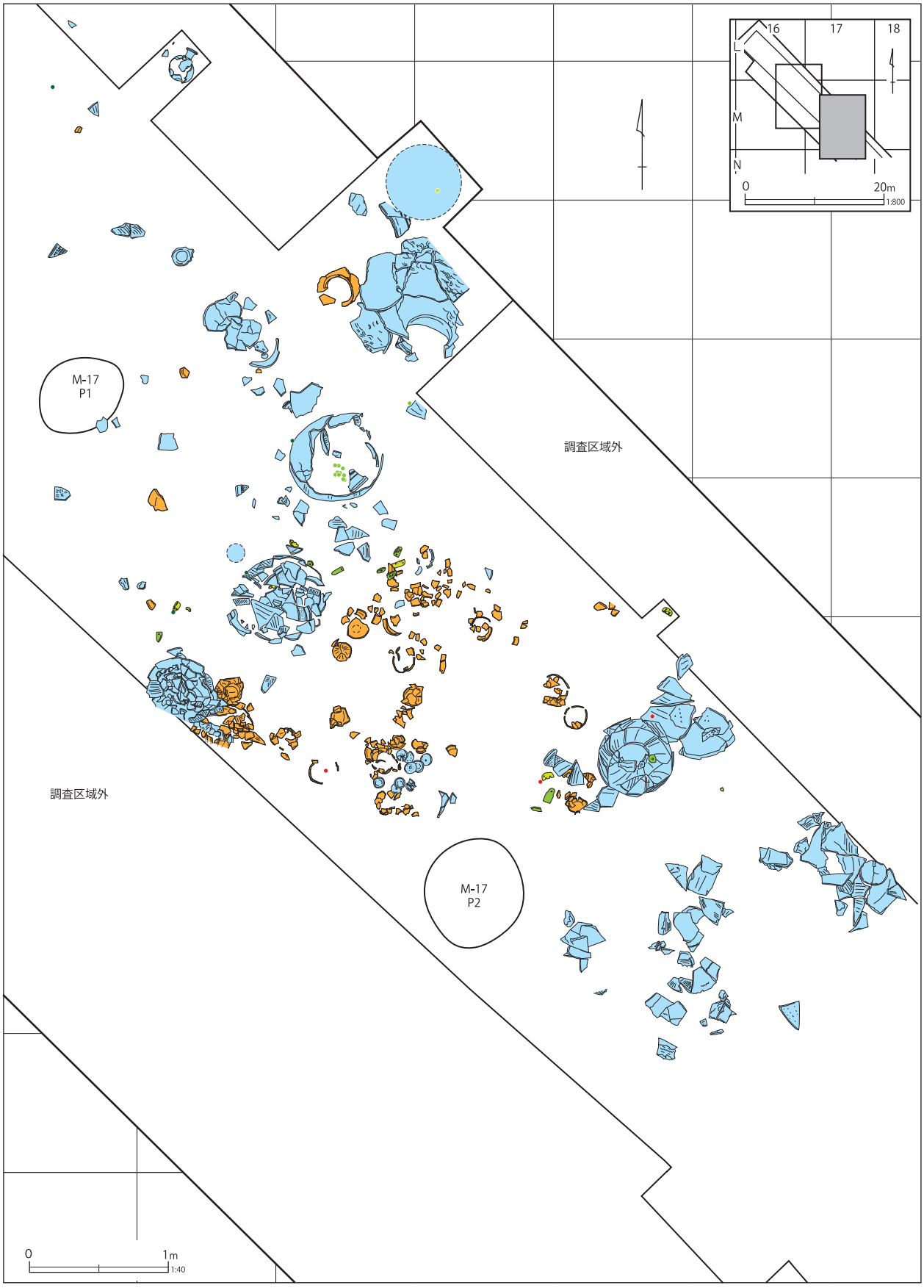
第189図　第１～３号遺物集中全体図



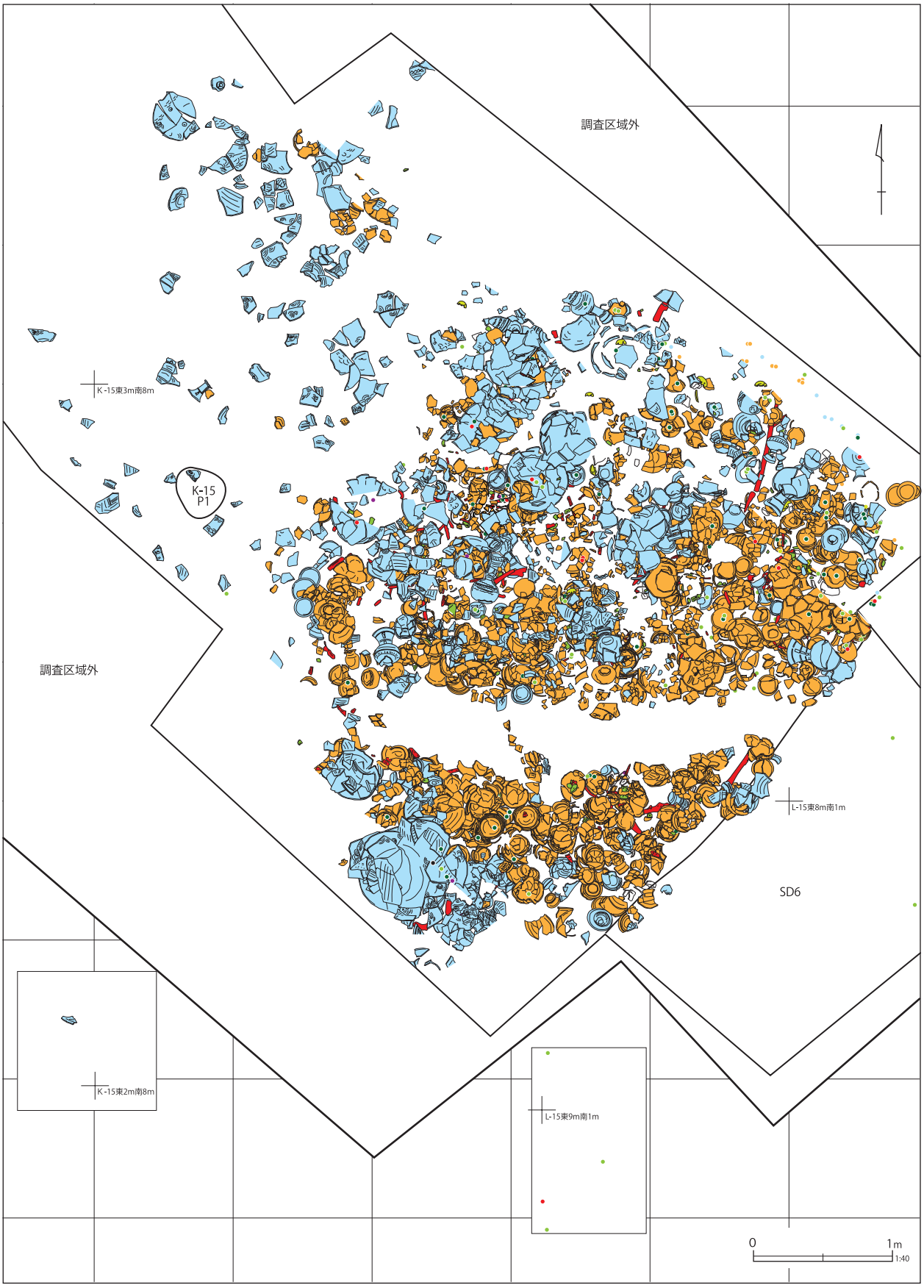
第190図　第１号遺物集中全体図



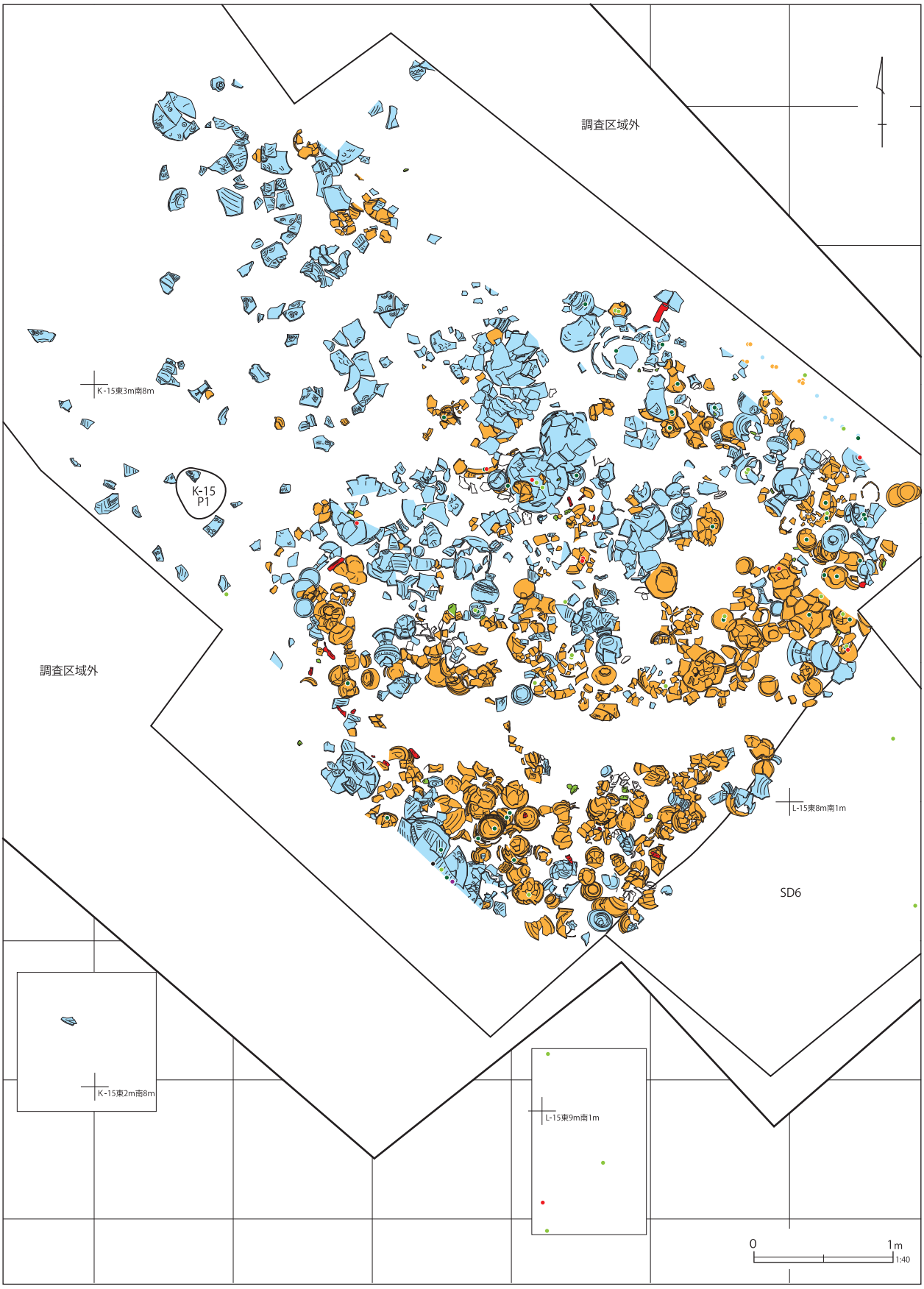
第191図　第１号遺物集中分割図（１）



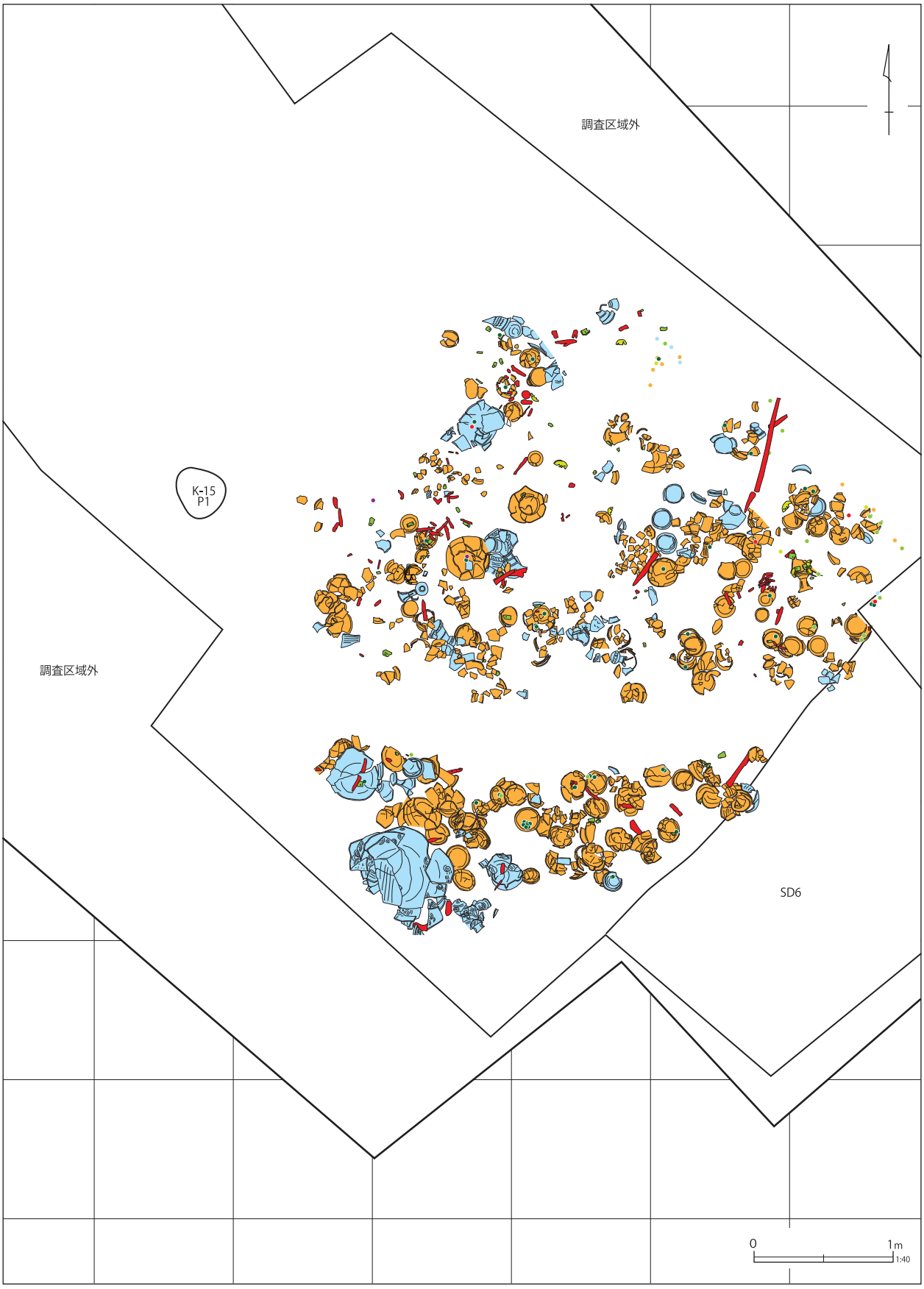
第192図　第１号遺物集中分割図（２）



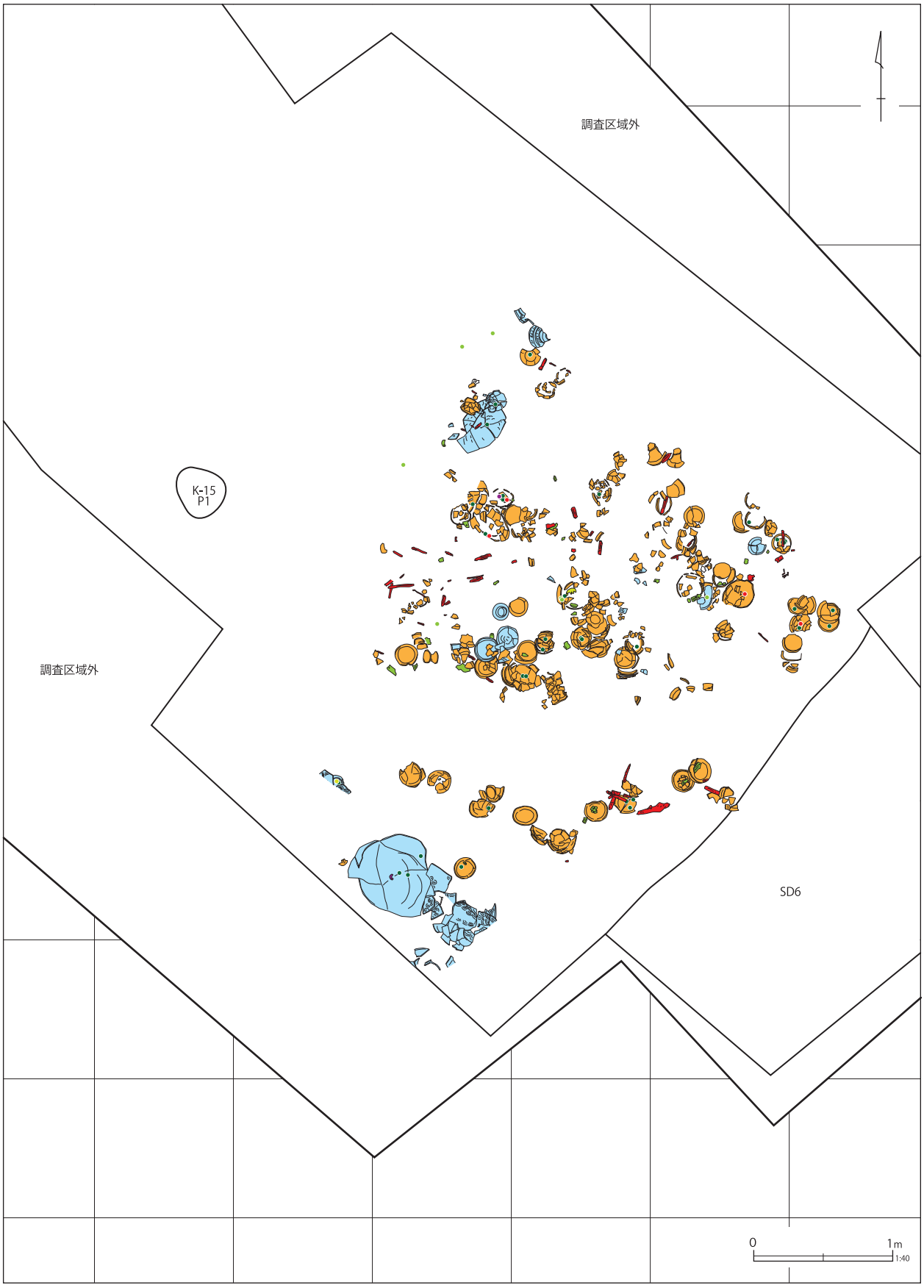
第193図　第２号遺物集中全体図



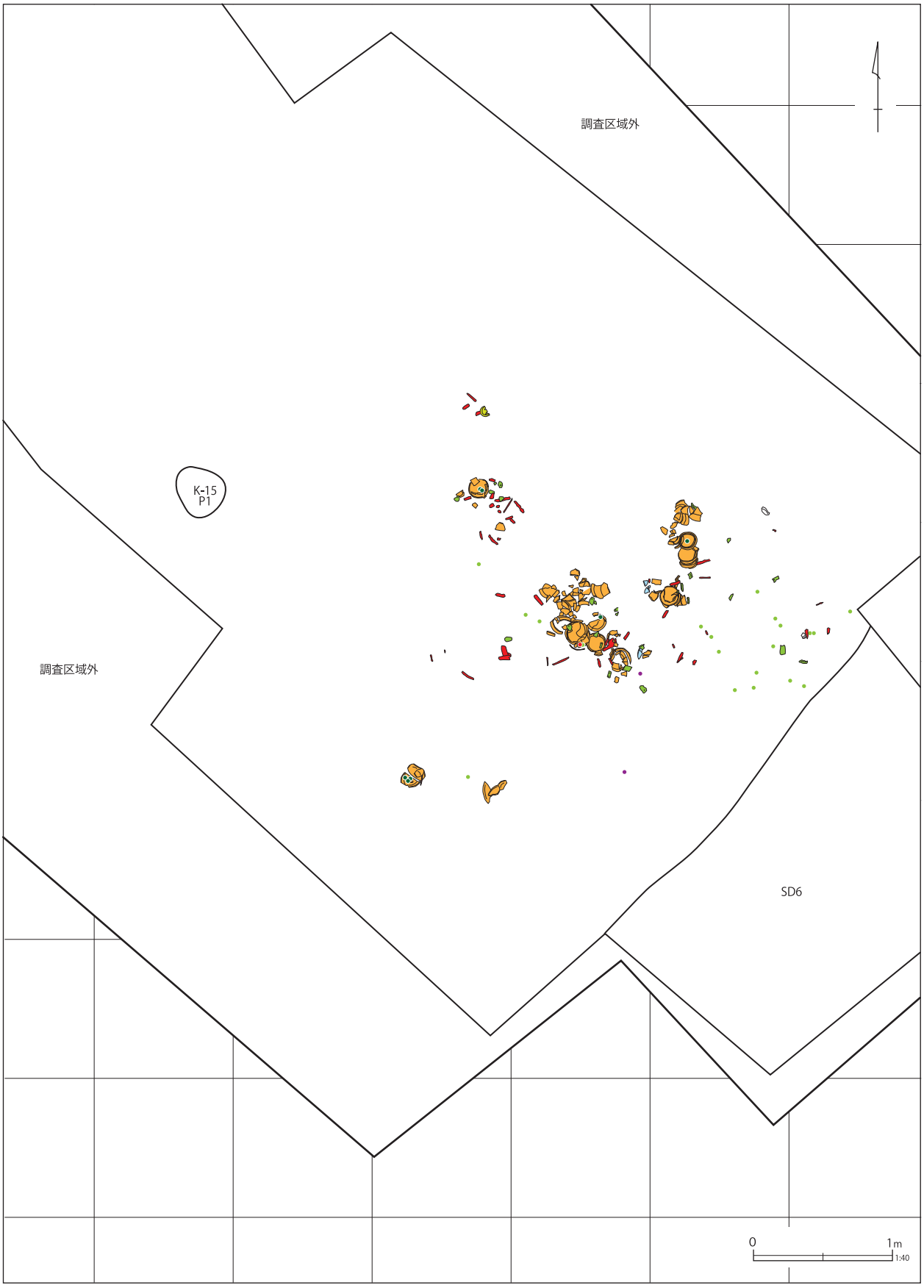
第194図　第２号遺物集中１面全体図



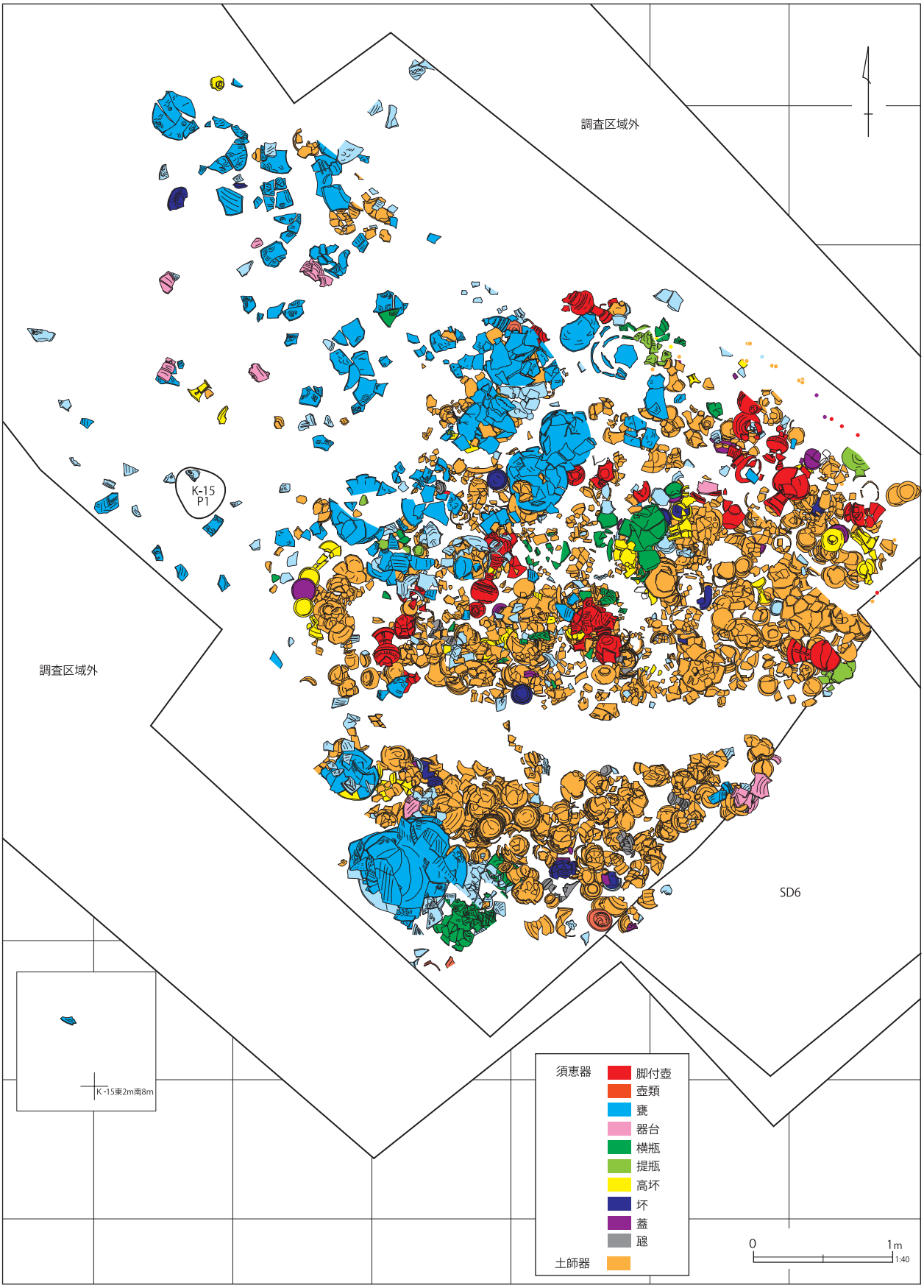
第195図　第２号遺物集中２面全体図



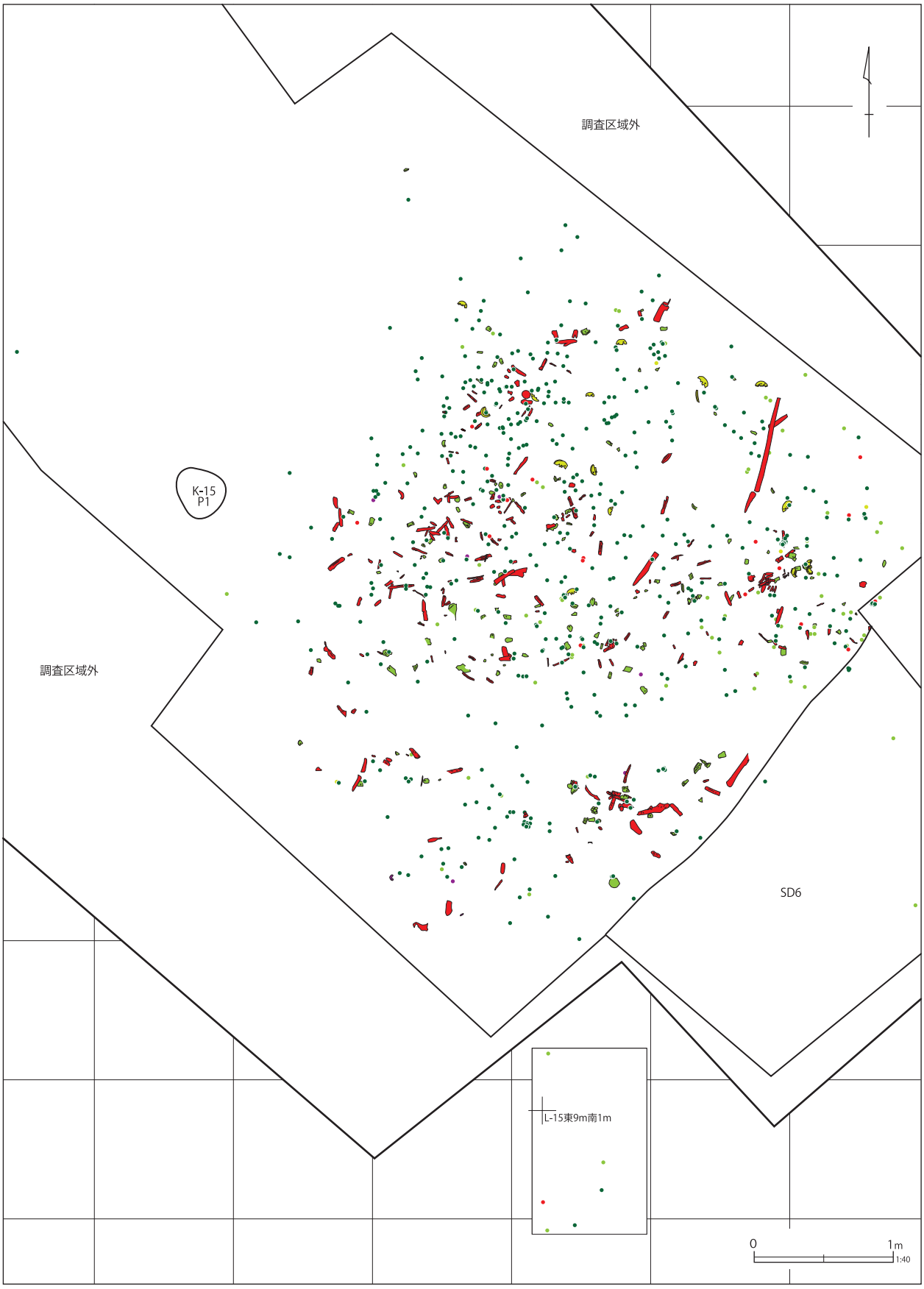
第196図　第２号遺物集中３面全体図



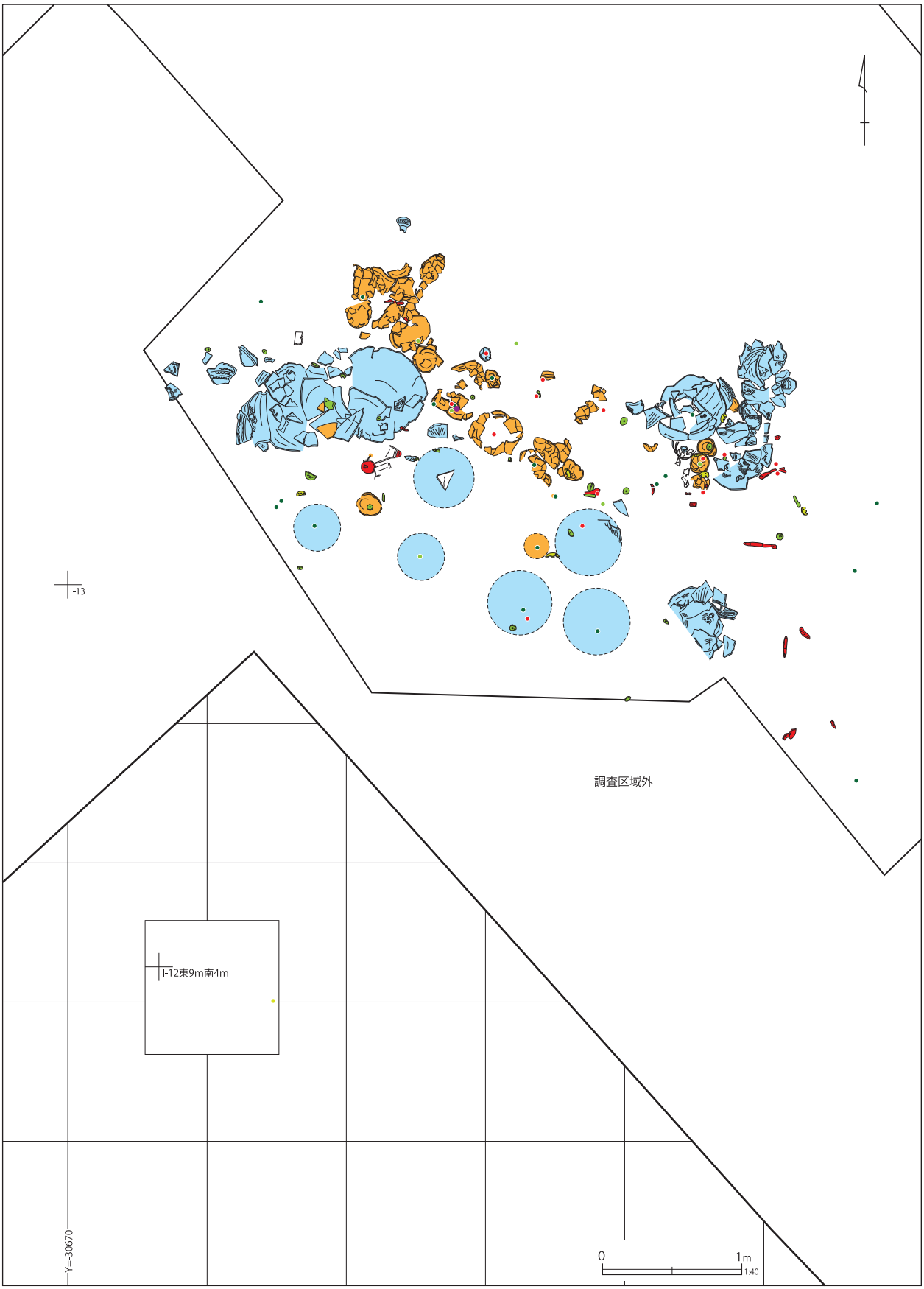
第197図　第２号遺物集中４面全体図



第198図　第２号遺物集中須恵器分類図



第199図　第２号遺物集中石製品・金属製品分布図



第200図　第３号遺物集中全体図

2　遺物集中の遺構と遺物

（1）第1号遺物集中

第1号遺物集中はＢ2区の北西側、Ｌ・Ｍ－16、Ｍ・Ｎ－17グリッドを中心として検出された。調査区域外の北東側及び南西側にかけて広がっている可能性が高い。調査区域外への広がりは不明であるが、検出された北西方向から南東方向にかけては約16mに収まる。検出された範囲では、遺物の出土様相や出土する遺物の時期から、大別して2地点に区分けすることが可能である。南東側を第1号遺物集中①、北西側を第1号遺物集中②とする。

第1号遺物集中①は、完形率の高い須恵器甕が規則的に配置され、その周辺に小型の土器類や子持勾玉、石製模造品が出土している。その一方で臼玉の出土量は極めて少ない。金属製品も多くはないが、須恵器甕の中から鉄製円盤が出土している。時期は須恵器などの年代から、概ね7世紀中頃の時期に収まる。

第1号遺物集中②では、第1号遺物集中①と異なり、完形率の高い須恵器甕が配置された様子は認められない。また、破片資料が多く、土器類の時期も6世紀後半から7世紀中葉にかけてと幅が広い。

子持勾玉や石製模造品とともに臼玉が大量に出土している。また、金属製品は鉄刀、鉄鉾、鉄鏃の武器類などとともに小型海獣葡萄鏡が1面出土している。

遺物出土状況（第201図～第211図）

第208図上段は第212図1～10の出土状況である。小グリッドｊ－10・11、ｋ－10・11にかけて位置する。1～10は坏蓋と坏身が合子状に5セット出土している。

1箇所にまとまってはいるが、規則的に配置されていたという状況ではなく、第212図1と6の坏身セット上に7の坏身が重なり、その坏身と2の蓋がずれて重なり、さらにその上に3と8の坏身セットが重なっている。

また、わずかだが高低差があり、坏身の出土標高をみても、最も高い地点から出土した9が15.887m、最も低い地点から出土した6が15.831mと0.056m（5.6㎝）の高低差がある。

このことから、仮に並べて使用したとしても、そのままの位置を保ってはおらず、その後、何らかの理由で動いていることになる。付近から第225図67の土師器甕などとともにまとまって出土していることから、これらの土師器と同時にこの場所に持ち込まれたとみられる。

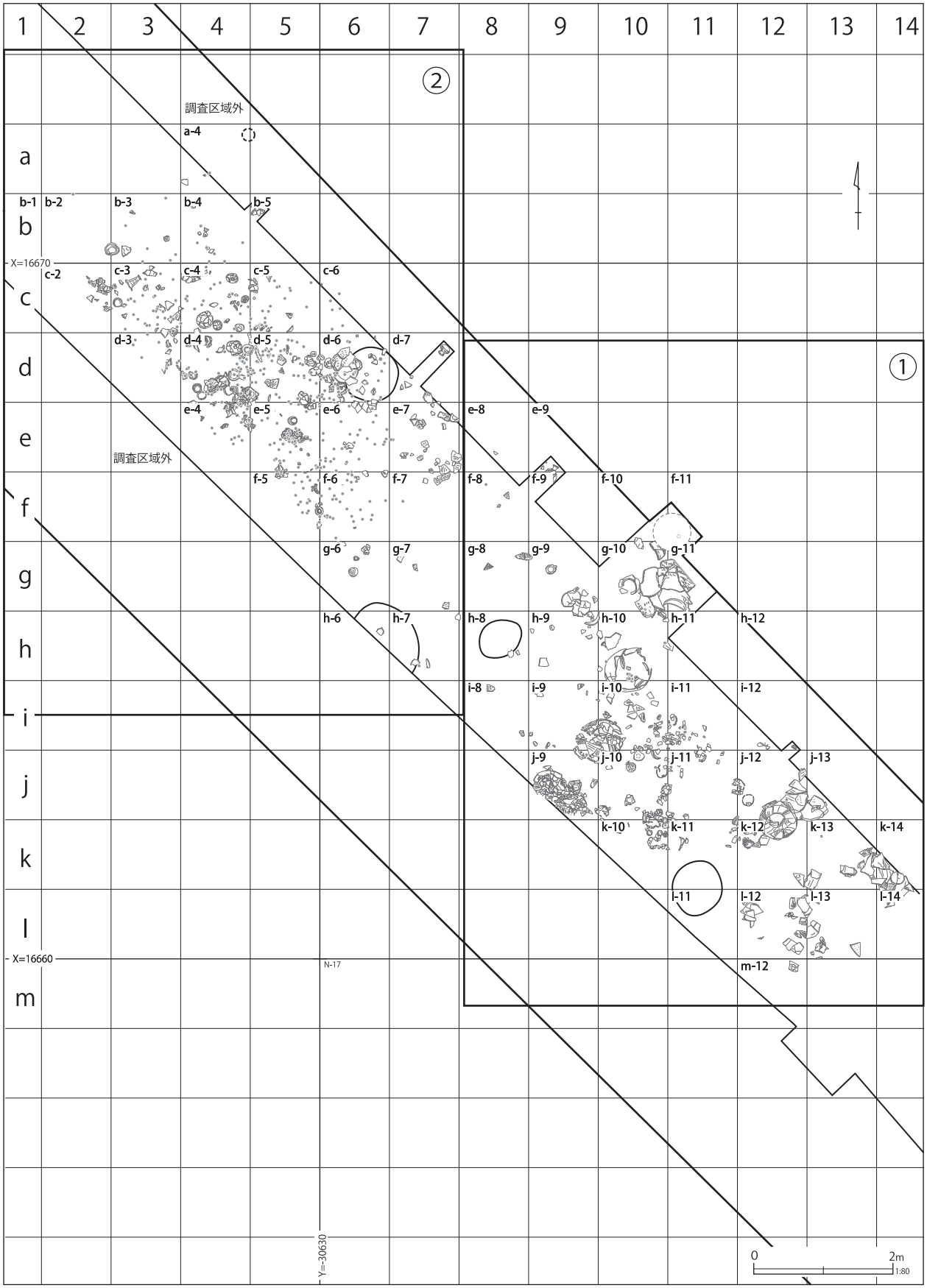
第1号遺物集中①で出土した須恵器甕の配列は、北から順にやや東に振れながら、第214～220図35・33・37と34・28・31の甕が並列に並び、30の甕が28の甕から南東へ約2.4mの地点に位置し、隣接する32の甕は3箇所に破片が分散している。それぞれの甕同士の間隔は、30と32の甕以外は約0.40～0.50m前後である。

第208図下段は第214図29と第216図31の須恵器甕とその周辺遺物の出土状況である。

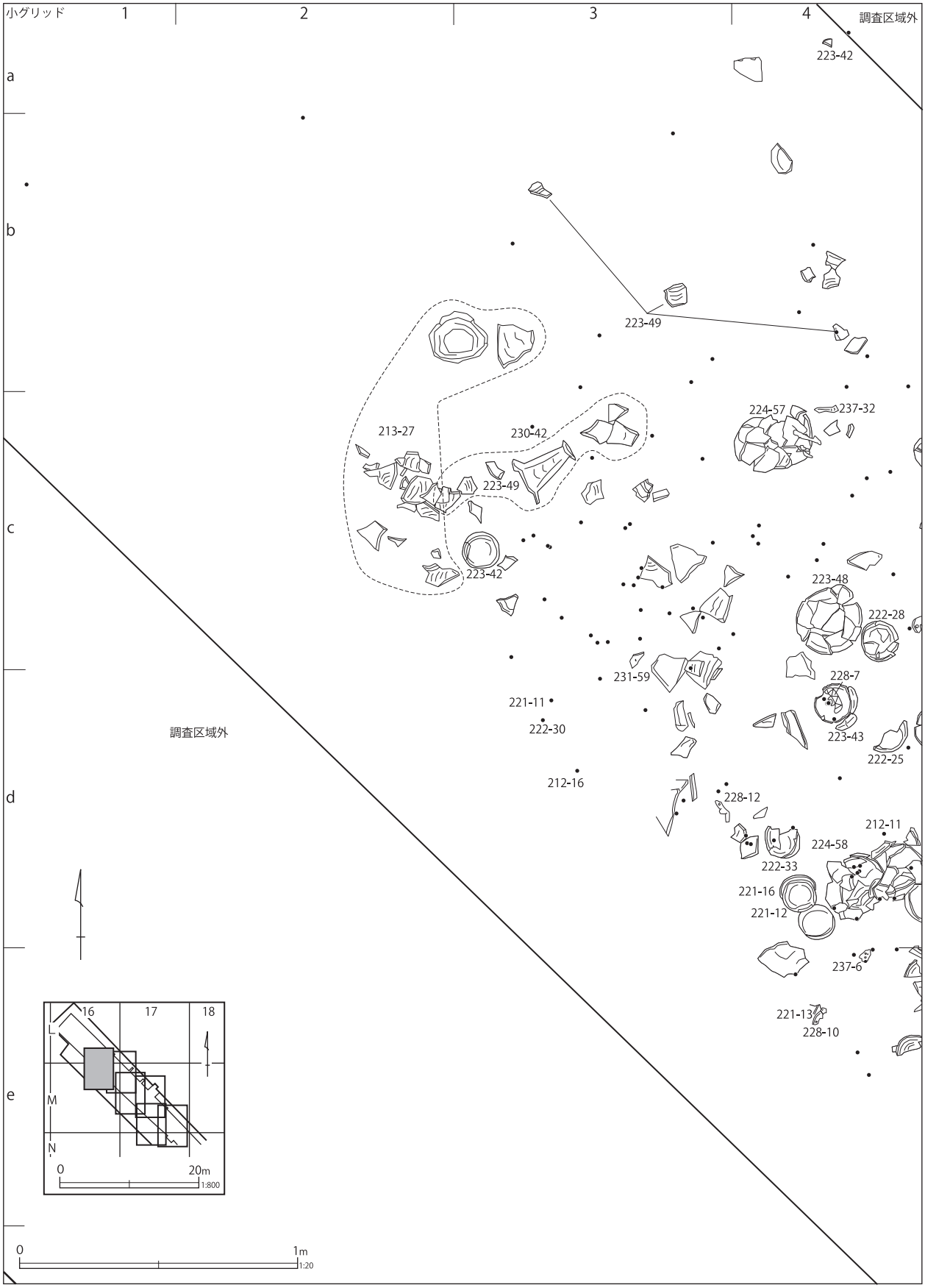
29の須恵器甕は調査区南西壁付近から出土している。上半部がそのまま押し潰されたように下半部内に破片が崩れ落ちていた。下半部及び底部は据え置かれた状態であった。掘方を掘って甕の下半部を据えている。

内面見込み部分より第230図39の有孔円板と第237図19の鉄製紡錘車の紡輪部と小石2点が出土している。石製と鉄製の中心に孔をもつ円板状の製品が出土していることから、意図的に甕の中に納めたとみることができる。

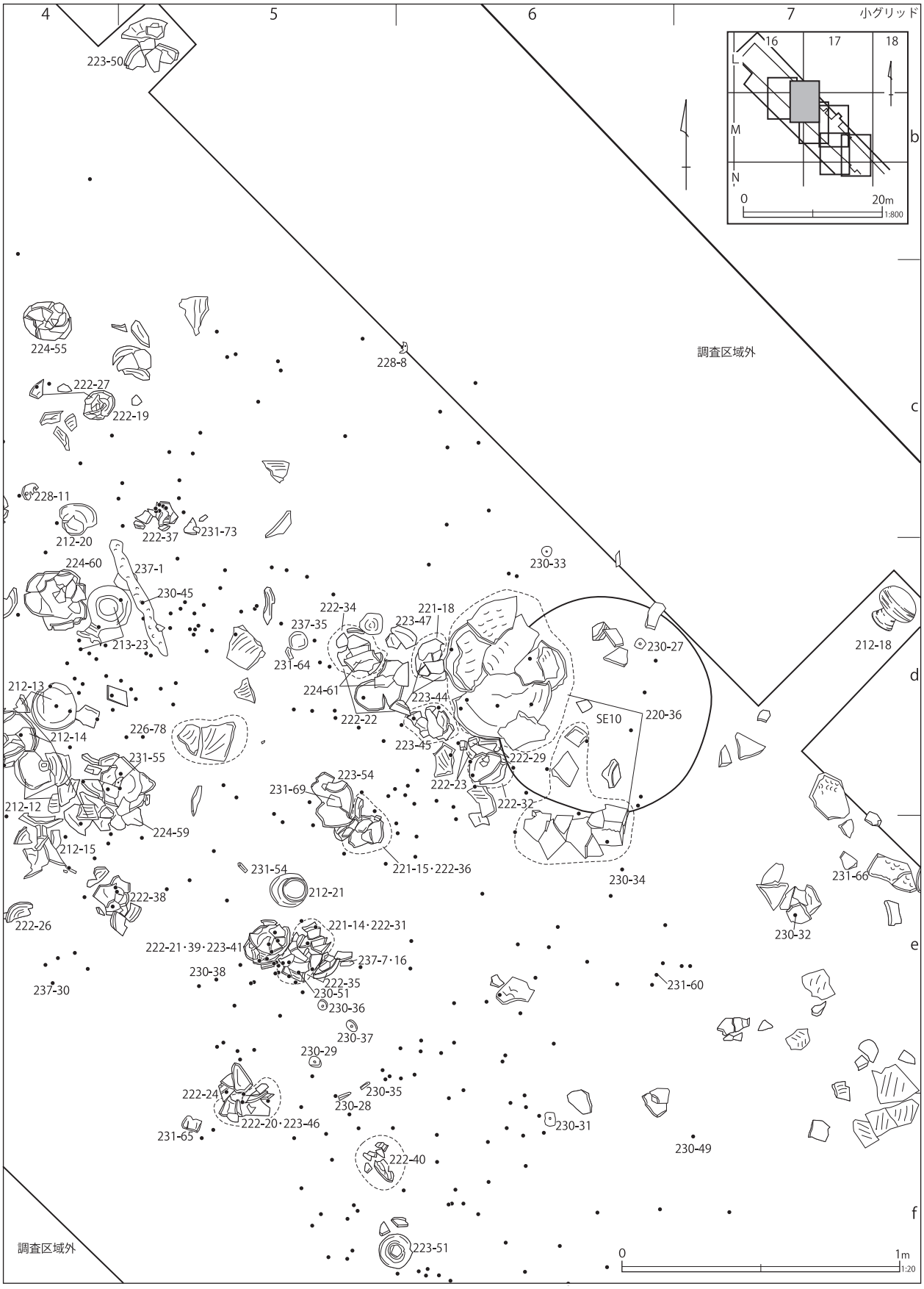
第216図31の須恵器甕は第214図29の須恵器甕より北東に約0.50mの場所に位置する。29の須恵器甕と同様に上半部がそのまま押し潰されたように下半部内に破片が崩れ落ちていた。下半部及び底部は据え置かれた状態であった。掘方を掘って甕の下半部を据えている。内面より第227図6の子



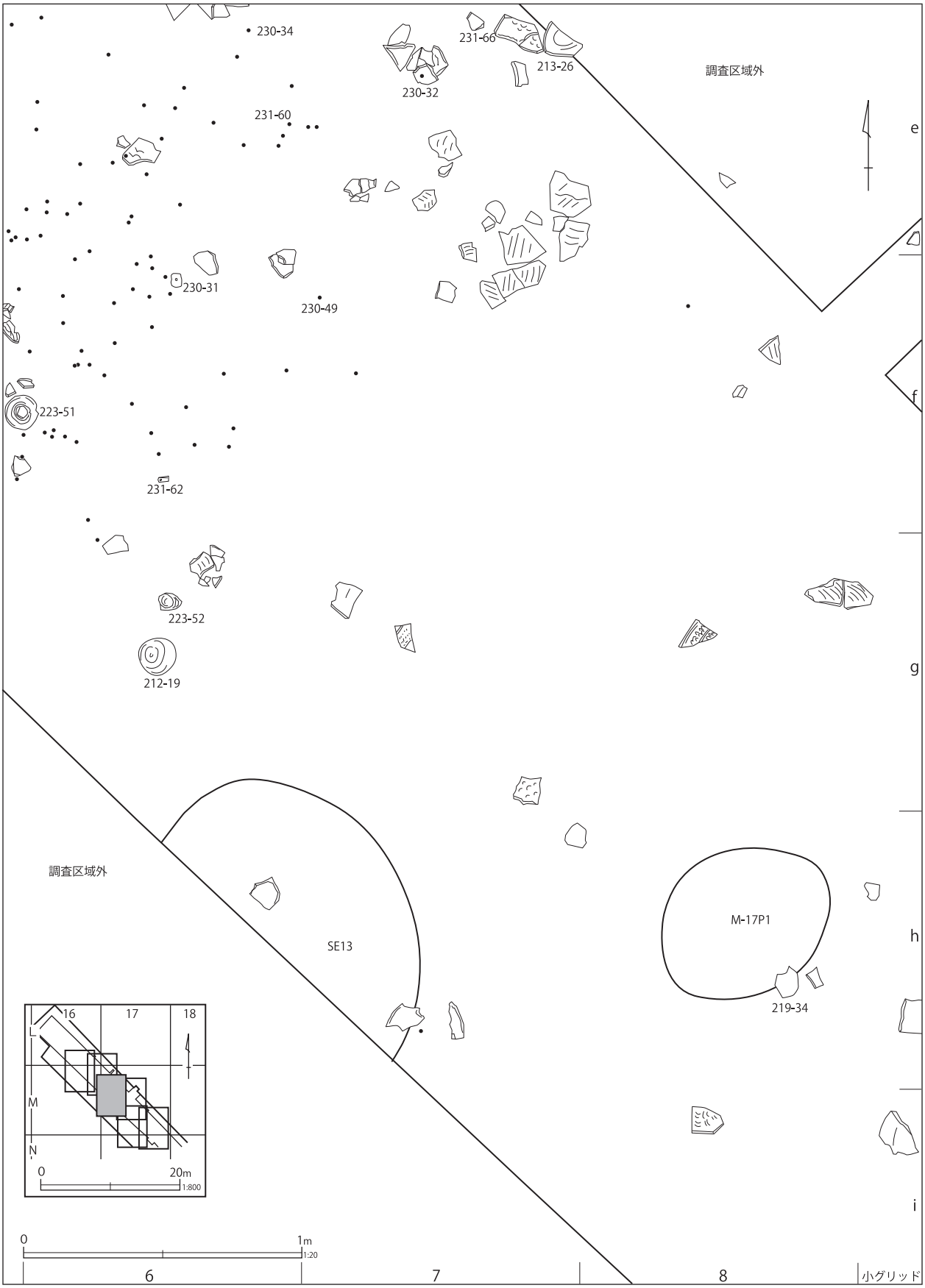
第201図　第１号遺物集中小グリッド図



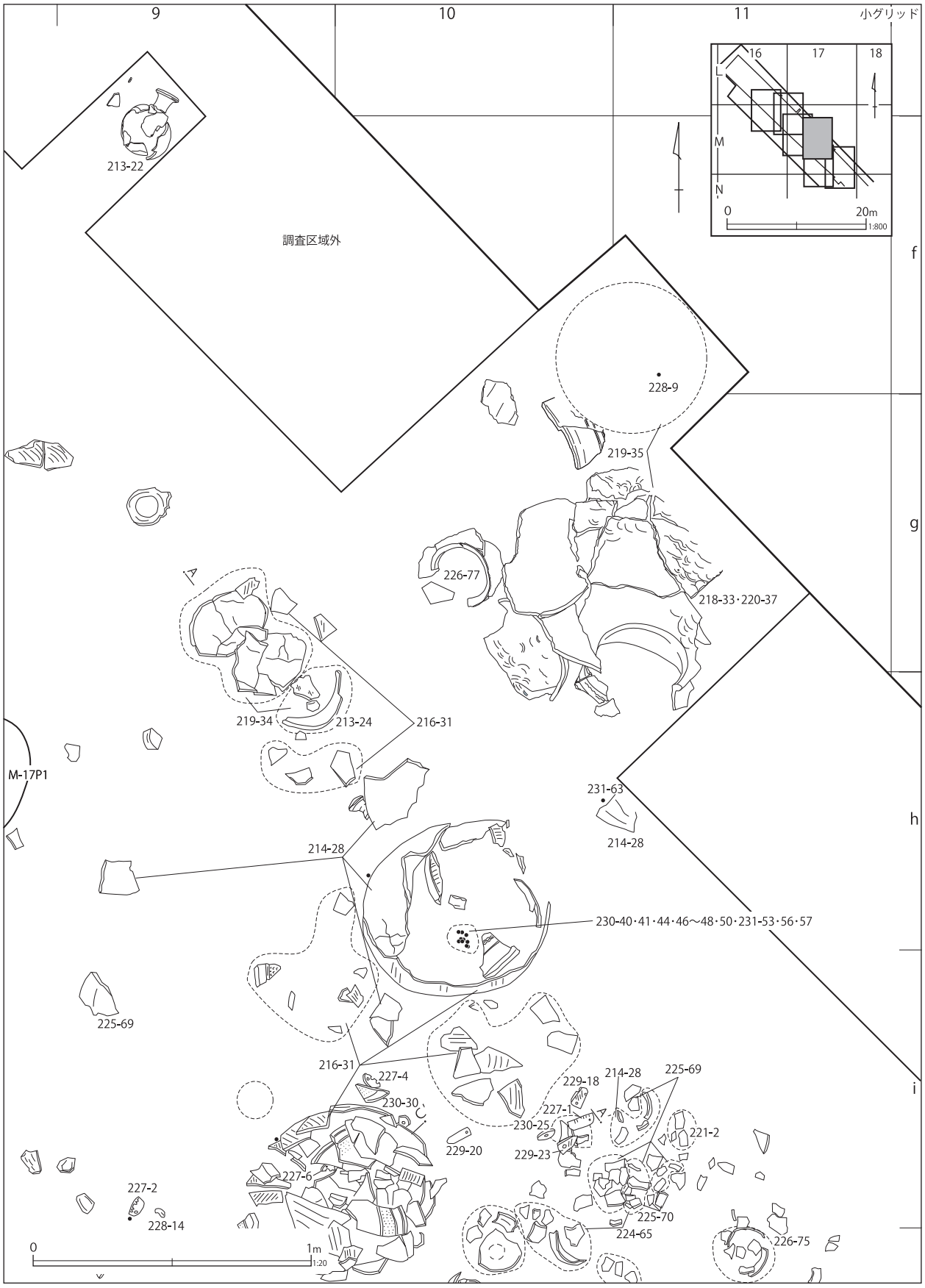
第202図　第１号遺物集中分割図（１）



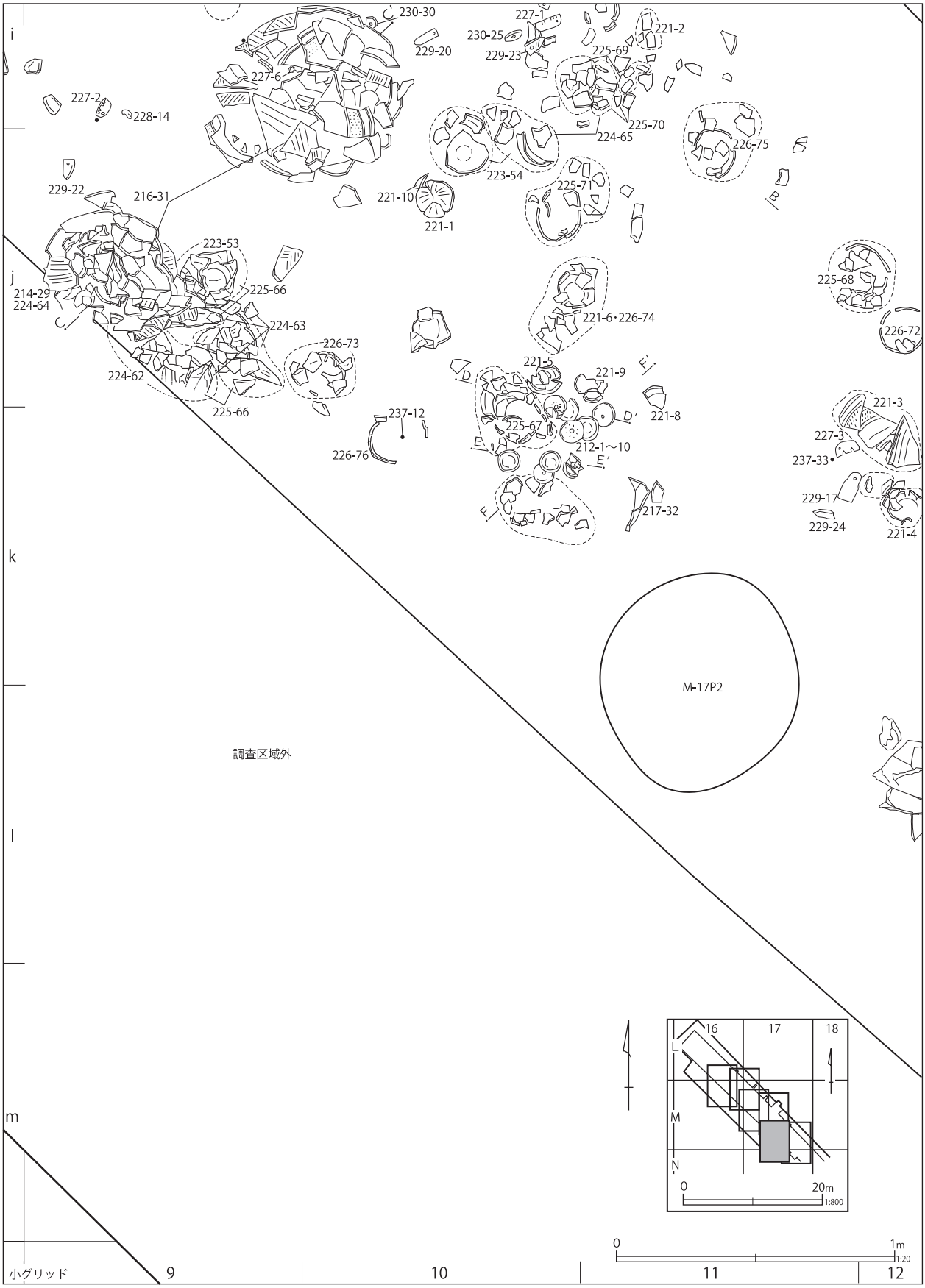
第203図　第１号遺物集中分割図（２）



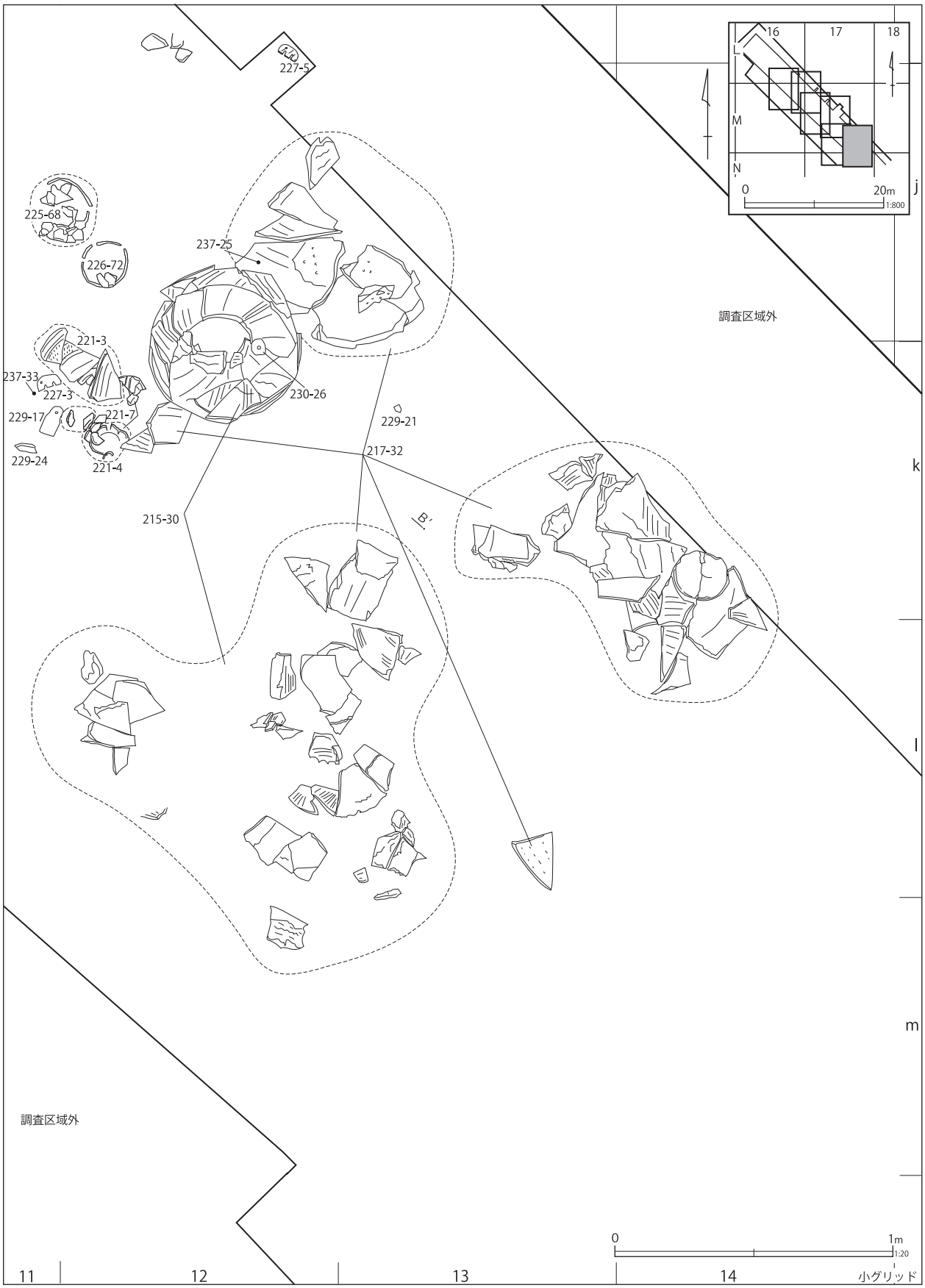
第204図　第１号遺物集中分割図（３）



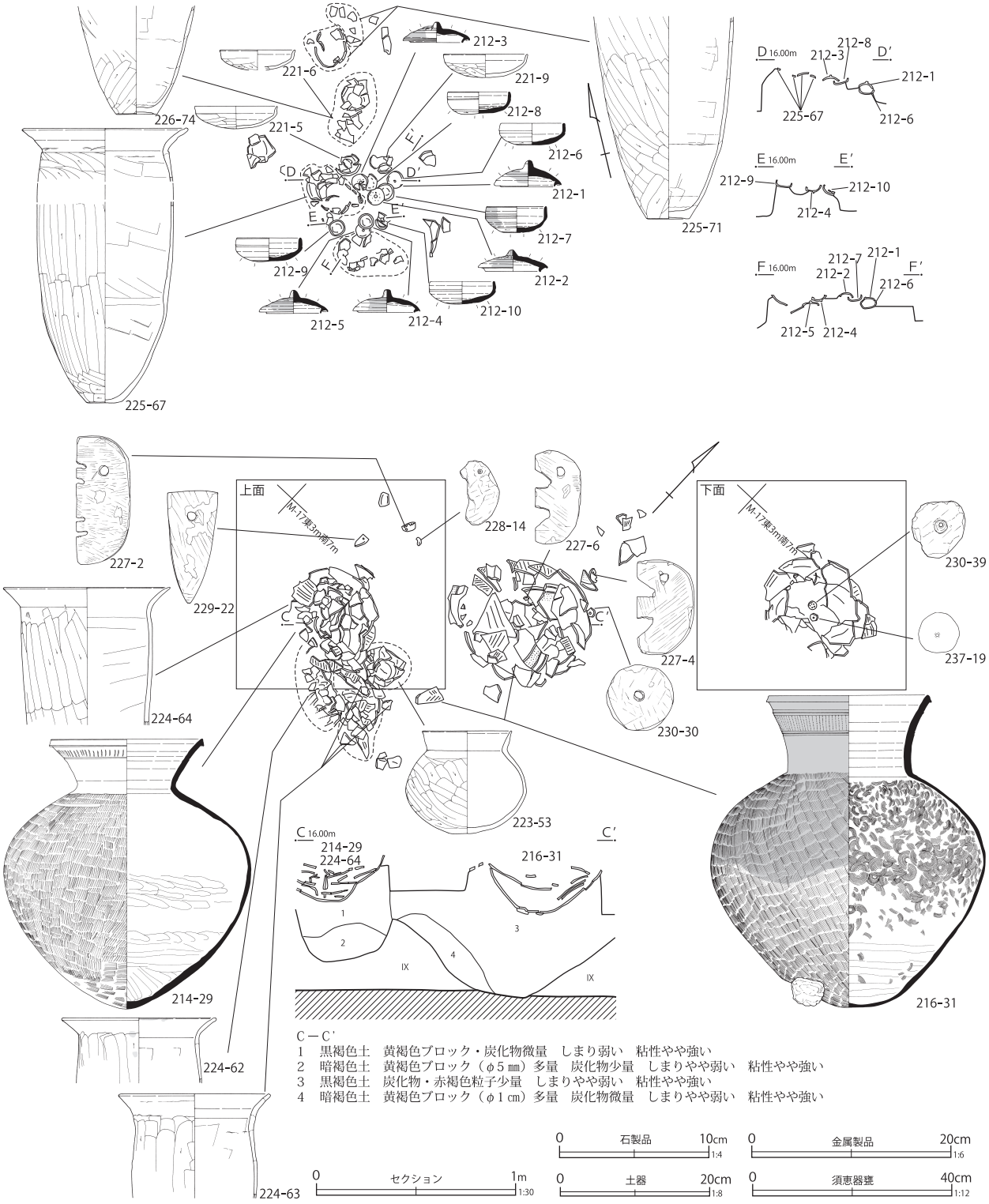
第205図　第１号遺物集中分割図（４）



第206図　第１号遺物集中分割図（５）



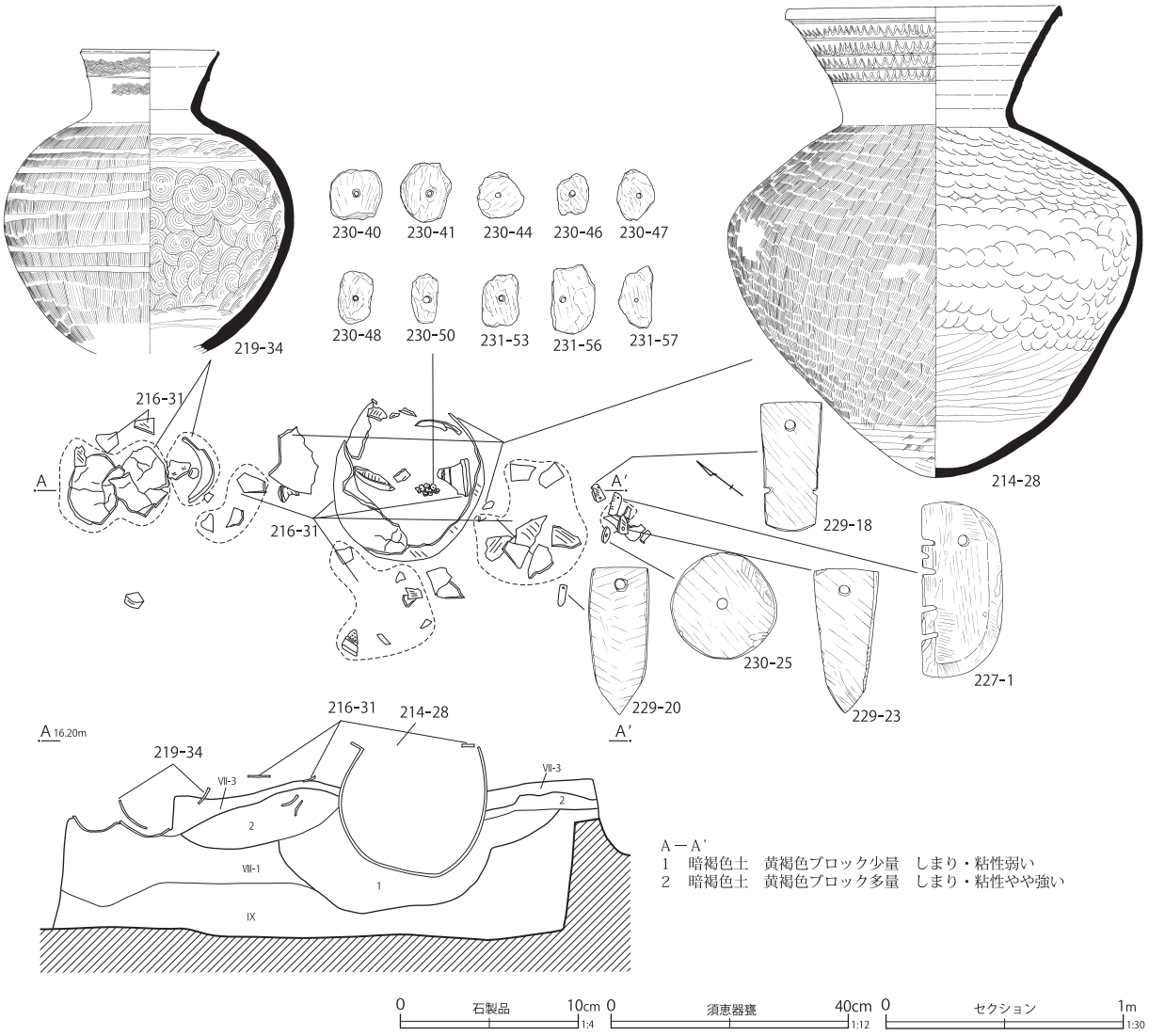
第207図　第１号遺物集中分割図（６）



第208図　第１号遺物集中遺物出土状況（１）

持勾玉が出土している。この子持勾玉は退化傾向が進んだタイプになり、31の須恵器甕と共伴していたことが確実であるため、年代特定の定点資料となる。

また、周囲から第227図４の子持勾玉、第230図30の有孔円板が出土している。他に29の甕や31の甕周辺からは第227図２の子持勾玉や第228図14の勾玉形、第229図22の剣形といった石製模造品な



第209図　第１号遺物集中遺物出土状況（２）

どが出土している。

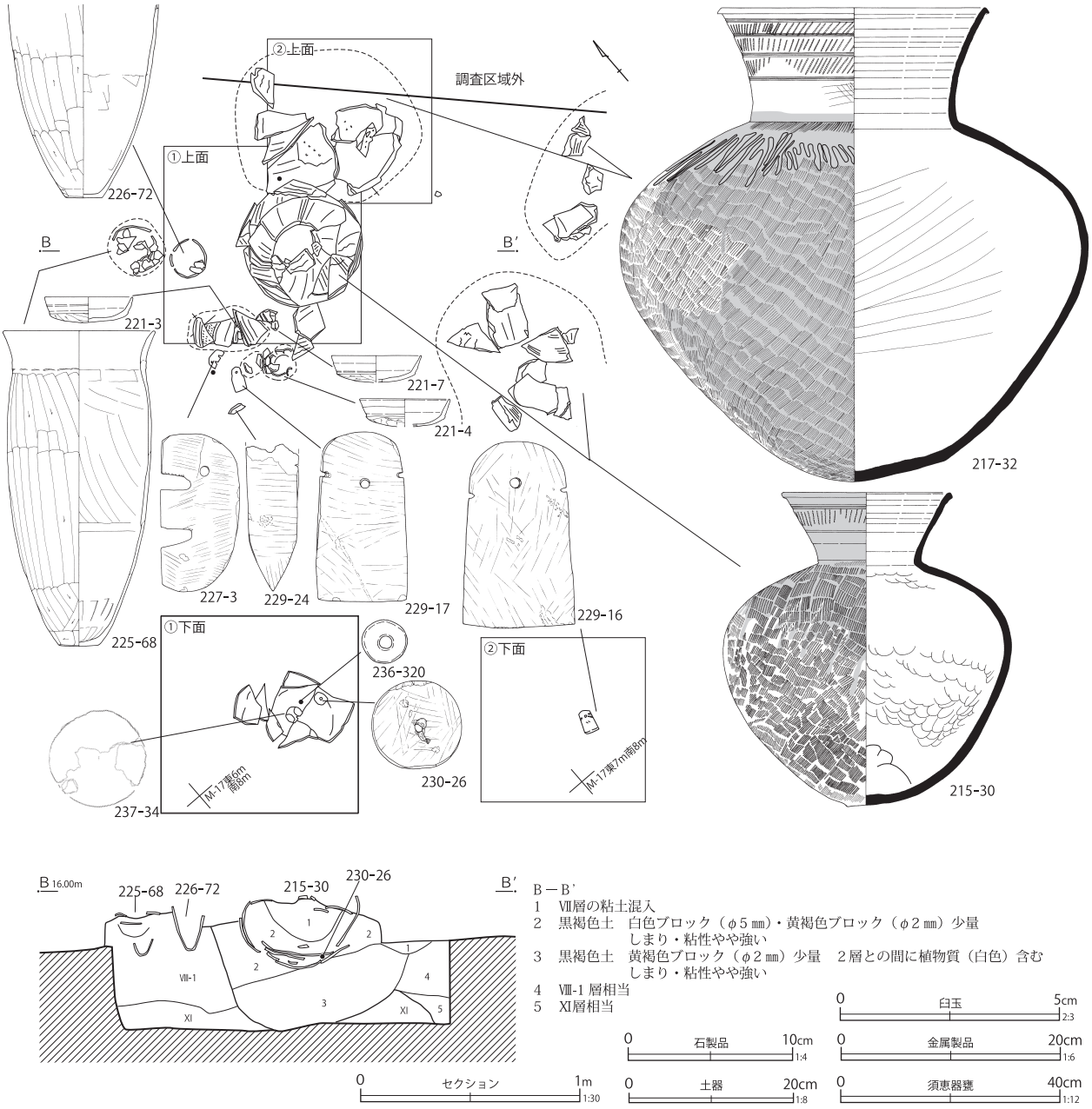
第209図は第214図28の須恵器甕や第219図34の須恵器甕とその周辺の出土状況である。28の甕は肩部から底部にかけての片側半分近くが、割れずに残っていた。掘方を掘り、据え置かれたと思われる。

口縁部などの残りの破片は周囲から確認された。28の甕内部からは、第230・231図40・41・44・46～48・50・53・56・57の石製模造品10点がまとまって出土した。全て有孔である。散らばってはいないことから、紐で括っていたか、袋のようなものに納められていた可能性がある。

28の甕の南側約0.50m地点より、子持勾玉及び石製模造品がまとまって出土した。第227図１の子持勾玉、第229図18の石製模造品、20・23の剣形、第230図25の有孔円板である。

第219図34は28の甕の北西0.52mほどに位置する。掘方は不明瞭である。底部は残存しておらず、原位置を保っていないと思われる。小型で持ち運びが容易であるため、据え置くような使用ではなかった可能性がある。内部からの出土遺物もない。

第210図は第215図30の須恵器甕、第217図32の須恵器甕とその周辺の出土状況である。30の須恵器甕は掘方を掘削し、据え置かれた状態のまま、上半部がそのまま押し潰されたように下半部内に



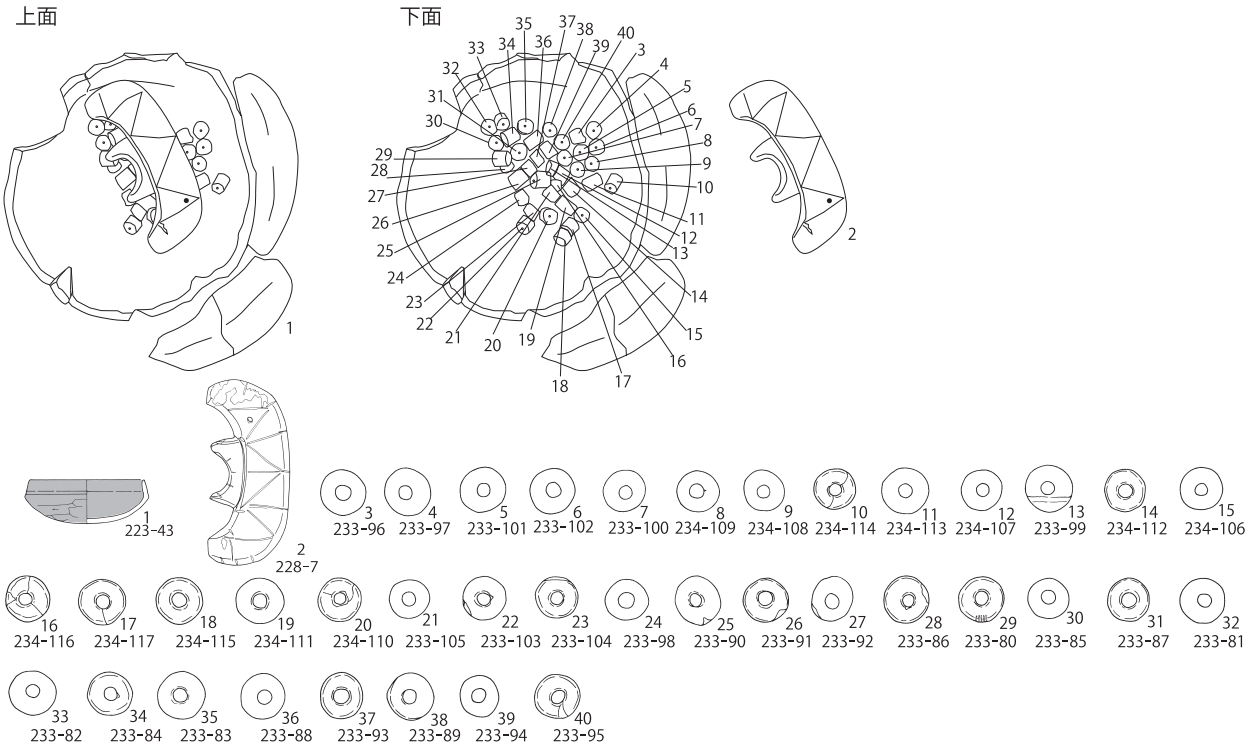
第210図　第１号遺物集中遺物出土状況（３）

破片が崩れ落ちていた。内部から第237図34の鉄製円盤と第236図320の臼玉が出土している。掘方から第230図26の有孔円板が出土している。周辺から第221図３・４・７の土師器坏、第225図68・第226図72の土師器甕、第227図３の子持勾玉、第229図17の斧形と24の剣形が出土している。68と72の土師器甕は30の須恵器甕と並んで据え置かれた状態であることから、同時に使用されていた可能性が高いが、須恵器甕のような掘方は認められなかった。

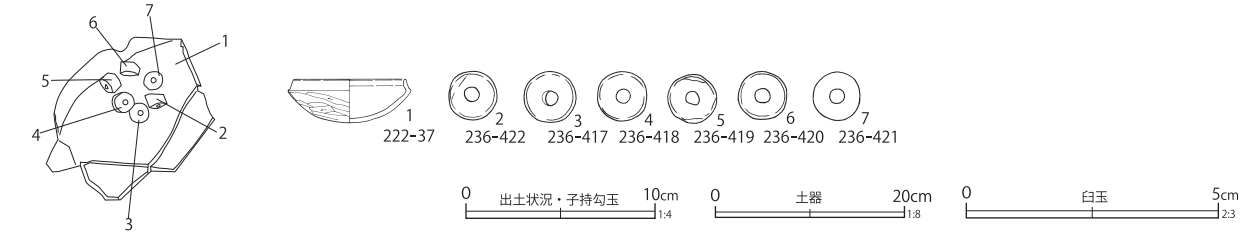
第217図32の須恵器甕は破片が大きく３地点に分散しており、その内の一群が30の須恵器甕の北東側に近接し、その他は30の須恵器甕の南東側に分布している。また、第229図16の斧形と推察される石製模造品が32の破片下から出土している。

30と32の須恵器甕は近接しており、同時に据え

第223図土師器坏、周囲遺物出土状況（小グリッドd-4）



第222図土師器坏、周囲遺物出土状況（小グリッドc-5）



第211図　第１号遺物集中遺物出土状況（４）

置かれていた可能性は低いと思われる。30の須恵器甕の掘方は甕の大きさと比べて一回り大きい。

当初は32の須恵器甕が据え置かれていたものが、動かされて30の須恵器甕が据え置かれたなどの可能性もある。第１号遺物集中①に据え置かれた須恵器甕の全てが同時に機能していた訳ではないことがうかがえる。

第211図上段は土師器坏の内部から子持勾玉及び臼玉38点が納められて出土した状況である。第１号遺物集中②において確認された。

第223図43の坏は身模倣坏である。内部に第233・234図80～117の臼玉を敷き詰めて、その上に第228図７の子持勾玉が置かれていた。出土状況から、坏の内部に臼玉と子持勾玉が置かれた状態のままほぼ原位置を保ったままであったとみられる。

坏の胎土は極めて不良な状態であった。口縁部の４割ほどが体部から外れ、外側に崩れ落ちていた。また、それ以外の口縁部は確認されなかった。内部の子持勾玉と臼玉が動いていないとすれば、口縁部は内部に子持勾玉と臼玉が置かれた時点ですでに欠損していた可能性がある。

第211図下段も、坏の内部から臼玉が出土している状況図である。第222図37は身模倣坏である。内部の臼玉は第236図417～422の６点である。第223図43の坏と比べて残存状態は悪い。

本来はより残存していたものが、欠損してしまったのか、欠損した坏に臼玉を置いたかは判然としない。

第１号遺物集中②は６世紀後半～７世紀中頃にかけての遺物が検出されている。時期幅があるが、第211図のような出土状況は、後世の流れ込みではないことを示している。

須恵器（第212図～第220図）

第212図～第220図は須恵器である。37個体を図示した。

第212図１～10、第213図22・24と甕の第214～220図28～35･37が第１号遺物集中①からの出土、第212図11～16・18～21、第213図23・26・27、第220図36は第１号遺物集中②からの出土である。第213図17・25は一括としての出土で正確な出土地点が不明のものである。

１～10は坏蓋と坏身が合子状にセットで出土している。セット関係は、１の蓋と６の坏身、２の蓋と７の坏身、３の蓋と８の坏身、４の蓋と９の坏身、５の蓋と10の坏身となる。奈文研分類で須恵器坏Ｇ類に分類されているタイプである。

蓋は中心に乳頭状のツマミが付き、２と３はツマミを中心に放射状に列点が並ぶ。口縁部内側には返しが取り付く。いずれの個体も薄緑色の自然釉が掛かっているが、部分的に「Ｃ」字状に自然釉が掛かっていない部分がある。これは、焼成時に窯の内部で、他の個体が重ね置かれ、自然釉が掛からなかった痕跡とみられる。

坏身は口径7.8～8.4㎝で、口縁部は垂直に立ち上がり、口縁端部が坏蓋の口縁端部と返しの間に収まる。胎土は灰白色や褐灰色を呈し、非常にきめ細やかである。産地は、器形などから湖西窯とみられる。時期は７世紀中頃に位置付けられる。

１と６は出土段階で坏蓋と坏身がしっかり収まった状態で出土した。内部は坏身の見込み部分に土が少量堆積しているのみで、その他は空洞であった。そのことから、内部に堆積した土は後世に混入したものではなく、土器が置かれた当時のまま残っていた可能性が高い。そこで、内部の土の成分分析を行った（「Ⅷ　自然科学分析　２須恵器坏の内容物」を参照）。その結果、内部の土にリンが多量に含まれていることが明らかになった。このことから内部にリンを大量に含む物質が入れられていた可能性が高い。

11～13は有蓋高坏に伴う蓋とみられる。いずれもツマミはボタン状で頂部が窪む。天井部は回転ヘラケズリで調整され、口縁部との境に沈線を廻らし、口縁部は垂直に立ち上がる。口唇部の内側に沈線が廻る。異なる点は11が右回転、12と13が左回転で、天井部を回転ヘラケズリで調整される点である。

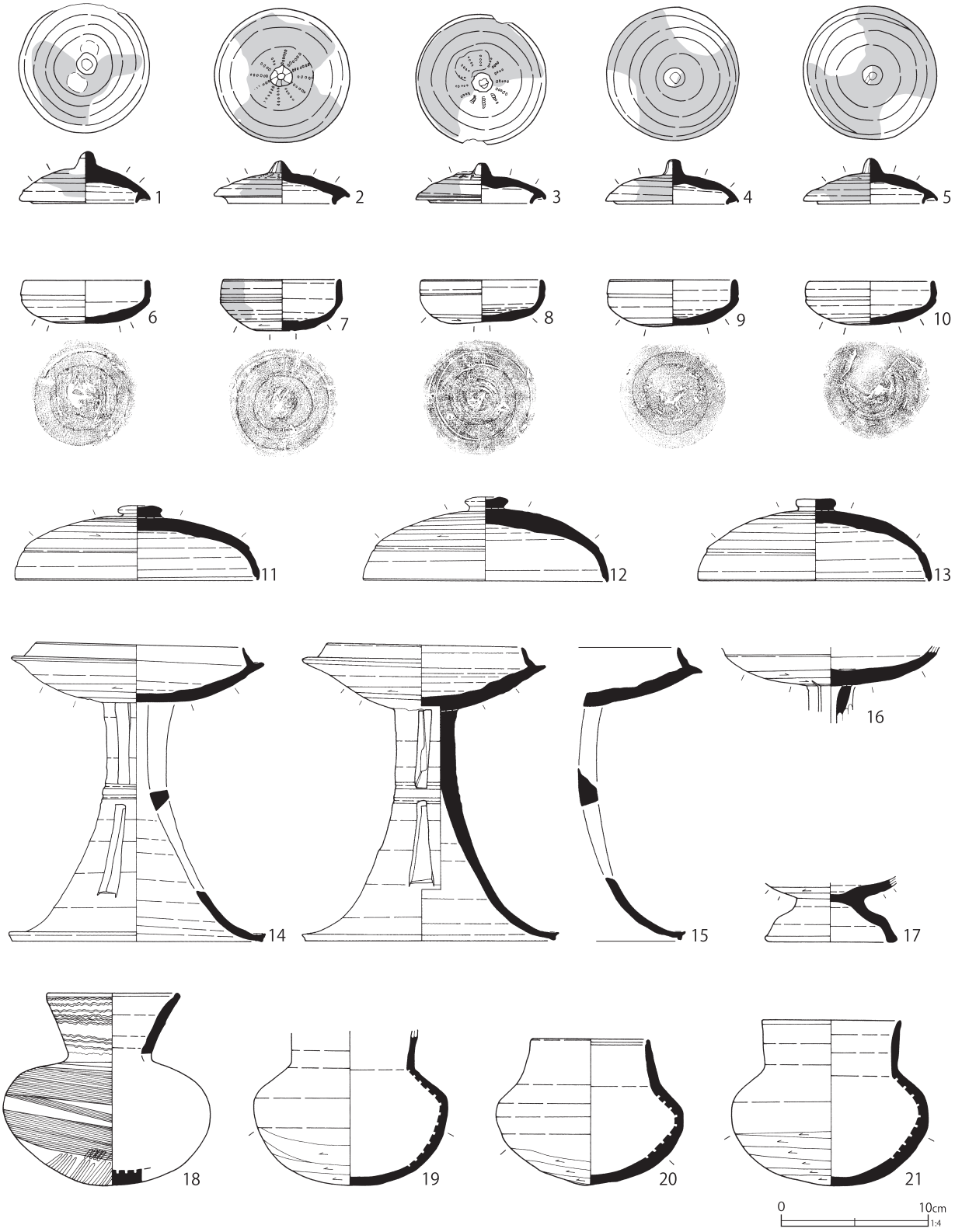
14と15は有蓋高坏である。14は長脚で二段三方透かしを持つ。口縁部はやや内側へ垂直に立ち上がる。体部は左回転でヘラケズリ調整される。透かしの区画は中位が２条沈線で下位にはない。脚端部は上方に延びる。

15は長脚で二段二方透かしを持つ。口縁部はやや内側へ垂直に立ち上がる。14と比べて身部がやや深い。体部は左回転でヘラケズリ調整される。透かしの区画は中位が２条沈線で下位にはない。脚端部は上方に延びる。

16は高坏の身部と脚部の一部である。三方透かしを持つ。体部は右回転でヘラケズリ調整される。出土した標高が高く、第１号遺物集中の埋没過程で、混入した可能性が高い。

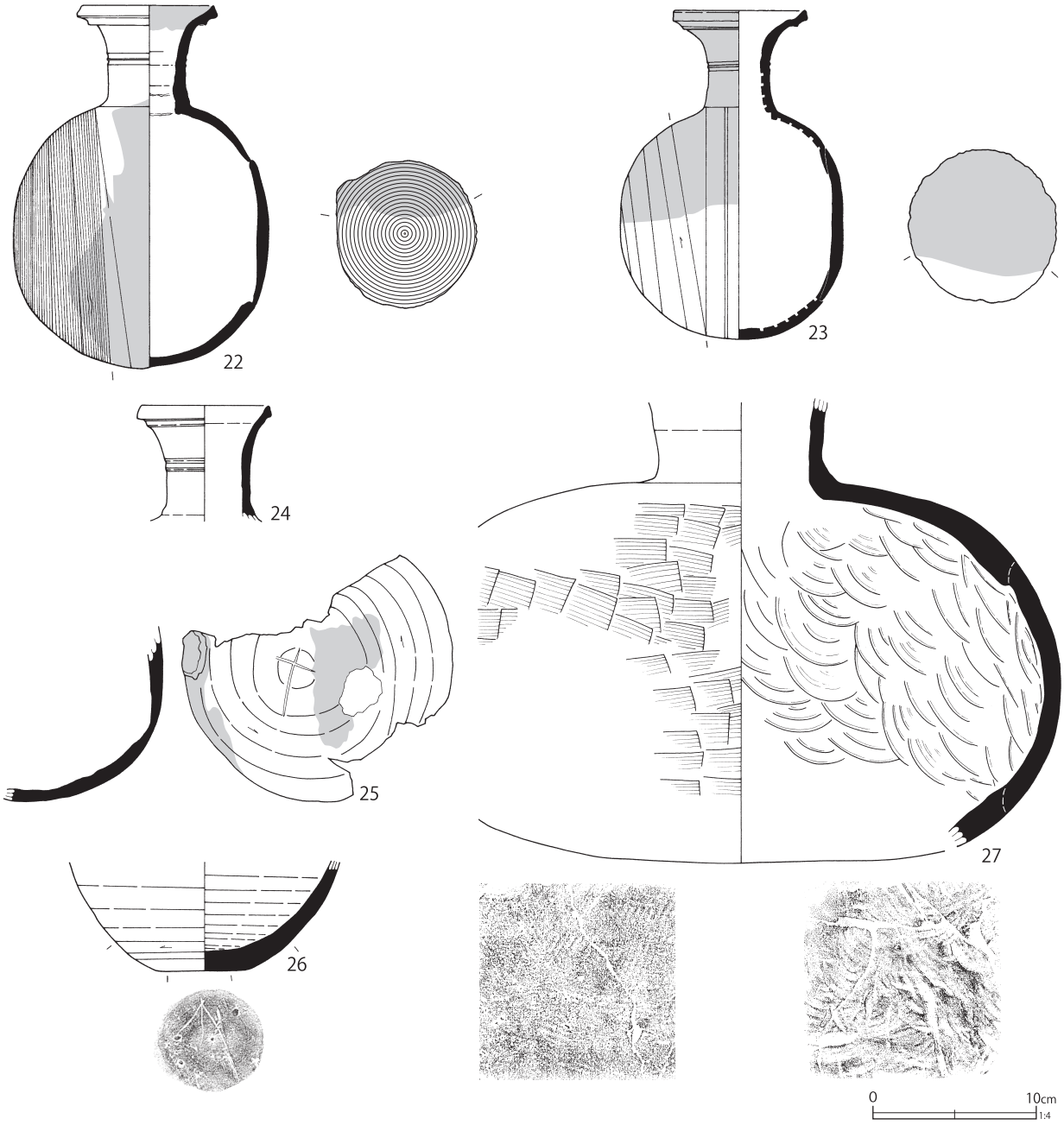
蓋と有蓋高坏とのセット関係は、胎土は片岩と長石がやや目立つ。胎土の様相と口縁部接点のサイズ、出土地点が近接する点から11の蓋は14の有蓋高坏とセット、12の蓋は15の有蓋高坏とセットとみられる。13とセット関係を構成する有蓋高坏、16とセット関係を構成する蓋は確認されなかった。11と14は末野窯産とみられ、他はいずれも北関東系の製品とみられる。

17は短脚高坏とみられる。体部は左回転でヘラ



第212図　第１号遺物集中須恵器（１）

ケズリ調整される。透かしはない。脚部の中位から「く」の字状に屈曲し脚端部が広く水平ぎみになる。灰白色の胎土を呈し、脚部の作りが特徴的であることから、東海系の製品である可能性がある。

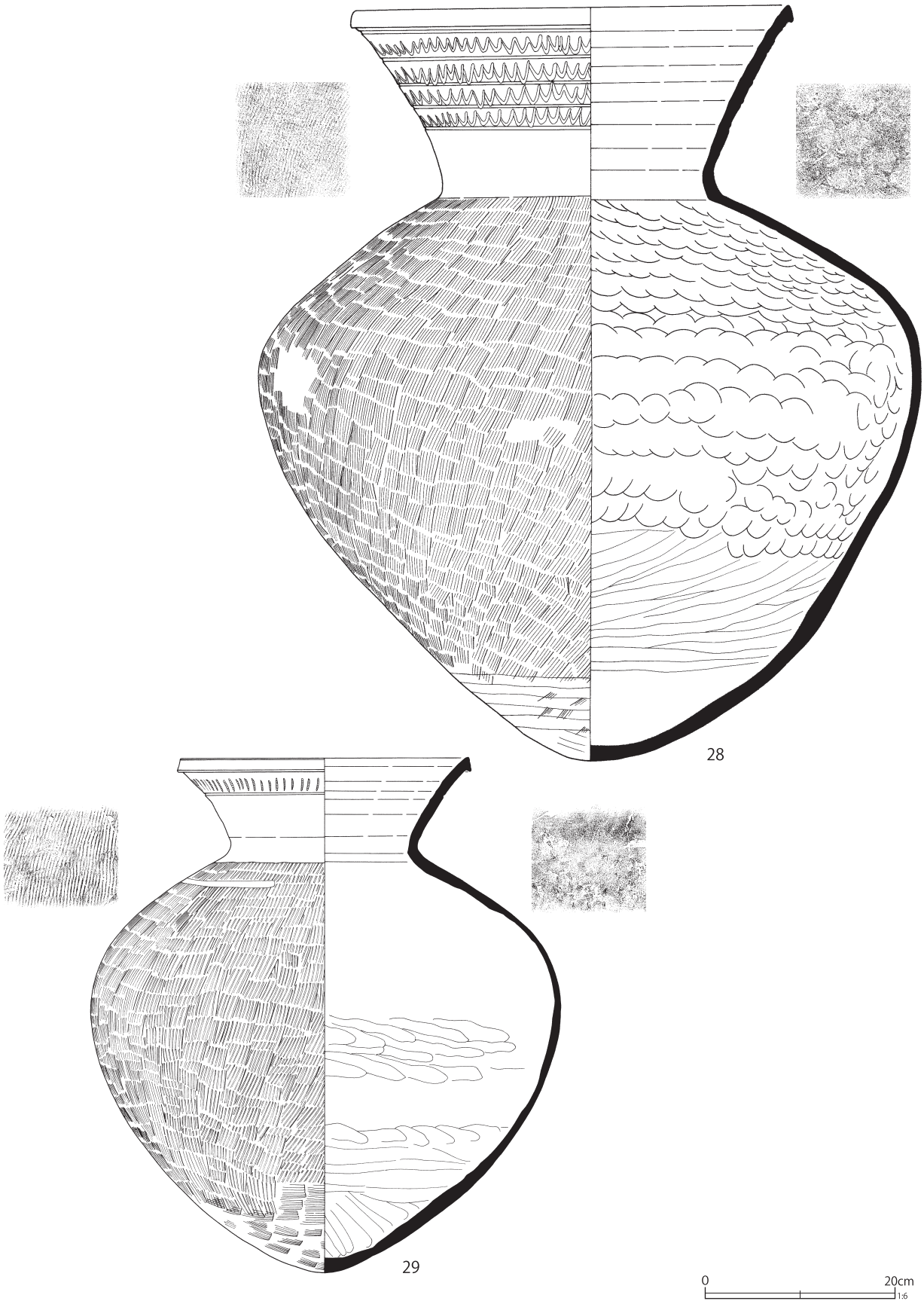


第213図　第１号遺物集中須恵器（２）

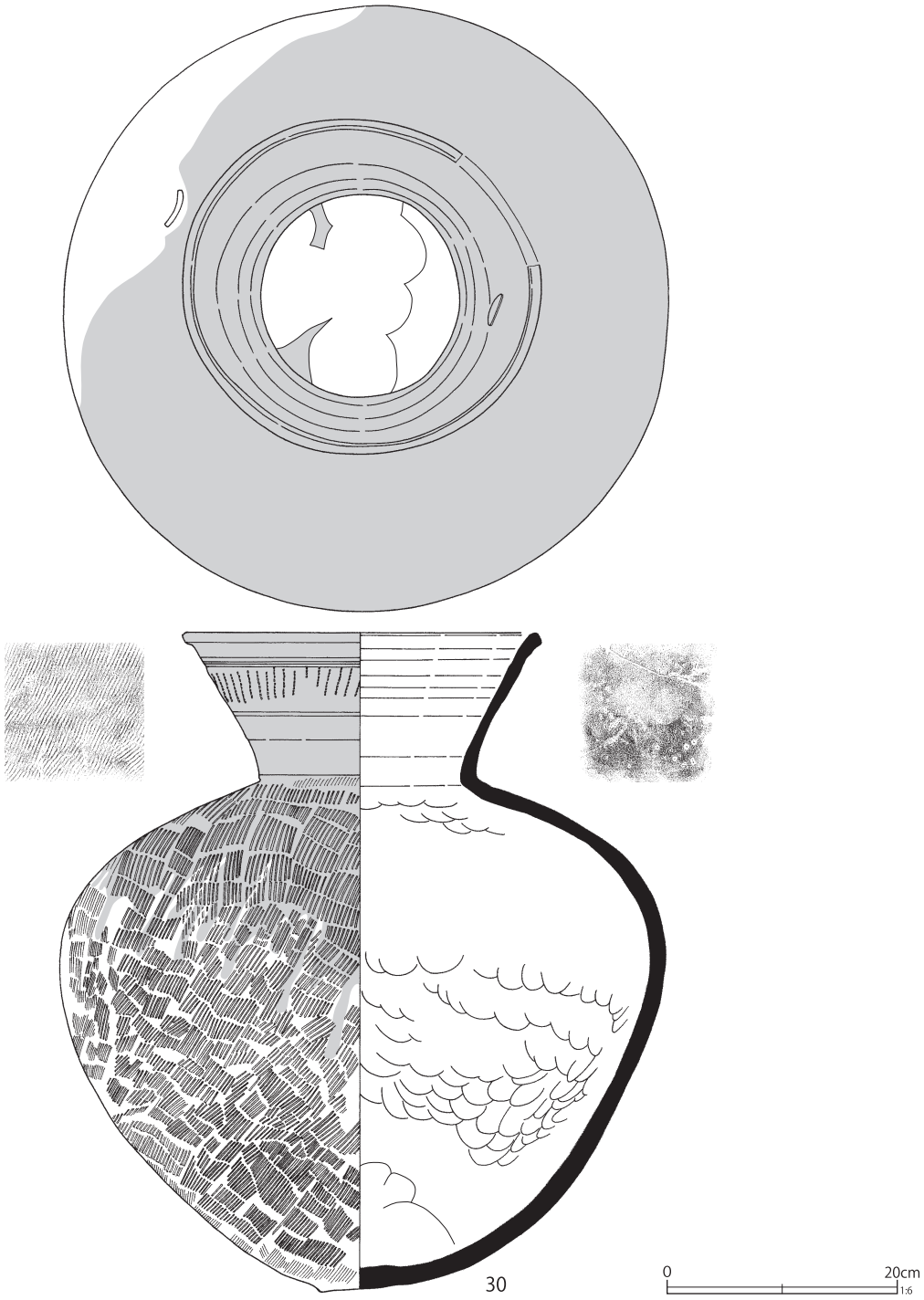
18は小型の壺である。口縁部直下の頸部に３段の波状文が廻らされているが、作りが拙く、一部で４段になっている。体部のほぼ全面にカキ目が廻り、底部にわずかだがタタキ痕が残る。内面の見込み部分はナデ調整される。口縁部がわずかに欠けているのみで、他は一切割れていない。非常に重量感があり、器壁が厚く頑丈な作りである。また、内面の一部に錆色の付着物のようなものが残るが、口径の狭い完形品のため、詳細な観察ができなかった。産地は末野窯であろうか。

19～21は短頸壺である。19は口縁部が欠損しているが、いずれも頸部が垂直に立ち上がり、底部に左回転ヘラケズリ痕がみられる。18と比べ軽い。19～21の短頸壺の産地は北関東系の可能性がある。

22～25はフラスコ形長頸瓶である。22は風船技法によって成形し、上部を円板閉塞される。外面には同心円状のカキ目がみられる。口縁部から胴部の円板閉塞側にかけてと内部底面の一部に深緑



第214図　第１号遺物集中須恵器（３）



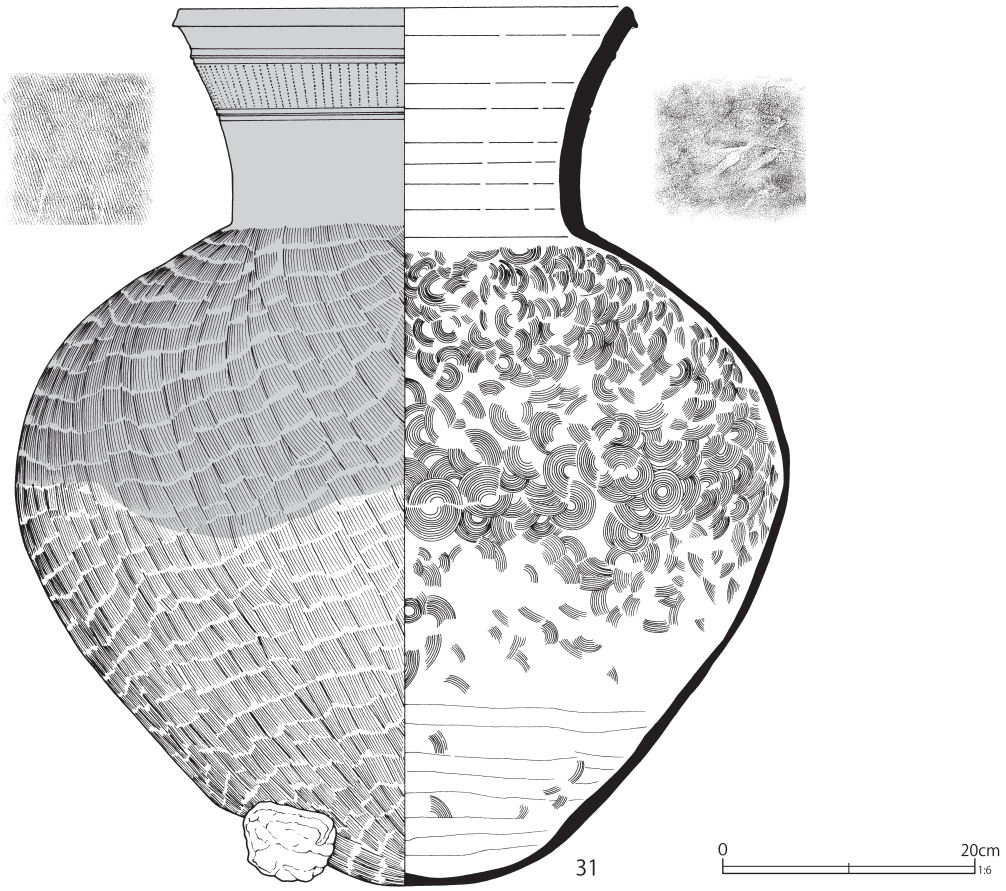
第215図　第１号遺物集中須恵器（４）

色の自然釉がかかる。

23も風船技法によって成形し、上部を円板閉塞される。外面は左回転ヘラケズリが行われる。口縁部から胴部上半部にかけてと内部底面の一部に深緑色の自然釉がかかる。

24はフラスコ形長頸瓶の口縁部から頸部と思われる。口径、頸部長が22とほぼ同じである。自然釉がかかる。25はフラスコ形長頸瓶の胴部である。胴部中央に「×」のヘラ記号がみられる。内面の一部に自然釉がみられ、そこが底面と思われる。24と同一個体の可能性がある。

22～25のフラスコ形長頸瓶はいずれも猿投窯産



第216図　第１号遺物集中須恵器（５）

の製品とみられる。

26は瓶類の胴部下半から底部である。左回転ヘラケズリ調整される。底部に「个」のようなヘラ記号がみられる。胎土は灰褐色を呈し、堅緻である。

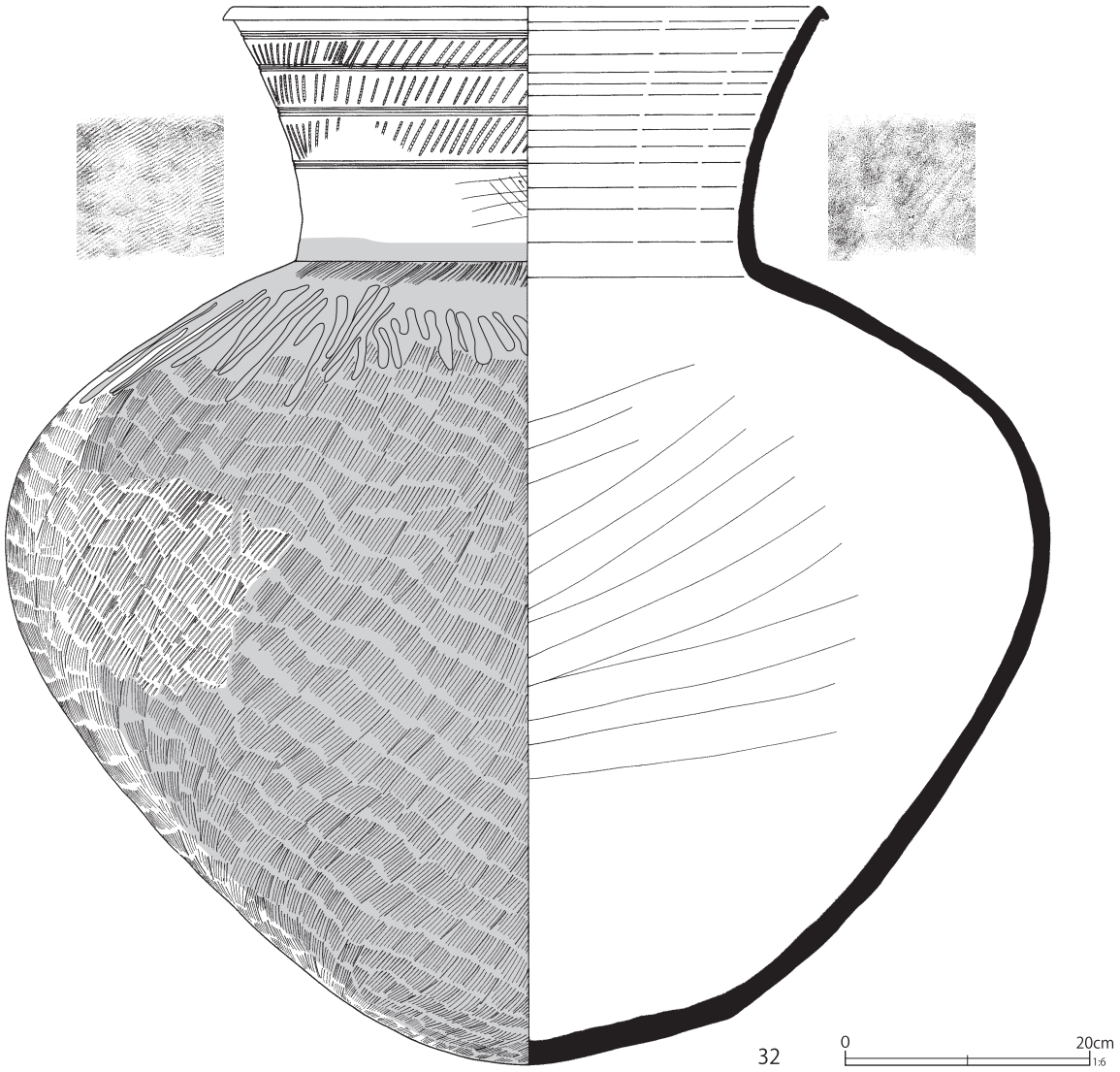
27は横瓶である。口縁部及び胴部の一部から底部にかけて欠損している。摩滅が激しいが胴部外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。焼成が甘く胎土が軟質気味である。産地は北関東系と思われる。

28～37は甕である。28は器高79.6cm、口径46.0cmとやや大型である。胴部最大幅は69.4cmを測り、強く肩が張るタイプである。頸部は沈線による四段区画で各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に無文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

29は器高54.5cm、口径約30.6cmと中型である。胴部最大幅は49.0cmを測り、肩が張るタイプである。頸部は沈線による一段区画で櫛歯状列点文が施文されている。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面にアテ具痕をナデ消したような跡がみられる。自然釉はかからない。産地は湖西窯の窯跡製品とみられる。

30は器高57.8cm、口径30.0cmと中型である。胴部最大幅は52.4cmを測り、やや肩が張るタイプである。頸部は突線による一段区画で櫛歯状列点文が施文されている。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に無文アテ具痕がみられる。自然釉は深緑色で光沢感がある。口縁部から頸部や肩部の大部分にかかる。

また、見込み部分にも自然釉がかかっているが、７cm前後の円形が複数重なるようになっている部分に自然釉がかかっていない箇所がある。これは、窯で焼成する際に、甕の内部に小型の坏類を置き焼成したため、坏類が置かれた場所に自然釉がかからなかったことによる。産地は湖西窯の製品である。

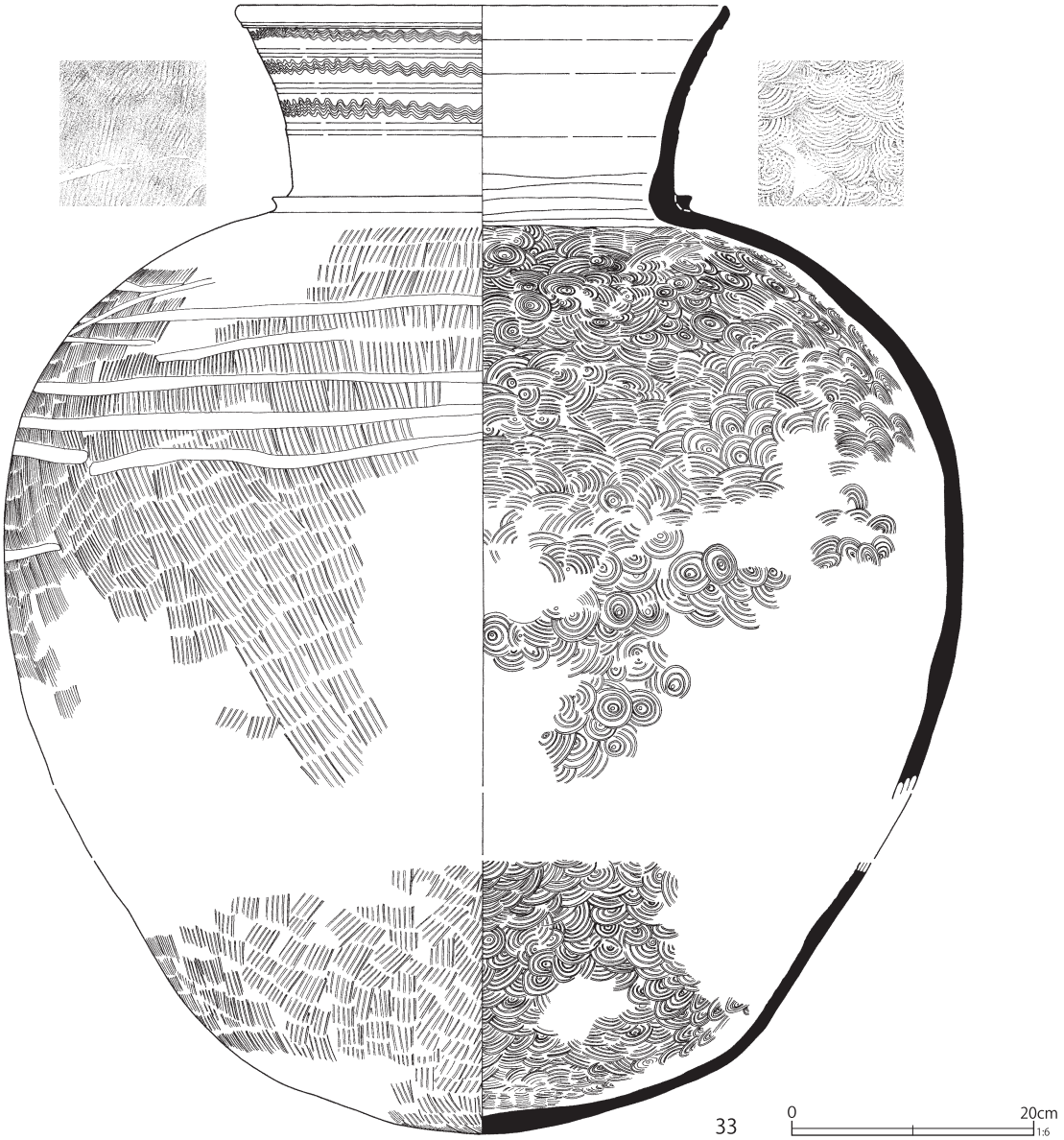


第217図　第１号遺物集中須恵器（６）

31は器高69.4㎝、口径35.5㎝と中型である。胴部最大幅は54.8㎝を測り、やや肩が張るタイプである。頸部は突帯による一段区画で櫛歯状列点文が施文されている。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕の後丁寧なナデ調整、木目が細かく浅い圧痕である。内面下半部はヨコナデが施されている。自然釉は薄緑色で光沢感がある。産地は特徴や胎土から湖西窯の製品とみられる。

32は器高87.1㎝、口径48.6㎝と大甕と呼べる大きさである。胴部最大幅は84.6㎝を測り、肩が張るタイプである。頸部は突線による三段区画で櫛歯状列点文が施文されている。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に無文アテ具痕をナデ消した痕がみられる。自然釉はざらざらした薄緑色で、口縁部から頸部や肩部の大部分と見込み部分に少しかかる。産地は特徴や胎土から湖西窯の製品とみられる。

33は器高が推定94.0㎝、口径約40.6㎝と大甕と呼べる大きさである。胴部最大幅は78.5㎝を測り、やや肩が張るタイプである。頸部は突線による三段区画で波状文が施文されている。頸部に補強帯が廻る。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。自然釉はかからない。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

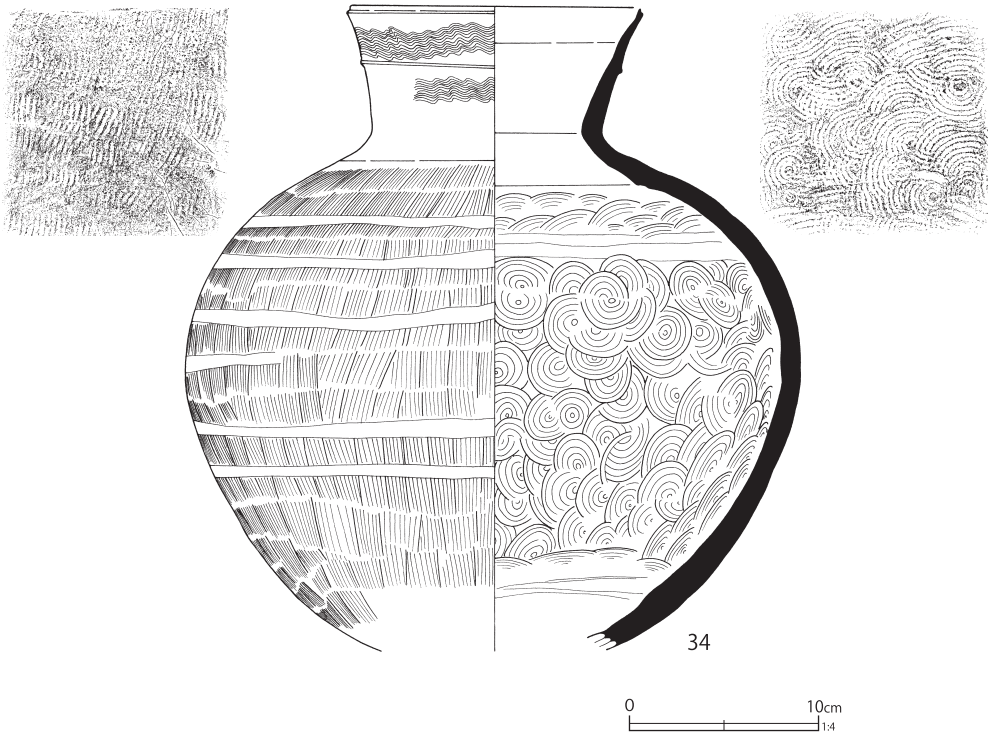


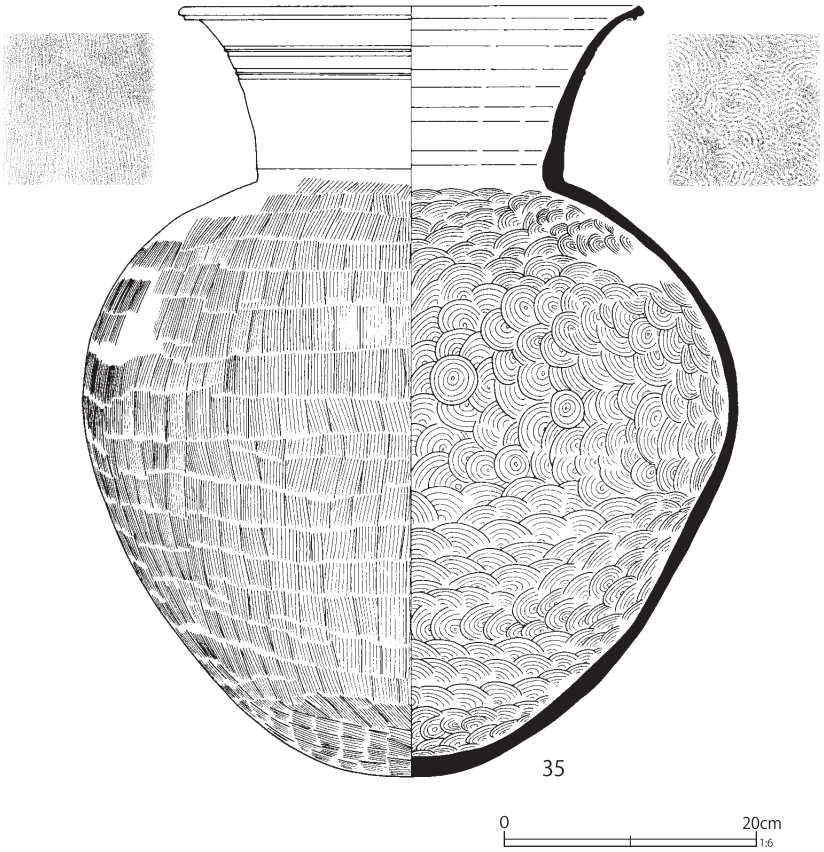
第218図　第１号遺物集中須恵器（７）

34は残存器高が33.9㎝、推定口径15.2㎝で小型である。口径が狭く、壺の範疇におさまる可能性がある。胴部最大幅は32.1㎝を測り、やや肩が張るタイプである。頸部は突帯による二段区画で波状文が施文されている。胴部は外面に平行タタキ痕、部分的にナデ消し、内面に同心円文アテ具痕がみられる。自然釉が一部にかかる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

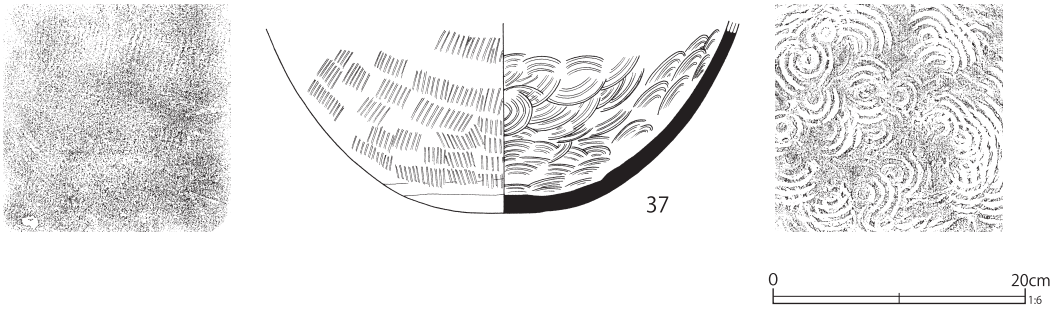
35は器高が61.4㎝、推定口径36.4㎝と中型である。胴部最大幅は34.2㎝を測りやや肩が張るタイプである。頸部は二重の突線による区画があるが、施文はない。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。自然釉はかからない。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

36は甕の破片である。外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕が残る。内面見込み部分に自然釉がかかっていることから、口縁部直下の底部であるとみられる。外面には別個体の破片が固着している。37は甕の破片である。外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕が残る。





第219図　第１号遺物集中須恵器（８）



第220図　第１号遺物集中須恵器（９）

第100表　第１号遺物集中須恵器観察表（第212～220図）

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
1	蓋	7.1	3.5	－	IK	100	良好	灰白	k-11	15.895	No.6-1　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉	118-1･2
2	蓋	7.1	2.9	－	K	100	良好	褐灰	k-10	15.890	No.7-1　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉	118-1･3
3	蓋	6.9	2.7	－	K	100	良好	褐灰	k-10	15.890	No.8-1　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉	118-1･4
4	蓋	7.4	3.0	－	K	100	良好	褐灰	k-10	15.865	No.10　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉	118-1･119-1
5	蓋	7.1	3.1	－	K	100	良好	褐灰	k-10	15.842	No.11　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉	118-1･119-2
6	坏	8.3	2.9	3.6	IK	100	良好	灰白	k-11	15.831	No.6-2　湖西窯産　坏Ｇ　底部回転ヘラケズリ　内容物有り	118-1･2
7	坏	7.8	3.4	3.5	K	95	良好	褐灰	k-11	15.867	No.7-2　湖西窯産　坏Ｇ　外面自然釉　底部から下半部回転ヘラケズリ	118-1･3
8	坏	8.0	2.9	4.5	K	100	良好	褐灰	k-10	15.878	No.8-2　湖西窯産　坏Ｇ　底部から下半部回転ヘラケズリ	118-1･4
9	坏	8.4	3.1	3.6	K	100	良好	褐灰	k-10	15.887	No.９　湖西窯産　坏Ｇ　底部回転ヘラケズリ	118-1･119-1
10	坏	8.4	2.9	4.6	K	80	良好	灰白	k-10	15.850	No.12　湖西窯産　坏Ｇ　底部手持ちヘラケズリか	118-1･119-2
11	蓋	(16.0)	5.0	－	BCDI	60	普通	褐灰	d-4	15.770	No.600　末野窯産か　14とセットか	119-3
12	蓋	16.4	5.7	－	CDI	85	普通	褐灰	d-4	15.772	No.544･599　北関東系　15とセットか	119-4
13	蓋	15.5	5.6	－	DI	90	普通	褐灰	d-4	15.768	No.542･543　北関東系	119-5
14	有蓋高坏	14.0	20.1	17.0	BDI	90	普通	灰	d-4	15.700	No.543･598･600　末野窯産か　二段三方透かし　11とセットか	119-6
15	有蓋高坏	13.3	20.2	(16.9)	CDI	80	普通	褐灰	d-3	15.710	No.545　北関東系　二段二方透かし　12とセットか	119-7
16	高坏	－	[5.1]	－	EI	15	普通	灰	d-3	16.718	No.534　北関東系　脚部三方透かし	
17	高坏	－	[4.4]	8.0	I	40	普通	灰白	－	－	短脚高坏か　東海系か	120-1
18	壺	8.6	13.1	－	BGI	100	良好	灰	d-7	15.808	No.837　末野窯産か　内面付着物か	120-2
19	短頸壺	－	[10.5]	－	DI	85	良好	灰	g-6	15.827	No.550　北関東系	120-3
20	短頸壺	7.8	9.9	－	EI	95	良好	灰	c-4	15.750	No.579　北関東系	120-4
21	短頸壺	9.1	11.2	－	EGI	100	良好	灰	e-5	15.680	No.609　北関東系	120-5
22	フラスコ瓶	7.8	22.1	－	K	80	良好	灰白	f-9	15.767	No.836　猿投窯産　外面自然釉	120-6
23	フラスコ瓶	7.8	20.1	－	DI	95	良好	褐灰	d-4	15.698	No.63･105　猿投窯産　外面自然釉	120-7
24	フラスコ瓶	7.7	[6.6]	－	I	10	普通	褐灰	h-9	15.824	No.818　猿投窯産か　自然釉	
25	フラスコ瓶	－	[16.6]	－	EI	10	普通	褐灰	－	－	猿投窯産か　自然釉　ヘラ記号	
26	瓶	－	[6.6]	5.6	EI	20	普通	灰褐	e-7	15.887	No.697　底部外面ヘラ記号	
27	横瓶	－	[28.1]	－	BDEIK	30	普通	灰白	c-2	15.822	No.631～635･641～648･651～653　北関東系	120-8
28	甕	46.0	79.6	－	EIK	90	良好	灰	h-10	15.749	No.184･188･225･229･492･842　北関東系	121-1
29	甕	30.6	54.5	－	IK	95	良好	灰白	j-9	－	No.494　外面平行叩き　内面ナデ消し　湖西窯産	121-2
30	甕	30.0	57.8	－	D	95	良好	褐灰	k-12	15.875	No.235･237･491　湖西窯産　自然釉	122-1
31	甕	35.5	69.4	－	IK	95	良好	灰白	i-10	15.906	No.223･224･226･252･492･493･820･821･823　湖西窯産　外面平行叩き･自然釉	122-2
32	甕	48.6	87.1	－	IK	60	良好	灰	j-12	15.860	No.233～236･247･262　湖西窯産　自然釉	123-1
33	甕	40.6	(94.0)	－	IK	50	良好	灰	g-11	15.660	No.146･154･155･160･560～563･568･569･573･574･587･588･615･616･618～622･625･627･661･685･689･690･694･698･700･702～704･754･755･761･764･842･844　北関東系	
34	甕	(15.2)	[33.9]	－	AIK	70	良好	灰	g-9	15.757	No.180･818･819　北関東系	124-1
35	甕	(36.4)	61.4	－	BEIK	50	普通	灰	g-11	15.750	No.842･844･849　北関東系か	124-2
36	甕	－	[18.4]	－	DI	5	普通	にぶい赤褐	d-6	15.682	No.739　外面平行叩き　自然釉　内面同心円文	
37	甕	－	[15.1]	－	EIK	20	普通	灰	g-10	15.750	No.842　外面平行叩き　内面同心円文	

土師器（第221図～第226図）

第１号遺物集中から出土した土師器は77点を図示した。第221図１～10、第223～226図53・54・62～77が第１号遺物集中①からの出土、第221～223図11～52、第224図55～61は第１号遺物集中②からの出土である。

第221～223図１～47は坏である。１～10は第１号遺物集中①から出土した。

１と２は暗文坏である。１は内面の口縁部付近まで放射状暗文が施されている。体部外面から底部にかけてヘラケズリが施される。口縁部はヨコナデ調整される。丁寧な作りといえよう。２も内面の口縁部付近まで放射状暗文が施されている。体部外面から底部にかけてヘラケズリが施される。口縁部に稜を持ちヨコナデ調整される。１と比べてややざらついた胎土を持つ。

３と４は有段口縁坏である。いずれも口径10cm程度と小型のタイプである。

５～９も口径が10cm前後となる小型のタイプである。口縁部が垂直に立ち上がり、体部にヘラケズリがみられる。いずれも胎土が橙色やにぶい橙色を呈する。明るい色調を有する。

10は身の深い北武蔵型坏である。口縁部にヨコナデ、体部にヘラケズリがみられる。胎土が明赤褐色でややざらついた質感を持つ。

11～47は第１号遺物集中②から出土した坏である。11～25は有段口縁坏である。11・14・15・21・22は黒色処理が施されている。いずれも口縁部にヨコナデ、体部にヘラケズリがみられる。14は内面に放射状暗文がみられる。

28～47は身模倣坏である。31・33～36・41～43は黒色処理が施されている。いずれも口縁部にヨコナデ、体部にヘラケズリがみられる。31は内面に螺旋状と放射状の暗文がみられるがやや拙い。43は前述の通り、内部に第228図７の子持勾玉と第233・234図80～117の臼玉が入っていた坏である（第211図）。残存状態が非常に悪く、体部と口縁部は図上で復元している。

48は鉢である。蓋模倣坏を大型化したような形状であり、作りもほぼ同じである。口縁部にヨコナデを行い、体部にヘラケズリがみられる。内外面に黒色処理が施されているが、部分的に剥げている。

49は大型の長脚高坏で、口径23.2cm、器高23.5cm、底径17.3cmである。坏部内外面と脚部外面に赤彩が施されている。口縁部は大きく外反し、体部上半にヨコナデが施されている。体部下半で強く屈曲する。坏部と脚部の接合部はナデつけられている。脚部の内側は上部に粘土絞り込みの痕が未調整で残り、下部にヘラケズリがみられる。脚部外面下に３条の沈線を有しそこから屈曲し端部がほぼ水平に広がる。

50は高坏である。口縁部が欠損しているが、身が深い。坏部内面に黒色処理が施されている。坏部と脚部上半と脚部下半が出土しているが、接合点はなかった。脚部上半は中実である。焼成が不良である。

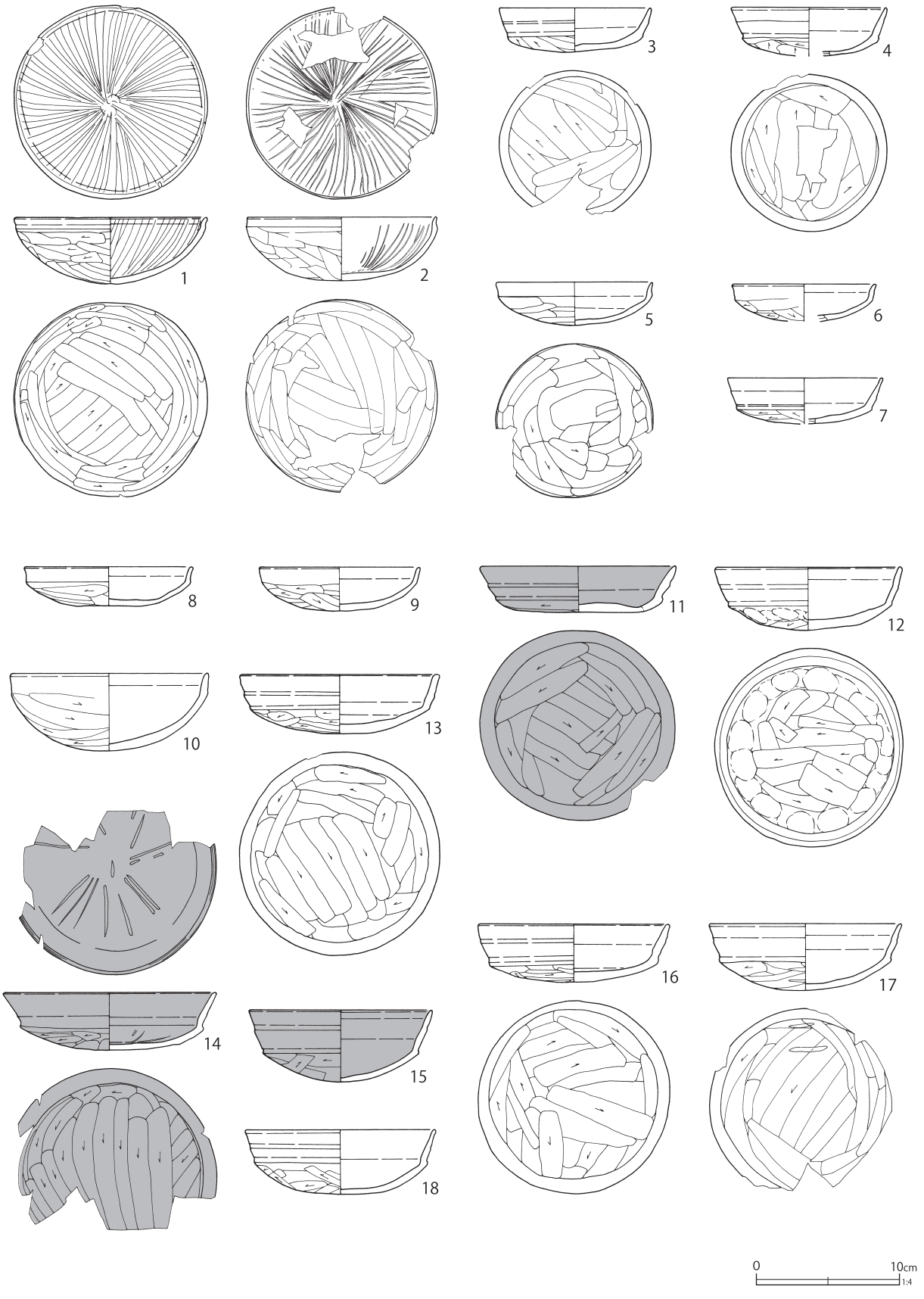
51・52は短脚の高坏である。51は脚部の内外面に黒色処理が施されている。脚端部は大きく屈曲し水平に広がる。52は脚端部が欠損しているが、51と同様に脚端部は大きく屈曲し水平に広がる。

53～60は壺である。53と54は第１号遺物集中①から出土している。口縁部にヨコナデ調整、胴部には斜方向にヘラケズリが施されている。

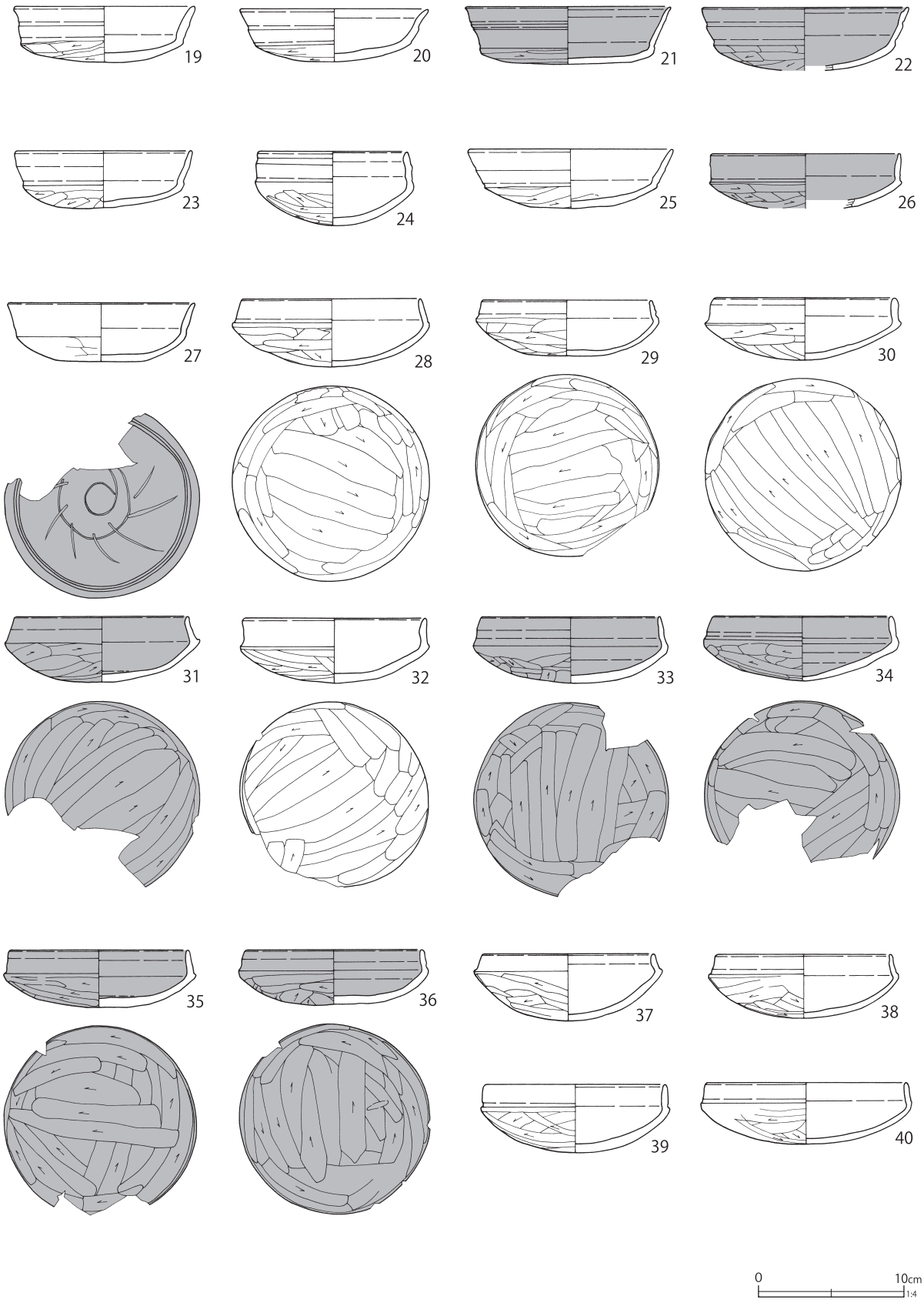
55～60は第１号遺物集中②から出土している。いずれも口縁部にヨコナデ調整、胴部には斜方向にヘラケズリを基本とする。

61～76は甕である。61は口縁部が広く開口する小型の甕である。口縁部にヨコナデ調整が行われる。胴部のヘラケズリは上半部が斜方向、下半部が横方向に行われている。内面にはヘラナデ痕が残っている。

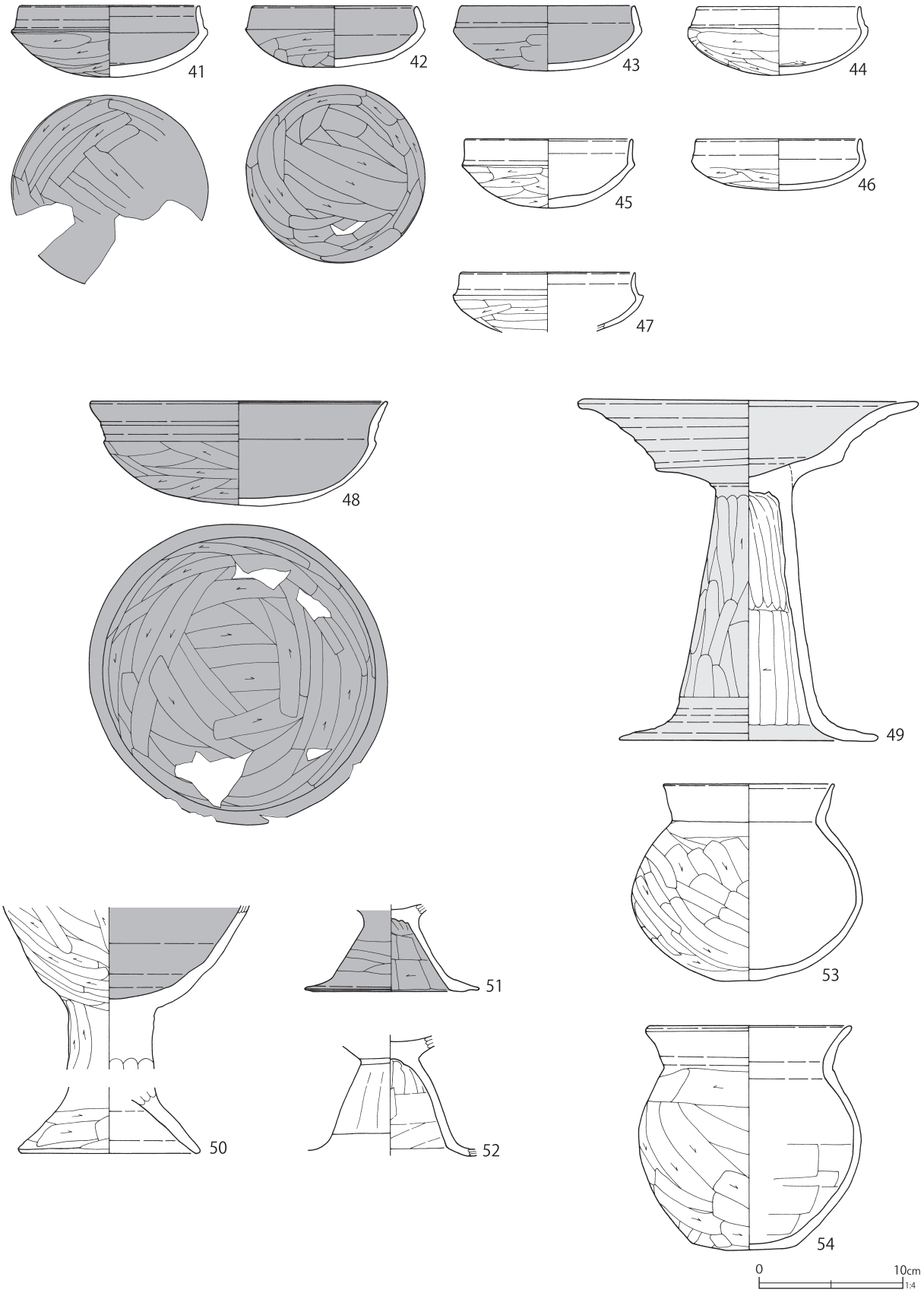
62～76は長胴甕である。いずれも第１号遺物集中①から出土している。62～65は口縁部～上半部



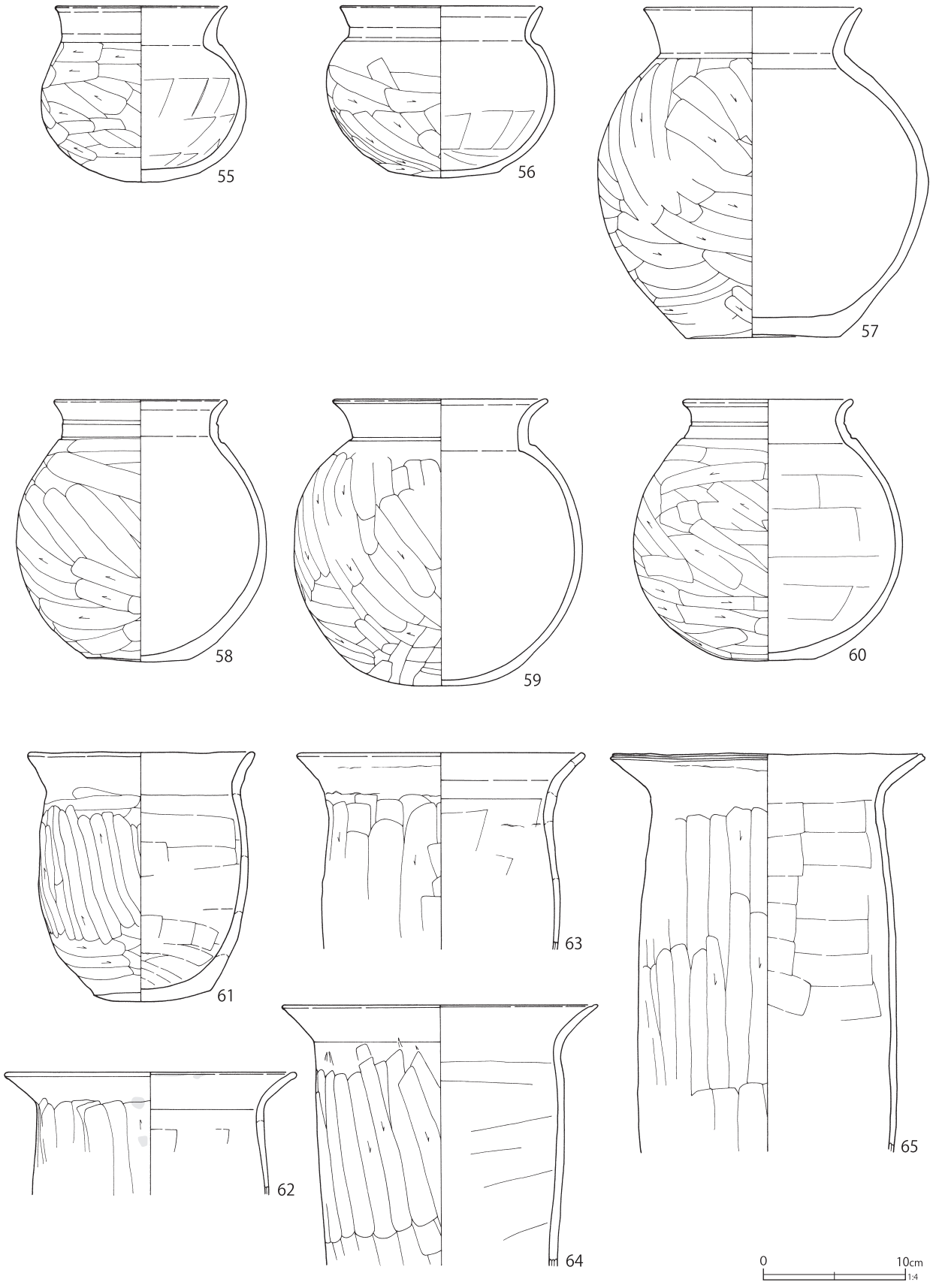
第221図　第１号遺物集中土師器（１）



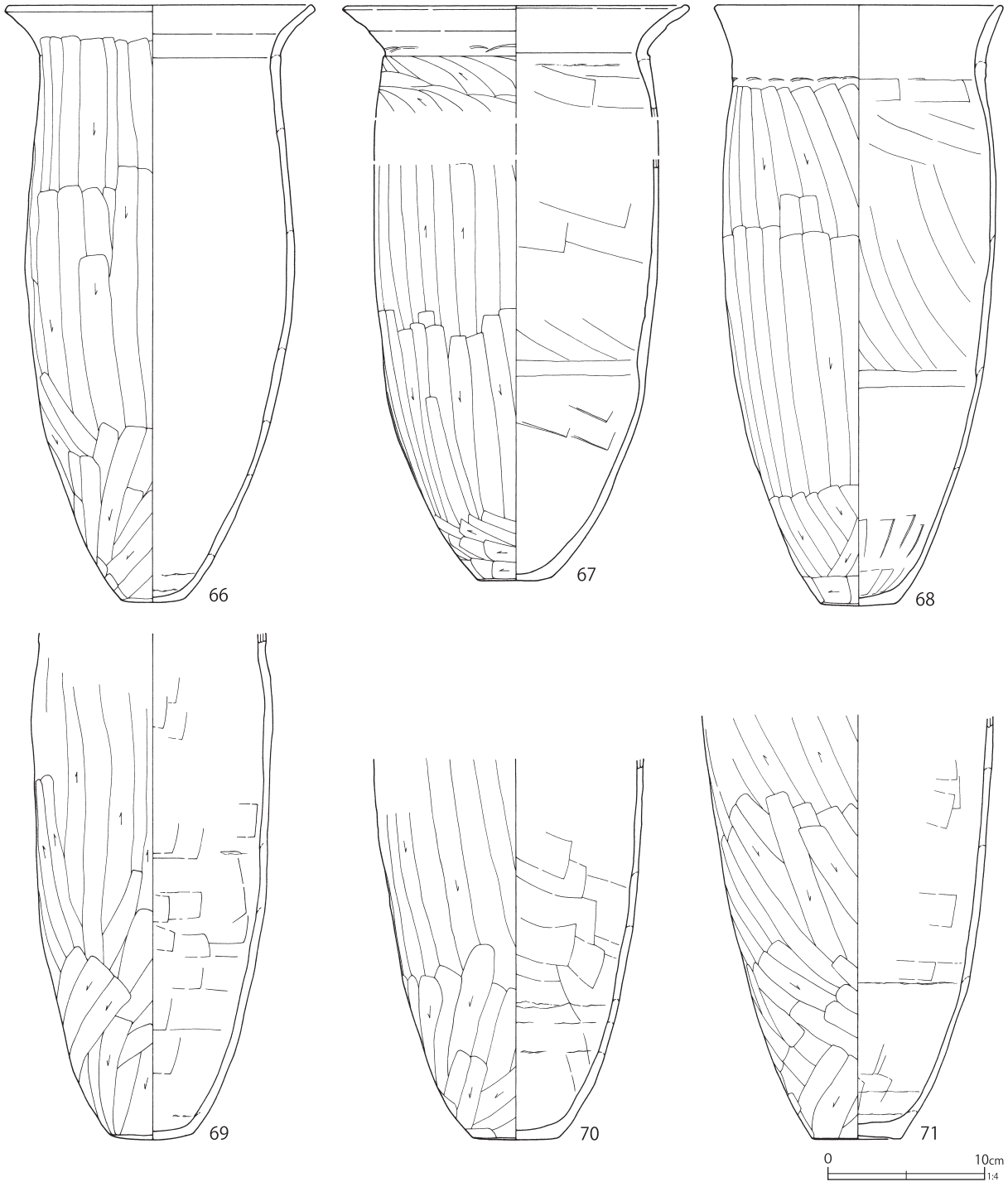
第222図　第１号遺物集中土師器（２）



第223図　第１号遺物集中土師器（３）



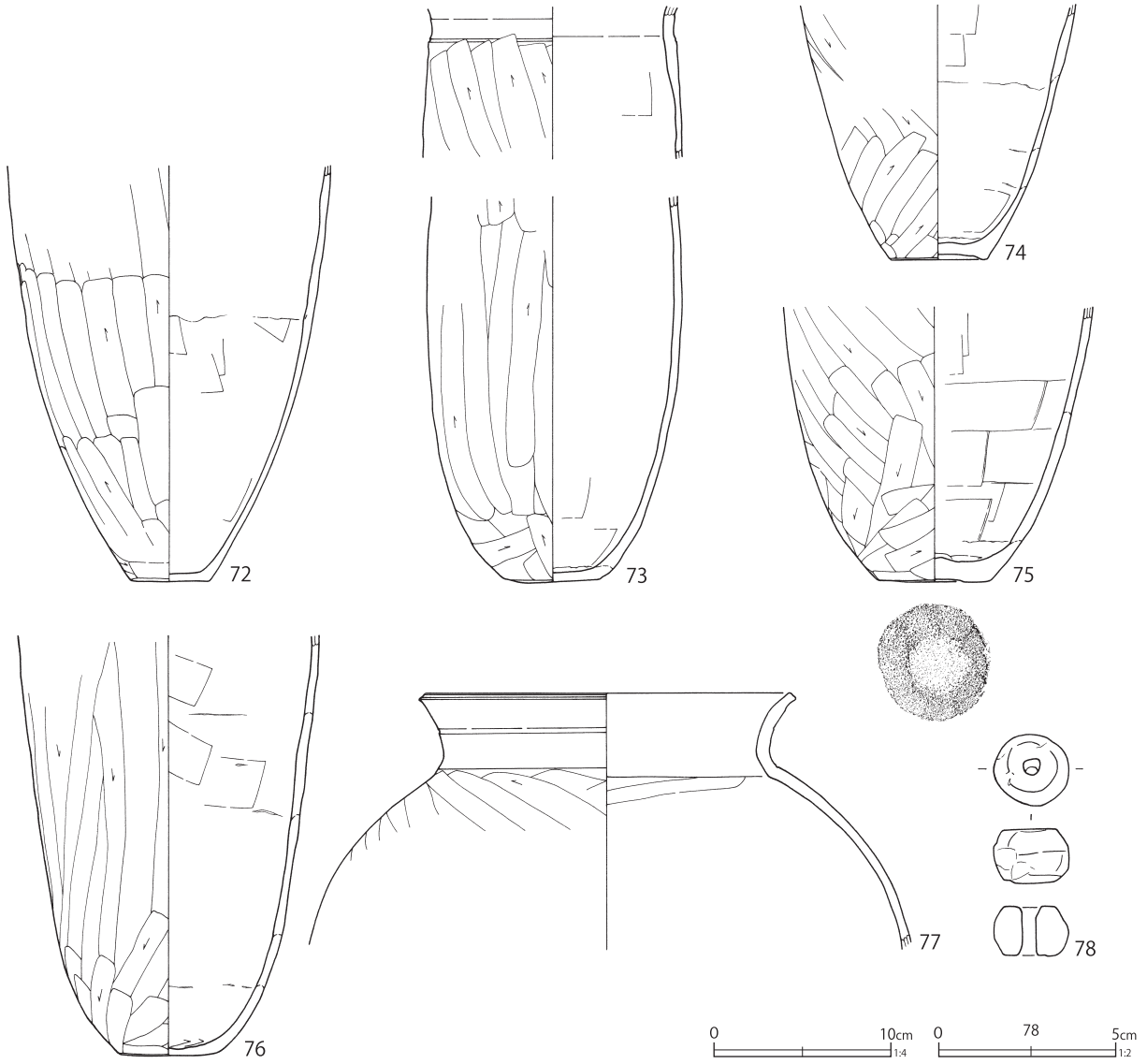
第224図　第１号遺物集中土師器（４）



第225図　第１号遺物集中土師器（５）

が残存しており底部は残っていない。口縁部は「く」の字状に広がり、胴部は膨らまず垂直である。口縁部にヨコナデ調整、胴部は縦方向にヘラケズリが施されている。内面にヘラナデ痕がみられる。

66～68は口縁部から底部にかけて残存している。但し67は口縁部と胴部上半で接合点がなかったため、器高は推定である。66は胴部上半から下半にかけては、縦方向にヘラケズリがみられ、下半部に至ると斜方向にヘラケズリが施される。67は胴部上半には斜方向にヘラケズリが行われ、下部では横方向にヘラケズリが施される。内面にヘ



第226図　第１号遺物集中土師器・土製品（６）

ラナデ痕がみられる。68は胴部に縦方向にヘラケズリが行われ、下半部底部付近では横方向にヘラケズリが施されている。内面にヘラナデ痕がみられる。

69～76は口縁部が残存していないものである。69は胴部に縦方向にヘラケズリが行われ、下半部では斜方向にヘラケズリが施されている。内面にはヘラナデ痕がみられる。70も69同様に胴部に縦方向にヘラケズリが行われ、下半部では斜方向にヘラケズリが施される。内面にはヘラナデ痕がみられる。71は胴部に、現存している範囲で大きく３回程度に分けて斜方向のヘラケズリが行われたことが確認できる。下半部ではやや多方向にヘラケズリが施されている。内面にはヘラナデ痕がみられる。72～76も胴部に縦方向にヘラケズリが行われ、下半部では斜方向にヘラケズリが施される。内面にはヘラナデ痕がみられる。73は上半部と下半部で接合点がなかったが、同一個体と思われる。75の底部には、外周ヘラケズリとともに離れ砂が残る。

77は大型の壺である。口縁部から胴部上半が出土している。胴部に斜方向のヘラケズリが残る。

78は土玉である。孔面を平らに面取りし、側面を削って成形している。

第101表　第１号遺物集中土師器観察表（第221～226図）

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
1	坏	13.2	4.6	－	IK	100	普通	橙	j-10	15.829	№35　放射状暗文	128-1
2	坏	13.0	3.9	－	BCHIK	90	普通	橙	i-11	15.827	№189・190　放射状暗文	128-1
3	坏	10.4	3.1	－	ACHIK	85	普通	明赤褐	k-12	15.858	№374　有段口縁坏	128-1
4	坏	10.7	[3.3]	－	BCEHI	90	普通	橙	k-12	15.863	№244　有段口縁坏	128-1
5	坏	10.8	3.0	－	HIK	85	普通	橙	j-10	15.860	№265	125-1・128-1
6	坏	(9.8)	[2.6]	－	CEIK	25	普通	にぶい橙	j-10	15.800	№265・268	128-1
7	坏	10.6	[3.1]	－	ACHIK	80	普通	橙	k-12	15.842	№245・246　蓋模倣坏	125-2・128-1
8	坏	(11.6)	2.7	－	BCEHIK	25	普通	橙	j-11	15.835	№263	128-1
9	坏	(10.9)	3.0	－	CEHIK	50	普通	にぶい橙	j-11	15.897	№264	125-3・128-1
10	坏	13.6	5.4	－	CEHIK	80	普通	明赤褐	j-10	15.839	№222　北武蔵型坏	125-4・128-1
11	坏	13.5	3.2	－	CHIK	95	普通	橙	d-3	15.765	№839　有段口縁坏　黒色処理	128-2
12	坏	12.7	4.5	－	CEHIK	100	普通	明赤褐	d-4	15.696	№568　有段口縁坏	128-2
13	坏	13.7	4.1	－	AHIK	95	普通	明赤褐	e-4	15.686	№567　有段口縁坏	128-2
14	坏	(14.7)	4.0	－	AIK	70	普通	黒褐	e-5	15.744	№671　有段口縁坏　黒色処理　暗文	128-2
15	坏	(12.6)	5.0	－	ACHIK	55	普通	橙	e-5	15.660	№686　有段口縁坏　黒色処理	125-5・128-2
16	坏	13.2	4.0	－	AHIK	95	普通	褐	d-4	15.677	№569　有段口縁坏	128-2
17	坏	(13.2)	4.6	－	CEHIK	75	普通	橙	a-4	15.703	№656　有段口縁坏	128-2
18	坏	13.1	4.4	－	CHIK	70	普通	にぶい橙	d-6	15.738	№749・750　有段口縁坏	128-2
19	坏	12.2	3.8	－	CEHIK	70	普通	橙	c-4	15.723	№591　有段口縁坏	128-2
20	坏	12.7	3.6	－	CEHIK	50	普通	明赤褐	f-5	15.758	№676　有段口縁坏	128-2
21	坏	(14.0)	4.0	－	HIK	45	普通	黒	e-5	15.735	№736　有段口縁坏　黒色処理	125-6・128-2
22	坏	(14.1)	[4.3]	－	CHIK	45	普通	赤褐	d-5	15.655	№746・752　有段口縁坏　黒色処理	128-2
23	坏	12.0	3.9	－	CHIK	55	普通	にぶい橙	d-6	15.696	№757・759　有段口縁坏	125-7・128-2
24	坏	10.0	5.0	－	ACHIK	75	普通	橙	f-5	15.758	№673・674・676　有段口縁坏	125-8・128-2
25	坏	(13.8)	4.0	－	CEHIK	40	普通	橙	d-4	15.710	№577　有段口縁坏	125-9・128-2
26	坏	(12.8)	[3.7]	－	CHIK	45	普通	橙	e-4	15.756	№555　蓋模倣坏　黒色処理	125-10・128-2
27	坏	(12.7)	4.0	－	ACHK	70	普通	にぶい橙	c-4	15.723	№591・589　蓋模倣坏	128-2
28	坏	12.2	4.6	－	CEHIK	85	普通	橙	c-4	15.700	№584　身模倣坏	125-11・128-2
29	坏	11.5	3.8	－	BCEHIK	90	普通	橙	d-6	15.698	№758　身模倣坏	125-12・128-2
30	坏	12.2	4.2	－	CEHI	100	普通	橙	d-3	15.781	№838　身模倣坏	125-13・128-2
31	坏	11.8	4.5	－	AHI	70	普通	黒褐	e-5	15.744	№671　身模倣坏　黒色処理　暗文	128-2
32	坏	12.4	4.5	－	EHI	90	普通	橙	d-6	15.715	№760　身模倣坏	125-14・128-2
33	坏	12.1	4.5	－	AIK	70	普通	にぶい橙	d-4	15.750	№570　身模倣坏　黒色処理	125-15・128-2
34	坏	12.1	4.4	－	AIK	70	普通	にぶい赤褐	d-5	15.715	№746　身模倣坏　黒色処理	125-16・128-2
35	坏	12.1	3.9	－	AIK	90	普通	黒褐	e-5	15.743	№670・671　身模倣坏　黒色処理	125-17・128-2
36	坏	12.0	3.7	－	AIK	90	普通	黒褐	e-5	15.660	№686　身模倣坏　黒色処理	125-18・128-2
37	坏	(11.6)	4.5	－	ACHIK	30	普通	明赤褐	c-5	15.697	№602　身模倣坏	128-2
38	坏	(11.8)	4.4	－	CEHIK	30	普通	橙	e-4	15.757	№558　身模倣坏	126-1・128-2
39	坏	12.3	4.7	－	BCEHIK	75	普通	橙	e-5	15.712	№737　身模倣坏	126-2・128-2
40	坏	(13.6)	4.2	－	CEHIK	20	普通	明赤褐	f-5	15.747	№677　身模倣坏	126-3・128-2
41	坏	(12.4)	4.9	－	CIK	70	普通	黒褐	e-5	15.723	№713　身模倣坏　黒色処理	126-4・128-2
42	坏	11.4	4.2	－	ACHK	95	普通	にぶい橙	c-3	15.779	№638　身模倣坏　黒色処理	126-5・128-2
43	坏	(12.0)	4.5	－	CHIK	30	不良	褐	d-4	15.757	№37　身模倣坏　黒色処理	126-6・128-2
44	坏	11.2	4.7	－	CEHIK	80	普通	橙	d-6	15.655	№749・751・752　身模倣坏	126-7・128-2
45	坏	(11.4)	4.7	－	ACHIK	60	普通	橙	d-6	15.695	№753　身模倣坏	126-8・128-2
46	坏	(11.4)	3.5	－	CEHIK	60	普通	明赤褐	f-5	15.758	№676　身模倣坏	128-2
47	坏	12.0	[4.1]	－	CHIK	45	普通	橙	d-6	15.727	№745　身模倣坏	126-9・128-2
48	鉢	20.4	7.2	－	BCEHIK	90	普通	橙	c-4	15.728	№583　黒色処理	126-10・128-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
49	高坏	23.2	23.5	17.3	HIK	70	普通	明赤褐	c-3	15.672	No.608・628・629・630・654・658・662・762 赤彩	126-11・128-2
50	高坏	－	[11.2]	12.1	AIK	60	不良	にぶい黄橙	b-5	15.668	No.664　脚部器高[4.6]　内面黒色処理	126-12・128-2
51	高坏	－	[6.0]	12.0	CI	50	普通	黒	f-5	15.760	No.679　黒色処理	126-13・128-2
52	高坏	－	[8.3]	－	CHIK	30	普通	明赤褐	g-6	15.837	No.551	126-14・128-2
53	壺	(11.8)	13.6	－	HIK	90	普通	明赤褐	j-9	15.824	No.255	126-15・128-1
54	壺	13.8	15.5	7.3	CIK	60	普通	にぶい褐	j-10	15.813	No.214・215	126-16・128-1
55	壺	11.8	12.2	－	HIK	95	普通	橙	c-4	15.617	No.735	126-17・128-1
56	壺	13.9	12.0	7.8	AHIK	70	普通	灰黄褐	d-5	15.660	No.685	126-18・128-2
57	壺	15.0	23.2	10.9	AEGHK	85	普通	明黄褐	c-4	15.764	No.740	127-1・128-2
58	壺	12.0	18.4	7.0	GHIK	65	普通	褐	d-4	15.723	No.575	127-2・128-2
59	壺	14.8	20.1	－	EGHK	70	普通	明褐灰	d-4	15.721	No.593　胴部球形状	127-3・128-2
60	壺	(11.6)	18.3	6.6	BEHIK	70	普通	褐灰	d-4	15.711	No.578	127-4・128-2
61	甕	15.6	17.4	8.3	BCEHIK	90	普通	橙	d-5	15.704	No.747・748	127-5・128-2
62	甕	(20.0)	[8.7]	－	BCEHIK	25	普通	にぶい褐	j-9	15.775	No.261　口唇部内面・胴部外面赤彩	127-6・128-1
63	甕	(19.7)	[13.8]	－	CEHIK	20	普通	にぶい黄橙	j-9	15.766	No.256・258・259・261	127-7・128-1
64	甕	(22.0)	[18.5]	－	HIK	40	普通	橙	j-9	－	No.494	127-8
65	甕	(21.6)	[28.0]	－	AHIK	20	普通	黄灰	j-10	15.795	No.210・215	
66	甕	(19.4)	37.8	4.2	CEHIK	45	普通	にぶい黄橙	j-9	15.766	No.255・256・259・261	127-9・128-1
67	甕	(22.0)	(36.6)	4.8	ACIK	55	普通	橙	j-10	15.775	No.266　坏Ｇに近接して出土	127-10・128-1
68	甕	(18.2)	38.3	4.4	CIK	40	普通	にぶい黄橙	j-12	－	No.497	
69	甕	－	[32.4]	5.3	HIK	40	普通	にぶい黄橙	i-11	15.795	No.185・187・206・209・210	127-11・128-1
70	甕	－	[24.2]	5.5	CEHIK	60	普通	にぶい黄橙	i-11	15.875	No.208・210	127-12・128-1
71	甕	－	[27.0]	5.6	CEHIK	60	普通	にぶい褐	j-10	15.765	No.218・219	127-13・128-1
72	甕	－	[23.5]	4.5	CHIK	20	普通	にぶい黄橙	j-12	－	No.498	127-14・128-1
73	甕	－	[8.7]	5.5	EHIK	50	普通	灰黄	j-10	15.836	No.249　下胴部器高[21.7]	127-15・128-1
74	甕	－	[14.3]	5.5	BCEHI	30	普通	にぶい褐	j-10	15.800	No.268	128-1
75	甕	－	[15.4]	6.3	CEHIK	40	普通	にぶい黄橙	j-11	15.805	No.198・200・202	128-1
76	甕	－	[23.7]	5.4	EHIK	25	普通	灰黄褐	k-10	15.765	No.251	127-16・128-1
77	壺	10.5	[14.4]	－	BEHIK	30	普通	にぶい黄橙	g-10	15.656	No.228・843	127-17・128-1
78	土玉	長2.1　短2.0　厚1.5 孔0.5　重7.9			EI	100	普通	にぶい橙色	d-5	15.724	No.49　土製品	

子持勾玉・石製模造品（第227図～第231図）

第227・228図１～12は子持勾玉である。１は長軸9.8cm、短軸4.5cm、厚さ1.8cmで断面形が厚い扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は左右非対称で細かい。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は横方向の研磨を基本とするが、部分的に縦方向の研磨もみられる。背部側面がやや丸みを帯びている。穿孔は片側から穿たれている。

２は長軸8.5cm、短軸3.6cm、厚さ1.7cmで断面形が厚い扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は左右対称で中心に幅広い方形で平らな部分を持ち、左右に２箇所ずつ細かな窪みを持つ。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は背部から腹部方向にかけてやや斜め方向に研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。

３は長軸9.5cm、短軸4.7cm、厚さ1.3cm、大型の断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表

現はない。腹部子勾玉の表現は方形で平らである。腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は縦方向に研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。

４は長軸6.3㎝、短軸3.8㎝、厚さ0.8㎝、小型で断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は方形で平らである。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は背部の穿孔側から反対方向にかけてやや斜め方向に研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。研磨、腹部表現がやや拙く、より退化傾向が進んだタイプとなる。

５は長軸7.5㎝、短軸4.0㎝、厚さ1.5㎝で断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は方形で平らである。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は背部から腹部方向にかけてやや斜め方向に研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。

６は長軸6.2㎝、短軸3.0㎝、厚さ0.6㎝、小型の断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は方形で平らである。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨方向は背部から腹部方向にかけてやや斜め方向に研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。研磨、腹部表現がやや拙く、より退化傾向が進んだタイプとなる。第216図31の須恵器甕の内部から出土している。

７は長軸9.8㎝、短軸4.1㎝、厚さ1.6㎝で断面形が楕円形のタイプである。背部の子勾玉表現は両側面にみられる刻みで表現されている。側面に鋸歯文を刻む。背部、側面の刻みはいずれも偶数単位で表現される。腹部子勾玉の表現は「U」字表現される。親勾玉と子勾玉の間に段を持つ。また、親勾玉の両端部に「×」の刻みを持ち、口表現とみられる。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分を削り出している。穿孔は両側から穿たれており、一方が大きくずれている。

前述のように第223図43の土師器坏の内部から出土している。坏の内部に臼玉38点（第233・234図80～117）を敷き詰めるように置き、その上に７の子持勾玉が置かれていた。

８は長軸5.0㎝、短軸3.4㎝、厚さ1.0㎝、小型で断面形が扁平なタイプとみられるが、片面が大きく欠損している。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は左右が広く中央が狭く窪む。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

９は長軸9.5㎝、短軸4.4㎝、厚さ1.1㎝、断面形がやや扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は「U」字表現される。親勾玉と子勾玉の間に段を持つ。刀子によるケズリで成整形され、研磨方向は、縦方向を基本としつつ一部斜め方向からも研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。第219図35須恵器甕内部より出土している。

10は長軸6.9㎝、短軸2.3㎝、厚さ1.3㎝、断面形が楕円形のタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は三角形が１つである。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分を削り出している。穿孔は両側から錐状の工具で穿たれている。

11は長軸7.1㎝、短軸4.1㎝、厚さ1.7㎝、断面形が楕円形のタイプである。背部の子勾玉表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は左右が広く中央が狭く窪む。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

12は長軸8.6㎝、短軸2.4㎝、厚さ0.9㎝、断面形がやや楕円形のタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は三角形が１つである。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み

部分を削り出している。穿孔は片側から錐状の工具で穿たれていると思われる。

13～15は勾玉形とした。穿孔を有し「C」字形を基本とする。いずれも断面形は扁平である。

13は腹部の窪み部分を刀子によって削り出しているが、側面はほぼ無調整である。穿孔は片面から錐状の工具で穿孔されているが、別の場所に貫通しない穿孔の仕損じ痕がある。

14は腹部の窪み部分を刀子によって削り出しているが、側面はほぼ無調整である。穿孔は片面から錐状の工具で穿孔されている。

15は両端部が短いが、穿孔の有る側の反対側は欠損している可能性がある。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分も研磨されている。研磨は縦方向にされている。穿孔は片面から穿たれている。

16と17は穿孔側の上部が弓なり状に丸く、逆側に台形状に広がる。穿孔側の両端に刻みがあるが、左右で位置が異なる。種別は判然としないが、斧形の退化が進んだタイプの可能性がある。

16は長軸11.2㎝、短軸6.7㎝、厚さ1.2㎝の大型の石製模造品である。砥石による研磨で成整形される。穿孔側の上部が弓なり状に丸くなる部分は、刀子で削られた後に砥石で研磨されている。側面はいずれも縦方向に研磨され、表面及び裏面は多方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

17は長軸10.2㎝、短軸5.5㎝、厚さ1.6㎝の大型の石製模造品である。砥石による研磨で成整形される。穿孔側の上部が弓なり状に丸くなる部分は、刀子で削られた後に砥石で研磨されている。側面は斜方向に研磨され、表面及び裏面は横方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

18と19は16や17と類似するが、大きさが一回り小さく、穿孔の位置が刻みや弓なり状になる部分と反対側に穿たれている。種別は判然としないが、16・17と類似することから、大きさと穿孔の位置は異なるが斧形と推察した。

18は長軸7.2㎝、短軸3.4㎝、厚さ1.4㎝の石製模造品である。砥石による研磨で成整形される。穿孔側の上部が扁平で反対側が弓なり状に丸くなり、刀子で削られた後に砥石で研磨されている。側面はいずれも縦方向に研磨され、表面及び裏面は斜方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。両側面の中央付近に刻みかけのような痕跡がみられる。

19は長軸7.0㎝、短軸3.2㎝、厚さ0.8㎝の石製模造品である。砥石による研磨で成整形される。穿孔側の上部が扁平で反対側が弓なり状に丸くなり、刀子で削られた後に砥石で研磨されている。側面はいずれも斜方向に研磨され、表面及び裏面は斜方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

20～24は剣形である。長三角形と長五角形のタイプのものがある。いずれも穿孔が行われている側の端部が扁平で反対側が尖り、断面形は扁平である。鎬の表現や茎の表現を持つものはない。

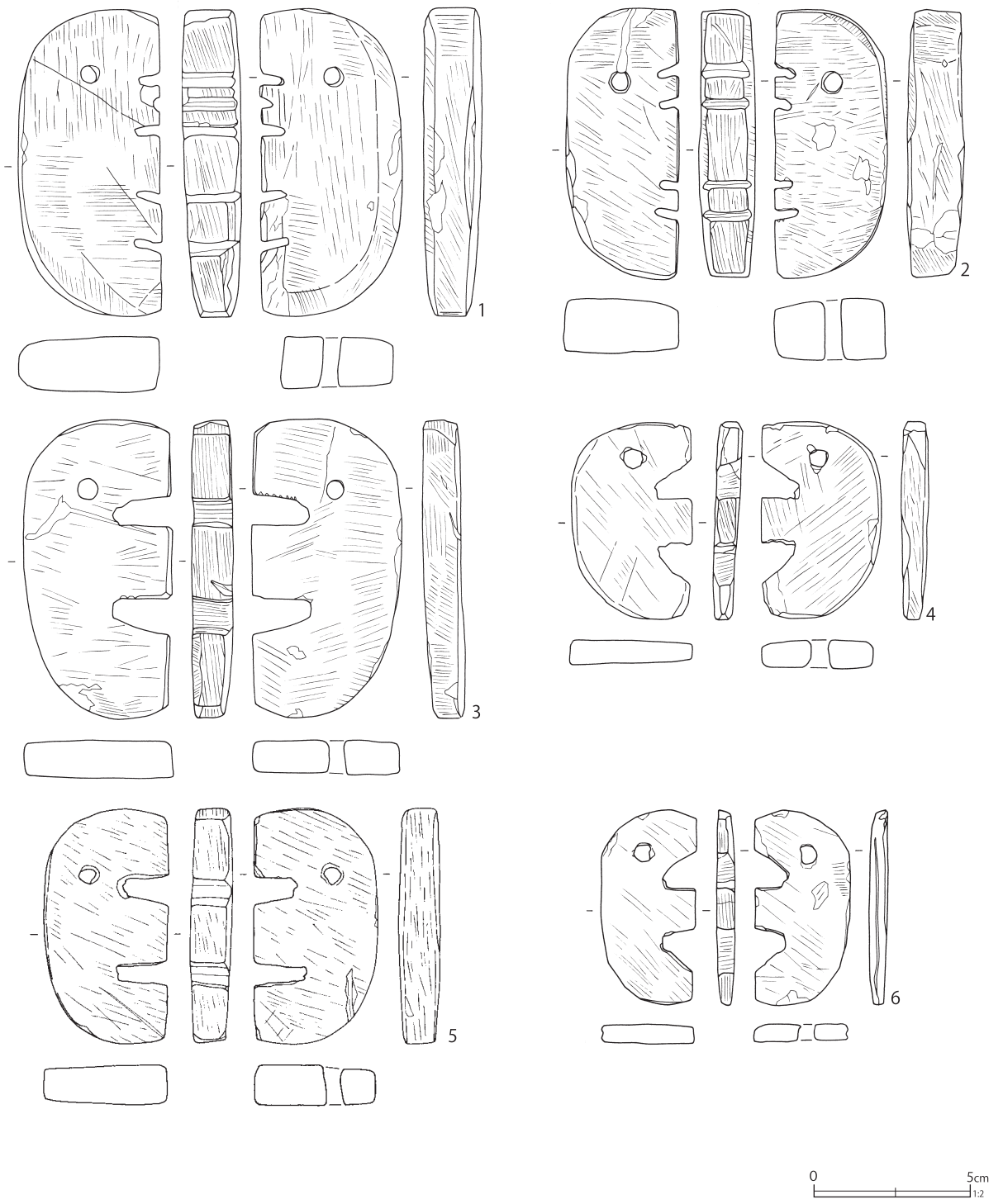
20は長五角形のタイプで研磨方向は両側から中心に向かって斜方向に研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

21は長五角形のタイプで研磨方向は表面及び裏面は斜方向、側面は斜方向を中心に端部が横方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

22は長三角形のタイプで研磨方向は表面及び裏面は斜方向と横方向、側面は斜方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

23は長五角形のタイプで研磨方向は表面及び裏面は斜方向、側面も斜方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

24は上半部が欠損しているが、長五角形のタイプとみられる。研磨方向は表面及び裏面は横方向、側面は斜方向から研磨されている。

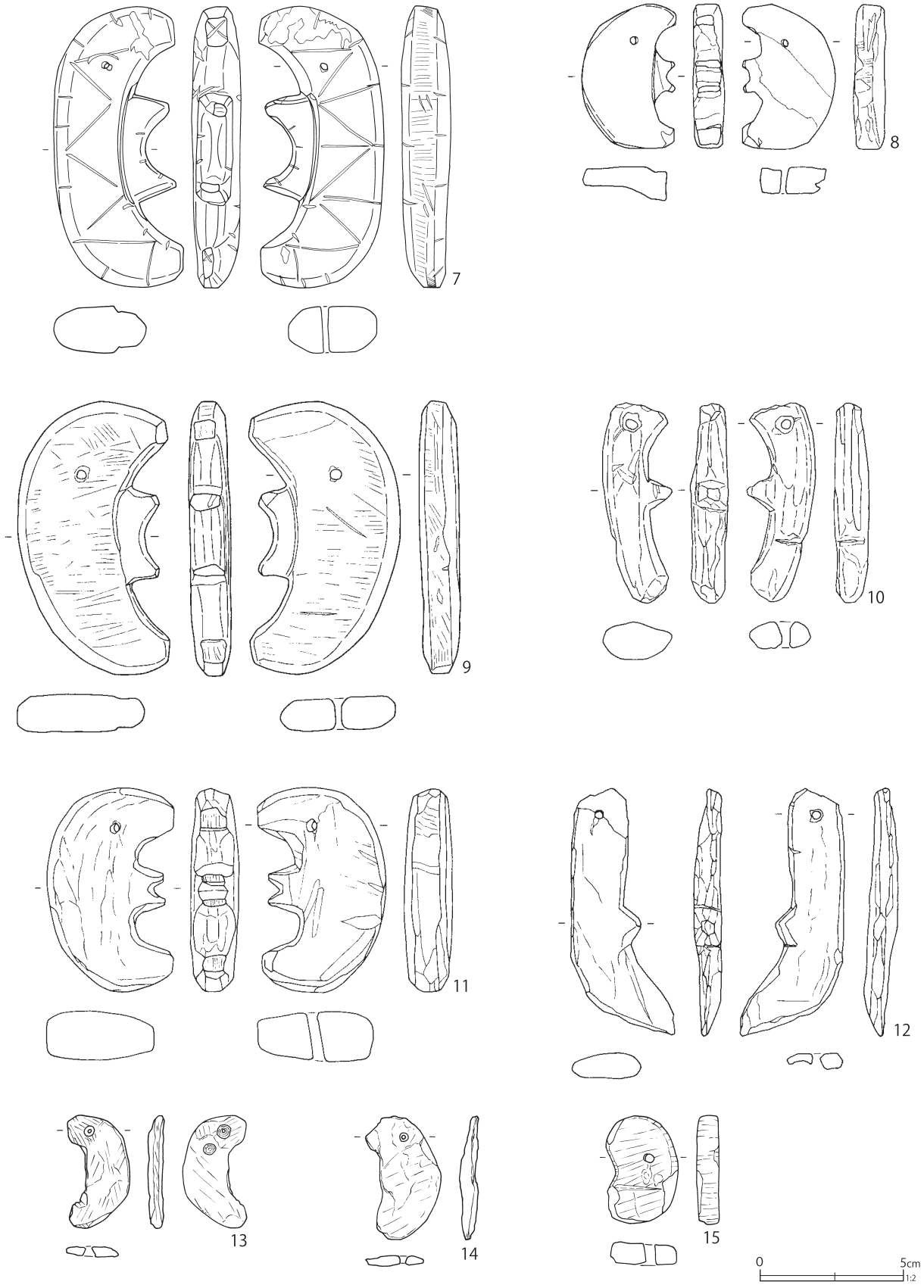


第227図　第１号遺物集中石製品（１）

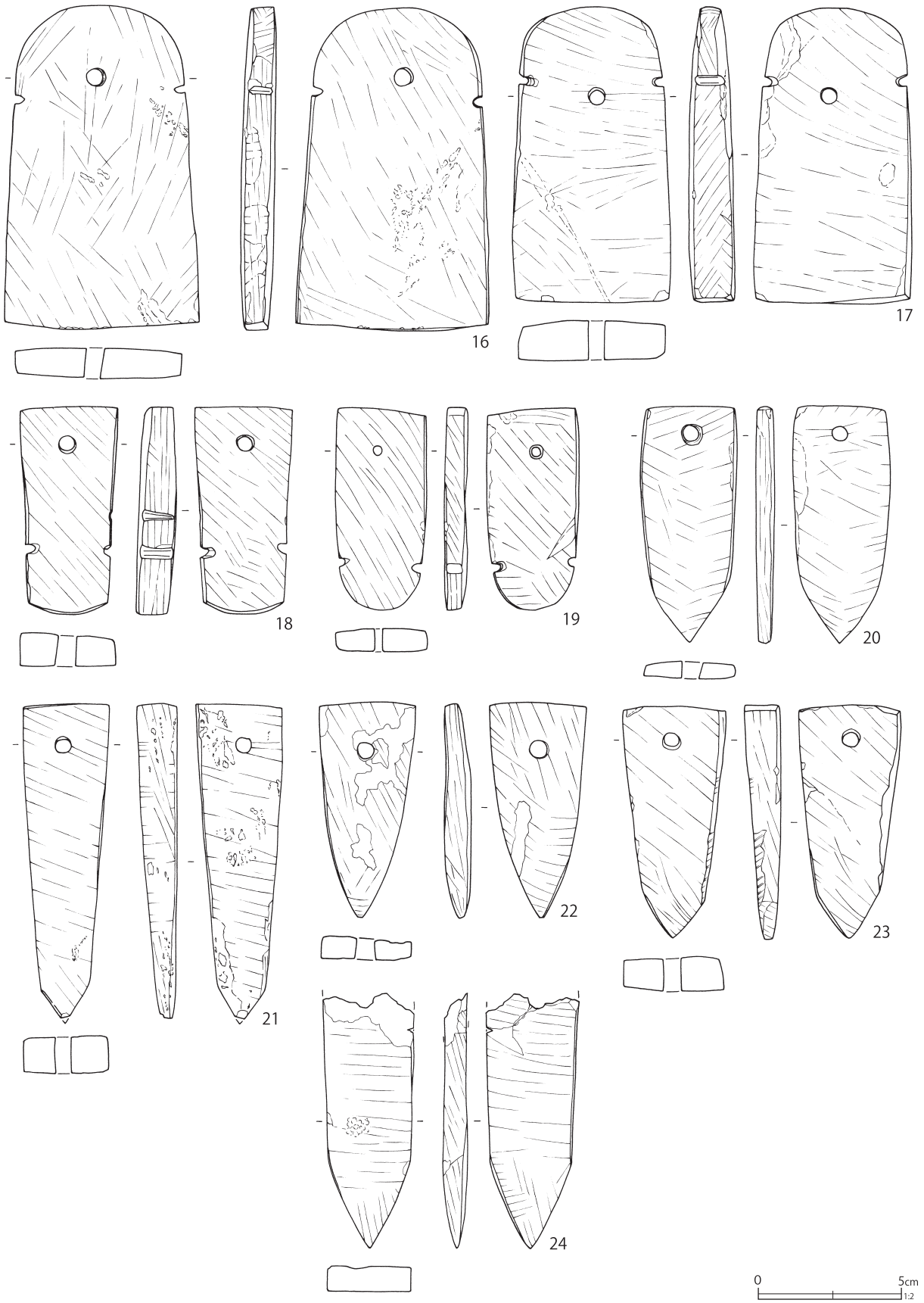
25～49は有孔円板である。丁寧に円形を表現しているものとやや粗雑で不整形気味なものや、多角形や方形気味なものがある。いずれも断面形は扁平である。

25は刀子によるケズリで円形に成形、砥石研磨で仕上げている。研磨方向は一方向から研磨し、側面は縦方向を基本に一部横方向からも研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

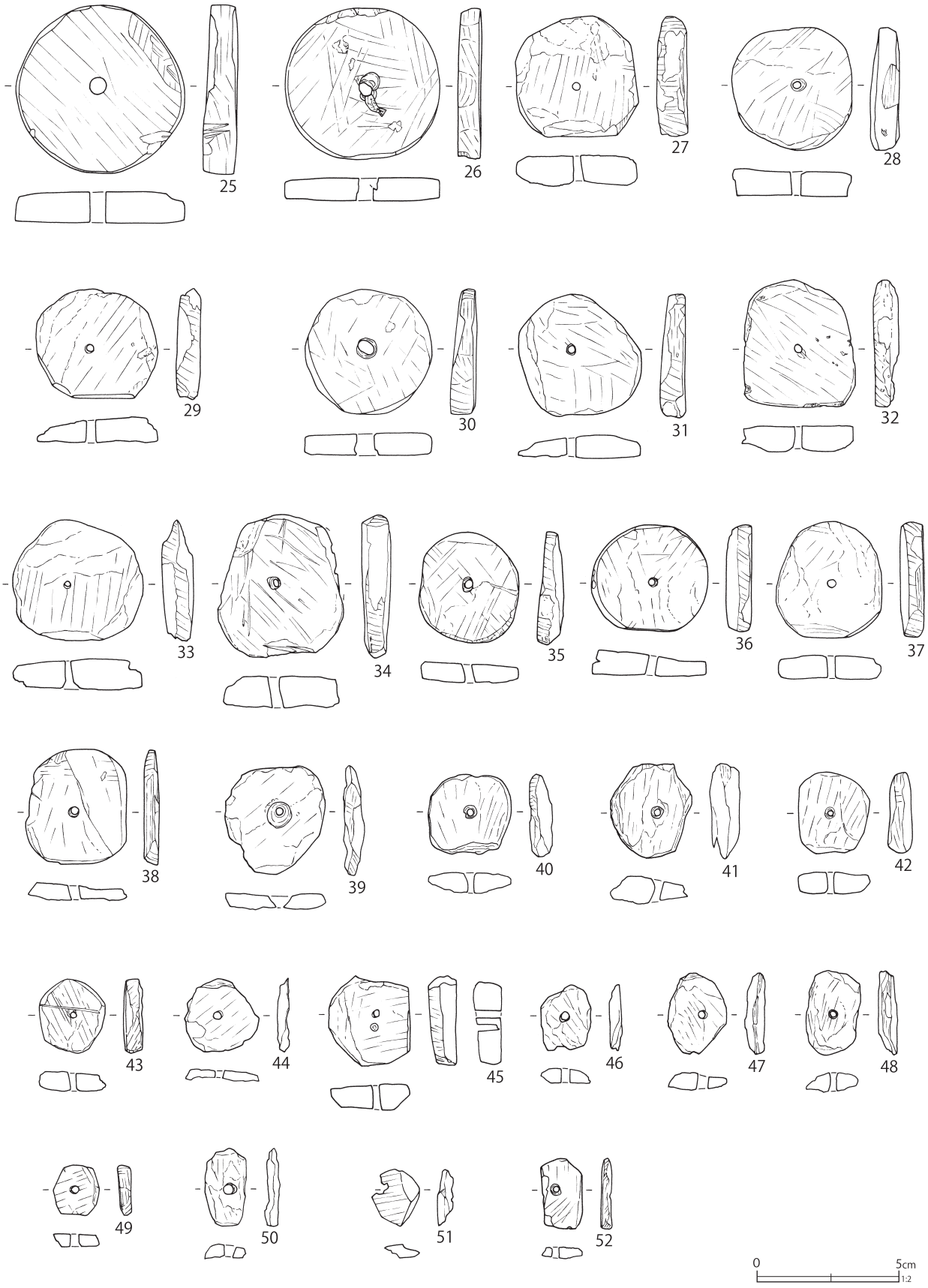
26は刀子によるケズリで円形に成形、砥石研磨で仕上げている。研磨方向は多方向から行われて



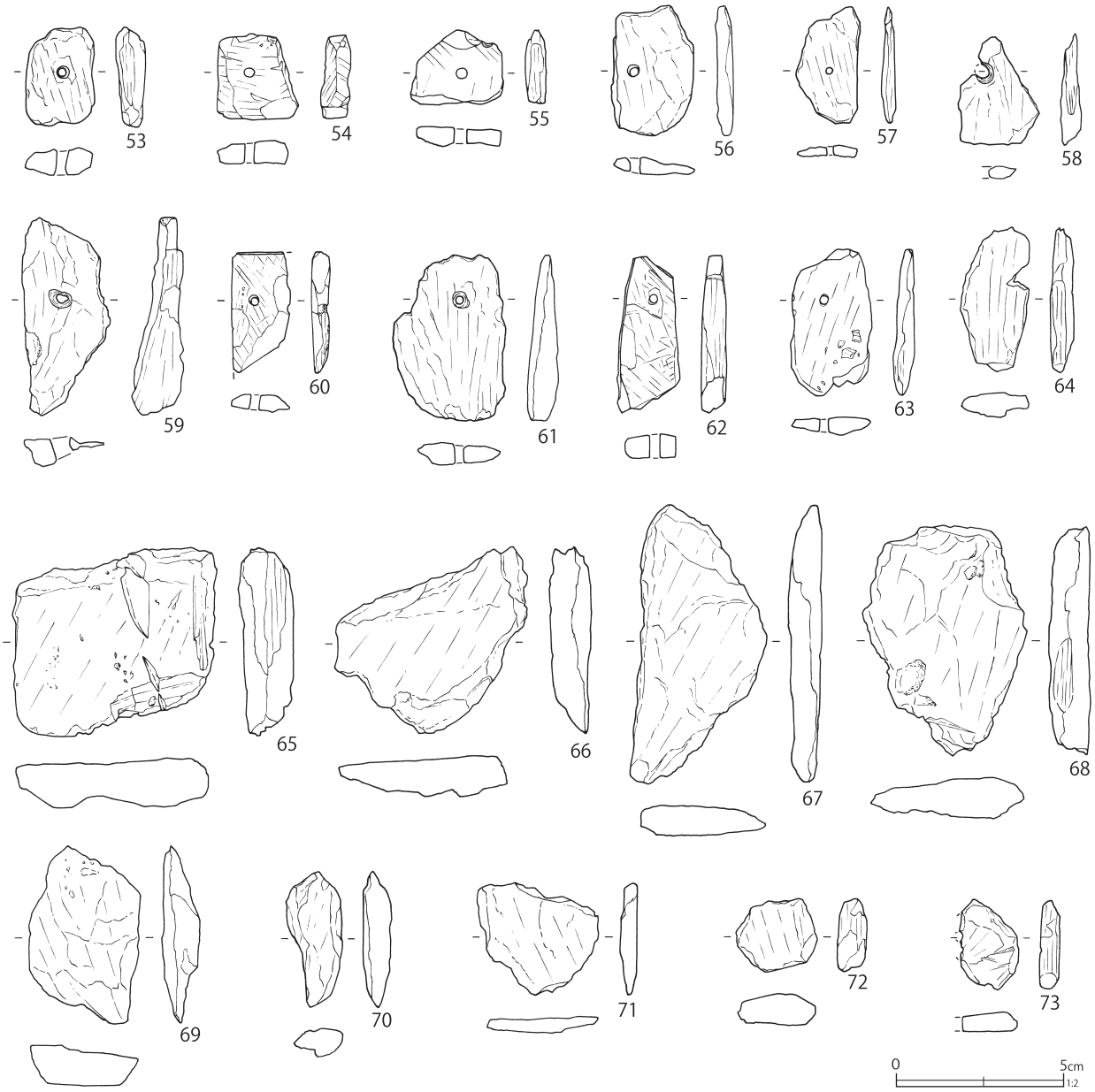
第228図　第１号遺物集中石製品（２）



第229図　第１号遺物集中石製品（３）



第230図　第１号遺物集中石製品（４）



第231図　第１号遺物集中石製品（５）

いる。穿孔は両面から行われており、一方は大きくずれている。

27は多角形気味な形状を呈する。研磨方向は一方向から研磨し、側面は縦方向を基本に一部横方向からも研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

28は方形気味な形状を呈する。研磨方向は、多方向から研磨され、側面は斜方向に研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

29は多角形気味な形状を呈する。研磨は一方向から研磨され、穿孔は片面から穿たれている。

30は比較的丁寧に成形され円形を意識した作りである。研磨は多方向から行われ、穿孔は両面から穿たれている。

31は多角形気味な形状をする。研磨は一方向から研磨され、穿孔は片面から穿たれている。

32～34は一方向から研磨され、いずれも側面は横方向から研磨され、穿孔は片面から穿たれている。

35～39はやや小型となる。研磨方向は一方向か

第102表　第１号遺物集中石製品観察表（第227～231図）

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
1	子持勾玉	長9.8　短4.5　厚1.8　孔0.6　重167.0　残存100	i-10	15.832	№２　滑石　片面直　ミガキ	129-1
2	子持勾玉	長8.5　短3.6　厚1.7　孔0.7　重115.6　残存100	i-9	15.834	№242　滑石　片面直　ミガキ	129-2
3	子持勾玉	長9.5　短4.7　厚1.3　孔0.6　重115.5　残存100	k-11	15.813	№３　滑石　片面直　ミガキ	129-3
4	子持勾玉	長6.3　短3.8　厚0.8　孔0.6　重37.3　残存100	i-10	15.846	№375　滑石　片面押　ミガキ	129-4
5	子持勾玉	長7.5　短4.0　厚1.5　孔0.6　重77.1　残存100	i-12	15.757	№840　滑石　片面直　ミガキ	129-5
6	子持勾玉	長6.2　短3.0　厚0.6　孔0.5　重20.0　残存100	i-9	15.682	№817　滑石　片面押　ミガキ	129-6
7	子持勾玉	長9.8　短4.1　厚1.6　孔0.3　重113.9　残存100	d-4	15.770	№36　滑石　両面　ケズリ	129-7
8	子持勾玉	長5.0　短3.4　厚1.0　孔0.3　重28.3　残存80	c-5	15.720	№38　滑石　片面直　ケズリ	129-8
9	子持勾玉	長9.5　短4.4　厚1.1　孔0.5　重120.5　残存100	f-11	15.845	№845　滑石　片面直　ミガキ	130-1
10	子持勾玉	長6.9　短2.3　厚1.3　孔0.6　重27.6　残存95	e-4	15.795	№241　滑石　両面　ケズリ	130-2
11	子持勾玉	長7.1　短4.1　厚1.7　孔0.4　重87.6　残存100	c-4	15.714	№368　滑石　片面直　ケズリ	130-3
12	子持勾玉	長8.6　短2.4　厚0.9　孔0.3　重31.0　残存95	d-3	15.774	№34　滑石　片面直　ケズリ	130-4
13	勾玉形	長4.3　短2.6　厚0.6　孔0.3　重6.1　残存100	－	－	滑石　片面直　未調整	130-5
14	勾玉形	長4.3　短2.6　厚0.6　孔0.3　重6.6　残存100	i-9	16.045	№239　滑石　片面直　未調整	130-5
15	勾玉形	長3.7　短2.5　厚0.8　孔0.4　重13.5　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	130-5
16	斧形か	長11.2　短6.7　厚1.2　孔0.6　重183.7　残存100	j-13	15.804	№373　滑石　片面直　ミガキ	130-5
17	斧形か	長10.2　短5.5　厚1.6　孔0.6　重189.9　残存100	k-11	15.788	№５　滑石　片面直　ケズリ・ミガキ	130-5
18	斧形か	長7.2　短3.4　厚1.4　孔0.7　重69.3　残存100	i-10	15.851	№371　滑石　片面直　ミガキ	130-5
19	斧形か	長7.0　短3.2　厚0.8　孔0.3　重38.65　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	130-5
20	剣形	長8.2　短3.4　厚0.6　孔0.7　重36.2　残存100	i-10	15.854	№１　滑石　片面直　ミガキ	130-5
21	剣形	長[10.9]　短3.0　厚1.4　孔0.6　重71.5　残存100	k-13	15.814	№４　滑石　片面直　ミガキ	130-5
22	剣形	長7.4　短3.4　厚1.0　孔0.7　重36.8　残存100	j-9	15.860	№240　滑石　片面直　ミガキ	130-5
23	剣形	長8.1　短3.6　厚1.3　孔0.6　重55.7　残存100	i-10	15.780	№370　滑石　片面直　ミガキ	130-5
24	剣形	長8.8　短3.2　厚0.9　孔－　重44.7　残存70	k-11	15.668	№607　滑石　ミガキ	130-5
25	有孔円板	長5.9　短5.9　厚1.2　孔0.6　重76.6　残存100	i-10	15.818	№369　滑石　片面直　ミガキ	131-1
26	有孔円板	長5.3　短5.4　厚0.8　孔0.7　重50.2　残存100	k-12	15.702	№606　滑石　両面　ミガキ	131-1
27	有孔円板	長4.2　短4.3　厚1.1　孔0.3　重37.0　残存100	d-6	15.803	№768　滑石　片面直　ミガキ	131-1
28	有孔円板	長4.3　短4.2　厚1.0　孔0.6　重34.4　残存100	f-5	15.789	№538　滑石　片面直　ミガキ	131-1
29	有孔円板	長3.8　短4.3　厚0.9　孔0.3　重23.7　残存100	e-5	15.708	№539　滑石　片面直　ミガキ	131-1
30	有孔円板	長4.2　短4.3　厚1.1　孔0.3　重30.4　残存100	i-10	15.795	№841　滑石　両面　ミガキ	131-1
31	有孔円板	長4.3　短4.3　厚0.9　孔0.3　重26.7　残存100	f-6	15.839	№148　滑石　片面直　ミガキ	131-1
32	有孔円板	長4.4　短4.0　厚0.9　孔0.3　重22.6　残存100	e-7	15.731	№800　滑石　片面直　ミガキ	131-1
33	有孔円板	長4.2　短4.5　厚1.1　孔0.2　重31.1　残存100	d-6	15.715	№144　滑石　片面押　ミガキ	131-1
34	有孔円板	長5.0　短4.4　厚1.1　孔0.5　重33.8　残存90	e-6	15.722	№801　滑石　片面直　ミガキ	131-1
35	有孔円板	長3.9　短3.5　厚0.9　孔0.4　重20.0　残存100	e-5	15.754	№372　滑石　片面直　ミガキ	131-1
36	有孔円板	長3.9　短4.0　厚0.9　孔0.3　重22.8　残存100	e-5	15.691	№536　滑石　片面直　ミガキ	131-1
37	有孔円板	長4.0　短3.7　厚0.9　孔0.3　重24.0　残存100	e-5	15.726	№537　滑石　片面直　ミガキ	131-1
38	有孔円板	長4.0　短3.5　厚0.6　孔0.4　重13.0　残存100	e-5	15.647	№816　滑石　片面直　ミガキ	131-1
39	有孔円板	長3.8　短3.5　厚0.8　孔0.8　重11.4　残存100	j-9	15.703	№835　滑石　片面直　未調整	131-1
40	有孔円板	長2.8　短2.9　厚0.8　孔0.5　重8.8　残存100	h-10	16.135	№826　滑石　片面直　未調整	131-1
41	有孔円板	長3.3　短2.8　厚1.1　孔0.5　重12.6　残存100	h-10	16.135	№827　滑石　片面直　未調整	131-1
42	有孔円板	長2.8　短2.5　厚0.9　孔0.3　重10.0　残存100	c-3	15.710	№95　滑石　片面直　ミガキ	131-1
43	有孔円板	長2.6　短2.3　厚0.7　孔0.3　重7.4　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	131-1
44	有孔円板	長2.5　短2.6　厚0.4　孔0.3　重3.6　残存95	h-10	16.135	№828　滑石　片面直　未調整	131-1
45	有孔円板	長3.1　短2.9　厚1.0　孔0.2　重13.3　残存100	d-5	15.808	№14　滑石　片面直　ミガキ	131-1
46	有孔円板	長2.3　短1.7　厚0.5　孔0.3　重2.4　残存100	h-10	16.135	№825　滑石　片面直　未調整	131-1
47	有孔円板	長2.8　短2.0　厚0.7　孔0.4　重5.0　残存100	h-10	16.135	№829　滑石　片面直　未調整	131-1

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
48	有孔円板	長2.9　短1.9　厚0.7　孔0.4　重5.5　残存100	h-10	16.135	№830　滑石　片面直　未調整	131-1
49	有孔円板	長1.8　短1.6　厚0.5　孔0.4　重2.4　残存100	f-6	15.691	№27　滑石　片面直　ミガキ	131-1
50	不明	長2.7　短1.4　厚0.6　孔0.5　重2.7　残存100	h-10	16.135	№824　滑石　片面直　未調整	131-1
51	不明	長2.0　短1.7　厚0.6　孔－　重1.6　残存10	e-5	15.787	№47　滑石　ミガキ	131-1
52	不明	長2.5　短1.4　厚0.5　孔0.3　重2.4　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	131-1
53	不明	長2.9　短2.1　厚0.9　孔0.4　重7.6　残存100	h-10	16.135	№831　滑石　片面直　未調整	131-2
54	不明	長2.5　短2.4　厚1.0　孔0.3　重7.8　残存100	e-5	15.735	№549　滑石　片面直　ミガキ	131-2
55	不明	長2.2　短2.7　厚0.6　孔0.4　重5.4　残存100	d-4	15.712	№597　滑石　片面直　ミガキ	131-2
56	不明	長2.9　短2.1　厚0.9　孔0.4　重7.1　残存100	h-10	16.135	№832　滑石　片面直　未調整	131-2
57	不明	長2.9　短2.1　厚0.9　孔0.4　重3.0　残存100	h-10	16.135	№833　滑石　片面直　未調整	131-2
58	不明	長2.9　短2.4　厚0.7　孔[0.4]　重4.3　残存70	－	－	片石　片面直　未調整	131-2
59	不明	長2.2　短2.7　厚0.6　孔0.4　重5.4　残存100	c-3	15.700	№683　滑石　片面直　ミガキ	131-2
60	不明	長2.6　短2.3　厚0.6　孔0.3　重5.2　残存50	e-6	15.840	№25　滑石　片面直　ミガキ	131-2
61	不明	長4.9　短3.3　厚0.9　孔0.4　重16.0　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	131-2
62	不明	長4.6　短1.9　厚0.8　孔0.3　重11.1　残存100	f-6	15.817	№243　滑石　片面直　ミガキ	131-2
63	不明	長4.3　短2.4　厚0.6　孔0.3　重8.6　残存100	h-10	15.783	№500　滑石　片面直　未調整	131-2
64	不明	長4.3　短2.0　厚0.7　重7.7　残存80	d-5	15.684	№548　滑石　未調整	131-2
65	不明	長5.6　短6.0　厚1.7　重66.1　残存80	f-5	15.813	№682　滑石　一部ミガキ	131-2
66	不明	長5.5　短5.7　厚1.3　重41.2　残存80	e-7	15.700	№683　滑石　未調整	131-2
67	不明	長8.2　短4.0　厚1.0　重38.2　残存100	－	－	片石　未調整	131-2
68	不明	長6.8　短4.9　厚1.2　重42.7　残存80	－	－	滑石　未調整	131-2
69	不明	長5.2　短3.3　厚1.2　重20.4　残存80	d-5	15.709	№681　滑石　一部ミガキ	131-2
70	不明	長4.0　短1.7　厚9.0　重5.2　残存100	－	－	滑石　未調整	131-2
71	不明	長4.0　短1.7　厚9.0　重5.2　残存100	－	－	滑石　未調整	131-2
72	不明	長5.5　短5.7　厚0.9　重5.9　残存80	－	－	滑石　ミガキ	131-2
73	不明	長2.6　短[1.8]　厚0.6　孔[0.3]　重4.3　残存80	c-5	15.743	№605　滑石　片面直　ミガキ	131-2

らの研磨を基本としている。側面の研磨は35～38が横方向、39は不明瞭である。穿孔はいずれも片面穿孔であるが、39は他と異なり、錐状の工具で穿った痕跡が良く残る。38には穿孔とは別に貫通した穴が空いているが、欠損して薄くなった場所が剥離したことによるとみられる。

40～49はさらに小型となる。42・43・45・49の研磨方向は一方向からの研磨を基本とする。側面の研磨は42が横方向、43が斜方向、45は横方向、49が縦方向となる。43は両面に直線の沈線が入る。穿孔はいずれも片面穿孔である。45は双孔だが一方は未貫通である。

40・41・44・46～48は荒割りした石材から形割・形削した後、未調整のまま穿孔を行ったとみられる。穿孔はいずれも片面穿孔である。

50～64は方形に近い形状か不整形のものである。いずれも小片である。50・53・56～58・63は荒割りした石材から形割・形削した後、未調整のまま穿孔を行ったとみられる。穿孔はいずれも片面穿孔である。51・52・54・55・59～62は不明瞭だが多くが一方向から研磨されたものが多い。穿孔は全て片面穿孔である。

65・66・68～73は穿孔を有さない滑石製品である。研磨されたものと未調整のものがあり、研磨された65・69・72・73は穿孔部分を欠損し、本来は他の製品であった可能性があるもの。66・68・70・71は荒割りされた段階の石材で、未製品の可能性があるものも含まれよう。

このように、未製品が持ち込まれた様子がうかがえるが、剥片などは出土していないことから、この場で加工されたという状況にはない。

臼玉（第232図～第236図）

第232図は第１号遺物集中の臼玉分布状況である。第１号遺物集中は大別して①と②の２地点に分けられることをすでに示した。

第１号遺物集中①は７世紀中頃の遺物で構成されており、６世紀代の遺物は出土していない。それに対し、第１号遺物集中②からは７世紀中頃の遺物とともに６世紀代の遺物も一緒に出土しているという大きな違いが認められる。このような傾向がみられる中で、臼玉は第１号遺物集中①からの出土は７点のみで、他は全て第１号遺物集中②から出土している。

第１号遺物集中①は今回の調査で確認された遺物の集中地点において、最も新しい時期にあたる。そのことから、７世紀中頃には、臼玉が用いられなくなった可能性がうかがえる。

出土層位はほぼ基本層Ⅷ層に含まれ、一定の層位に集まっている。平面上での分布状況をみても、特定の地点に極端に偏るなどの傾向にあるとはいえず、グループになるという様子にはない。

第１号遺物集中の臼玉は、土師器の内部からの出土に限られ、特徴的である。

なかでも第223図43の坏から第228図７の子持勾玉とともに出土した第233～234図80～117の38点の臼玉がある。他に第222図37の土師器坏から第236図417～422の６点の臼玉が、第223図41の土師器坏の内部から第236図358～364の７点の臼玉が出土している。これらは大きさがほぼ同じで石材も同一とみられることから、一度にまとめてつくられた可能性がある。

また、土師器の甕は、第224図59の内部から第236図355～357の３点の臼玉、第224図58の内部から第236図382～385の４点の臼玉が出土している。これらは大きさがまちまちであった。

第１号遺物集中の臼玉は第233～236図１～423に計423点を図示した。臼玉の分類は凡例の別図４に示した。

大きさは「大」（1.3㎝以上）が45点で10％、「中」（1.2～0.8㎝）が371点で88％、「小」（0.7㎝以下）が７点で２％である。大多数が「中」1.2～0.8㎝の大きさに収まるサイズのものである。

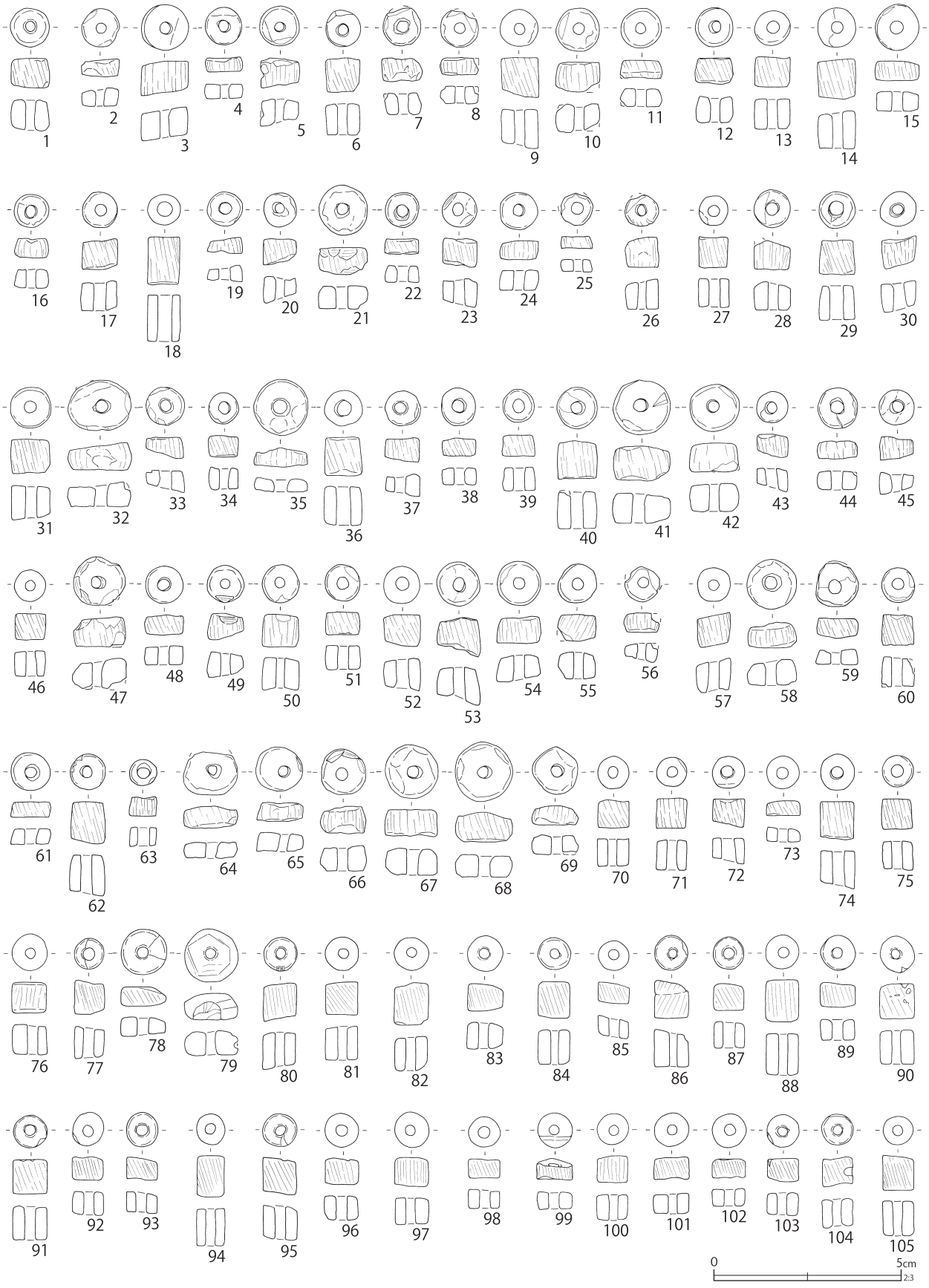
側面形は「Ａ類」（算盤玉形）としたものとして第235図246の臼玉１点のみ挙げた。面取りが入念に行われた結果であり、本来的な算盤玉形とはやや異なる可能性もある。「Ｂ類」（棗玉形）は58点で14％、「Ｃ類」（弱い棗玉形）は176点で42％、「Ｄ類」（円筒形）は125点で29％、「Ｅ類」（管玉形の弱い棗玉形）は12点で３％、「Ｆ類」（管玉形の円筒形）は43点で10％、「Ｇ類」（平玉形）は８点で２％である。Ｃ類が最も多い。また、切断面が斜めに切られていることが確認できたものは341点と80％を占める。

側面研磨状況は「１類」（横方向）は０点、「２類」（斜方向）は261点で61.7％、「３類」（縦方向）は156点で36.9％、「４類」（不明）は６点で1.4％である。大多数が「２類」の斜方向研磨で、次いで「３類」の縦方向研磨が多い。また、面取りされたものは43点確認された。

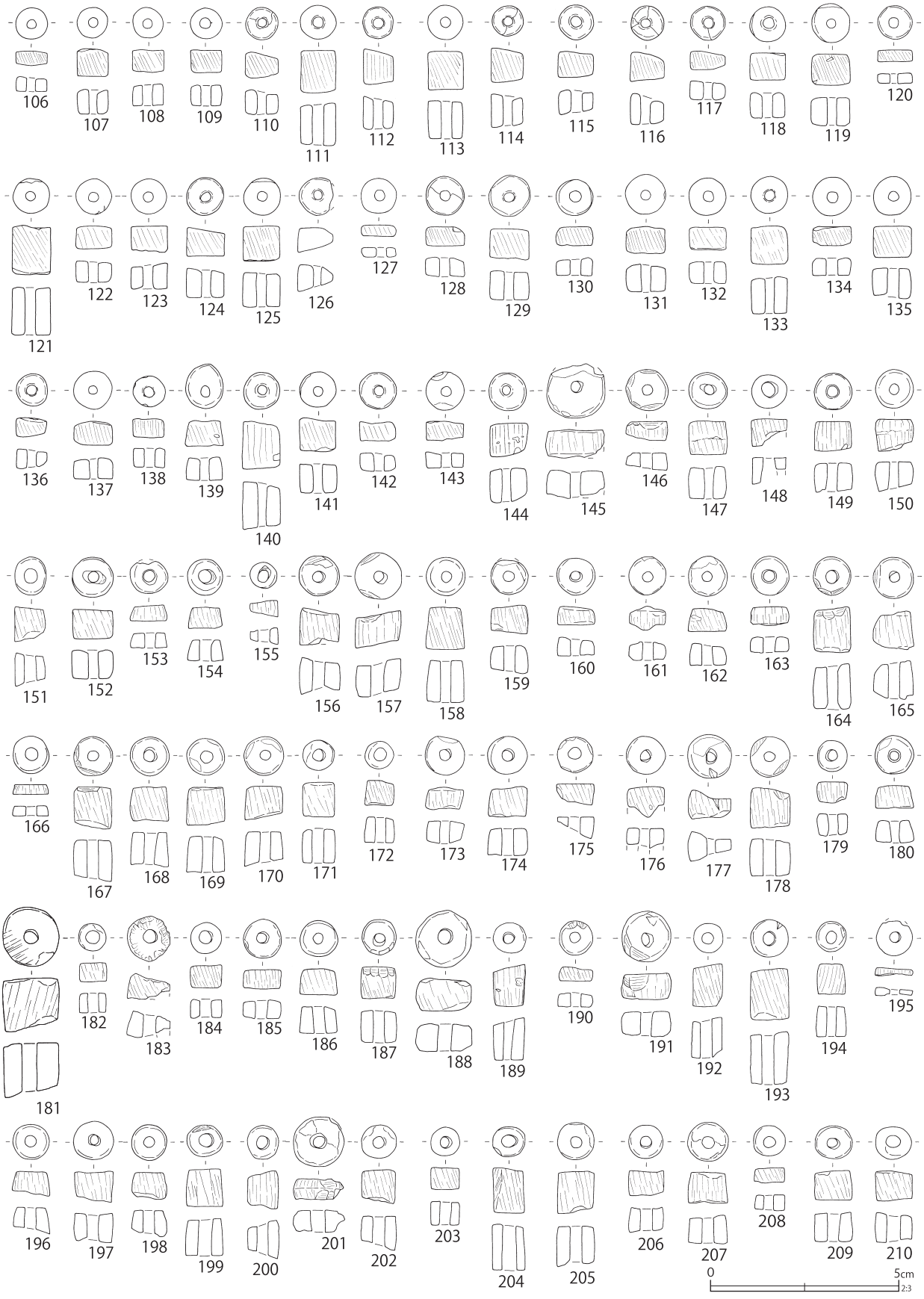
孔面研磨状況は「ａ類」（両面研磨）は２点で0.4％、「ｂ類」（片面研磨）は10点で2.4％、「ｃ類」（研磨無し）は411点で97.2％である。ほぼ研磨されていない。なお、研磨されている個体については、研磨方向が放射状のものと一方向のものがある。「ａ類」と「ｂ類」の計12点の内訳は「ⅰ類」（放射状）は４点、「ⅱ類」（一方向）は８点である。この「ａ類」の放射状研磨は、意図的にこのような研磨方法を行ったというよりは、側面研磨の際に勢いで孔面まで達してしまったことによるものと想定される。

孔面穿孔状況は「Ⅰ類」（両側穿孔）は０点、「Ⅱ類」（片側穿孔直接貫通）は300点で71％、「Ⅲ類」（片側穿孔裏面押圧剥離・穿孔錐先先端割れ）は105点で25％、「Ⅳ類」（片側穿孔両面に穿孔時の割れ）18点で４％である。

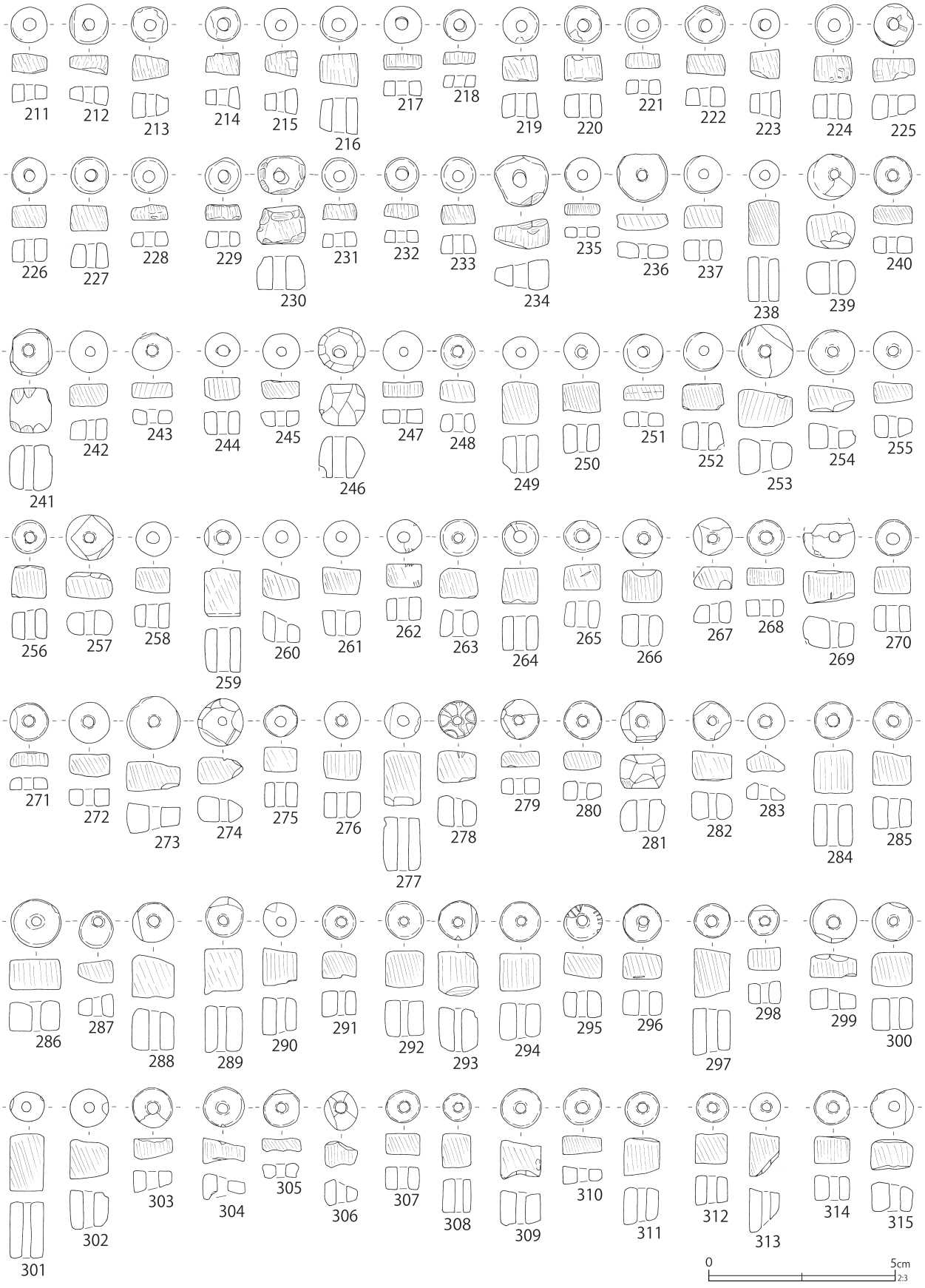
第232図　第１号遺物集中臼玉分布図



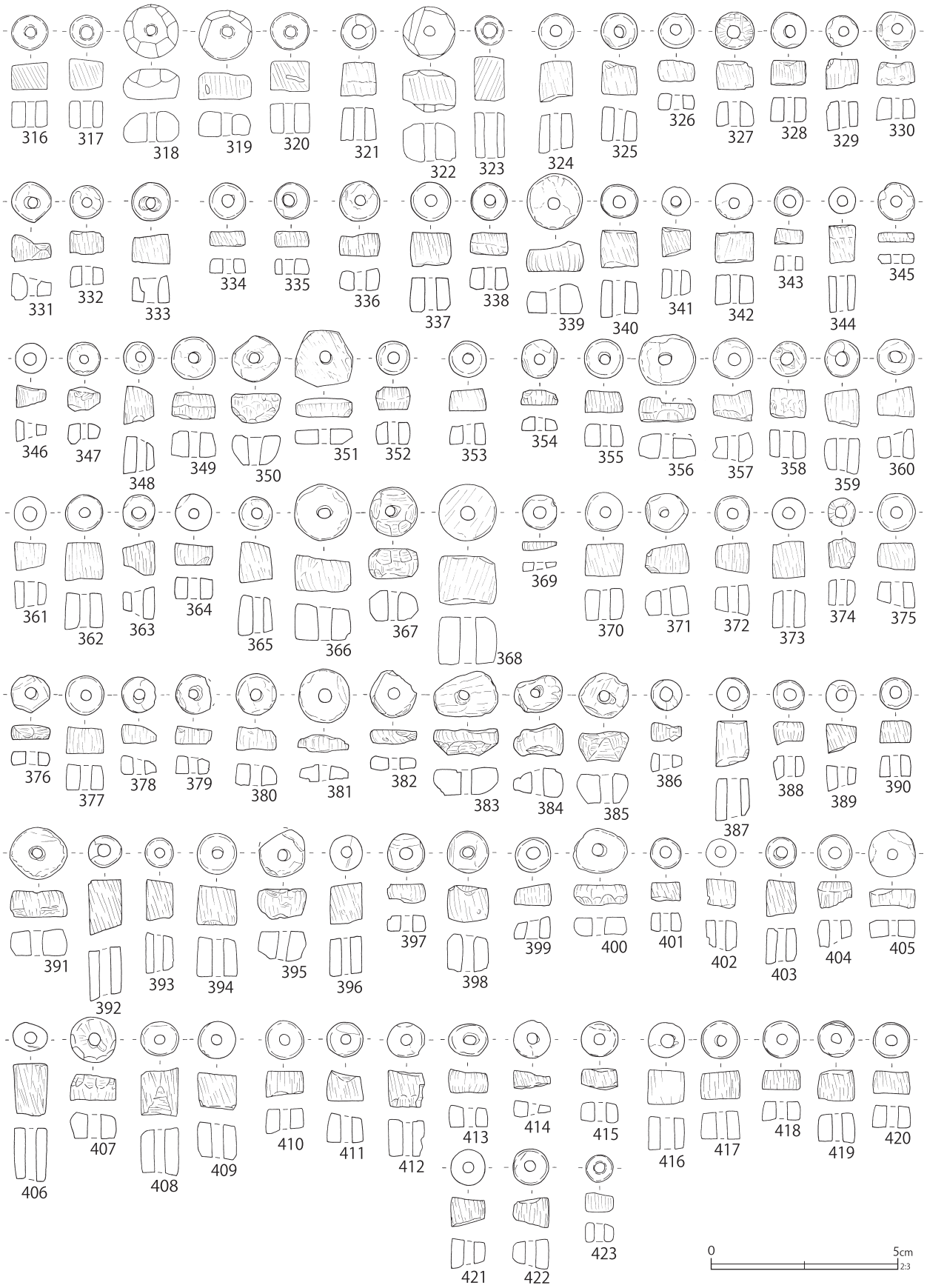
第233図　第１号遺物集中臼玉（１）



第234図　第１号遺物集中臼玉（２）



第235図　第１号遺物集中臼玉（３）



第236図　第１号遺物集中臼玉（４）

第103表　第１号遺物集中臼玉観察表（第233～236図）

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
1	中C2cⅣ	0.4	1.5	d-4	15.824	No.13　滑	132-2
2	中D(2)cⅣ	0.2	0.8	d-5	15.823	No.15　滑	132-2
3	中D斜3cⅣ	0.3	2.1	d-5	15.676	No.17　滑	132-2
4	中C3cⅣ	0.3	0.7	d-6	15.747	No.18　滑	132-2
5	中C斜3cⅣ	0.3	1.3	d-5	15.801	No.19　滑	132-2
6	中D(2)cⅢ	0.3	1.7	d-5	15.964	No.20　滑	132-2
7	中D2cⅣ	0.4	0.9	e-5	15.973	No.21　滑	132-2
8	中C3cⅡ	0.3	0.6	e-5	15.901	No.22　滑	132-2
9	中F斜2cⅡ	0.3	1.8	e-5	16.023	No.23　滑	132-2
10	中C斜3cⅡ	0.3	1.9	h-10	15.989	No.28　滑	132-2
11	中C2cⅡ	0.3	0.9	e-6	15.856	No.24　滑	132-2
12	中D2cⅣ	0.3	1.2	e-6	15.819	No.26　滑	132-2
13	中D2cⅡ	0.3	1.4	f-7	15.672	No.31　滑	132-2
14	中D斜2cⅡ	0.3	2.0	e-6	15.828	No.32　滑	132-2
15	中C斜2cⅡ	0.3	1.2	c-5	15.786	No.33　滑	132-2
16	中B斜3cⅡ	0.2	1.9	f-6	15.747	No.39　滑	132-2
17	中D斜2cⅡ	0.3	1.2	f-6	15.681	No.40　滑	132-2
18	中F2cⅡ	0.4	1.6	e-5	15.794	No.46　滑	132-2
19	中C斜2cⅡ	0.3	0.6	f-6	15.685	No.30　滑	132-2
20	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	f-6	15.676	No.41　滑	132-2
21	大B(2)cⅡ	0.4	2.1	f-5	15.843	No.42　滑	132-2
22	中D2cⅣ	0.4	0.6	e-5	15.813	No.43　滑	132-2
23	中D斜(2)cⅡ	0.3	1.1	e-6	15.812	No.44　滑	132-2
24	中C斜3cⅡ	0.3	1.0	e-6	15.814	No.45　滑	132-2
25	中D2cⅡ	0.3	0.3	i-9	15.888	No.29　滑	132-2
26	中C斜3cⅡ	0.2	1.1	e-4	15.759	No.48　滑	132-2
27	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	d-5	15.744	No.50　滑	132-2
28	中D斜3cⅡ	0.3	1.2	d-5	15.786	No.51　滑	132-2
29	中D斜2cⅡ	0.4	1.3	d-5	15.738	No.52　滑	132-2
30	中C斜3cⅣ	0.4	1.1	d-5	15.745	No.53　滑	132-2
31	中C斜2cⅡ	0.3	2.0	d-5	15.737	No.54　滑	132-2
32	大B斜3cⅣ	0.5	2.5	d-5	15.751	No.55　滑	132-2
33	中C斜2cⅣ	0.4	1.1	d-5	15.740	No.56　滑	132-2
34	中C斜2cⅢ	0.3	0.6	d-5	15.735	No.57　滑	132-2
35	大G2cⅣ	0.5	1.3	d-4	15.768	No.58　滑	132-2
36	中C2cⅡ	0.4	1.5	d-4	15.749	No.59　滑	132-2
37	中D斜3cⅣ	0.4	0.9	d-4	15.748	No.60　滑	132-2
38	中C斜2cⅣ	0.3	0.7	d-4	15.748	No.61　滑	132-2
39	中C2cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.745	No.62　滑	132-2
40	中C3cⅢ	0.4	2.2	d-4	15.733	No.64　滑	132-2
41	大B斜2cⅡ	0.4	2.8	d-4	15.756	No.65　滑	132-2
42	大B斜3cⅢ	0.3	2.1	e-4	15.785	No.66　滑	132-2
43	中D3cⅡ	0.3	0.6	e-4	15.765	No.67　滑	132-2
44	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	d-4	15.768	No.68　滑	132-2
45	中C斜2cⅡ	0.3	0.9	d-4	15.758	No.69　滑	132-2
46	中D2cⅡ	0.2	0.9	d-4	15.777	No.70　滑	132-2
47	大B斜3cⅢ	0.3	2.4	d-4	15.755	No.71　滑	132-2
48	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	c-5	15.687	No.72　滑	132-2
49	中C斜3cⅡ	0.3	1.0	c-5	15.720	No.73　滑	132-2
50	中C3cⅡ	0.2	1.6	c-5	15.720	No.74　滑	132-2
51	中C2cⅡ	0.3	1.0	c-4	15.734	No.75　滑	132-2
52	中C斜2cⅡ	0.4	1.4	c-4	15.758	No.76　滑	132-2
53	中C斜2cⅡ	0.4	2.0	c-4	15.770	No.77　滑	132-2
54	中C斜3cⅡ	0.3	1.5	c-4	15.742	No.78　滑	132-2
55	中C斜2cⅡ	0.3	1.2	b-4	15.647	No.79　滑	132-2
56	中B斜3cⅢ	0.3	0.5	c-4	15.751	No.80　滑	132-2
57	中C斜2cⅢ	0.3	1.1	c-4	15.775	No.81　滑	132-2
58	大B斜3cⅢ	0.5	2.0	c-4	15.778	No.82　滑	132-2
59	中B斜2cⅢ	0.3	1.2	c-4	15.748	No.83　滑	132-2
60	中D斜2cⅡ	0.3	1.2	c-4	15.747	No.84　滑	132-2
61	中D2cⅣ	0.4	0.8	b-4	15.787	No.85　滑	132-2
62	中F斜2cⅡ	0.3	1.8	c-3	15.763	No.86　滑	132-2
63	小D3cⅡ	0.3	0.5	c-3	15.764	No.94　滑	132-2
64	大B斜3cⅣ	0.4	1.4	c-3	15.860	No.87　滑	132-2
65	中C斜3cⅣ	0.3	1.3	c-3	15.720	No.88　滑	132-2
66	中B(3)cⅡ	0.3	1.7	c-3	15.748	No.89　滑	132-2
67	大C斜(3)cⅢ	0.4	2.7	c-3	15.759	No.90　滑	132-2
68	大B斜(2)cⅢ	0.4	2.7	c-3	15.748	No.91　滑	132-2
69	小B斜(3)cⅢ	0.3	1.1	c-3	15.835	No.92　滑	132-2
70	中D2cⅡ	0.2	1.0	c-3	15.765	No.93　滑	132-2
71	中D斜3cⅢ	0.2	0.9	b-3	15.731	No.96　滑	132-2
72	中D斜2cⅢ	0.4	0.9	b-4	15.824	No.97　滑	132-2
73	中D斜2cⅡ	0.3	0.6	b-4	15.739	No.98　滑	132-2
74	中D斜2cⅡ	0.3	0.6	b-3	15.806	No.99　滑	132-2
75	中D斜2cⅡ	0.3	0.8	b-3	15.736	No.100　滑	132-2
76	中D斜2cⅡ	0.3	1.2	a-4	15.737	No.101　滑	132-2
77	中F斜2cⅡ	0.3	0.8	b-3	15.685	No.102　滑	132-2
78	中B斜2cⅢ	0.3	1.2	b-3	15.726	No.103　滑	132-2
79	大B斜(3)cⅢ	0.3	1.8	d-6	15.787	No.104　滑	132-2
80	中F斜3cⅢ	0.3	1.4	d-4	15.770	No.106　滑	132-3
81	中D斜2cⅡ	0.2	1.2	d-4	15.768	No.107　滑	132-3
82	中F斜2cⅡ	0.3	1.4	d-4	15.768	No.108　滑	132-3
83	中D斜2cⅡ	0.3	1.0	d-4	15.768	No.109　滑	132-3
84	中F2cⅡ	0.2	1.2	d-4	15.767	No.110　滑	132-3
85	中D斜2cⅡ	0.3	0.6	d-4	15.767	No.111　滑	132-3
86	中E斜2cⅡ	0.2	1.3	d-4	15.765	No.112　滑	132-3
87	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	d-4	15.765	No.113　滑	132-3
88	中F斜3cⅡ	0.2	1.5	d-4	15.765	No.114　滑	132-3
89	中C斜3cⅢ	0.3	0.9	d-4	15.765	No.115　滑	132-3
90	中C斜2cⅡ	0.2	1.2	d-4	15.768	No.116　滑	132-3
91	中D斜2cⅢ	0.3	1.2	d-4	15.764	No.117　滑	132-3
92	中C斜2cⅢ	0.3	0.9	d-4	15.764	No.118　滑	132-3

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
93	中B斜2cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.764	No.119　滑	132-3
94	中F2cⅡ	0.3	1.3	d-4	15.764	No.120　滑	132-3
95	中F斜2cⅡ	0.3	1.4	d-4	15.764	No.121　滑	132-3
96	中C斜2cⅡ	0.3	0.9	d-4	15.764	No.122　滑	132-3
97	中D斜3cⅡ	0.3	1.1	d-4	15.764	No.123　滑	132-3
98	中C斜2cⅡ	0.3	0.6	d-4	15.765	No.124　滑	132-3
99	中C斜2cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.765	No.125　滑	132-3
100	中D3cⅢ	0.2	0.8	d-4	15.765	No.126　滑	132-3
101	中C斜2cⅡ	0.2	0.8	d-4	15.765	No.127　滑	132-3
102	中C2cⅡ	0.3	0.6	d-4	15.765	No.128　滑	132-3
103	中D斜2cⅢ	0.3	0.7	d-4	15.767	No.129　滑	132-3
104	中D斜2cⅢ	0.2	0.8	d-4	15.767	No.130　滑	132-3
105	中E斜2cⅡ	0.3	1.1	d-4	15.767	No.131　滑	132-3
106	中C斜2cⅡ	0.2	0.5	d-4	15.767	No.132　滑	132-3
107	中D斜2cⅢ	0.2	0.9	d-4	15.767	No.133　滑	132-3
108	中C斜2cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.767	No.134　滑	132-3
109	中D2cⅢ	0.3	0.7	d-4	15.767	No.135　滑	132-3
110	中C斜2cⅢ	0.2	0.8	d-4	15.772	No.136　滑	132-3
111	中F斜2cⅡ	0.3	1.7	d-4	15.772	No.137　滑	132-3
112	中F斜2cⅡ	0.3	1.0	d-4	15.772	No.138　滑	132-3
113	中F2cⅡ	0.2	1.6	d-4	15.772	No.139　滑	132-3
114	中F2cⅡ	0.2	1.0	d-4	15.777	No.140　滑	132-3
115	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	d-4	15.769	No.141　滑	132-3
116	中D斜2cⅢ	0.3	0.9	d-4	15.769	No.142　滑	132-3
117	中D斜2cⅡ	0.3	0.3	d-4	15.769	No.143　滑	132-3
118	中C斜2cⅢ	0.3	1.1	g-6	15.721	No.274　滑	132-2
119	中C斜2cⅡ	0.3	1.5	f-6	15.709	No.275　滑	132-2
120	中D斜2cⅡ	0.2	0.4	f-6	15.746	No.276　滑	132-2
121	中F斜2cⅡ	0.3	2.2	f-6	15.735	No.277　滑	132-2
122	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	f-6	15.814	No.278　滑	132-2
123	中D斜2cⅡ	0.3	1.1	f-6	15.816	No.279　滑	132-2
124	中C斜2cⅡ	0.2	1.3	f-6	15.742	No.280　滑	132-2
125	中D2cⅡ	0.3	1.6	f-6	15.825	No.281　滑	132-2
126	中D斜4cⅡ	0.3	0.8	f-6	15.828	No.282　滑	132-2
127	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	f-5	15.776	No.283　滑	132-2
128	中B斜2cⅡ	0.3	0.9	f-6	15.798	No.284　滑	132-2
129	中B2cⅡ	0.3	1.6	f-5	15.740	No.285　滑	132-2
130	中C2cⅡ	0.3	0.7	f-6	15.850	No.287　滑	132-2
131	中B斜2cⅡ	0.3	1.3	f-6	15.842	No.286　滑	132-2
132	中B斜2cⅢ	0.3	1.0	f-6	15.827	No.288　滑	132-2
133	中D斜2cⅡ	0.3	1.7	f-5	15.807	No.289　滑	132-2
134	中C斜2cⅢ	0.3	1.8	f-5	15.838	No.290　滑	132-2
135	中C斜2cⅡ	0.3	1.6	f-5	15.820	No.291　滑	132-2
136	中C斜2cⅡ	0.3	0.5	f-6	15.760	No.292　滑	132-2
137	中D斜2cⅡ	0.2	1.0	e-6	15.924	No.293　滑	132-2
138	中C斜3cⅡ	0.3	0.7	f-5	15.853	No.294　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
139	中C2cⅢ	0.3	1.2	f-5	15.859	No.295　滑	132-2
140	中E斜3cⅡ	0.3	1.8	f-5	15.813	No.296　滑	132-2
141	中C斜2cⅢ	0.3	1.4	f-5	15.844	No.297　滑	132-2
142	中C斜2cⅢ	0.3	0.7	e-5	15.813	No.298　滑	132-2
143	中C斜2cⅢ	0.3	0.7	f-5	15.788	No.299　滑	132-2
144	中D斜3cⅢ	0.3	1.7	e-5	15.838	No.300　滑	132-2
145	大B斜3cⅢ	0.3	2.5	e-5	15.719	No.301　滑	132-2
146	中C斜3cⅡ	0.3	1.2	e-5	15.740	No.302　滑	132-2
147	中C斜2cⅢ	0.3	1.5	e-5	15.742	No.303　滑	132-2
148	中D斜2cⅢ	0.5	0.8	e-5	15.764	No.304　滑	132-2
149	中C斜3cⅢ	0.3	1.4	e-5	15.751	No.305　滑	132-2
150	中B斜3cⅢ	0.2	1.3	e-5	15.771	No.306　滑	132-2
151	中D斜2cⅡ	0.4	1.2	e-5	15.752	No.307　滑	132-2
152	中D斜2cⅢ	0.6	1.7	e-5	15.748	No.308　滑	132-2
153	中B斜3cⅡ	0.3	0.7	e-6	15.724	No.309　滑	132-2
154	中B斜2cⅢ	0.4	0.8	e-7	15.812	No.310　滑	132-2
155	小C斜3cⅢ	0.4	0.3	e-6	15.725	No.311　滑	132-2
156	中B斜2cⅡ	0.3	1.8	d-6	15.792	No.312　滑	132-2
157	中D斜3cⅢ	0.4	2.2	d-6	15.720	No.313　滑	132-2
158	中F斜2cⅡ	0.2	1.8	d-6	15.748	No.314　滑	132-2
159	中C斜2cⅡ	0.3	1.1	d-5	15.759	No.315　滑	132-2
160	中C斜3cⅢ	0.3	0.8	d-5	15.754	No.316　滑	132-2
161	中B斜3cⅡ	0.3	0.9	d-5	15.740	No.317　滑	132-2
162	中C斜2cⅡ	0.3	1.2	d-5	15.710	No.318　滑	132-2
163	中C3cⅢ	0.4	0.9	d-5	15.701	No.319　滑	132-2
164	中E斜3cⅢ	0.3	2.1	d-5	15.685	No.320　滑	132-2
165	中C斜2cⅡ	0.3	2.0	d-6	15.703	No.321　滑	132-2
166	中G2cⅡ	0.3	0.4	c-6	15.693	No.322　滑	132-2
167	中F斜2cⅡ	0.3	2.2	c-6	15.686	No.323　滑	132-2
168	中D斜2cⅢ	0.4	1.9	d-5	15.642	No.324　滑	132-2
169	中D斜2cⅡ	0.3	1.7	d-5	15.696	No.325　滑	132-2
170	中C斜2cⅢ	0.2	1.7	d-5	15.708	No.326　滑	132-2
171	中D斜2cⅡ	0.3	1.1	d-5	15.704	No.327　滑	132-2
172	中C斜2cⅡ	0.3	0.6	d-5	15.762	No.328　滑	132-2
173	中C斜3cⅢ	0.2	1.1	d-5	15.726	No.329　滑	132-2
174	中D斜2cⅡ	0.3	1.5	d-5	15.746	No.330　滑	132-2
175	中D斜2cⅡ	0.3	0.8	d-5	15.749	No.331　滑	132-2
176	中C斜2cⅡ	0.3	1.1	c-6	15.719	No.332　滑	132-2
177	中C斜2cⅡ	0.3	1.4	c-5	15.647	No.333　滑	132-2
178	中C斜2cⅡ	0.3	2.1	c-5	15.703	No.334　滑	132-2
179	中C斜3cⅢ	0.3	0.7	c-5	15.678	No.335　滑	132-2
180	中C2cⅢ	0.3	1.1	c-5	15.648	No.336　滑	132-2
181	大D斜2bⅱⅡ	0.4	5.4	c-5	15.666	No.337　滑	132-2
182	小D3cⅡ	0.3	0.5	c-5	15.668	No.338　滑	132-2
183	中D斜2aⅰⅡ	0.4	1.2	c-5	15.667	No.339　滑	132-2
184	中D斜2cⅡ	0.3	0.7	c-5	15.716	No.340　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
185	中D斜3cⅢ	0.3	0.9	c-5	15.705	No.341　滑	132-2
186	中B斜2cⅡ	0.3	1.1	c-5	15.707	No.342　滑	132-2
187	中C(2)cⅢ	0.3	1.5	c-5	15.705	No.343　滑	132-2
188	大B斜(2)bⅱⅡ	0.4	3.0	c-5	15.718	No.344　滑	132-2
189	中F斜3cⅢ	0.2	1.5	c-4	15.726	No.345　滑	132-2
190	中C斜2cⅡ	0.3	0.5	l-12	15.726	No.349　滑	132-2
191	大B斜(3)cⅢ	0.3	2.4	c-4	15.693	No.347　滑	132-2
192	中E斜2cⅡ	0.3	1.1	l-14	15.666	No.348　滑	132-2
193	中F2cⅡ	0.3	2.4	d-4	15.745	No.346　滑	132-2
194	中D2cⅡ	0.3	1.0	l-11	15.782	No.350　滑	132-2
195	中G斜3cⅡ	0.3	0.3	f-5	15.743	No.351　滑	132-2
196	中D斜3cⅡ	0.4	0.8	f-5	15.755	No.352　滑	132-2
197	中C斜2cⅡ	0.3	1.4	e-4	15.758	No.353　滑	132-2
198	中B斜2cⅡ	0.3	1.0	e-4	15.811	No.354　滑	132-2
199	中E2cⅡ	0.4	1.5	e-4	15.807	No.355　滑	132-2
200	中F斜2cⅡ	0.3	1.1	e-4	15.776	No.356　滑	132-2
201	大B斜(3)cⅡ	0.4	1.6	e-4	15.736	No.358　滑	132-2
202	中D斜2cⅡ	0.4	1.1	e-4	15.750	No.359　滑	132-2
203	中D2cⅢ	0.4	0.7	d-4	15.758	No.360　滑	132-2
204	中F斜2cⅡ	0.4	1.4	d-4	15.758	No.361　滑	132-2
205	中F斜2cⅡ	0.3	1.9	d-4	15.753	No.362　滑	132-2
206	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	d-4	15.738	No.363　滑	132-2
207	中C斜3cⅡ	0.3	1.7	d-4	15.739	No.364　滑	132-2
208	中D斜3cⅡ	0.3	1.5	d-4	15.759	No.365　滑	132-2
209	中D斜2cⅢ	0.4	1.4	f-6	15.713	No.377　滑	132-2
210	中C斜2cⅡ	0.4	1.2	f-6	15.707	No.378　滑	132-2
211	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	f-6	15.731	No.379　滑	132-2
212	中C斜2cⅡ	0.4	1.0	f-6	15.791	No.380　滑	132-2
213	中D斜2cⅡ	0.3	1.0	f-6	15.764	No.381　滑	132-2
214	中D斜2cⅢ	0.4	0.8	f-6	15.766	No.382　滑	132-2
215	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	f-5	15.744	No.383　滑	132-2
216	中C斜3cⅡ	0.4	1.3	f-5	15.718	No.384　滑	132-2
217	中C3cⅡ	0.4	0.7	f-5	15.730	No.385　滑	132-2
218	中G斜3cⅡ	0.3	0.4	d-3	15.746	No.366　滑	132-2
219	中D斜2cⅡ	0.3	1.1	f-6	15.703	No.376　滑	132-2
220	中C3cⅢ	0.4	1.3	f-5	15.760	No.386　滑	132-2
221	中C斜3cⅡ	0.3	0.6	f-5	15.741	No.387　滑	132-2
222	中C斜(2)cⅢ	0.4	1.1	f-5	15.757	No.388　滑	132-2
223	中C斜2cⅢ	0.3	0.7	f-5	15.740	No.389　滑	132-2
224	中B斜3cⅡ	0.3	1.2	f-6	15.702	No.390　滑	132-2
225	中B斜3cⅢ	0.4	1.5	f-6	15.703	No.391　滑	132-2
226	中D2cⅡ	0.3	1.0	f-6	15.705	No.392　滑	132-2
227	中C2cⅡ	0.3	1.1	f-6	15.692	No.393　滑	132-2
228	中C3cⅡ	0.3	0.6	f-6	15.738	No.394　滑	132-2
229	中C斜3cⅡ	0.3	0.7	f-6	15.699	No.395　滑	132-2
230	中B斜(3)cⅡ	0.4	2.1	e-6	15.710	No.396　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
231	中C斜3cⅡ	0.3	0.6	e-6	15.708	No.397　滑	132-2
232	中C斜3cⅡ	0.3	0.4	e-6	15.686	No.398　滑	132-2
233	中C2cⅡ	0.3	0.8	e-6	15.677	No.399　滑	132-2
234	大C斜(3)cⅢ	0.3	2.5	e-6	15.743	No.400　滑	132-2
235	中G3cⅢ	0.3	0.4	e-6	15.655	No.401　滑	132-2
236	大B斜2cⅡ	0.3	1.3	e-6	15.700	No.402　滑	132-2
237	中C斜2cⅢ	0.3	0.9	e-6	15.760	No.403　滑	132-2
238	中F2cⅡ	0.3	1.2	e-5	15.744	No.404　滑	132-2
239	大B斜(2)cⅡ	0.2	2.5	e-5	15.752	No.405　滑	132-2
240	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	e-6	15.674	No.406　滑	132-2
241	中C(4)cⅡ	0.3	3.0	e-6	15.684	No.407　滑	132-2
242	中C2cⅡ	0.3	1.1	e-6	15.655	No.408　滑	132-2
243	中D斜2cⅢ	0.3	0.7	e-6	15.697	No.409　滑	132-2
244	中C斜2cⅢ	0.3	0.9	e-6	15.710	No.410　滑	132-2
245	中D斜(2)cⅡ	0.3	0.7	e-6	15.703	No.411　滑	132-2
246	中A(4)cⅡ	0.4	2.4	e-6	15.704	No.413　滑	132-2
247	中C斜3cⅡ	0.2	0.7	e-6	15.728	No.412　滑	132-2
248	中C斜2cⅡ	0.4	0.7	e-6	15.692	No.414　滑	132-2
249	中E斜2cⅡ	0.3	1.8	e-6	15.782	No.416　滑	132-2
250	中D斜2cⅢ	0.3	1.5	e-6	15.677	No.415　滑	132-2
251	中C2cⅡ	0.3	0.8	e-6	15.811	No.417　滑	132-2
252	中C斜2cⅡ	0.3	1.3	e-6	15.719	No.418　滑	132-2
253	大D斜2cⅡ	0.3	3.4	e-6	15.752	No.419　滑	132-2
254	中C斜2cⅡ	0.3	1.6	e-6	15.826	No.420　滑	132-2
255	中D斜2cⅡ	0.3	3.4	e-6	15.710	No.421　滑	132-2
256	中D斜2cⅡ	0.3	1.2	e-6	15.713	No.422　滑	132-2
257	大B斜(2)cⅡ	0.3	1.9	e-6	15.681	No.423　滑	132-2
258	中D斜2cⅡ	0.4	0.9	e-5	15.677	No.424　滑	132-2
259	中F3cⅡ	0.4	1.9	e-5	15.720	No.426　滑	132-2
260	中D斜2cⅡ	0.3	1.1	e-5	15.709	No.427　滑	132-2
261	中C斜2cⅡ	0.3	1.1	e-5	15.716	No.428　滑	132-2
262	中D斜2cⅡ	0.3	0.8	e-5	15.690	No.429　滑	132-2
263	中C斜2cⅢ	0.3	1.2	e-5	15.687	No.430　滑	132-2
264	中D2cⅡ	0.3	1.3	e-5	15.738	No.431　滑	132-2
265	中D斜2cⅢ	0.3	1.0	e-5	15.695	No.432　滑	132-2
266	中C斜(3)cⅡ	0.3	1.9	e-5	15.756	No.434　滑	132-2
267	中D斜(2)cⅡ	0.3	0.9	f-5	15.728	No.435　滑	132-2
268	中C3cⅡ	0.4	0.7	f-5	15.767	No.436　滑	132-2
269	大C斜3cⅡ	0.3	1.8	f-5	15.763	No.437　滑	132-2
270	中C斜2cⅡ	0.4	1.1	f-5	15.757	No.438　滑	132-2
271	中D斜3cⅡ	0.3	0.6	e-5	15.705	No.439　滑	132-2
272	中D斜2cⅡ	0.3	1.1	e-4	15.708	No.440　滑	132-2
273	大B斜2cⅡ	0.3	2.4	e-4	15.718	No.441　滑	132-2
274	大B斜(2)cⅡ	0.2	1.5	e-4	15.712	No.442　滑	132-2
275	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	e-4	15.716	No.443　滑	132-2
276	中C3cⅡ	0.3	1.3	e-4	15.734	No.444　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
277	中F斜(2)cⅡ	0.3	2.5	e-4	15.739	No.445　滑	132-2
278	中D斜2biⅡ	0.2	1.5	d-5	15.711	No.446　滑	132-2
279	中C斜2cⅡ	0.3	0.7	d-5	15.726	No.447　滑	132-2
280	中B斜2cⅡ	0.3	0.9	e-5	15.682	No.449　滑	132-2
281	中B斜(4)cⅡ	0.3	2.0	e-5	15.712	No.450　滑	132-2
282	中C斜2cⅡ	0.2	1.4	e-5	15.740	No.451　滑	132-2
283	中B斜2cⅡ	0.3	0.7	e-5	15.749	No.452　滑	132-2
284	中F3cⅢ	0.3	2.0	e-6	15.795	No.453　滑	132-2
285	中D斜2cⅡ	0.3	1.6	d-5	15.730	No.454　滑	132-2
286	大D3cⅢ	0.2	2.7	d-5	15.634	No.455　滑	132-2
287	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	d-5	15.683	No.456　滑	132-2
288	中C斜2cⅡ	0.3	2.4	d-5	15.644	No.457　滑	132-2
289	中F斜(2)cⅢ	0.2	2.2	d-5	15.632	No.458　滑	132-2
290	中F斜3cⅢ	0.2	1.2	d-5	15.654	No.459　滑	132-2
291	中D斜2cⅡ	0.2	1.0	d-5	15.673	No.460　滑	132-2
292	中D斜2cⅢ	0.2	1.9	d-5	15.708	No.461　滑	132-2
293	中E斜3cⅢ	0.2	2.0	d-5	15.676	No.462　滑	132-2
294	中D斜3cⅢ	0.2	2.1	d-5	15.658	No.463　滑	132-2
295	中D斜2biⅡ	0.3	1.1	d-5	15.672	No.464　滑	132-2
296	中D2cⅢ	0.3	1.3	d-5	15.677	No.465　滑	132-2
297	中F斜2cⅡ	0.3	2.0	d-5	15.652	No.466　滑	132-2
298	中C斜3cⅡ	0.2	0.7	d-5	15.624	No.467　滑	132-2
299	大D斜(3)cⅡ	0.3	1.4	d-5	15.646	No.468　滑	132-2
300	中C2cⅡ	0.3	1.9	d-5	15.739	No.469　滑	132-2
301	中F2cⅡ	0.2	2.1	d-5	15.642	No.470　滑	132-2
302	中F斜2cⅡ	0.3	1.7	d-4	15.699	No.471　滑	132-2
303	中D斜3cⅡ	0.4	0.9	d-4	15.680	No.472　滑	132-2
304	中C斜3cⅢ	0.3	0.9	d-4	15.738	No.473　滑	132-2
305	中C斜2cⅢ	0.3	0.6	d-4	15.755	No.474　滑	132-2
306	中D斜3cⅡ	0.3	0.7	d-3	15.738	No.475　滑	132-2
307	中D2cⅢ	0.3	0.8	c-4	15.726	No.476　滑	132-2
308	小F斜2cⅡ	0.2	0.9	c-4	15.647	No.477　滑	132-2
309	中D斜2cⅡ	0.3	1.9	c-4	15.678	No.479　滑	132-2
310	中D斜2cⅡ	0.3	0.8	c-4	15.671	No.478　滑	132-2
311	中F斜2cⅢ	0.3	1.6	c-3	15.740	No.480　滑	132-2
312	中D斜2cⅢ	0.3	0.9	c-4	15.785	No.481　滑	132-2
313	中F斜2cⅡ	0.2	1.0	c-3	15.765	No.482　滑	132-2
314	中D3cⅡ	0.3	1.1	c-3	15.752	No.483　滑	132-2
315	中C斜2cⅢ	0.3	1.5	c-3	15.772	No.484　滑	132-2
316	中D2cⅡ	0.3	1.1	c-3	15.777	No.485　滑	132-2
317	中C斜2cⅡ	0.3	0.9	d-3	15.779	No.486　滑	132-2
318	大C(4)cⅡ	0.3	2.7	c-3	15.633	No.487　滑	132-2
319	大C斜(3)cⅡ	0.3	2.2	b-3	15.649	No.489　滑	132-2
320	中D斜2cⅡ	0.3	1.4	k-12	—	No.491　滑	132-2
321	中D2cⅡ	0.4	1.4	f-6	15.698	No.501　滑	132-2
322	大C斜(2)cⅡ	0.3	3.3	c-3	15.734	No.488　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
323	中F斜2cⅡ	0.3	1.1	i-9	15.858	No.490　滑	132-2
324	中D斜2cⅡ	0.3	1.6	f-6	15.714	No.502　滑	132-2
325	中D斜2cⅡ	0.3	1.5	e-6	15.615	No.503　滑	132-2
326	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	f-6	15.762	No.504　滑	132-2
327	中D斜2biⅡ	0.3	1.3	f-5	15.743	No.505　滑	132-2
328	中D3cⅡ	0.3	1.2	e-6	15.663	No.506　滑	132-2
329	中D斜3cⅡ	0.3	1.1	d-6	15.692	No.507　滑	132-2
330	中C斜3cⅡ	0.3	1.1	d-6	15.684	No.508　滑	132-2
331	中C斜3cⅢ	0.4	1.0	d-5	15.659	No.509　滑	132-2
332	中C斜3cⅢ	0.3	0.9	d-6	15.681	No.510　滑	132-2
333	中C斜2cⅢ	0.6	1.4	d-6	15.741	No.511　滑	132-2
334	中C斜2cⅡ	0.3	0.6	d-6	15.872	No.512　滑	132-2
335	中C3cⅢ	0.4	0.7	d-6	15.656	No.513　滑	132-2
336	中C斜3cⅡ	0.3	1.1	c-6	15.627	No.514　滑	132-2
337	中C斜2cⅡ	0.3	1.9	c-6	15.634	No.515　滑	132-2
338	中C3cⅡ	0.3	1.2	c-6	15.640	No.516　滑	132-2
339	大B斜3cⅡ	0.4	2.6	d-5	15.629	No.517　滑	132-2
340	中D斜2cⅡ	0.4	1.5	d-5	15.631	No.518　滑	132-2
341	中D斜2cⅡ	0.3	0.8	d-3	15.732	No.520　滑	132-2
342	中D斜3cⅡ	0.2	1.5	c-3	15.729	No.521　滑	132-2
343	中C斜3cⅡ	0.3	0.5	c-3	15.759	No.522　滑	132-2
344	小F斜2cⅡ	0.3	0.9	c-3	15.739	No.523　滑	132-2
345	中G3cⅡ	0.3	0.5	c-3	15.732	No.524　滑	132-2
346	中D斜3cⅡ	0.3	0.6	c-3	15.709	No.525　滑	132-2
347	中C斜3cⅡ	0.2	0.8	c-3	15.714	No.526　滑	132-2
348	中E斜2cⅡ	0.3	1.1	c-3	15.711	No.527　滑	132-2
349	中C3cⅡ	0.3	1.6	c-3	15.761	No.528　滑	132-2
350	大B斜(4)cⅢ	0.4	1.8	d-3	15.744	No.529　滑	132-2
351	大G(3)aⅱⅡ	0.3	1.9	c-3	15.706	No.530　滑	132-2
352	中C3cⅡ	0.3	0.9	c-3	15.755	No.531　滑	132-2
353	中C斜2cⅡ	0.3	1.0	c-3	15.720	No.532　滑	132-2
354	中C斜3cⅡ	0.3	0.7	c-5	15.675	No.533　滑	132-2
355	中C斜3cⅡ	0.3	1.2	d-4	15.710	No.594　滑	132-1
356	大B斜(3)cⅢ	0.3	1.9	d-4	15.710	No.595　滑	132-1
357	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	d-4	15.710	No.596　滑	132-1
358	中C斜3cⅡ	0.4	1.1	e-5	15.706	No.706　滑	132-1
359	中C斜3cⅢ	0.4	1.2	e-5	15.712	No.707　滑	132-1
360	中C斜3cⅢ	0.4	1.1	e-5	15.722	No.708　滑	132-1
361	中C斜3cⅡ	0.4	1.0	e-5	15.727	No.709　滑	132-1
362	中C斜3cⅢ	0.3	1.8	e-5	15.743	No.710　滑	132-1
363	中D斜3cⅢ	0.4	1.1	e-5	15.743	No.711　滑	132-1
364	中C斜3cⅡ	0.3	1.1	e-5	15.744	No.712　滑	132-1
365	中E斜2cⅡ	0.3	1.5	e-4	15.756	No.714　滑	132-2
366	大B斜3cⅢ	0.4	4.0	d-4	15.755	No.715　滑	132-2
367	大B斜(3)bⅱⅢ	0.4	2.4	d-4	15.748	No.716　滑	132-2
368	大D斜2bⅱⅢ	0.4	5.4	d-4	15.740	No.718　滑	132-2

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
369	中G斜3cⅢ	0.3	0.4	d-4	15.741	No.717　滑	132-2
370	中D斜2cⅡ	0.3	1.6	d-4	15.740	No.719　滑	132-2
371	中C斜3cⅡ	0.3	1.6	d-4	15.736	No.720　滑	132-2
372	中C斜3cⅡ	0.3	1.2	d-4	15.734	No.721　滑	132-2
373	中F斜2cⅡ	0.3	1.3	c-3	15.658	No.722　滑	132-2
374	中D斜2biiⅡ	0.3	0.7	f-8	15.411	No.723　滑	132-2
375	中C斜2cⅢ	0.3	1.2	e-5	15.654	No.724　滑	132-2
376	中C斜(3)cⅡ	0.4	0.7	d-5	15.655	No.725　滑	132-2
377	中C3cⅡ	0.3	1.3	d-5	15.664	No.726　滑	132-2
378	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	d-5	15.658	No.727　滑	132-2
379	中C斜3cⅢ	0.3	0.9	e-4	15.735	No.728　滑	132-2
380	中C斜3cⅡ	0.3	1.2	e-4	15.706	No.729　滑	132-2
381	大B斜3cⅡ	0.3	1.5	e-4	15.713	No.730　滑	132-2
382	大B斜(3)cⅡ	0.3	1.1	d-4	15.743	No.731　滑	132-1
383	大B斜(3)biiⅢ	0.4	2.3	d-4	15.742	No.732　滑	132-1
384	大B斜3cⅡ	0.3	1.5	d-4	15.743	No.733　滑	132-1
385	大B斜(3)biiⅡ	0.4	1.8	d-4	15.745	No.734　滑	132-1
386	中C斜3cⅡ	0.4	0.5	e-5	15.710	No.769　滑	132-2
387	中F斜2cⅡ	0.4	1.4	e-5	15.718	No.770　滑	132-2
388	中C斜3cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.740	No.771　滑	132-2
389	中C斜2cⅡ	0.3	0.8	d-4	15.725	No.772　滑	132-2
390	中C2cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.765	No.773　滑	132-2
391	大B斜3cⅡ	0.3	2.5	d-4	15.737	No.774　滑	132-2
392	中F斜2cⅡ	0.3	1.5	d-4	15.730	No.775　滑	132-2
393	中F斜2cⅡ	0.3	1.1	d-3	15.729	No.776　滑	132-2
394	中C斜2cⅡ	0.3	2.3	d-6	15.713	No.777　滑	132-2
395	大B斜(2)cⅡ	0.3	2.2	d-6	15.693	No.778　滑	132-2
396	中F斜2cⅡ	0.3	1.6	f-5	15.669	No.780　滑	132-2
397	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	f-5	15.703	No.779　滑	132-2
398	中C斜2cⅣ	0.4	1.9	e-5	15.678	No.781　滑	132-2
399	中B斜2cⅢ	0.3	0.8	e-5	15.688	No.782　滑	132-2
400	大B(3)cⅢ	0.4	1.5	e-4	15.728	No.784　滑	132-2
401	中D2cⅡ	0.3	0.5	c-3	15.658	No.785　滑	132-2
402	中C斜3cⅡ	0.3	0.8	c-4	15.708	No.786　滑	132-2
403	中E斜2cⅡ	0.3	1.0	b-4	15.758	No.787　滑	132-2
404	中B斜3cⅡ	0.3	0.9	b-4	15.777	No.788　滑	132-2
405	大C斜3cⅡ	0.3	1.6	e-6	15.760	No.789　滑	132-2
406	中E斜2cⅡ	0.3	1.8	e-5	15.656	No.783　滑	132-2
407	中D斜(3)cⅡ	0.3	1.7	d-6	15.782	No.790　滑	132-2
408	中F斜3cⅡ	0.3	2.2	d-6	15.779	No.791　滑	132-2
409	中C斜2cⅡ	0.3	1.8	d-6	15.750	No.792　滑	132-2
410	中C斜3cⅡ	0.3	1.2	d-6	15.740	No.793　滑	132-2
411	中C斜2cⅡ	0.3	1.1	d-6	15.702	No.794　滑	132-2
412	中F斜(2)cⅡ	0.3	1.6	d-6	15.679	No.795　滑	132-2
413	中B斜3cⅡ	0.3	0.9	d-6	15.659	No.796　滑	132-2
414	中C斜2cⅢ	0.3	0.6	d-6	15.637	No.797　滑	132-2
415	中D斜2cⅡ	0.3	0.7	d-5	15.638	No.798　滑	132-2
416	中C斜3cⅡ	0.4	1.4	d-6	15.629	No.799　滑	132-2
417	中D斜3cⅡ	0.3	1.4	c-5	15.708	No.810　滑	132-1
418	中C斜3cⅡ	0.3	0.9	c-5	15.707	No.811　滑	132-1
419	中C斜3cⅡ	0.3	1.4	c-5	15.709	No.812　滑	132-1
420	中C斜3cⅡ	0.3	1.0	c-5	15.702	No.813　滑	132-1
421	中C斜3cⅡ	0.3	1.1	c-5	15.704	No.814　滑	132-1
422	中C斜3cⅡ	0.3	1.3	c-5	15.708	No.815　滑	132-1
423	小C斜2cⅡ	0.3	0.4	h-7	15.819	No.273　滑	132-2

金属製品（第237図）

第１号遺物集中から出土した金属製品は、34点の鉄製品と１点の銅製品の合計35点である。いずれも規則的な出土状況にはない。

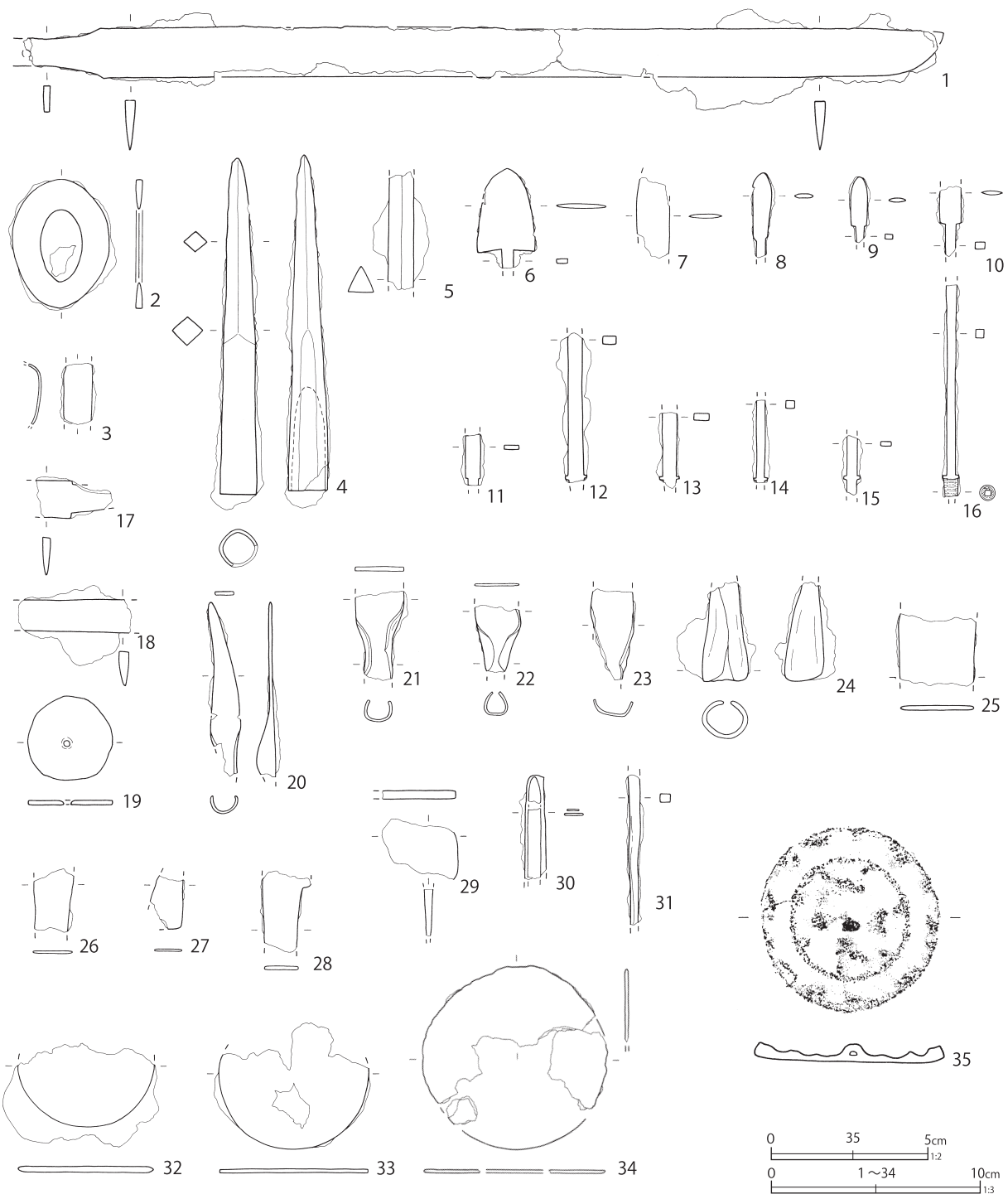
１は鉄刀である。第１号遺物集中②からの出土である。長さが残存長43.7cmであり、切先と茎の両端が欠損している。均等両関細尻茎で平造である。目釘孔は１箇所確認できる。

２と３は刀装具である。２は鐔で、径6.1×4.6cm、厚さ0.3cmで透かしの無い無窓鐔である。３は鎺である。残存長2.8cm、幅1.3cm、厚さ0.15cmである。筒状で堰板はない。これらの刀装具が１の鉄刀に伴うものであったかは判然としない。

４と５は鉄鉾である。４は長さ16.0cmと比較的よく残存している身部である。狭峰鎬造で円筒袋である。５は5.6cmの残存で身部のみである。狭峰三角造である。第１号遺物集中の鉄鉾は石突が出土しておらず、柄に装着された状態で置かれていたという状況にはないとみられる。

６～16は鉄鏃である。６～10は鏃身が残存している。６は長三角形式で平造である。７も残存状態が悪いが、長三角形式で平造とみられる。８と９は長頸長三角形式である。10は長三角形式であろうか。11～16は鏃身が残らない。16は茎部に口巻樹皮、矢柄に木質部が残存している。

17と18は刀子とみられるが、残存状態が悪い。



第237図　第１号遺物集中金属製品

19は中心に穿孔があることから、紡錘車の紡輪部としたが、鉄製円盤の可能性もある。径4.0㎝の大きさである。第214図29の須恵器甕の内部から第230図39の有孔円板、小石２点とともに出土している。

20～28は鉄製模造品である。板状に引き延ばした鉄板の一部を袋状に丸めている。武器類や農工具を模したものとみられる。実用品ではない。

32～34は円盤である。32と33は厚さ0.2～0.3㎝と極めて薄い。34は第215図30の須恵器甕の内部

第104表　第１号遺物集中金属製品観察表（第237図）

番号	器種	法量	出土地点	標高	備考	図版
1	鉄刀	長[43.7]　刃長[40.1]　茎長[3.6]　刃幅2.4　背幅0.5　重189.9	d-5	15.800	No.547　均等両関細尻茎　平造　目釘孔１	133-1
2	鐔	径6.1×4.6　厚0.3　重31.9	—	—	無窓鐔	133-3
3	鏃	長[2.8]　幅1.3　厚0.15　重5.1	—	—	筒状　堰板なし	
4	鉄鉾	長16.0　身部長8.4　袋部長7.6　袋部径1.8　身部幅1.5　身部厚1.5　重63.4	—	—	狭鋒鎬造　円筒袋	133-2
5	鉄鉾	長[5.6]　幅1.2　厚1.2　重28.9	—	—	身部　狭峰三角造	
6	鉄鏃	長[4.75]　鏃身長4.0　幅2.8　厚0.2　頸長[0.9]　重5.7	e-4	15.755	No.367　長三角形鏃　平造	133-4
7	鉄鏃	鏃身長[3.8]　幅1.5　厚0.2　重2.9	e-5	15.669	No.554　長三角形鏃か　平造	
8	鉄鏃	長[4.0]　鏃身長3.1　幅0.9　厚0.2　頸長[0.9]　重2.3	d-6	15.625	No.804　長頸長三角形鏃　平造	
9	鉄鏃	長[3.1]　鏃身長2.3　幅0.8　厚0.2　頸長[0.8]　重1.7	—	—	長頸長三角形鏃　両丸造	
10	鉄鏃	長[3.3]　鏃身長[1.8]　幅1.0　厚0.2　頸長[1.5]　重3.2	e-5	15.722	No.448　長三角形鏃か　両丸造	
11	鉄鏃	頸長[2.4]　幅0.6　厚0.2　茎長[0.3]　重2.4	—	—	頸部　角関	
12	鉄鏃	頸長[6.7]　幅0.6　厚0.4　重9.7	k-10	15.765	No.251	
13	鉄鏃	頸長[3.6]　幅0.7　厚0.3　茎長[0.3]　重3.4	e-4	15.751	No.553　頸部　棘状関	
14	鉄鏃	頸長[3.9]　幅0.4　厚0.4　茎長[0.2]　重3.0	—	—	長頸鏃　棘状関	
15	鉄鏃	頸長[2.8]　幅0.5　厚0.2　茎長[0.8]　重2.3	—	—	頸部　棘状関	
16	鉄鏃	頸長[10.0]　幅0.4　厚0.4　茎長[0.9]　重6.8	e-5	15.669	No.554　頸部　棘状関　茎部口巻き樹皮・矢柄木質残存	
17	刀子か	長[3.6]　刃長[1.7]　刃幅1.7　背幅0.4　重5.7	—	15.697	No.592　両関　平造	
18	刀子か	刃長[5.4]　刃幅1.6　背幅0.5　重32.1	—	—	平造	
19	紡錘車	径4.0　厚0.2　重8.6	j-9	15.740	No.834　No.494須恵器甕内部出土	133-5
20	模造品	長[8.3]　幅1.3　厚0.1　重4.2	—	—		
21	模造品	長[4.2]　幅2.2　厚0.2　重10.7	—	—		
22	模造品	長[3.2]　幅1.1　厚0.1　重6.8	—	—		
23	模造品	長[4.2]　幅1.9　厚0.1　重5.8	—	—		
24	模造品	長[4.7]　幅2.2　厚0.2　重32.0	—	—		
25	模造品	長[3.4]　幅3.6　厚0.2　重6.6	j-12	15.744	No.499	
26	模造品	長[3.0]　幅1.9　厚0.1　重4.3	—	—		
27	模造品	長[2.6]　幅1.3　厚0.1　重2.1	—	—		
28	模造品	長[3.8]　幅1.6　厚0.2　重4.3	—	—		
29	不明	縦[2.8]　横[3.6]　厚0.4　重8.0	—	—		
30	不明	長[4.9]　幅0.9　厚0.1　重3.8	e-4	15.765	No.357　２枚重なる	
31	不明	長[7.1]　幅0.6　厚0.5　重5.0	—	—	捩れあり　鉄鏃頸部か	
32	円盤	径6.4　厚0.3　重54.2	c-3	15.765	No.742	
33	円盤	径7.1　厚0.2　重19.6	k-11	15.772	No.535	133-5
34	円盤	径(8.8)　厚1.5　重15.2	k-12	—	No.496　No.491須恵器甕内部出土	133-5
35	鏡	径6.0　厚0.1～0.5　重51.0	d-5	15.692	No.546　海獣葡萄鏡　銅製品	134-1

から出土している。

35は銅鏡で、海獣葡萄鏡である。第１号遺物集中②から出土している。径6.0㎝、厚さ0.1～0.5㎝、重さ51.0ｇの小型海獣葡萄鏡の内で外区がある。杉山洋氏の分類（杉山2003）でＡ類となる。内区に７個の房を持つ葡萄唐草文と４体の獣文が配置される。外区には展開する唐草文の間に鳥文が配されるが、踏み返しが進み、文様は不鮮明である。笵傷がみられる。踏み返しの進行具合からみると、従来の編年研究から、時期は７世紀後半～８世紀前半頃の時期に位置付けられている。

第１号遺物集中②からは７世紀後半以降の時期に収まる土器が出土していないことから、慎重な年代の検討が必要な資料といえる。

（2）第２号遺物集中

第２号遺物集中はＢ１区の南東側、Ｋ・Ｌ－15グリッドを中心として検出された。調査区域外の北側及び南側にかけて広がっている可能性が高い。南東側は第６号溝跡に壊されており、さらに東側のＢ２区側へは続かない。西側は遺物が希薄になっていき、完形品が少なく破片が多くなり、さらに北西方向へは第３号遺物集中に至るまで、遺物の出土はまったく見られなくなる。

調査区域外に延びることから全容は不明だが、検出された範囲での最大幅は約７ｍで、その内約５ｍの範囲で完形率の高い遺物が、密集している。

部分的に遺物量の粗密があるが、なかでも、小グリッドｆ－４からｆ－７にかけて、幅0.30ｍで東西方向に延びる遺物量が希薄な地点がある。大まかな遺物の分布傾向としては、この遺物が希薄な地点の両側に土師器が多く、北側に須恵器が多い傾向がうかがえる。南側は調査区域外に近く不明瞭だが、第269図105の須恵器大甕が確認されている。この105の須恵器大甕以外の須恵器甕は、他の遺物集中で出土した甕と比べると大きくないタイプである。

須恵器の甕以外の器種としては、脚付長頸壺を始めとした壺類、器台、横瓶、提瓶、高坏、坏、鼈といった古墳時代後期の主だった器種が揃っている。図示できた主な器種の点数としては、坏蓋11点、坏身13点、蓋類８点、有蓋高坏12点、無蓋高坏６点、高坏６点、鼈７点、壺・鉢類６点、脚付壺21点、器台２点、横瓶５点、提瓶・瓶類７点、甕18点である。

土師器は器種こそ多くはないが、坏が重なった状態での出土、蓋模倣坏を身模倣坏に被せて蓋として使用した状態で出土するなど、使用実態を示すような出土状況が確認された。他に長脚の大型高坏が多数出土している点も特徴の一つといえる。

子持勾玉や石製模造品、臼玉も多量に出土しているとともに、碧玉や琥珀、ガラス製の玉類も少量ながら出土している。

金属製品も多量に出土している。環頭大刀の柄頭やそれに伴う可能性がある鞘金具が出土しており、鉄刀や鉄鉾が少量、鉄鏃や模造品が大量に出土している。

これらの遺物は、規則的な出土状況を示してはおらず、雑然ともいえるような出土状況を呈している。

時期は６世紀中頃や７世紀代にかけての遺物も散見されるが、大多数は６世紀後半の時期に収まるとみられる。

遺物出土状況（第238図～第257図）

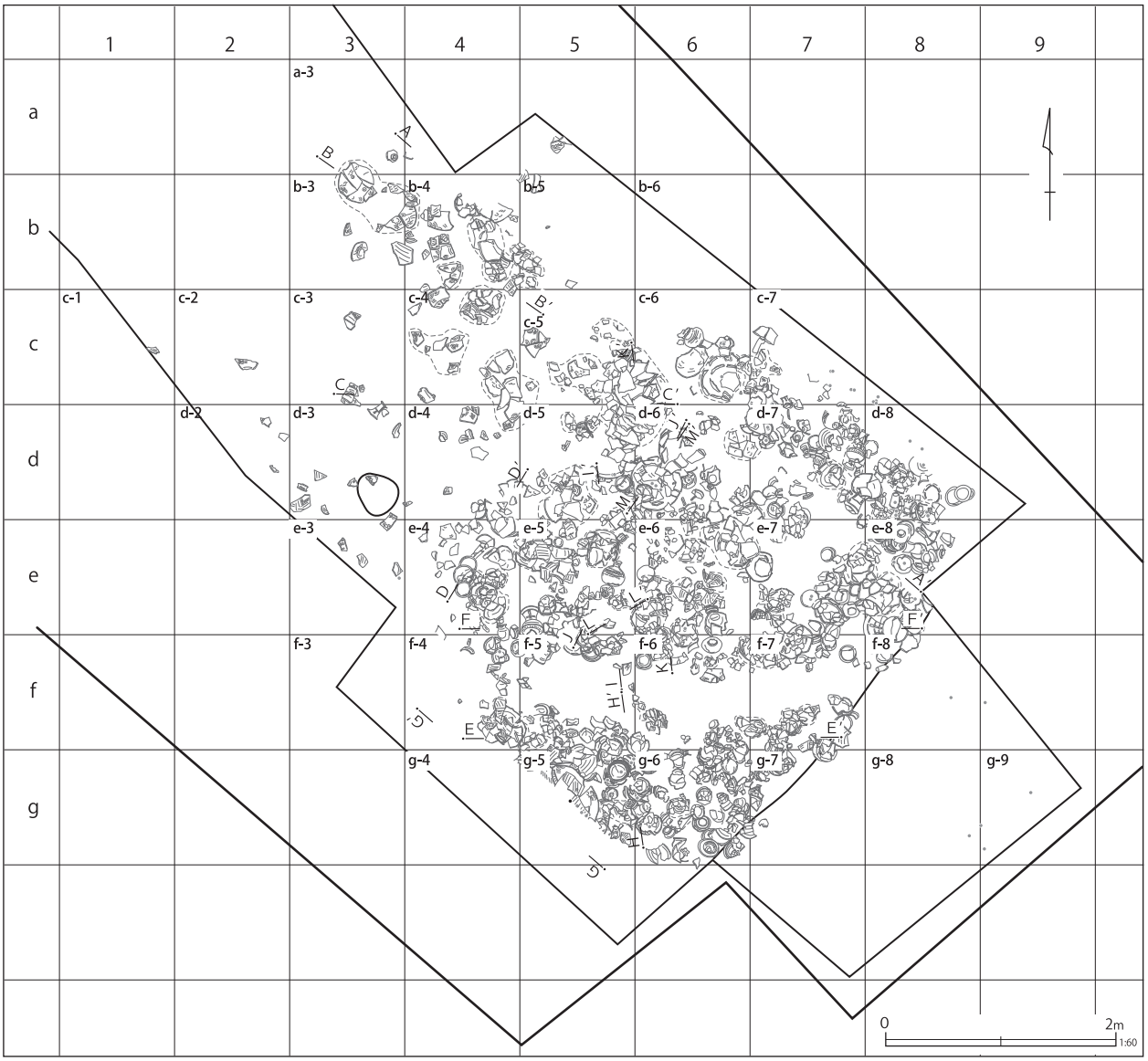
第249図上段は調査区北東壁面において、検出された遺物出土状況及び北東壁面断面図である。出土した遺物はほぼすべてが基本層第Ⅷ－１層より出土していることが確認できる。しかし、その中においても各遺物の出土した高さは一律でない。基本層第Ⅸ層との境に近づくと遺物量は減少し、中層が最も多い。これはこの北東壁面付近以外でも同様の傾向にあった。また、東側に遺物量が多く、完形率が高いのに対し、西側は遺物量が少なく、完形率も低いことがわかる。

確認できる土器の器種は、須恵器脚付長頸壺、土師器の大型高坏、坏、壺、甕などである。坏類は重なっている。

第249図下段左は第２号遺物集中の北西側に設定したエレベーション図である。遺物量は多くない。第273図114の須恵器甕と第290図517の土師器甕が出土しているが、いずれも原位置を保ってはおらず破片の状態で出土している。

第249図下段右は、第２号遺物集中の西側にかけて東西方向に設定したエレベーション図である。第265図91の須恵器器台であるが、唯一口縁部から脚部までほぼ全体を復元できた個体であるが、出土段階では、バラバラの状態で出土している。

第250図上段は第２号遺物集中のやや西側に、南西側から北東方向にかけて設定したエレベー



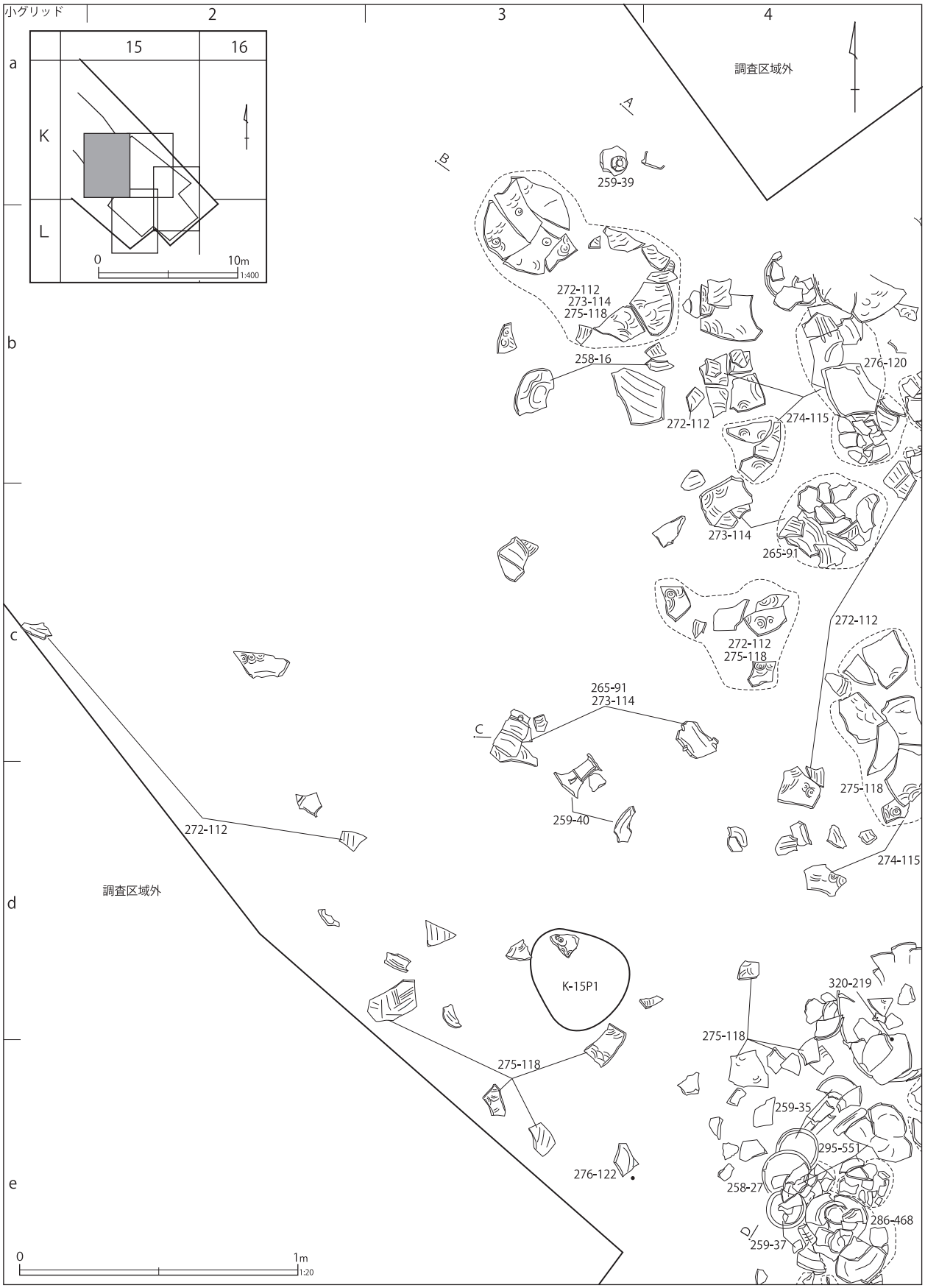
第238図　第２号遺物集中小グリッド図

ション図である。第259図35と37の須恵器高坏や第268図98の須恵器提瓶、第273図113の須恵器甕が出土しているが、いずれも出土段階では欠損しており、残存状態が悪い。113の須恵器甕は据え置かれた状態の可能性もあるが、底部は残存していなかった。また、113の上層から98の須恵器提瓶が出土している。

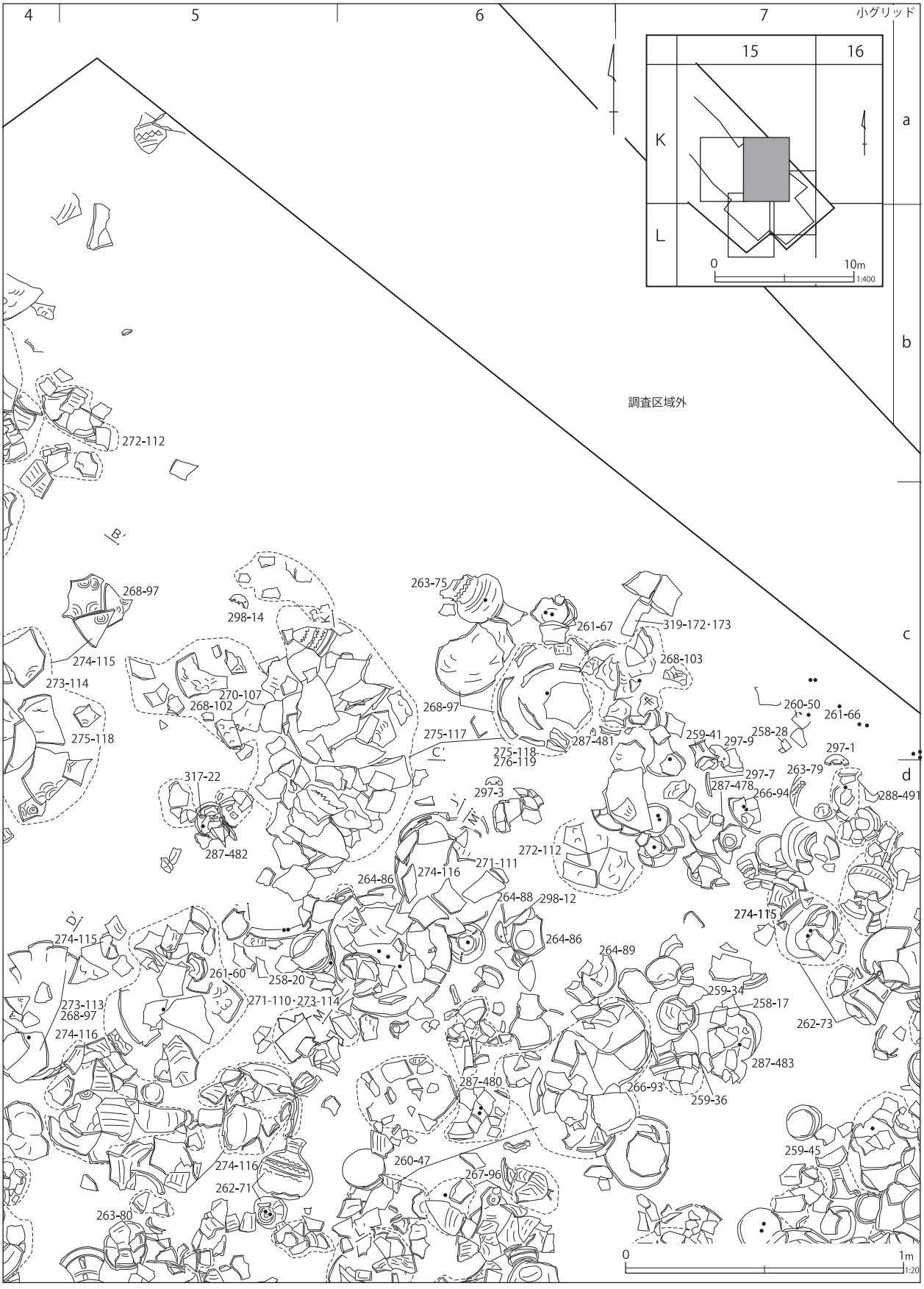
第250図下段は第２号遺物集中の南側、幅0.30mの遺物量が希薄な地点の南側に沿った東西方向に設定したエレベーション図である。全体的に土師器が多く、須恵器が少ない傾向がみられる。

第251図上段は第２号遺物集中の南側、幅0.30mの遺物量が希薄な地点の北側に沿って東西方向に設定したエレベーション図である。南側に比べると須恵器がやや多い傾向がみられる。第262図74の脚付長頸壺が傾き、脚部下から土師器坏が出土しているなどの様子が確認される。

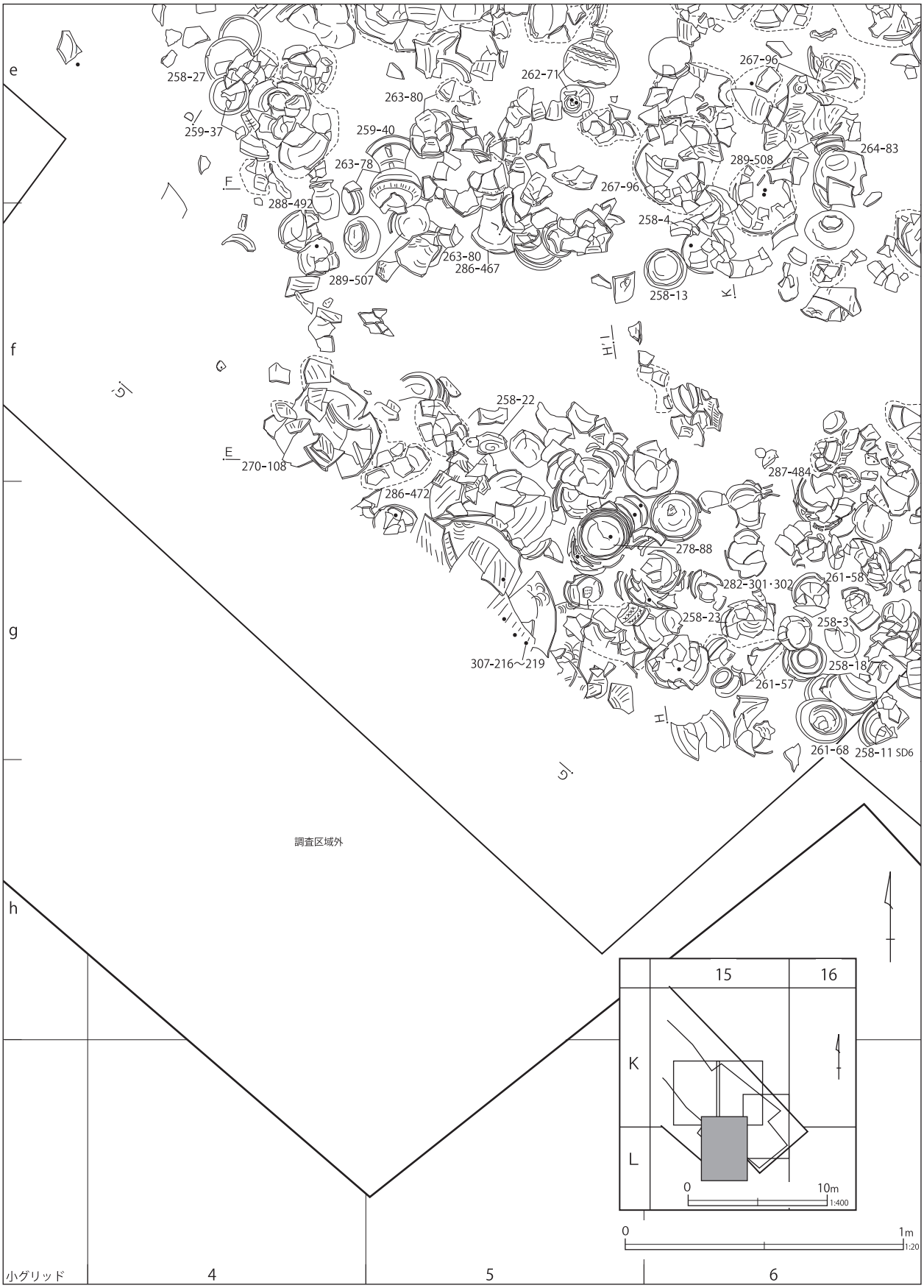
第251図下段は第２号遺物集中の南側、調査区南西壁面である。第２号遺物集中において検出された須恵器甕の中で最も大きな甕である第269図105の甕と、第270図108と第271図111の中型の須恵器甕の破片が重なるように出土している。その隣には第267図95の横瓶と第319図169の模造品が確認できる。



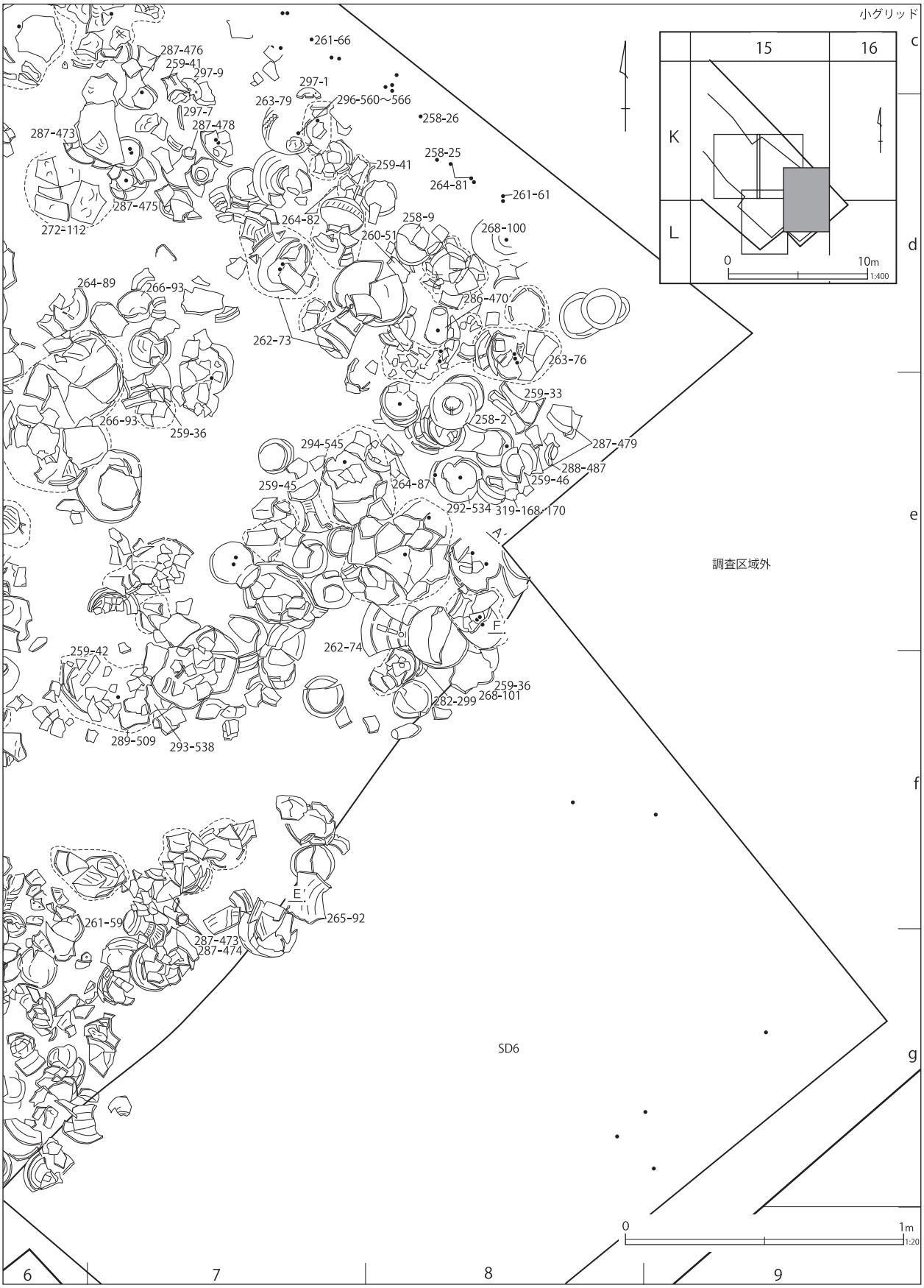
第239図　第２号遺物集中１面分割図（１）



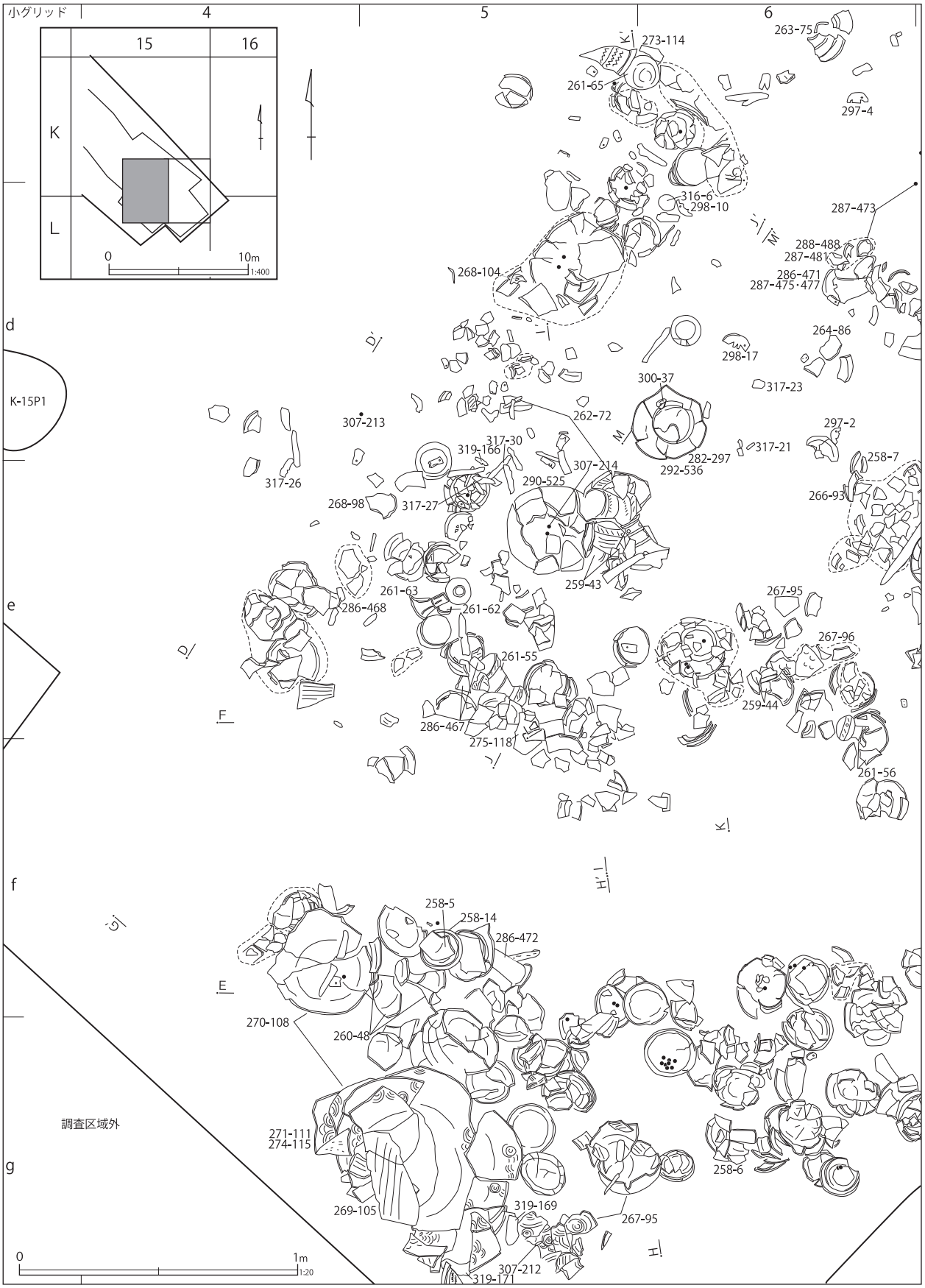
第240図　第２号遺物集中１面分割図（２）



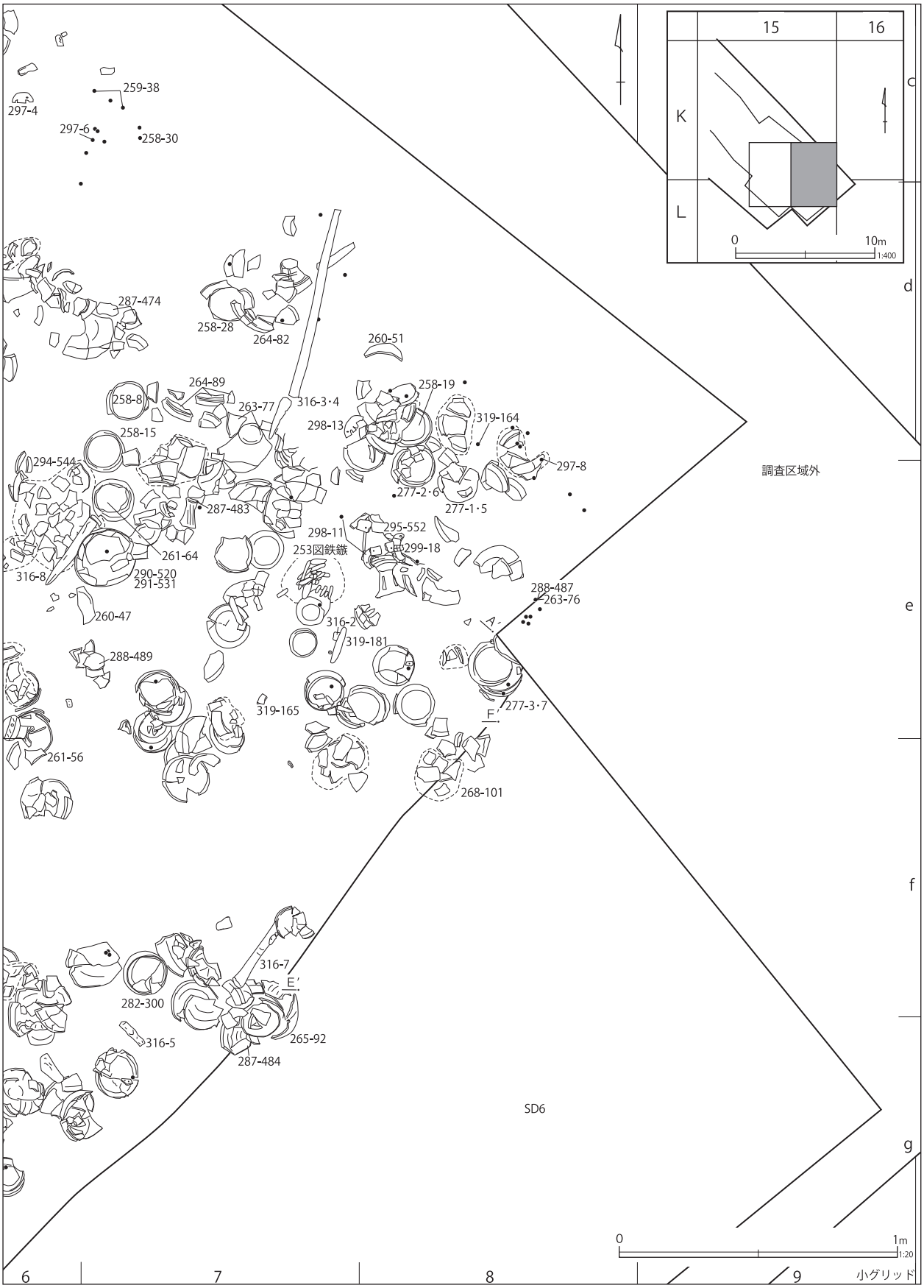
第241図　第２号遺物集中１面分割図（３）



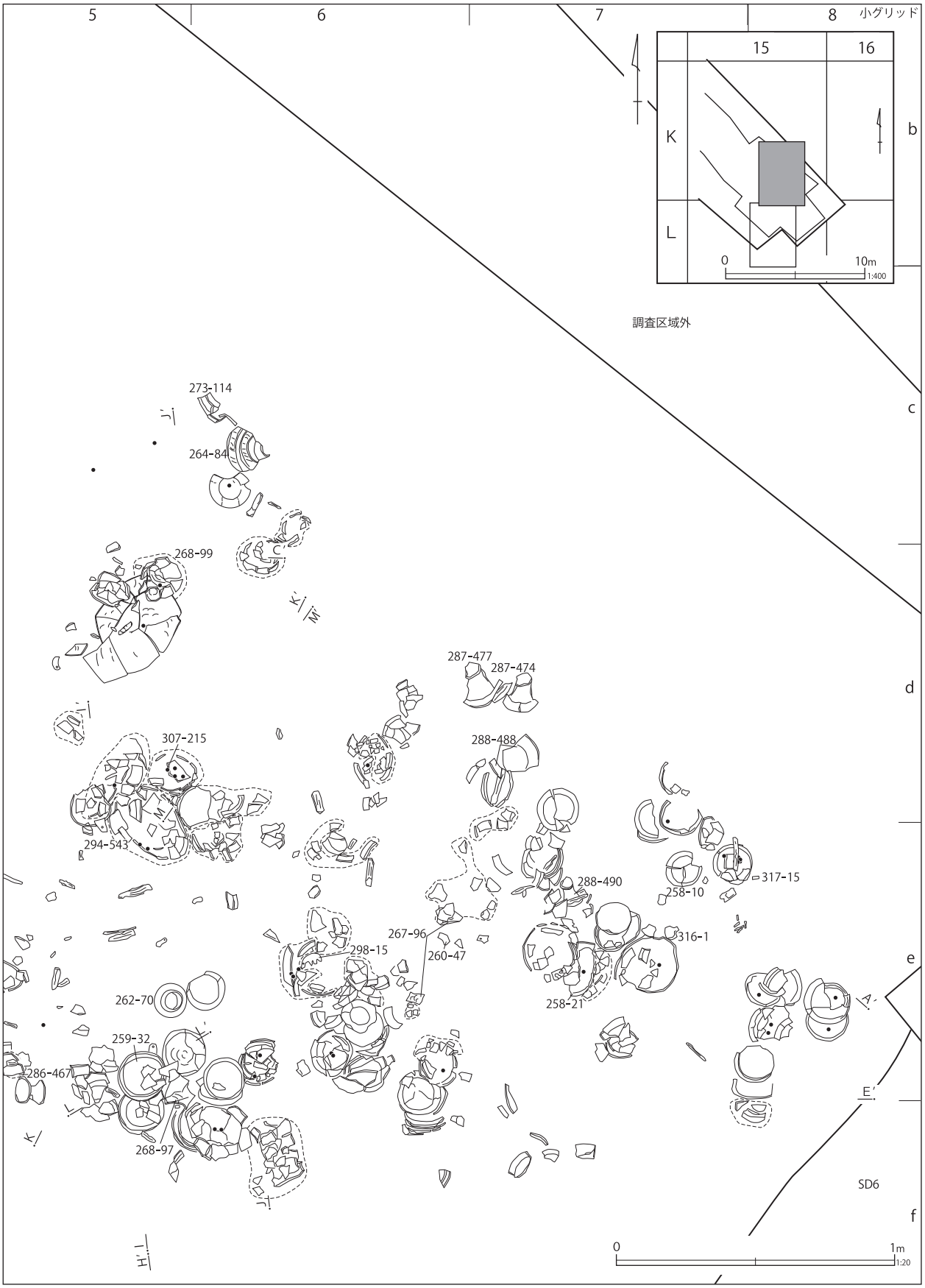
第242図　第２号遺物集中１面分割図（４）



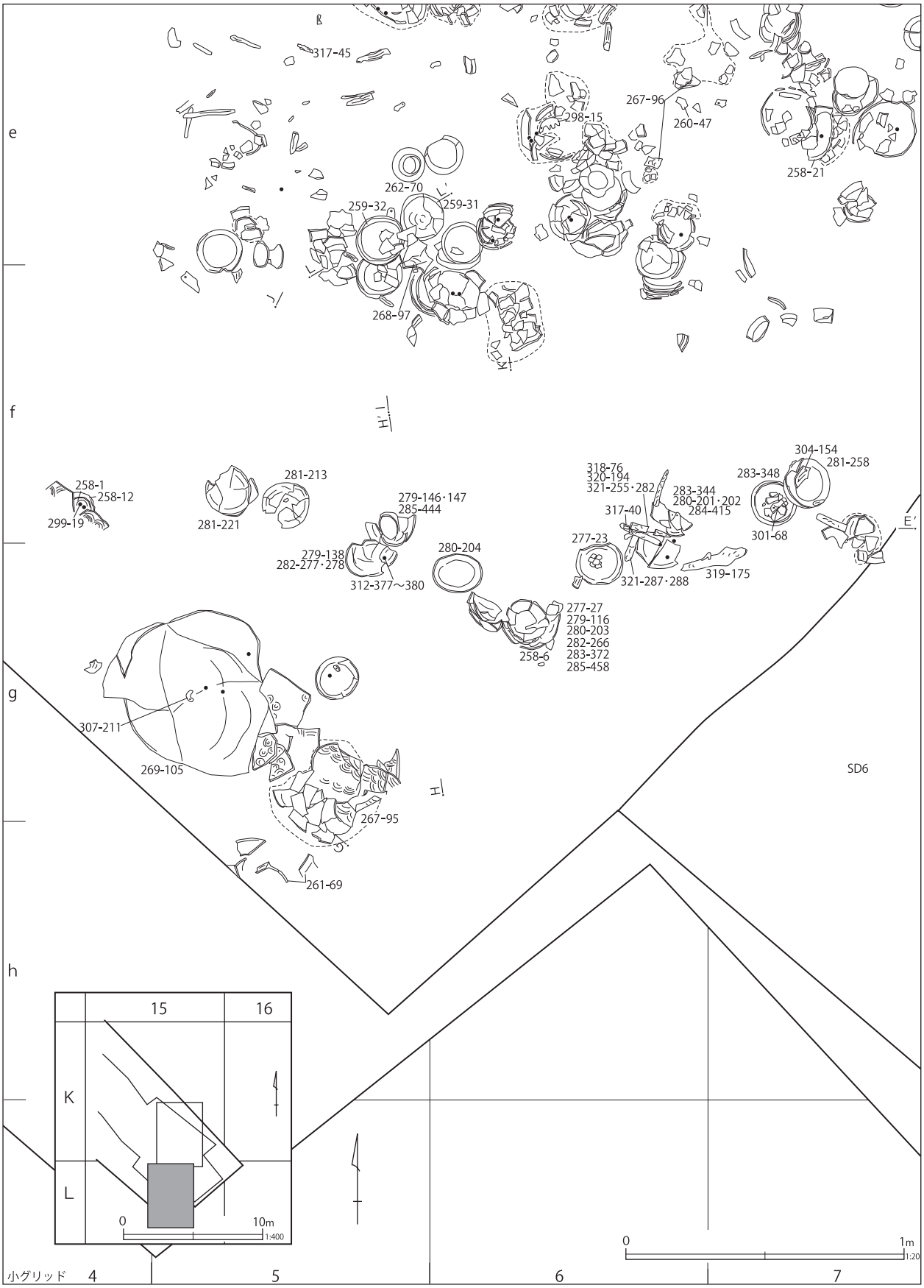
第243図　第２号遺物集中２面分割図（１）



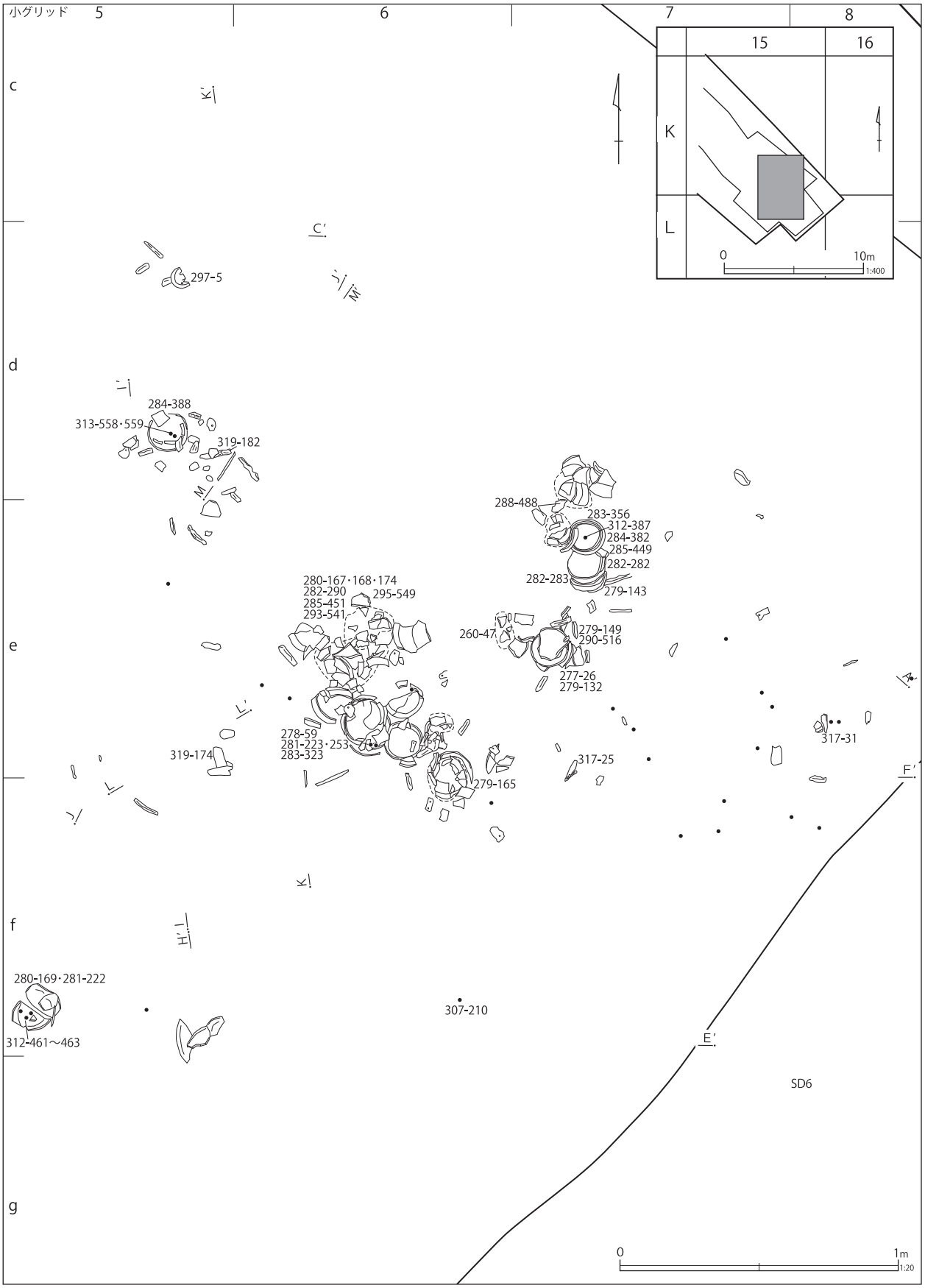
第244図　第２号遺物集中２面分割図（２）



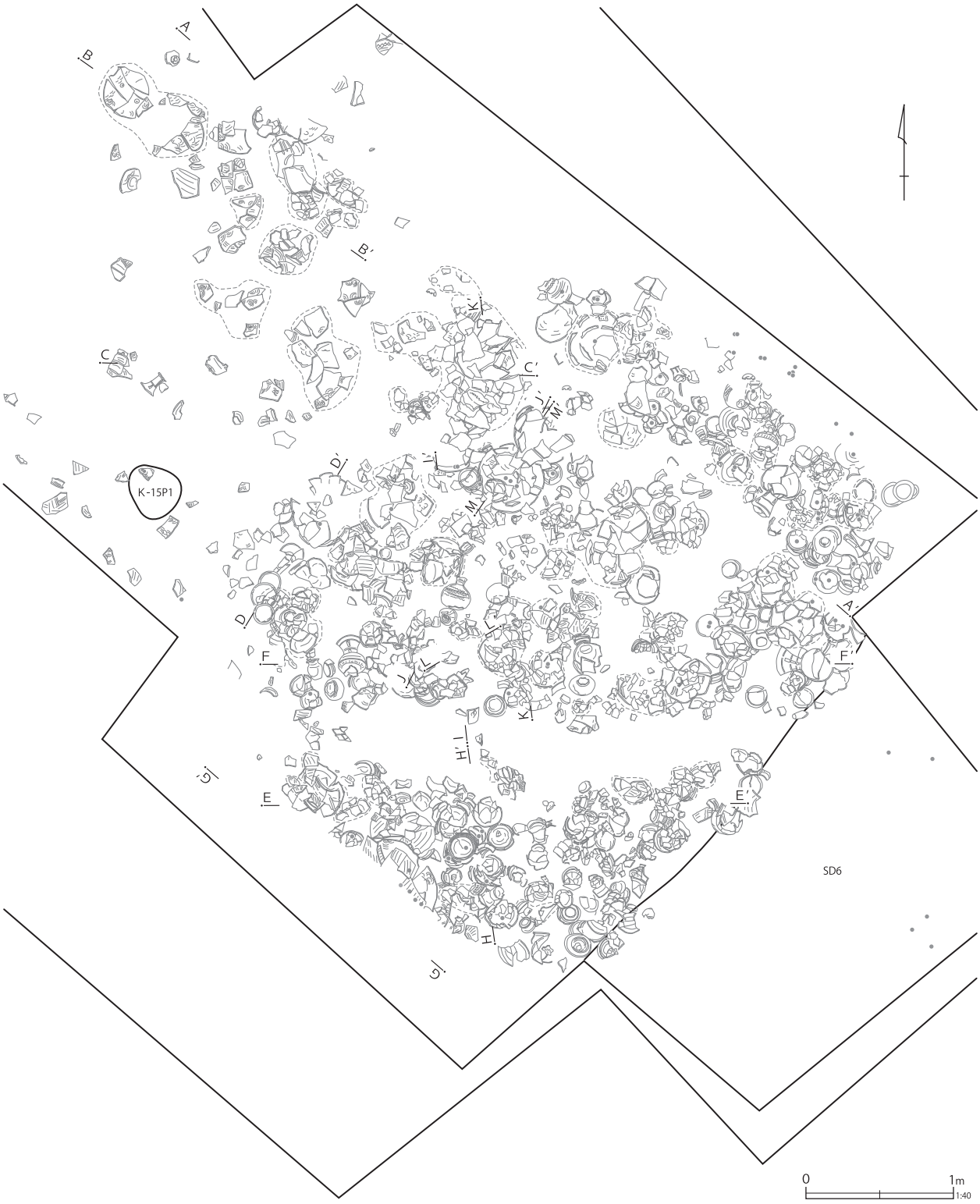
第245図　第２号遺物集中３面分割図（１）



第246図　第２号遺物集中３面分割図（２）



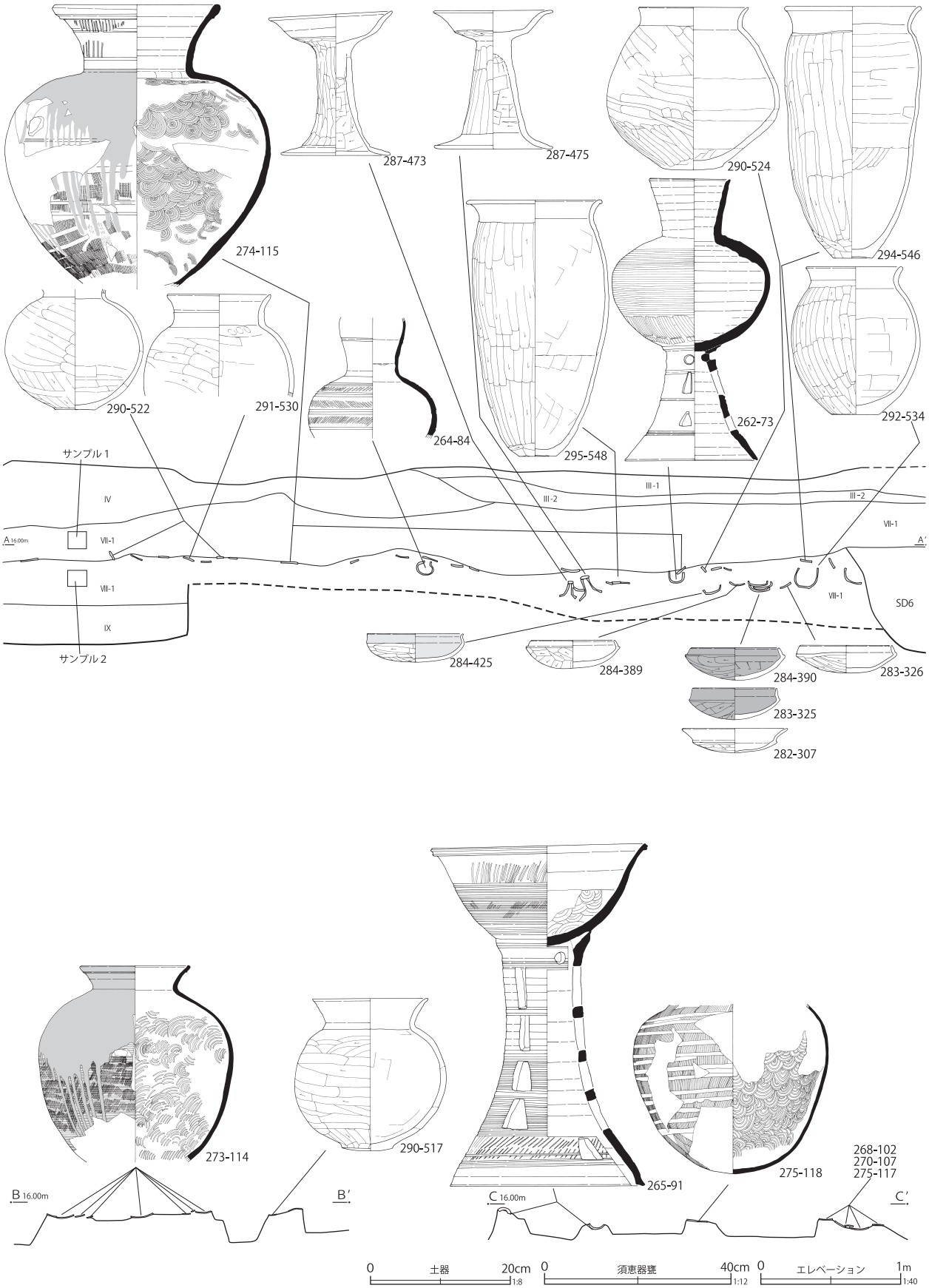
第247図　第２号遺物集中４面分割図



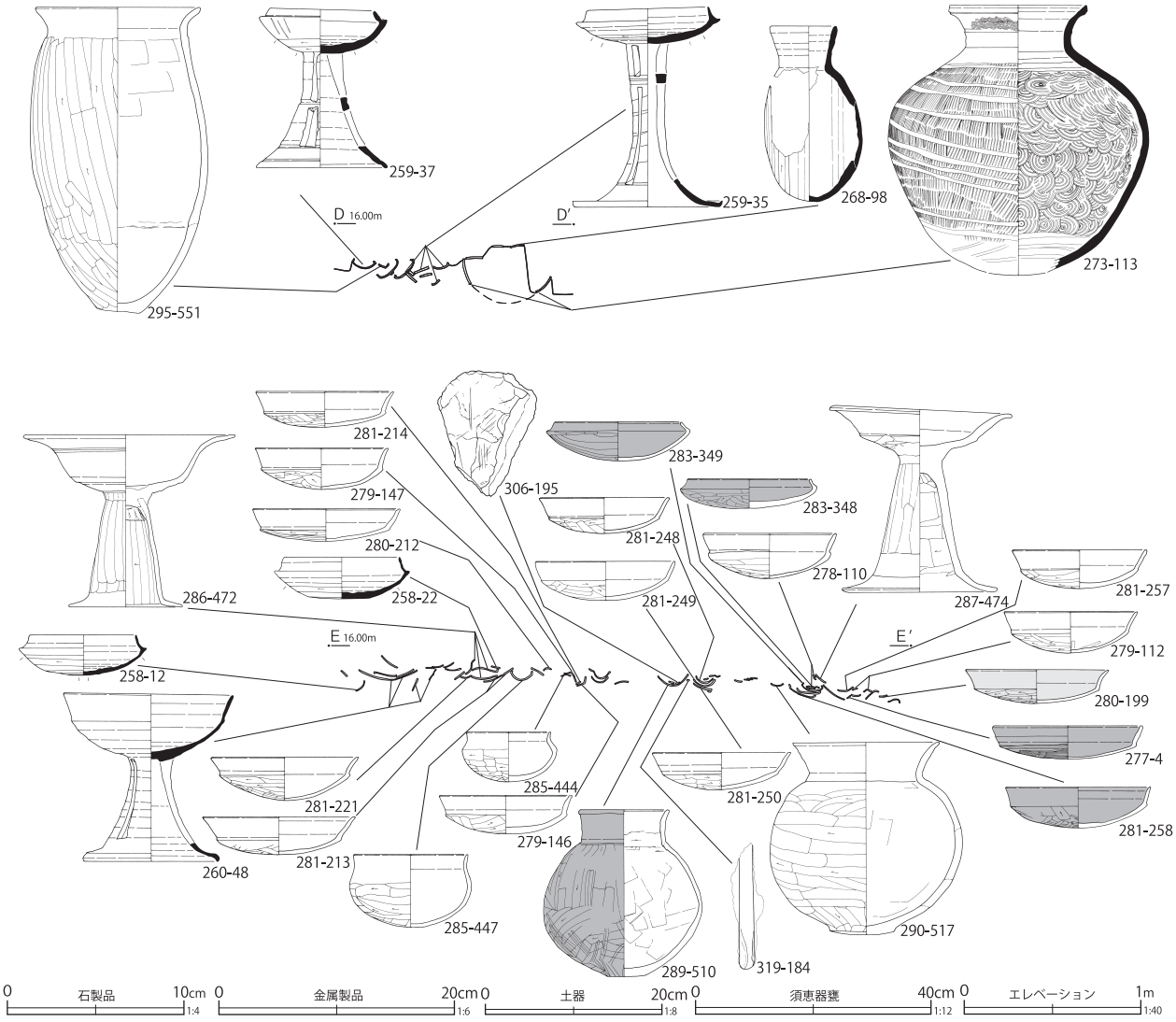
第248図　第２号遺物集中エレベーション（１）

第252図の上段と中段は、第２号遺物集中の中央をほぼ南北方向に断ち割ったエレベーション図である。

下段は第２号遺物集中の中央を南西側から北東方向に断ち割ったエレベーション図である。第271図110の須恵器甕と第274図116の須恵器甕は隣接して置かれている。116は胴部下半から底部にかけて残存しておらず、ここに据え置かれたとい



第249図　第２号遺物集中エレベーション（２）



第250図　第２号遺物集中エレベーション（３）

う状態にはない。

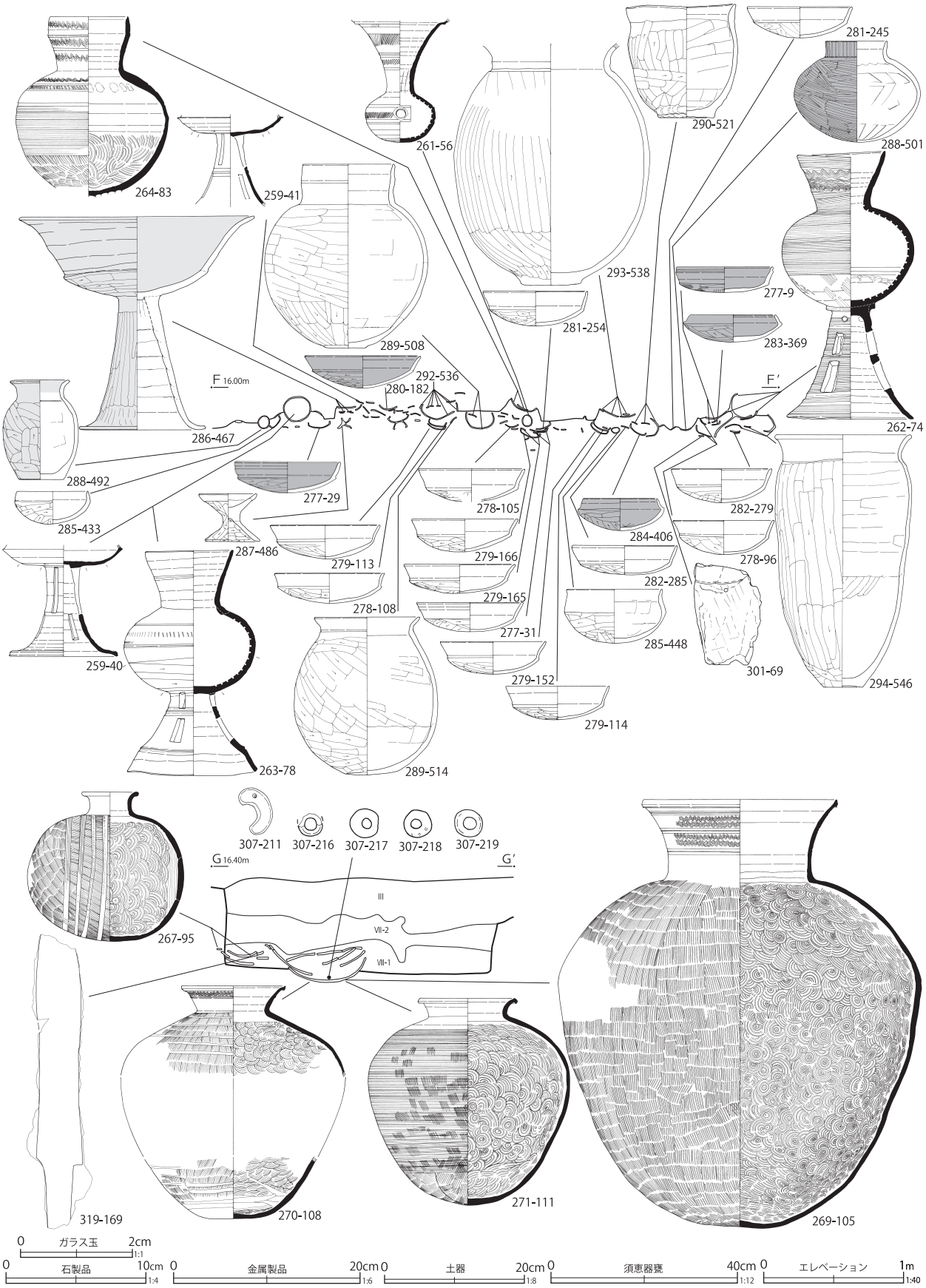
第253図上段は中央をほぼ南北方向に断ち割ったエレベーション図である。第270図107の須恵器甕と第275図117の須恵器甕の破片がまとまって出土している。また、第271図110、第273図114の須恵器甕の破片がまとまっている。第253図中段右からも第274図116、第271図110、第273図114の須恵器甕の破片がまとまっている状況が捉えられる。

須恵器甕のこのような出土状況から、第２号遺物集中の須恵器甕は複数個体の破片がまとめられている状況がうかがえる。これは、第１号遺物集中や第３号遺物集中から出土している須恵器甕が据え置かれた状態とは異なる。

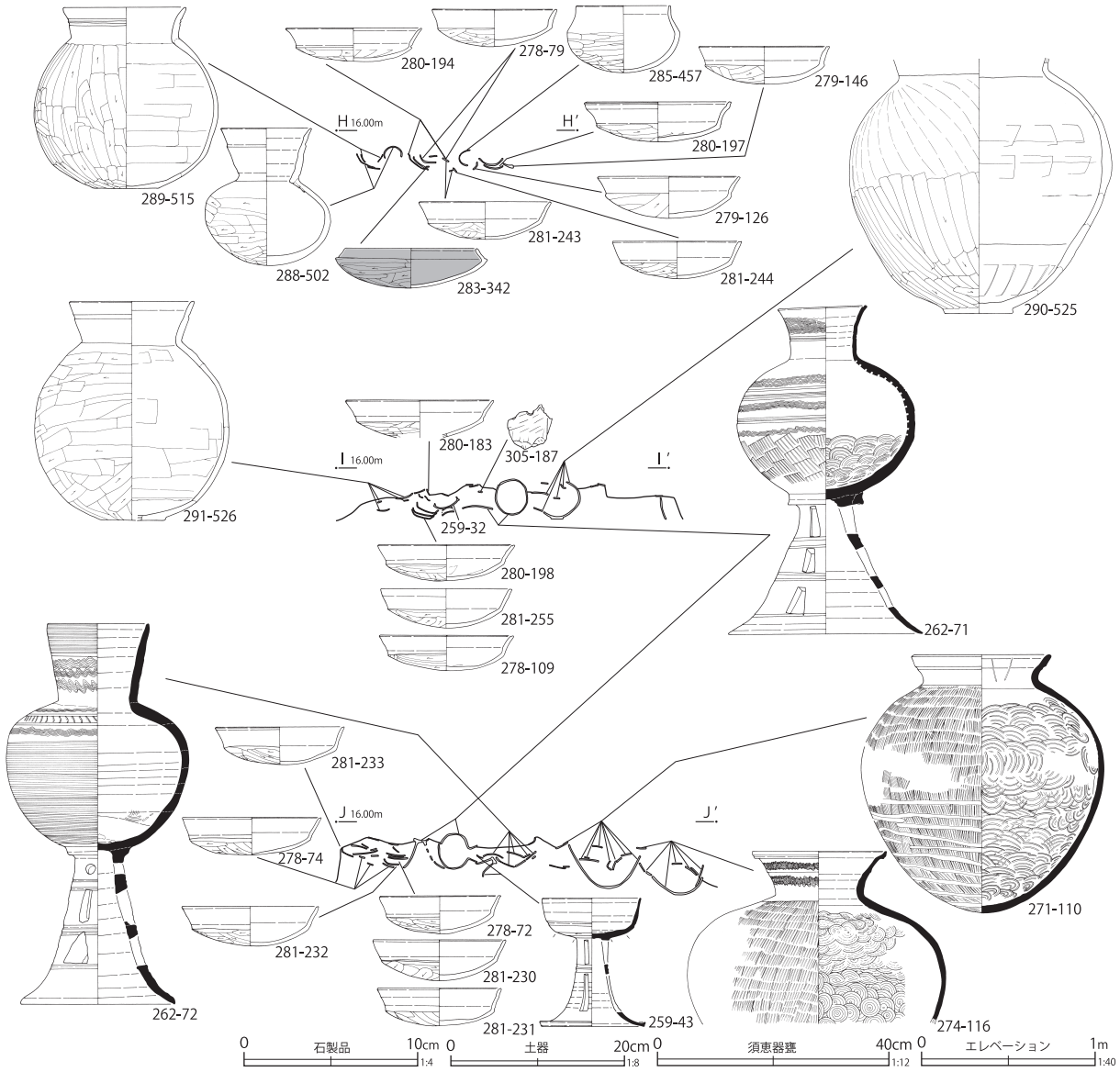
第253図中段左は第259図31と32の須恵器短脚高坏の出土状況である。脚部が水平に立たず、お互いの口縁部同士が接している。

第253図下段は鉄鏃がまとまって出土した地点の状況である。鏃身は18点確認できる。第２号遺物集中でこれほどまとまって鉄鏃が出土した地点は他にないが、出土状況が乱雑といえる状況であるため、並べて配置したというような状況ではない。

第254～256図は土器内部から出土した石製模造品や臼玉、金属製品の出土状況である。多くの土器が蓋で閉じられていないことから、内容物の全



第251図　第２号遺物集中エレベーション（４）



第252図　第２号遺物集中エレベーション（５）

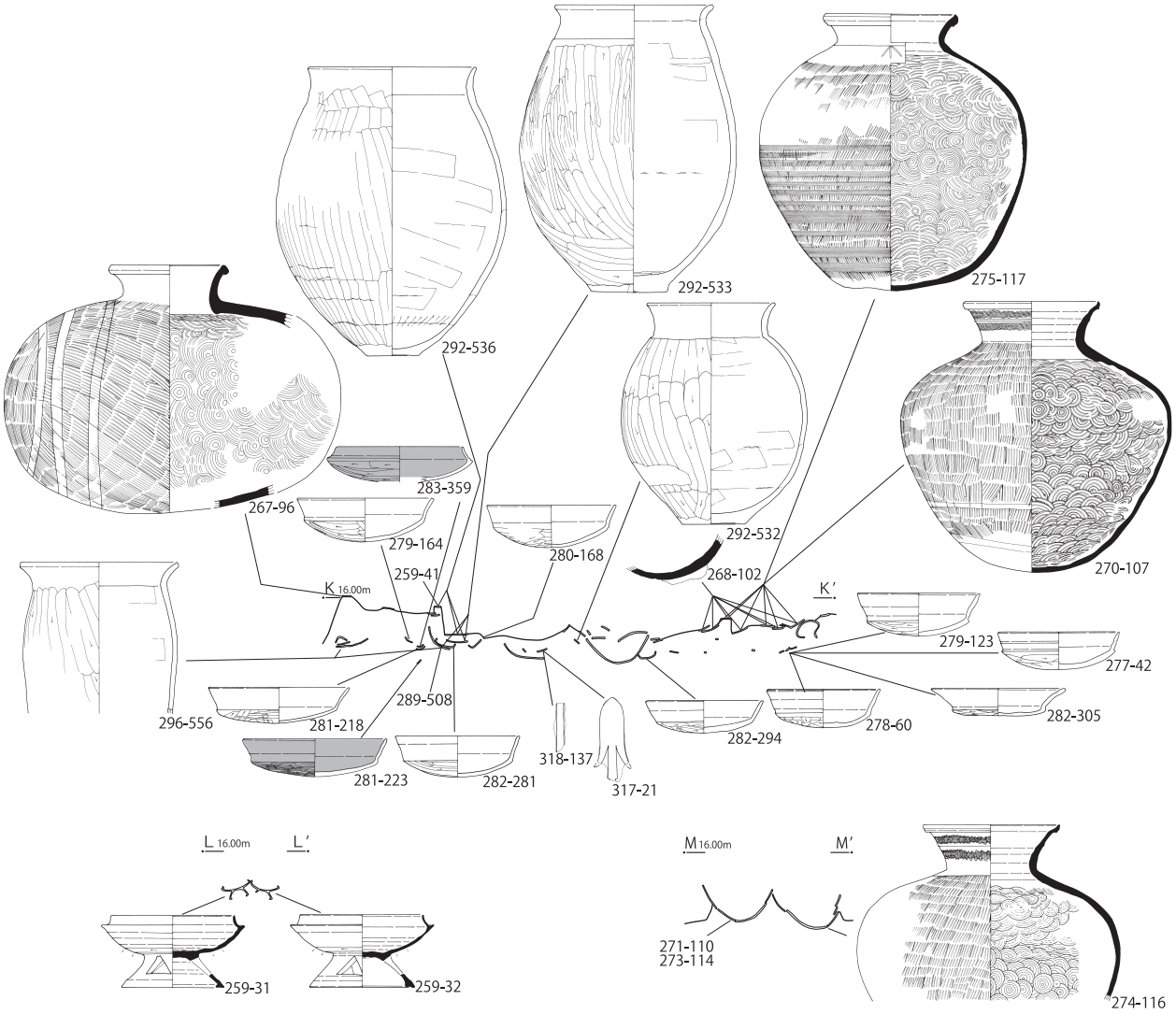
てが当初から納められていたとは限らない。逆に本来は土器の中に納められていたものが外へ出てしまったものもあったと思われる。

内容物の多くが臼玉であるが、稀に石製模造品や金属製品が伴うことがある。以下、特徴的な遺物を伴った事例を示す。

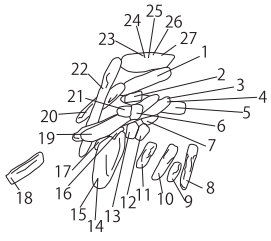
第292図532の土師器甕の内部から、第307図215の碧玉製管玉、第313図552～554の臼玉が出土している。

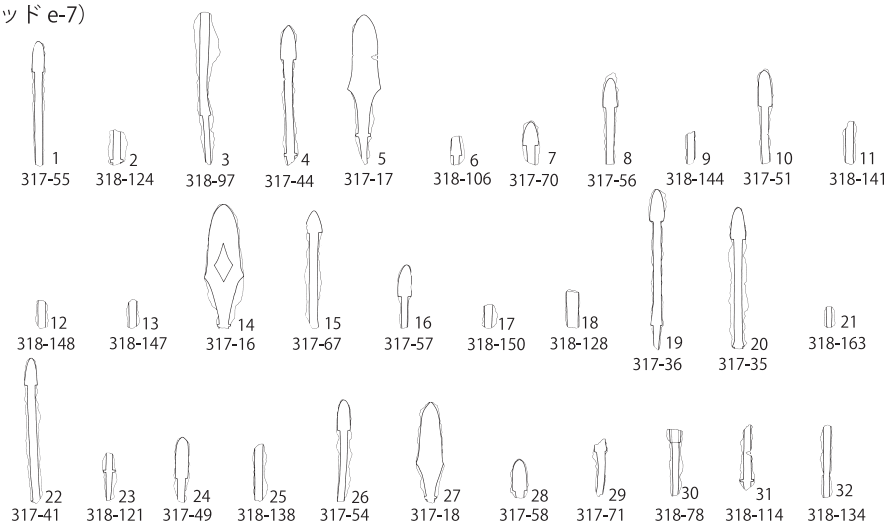
第290図525の土師器甕の内部から、第307図214の琥珀製管玉、第311図277～285の臼玉、また、付近から第321図261の鉄製模造品が出土している。これらの土師器甕自体は、特段特徴的な様相を有するものではない。

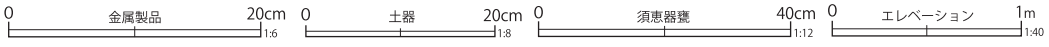
第267図95の須恵器横瓶内部から第307図212の碧玉製勾玉が出土している。この横瓶は欠損が激しく破片となっていたが、内部に勾玉を納めたまま破損したとみられる。この横瓶の西隣より出土した第269図105の須恵器甕からは出土状況を図示できなかったが、瑪瑙製の勾玉（第307図211）と石製模造品（第302図82）、多数の臼玉（第312図420～435）が出土している。また、出土標高値か



第317･318図鉄鏃出土状況（小グリッド e-7）







第253図　第２号遺物集中エレベーション・遺物出土状況

ら甕内部とは判定し難いが、ガラス玉４点（第307図216～219）も、この甕から出土している。

第258図１と12の須恵器坏蓋と身はセットで出土した。出土状況は身部分が上で蓋部分が下と逆位の状態であった。

現場で出土状態を図化し、写真撮影をして開封しないまま取り上げたが、その後、手違いでそのまま洗浄してしまい、内部に子持勾玉が入っていたことをその時点で認識したため、原位置を保った状態での図や写真といった記録は存在しない。

坏身の見込み部分に子持勾玉と同じ形の痕が残っており、その位置に子持勾玉が納められていたとみられる。しかし、子持勾玉の穿孔側が坏身のどちら側を向いていたかは分からない。第255図６や写真図版（169－４）は土器内に子持勾玉を置いた推定の復元状況に過ぎない。

しかし、出土時点で逆位になっていたことから、当初、正位に子持勾玉が置かれた後、長い期間を経たことで坏身に子持勾玉の痕が残り、その後に何らかの事情でひっくり返った可能性がある。

第256図はその他の主な遺物の出土状況である。第256図１は第316図１の単鳳環頭大刀柄頭の出土状況である。出土状況としては、意図的に配置されたような状況にはない。第279図121の土師器坏や第291図528の土師器甕などが付近から出土しており、これらの土器と同一の段階に持ち込まれたとみることができる。

第256図２は第316図２の鞘金具の出土状況である。第316図１の単鳳環頭大刀柄頭と同一の大刀に用いられていた可能性があるが、出土地点はやや離れており、判然としない。また、その他の環頭大刀を構成する遺物は出土しておらず、パーツごとに分解され、柄頭と鞘金具が持ち込まれた可能性が考えられる。

他に鉄鉾や鉄製模造品などの金属製品が土器と重なるなどの出土状況を呈している。なかには土器の内部から出土しているものも認められるが、これも意図的に入れられたもののほかに、偶然に混入した可能性があるものもあるとみられる。

第257図は重ねられた状態で出土している土師器坏の一部を模式的にまとめたものである。最上段の第277図土師器出土状況は、身として使用されている坏に蓋として合子状に他の坏が重ねられた状態である。このような状態で出土したものは少ないが、土師器坏の使用方法の一つとして、蓋として用いられる場合もあることを示す事例といえる。

正位で重ねられた坏は最大で４点、最小で２点が重ねられている程度である。個々の単位としては多くない。種類も有段口縁坏や蓋模倣坏、身模倣坏など形態ごとにまとまっているという様子もみられない。

以上、第２号遺物集中から出土した遺物の出土状況は、規則的な配置がうかがえる様相はみられず、雑然と置かれた状況にあるといえる。

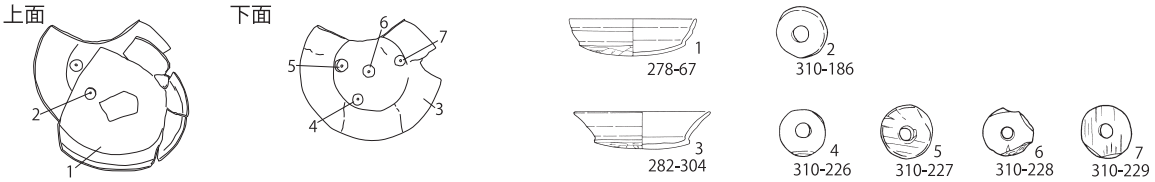
土師器坏のなかには、口縁が小型化していくタイプのものがみられ、７世紀代に位置付けられるものが含まれる。第261図69の須恵器の有蓋短頸壺は、蔵骨器として用いられる壺であり、時期的に７世紀末～８世紀初頭頃以降に位置付けられる器種である。

これらの土器が混入していることから、６世紀後半に使用された大量の遺物は、その後、そのまま埋没するなどして土中にパックされることなく、７世紀代まで露出していた可能性がある。

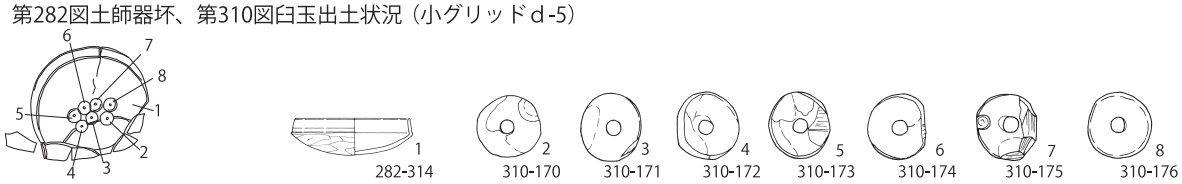
また、Ｂ区第６号溝跡によって、第２号遺物集中が壊されている。このＢ区第６号溝跡はAs－ｂ火山灰粒を含む基本層Ⅵ層以下より掘削されており、古代以前に掘削された溝である。この溝の掘削の際に６世紀代の多くの遺物が動かされているとみられる。

こういった、後世の開発行為が７世紀代の遺物が混入している原因の一つと想定される。

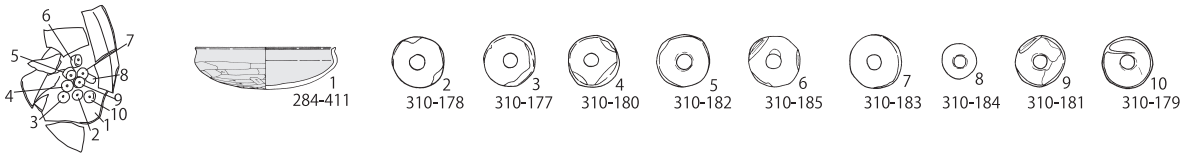
1　第278･282図土師器坏、第310図臼玉出土状況（小グリッドｃ-6）



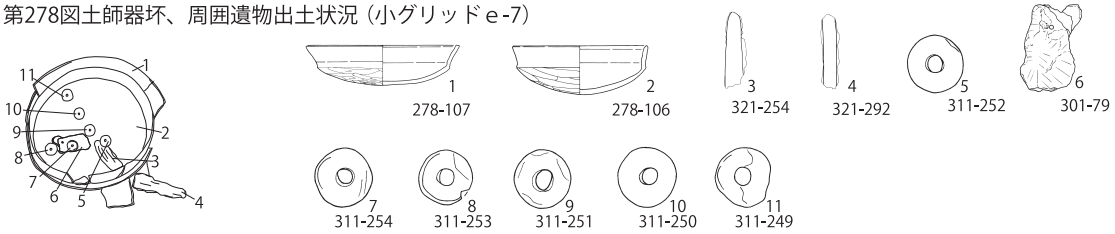
2　第282図土師器坏、第310図臼玉出土状況（小グリッドｄ-5）



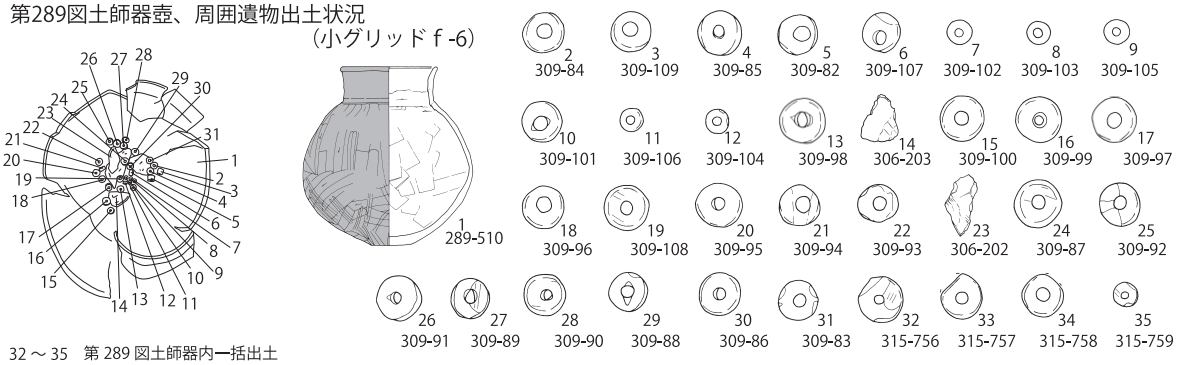
3　第284図土師器坏、第310図臼玉出土状況（小グリッドｄ-5）



4　第278図土師器坏、周囲遺物出土状況（小グリッドｅ-7）

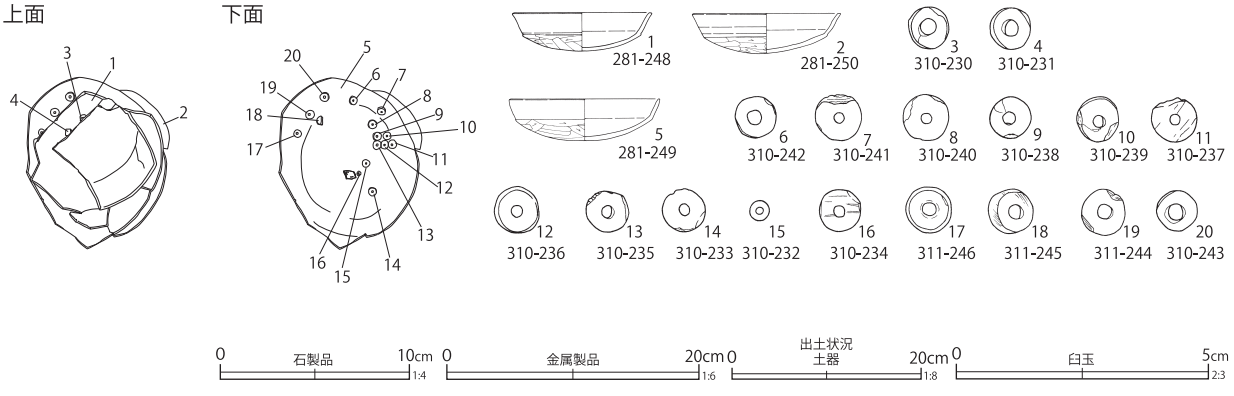


5　第289図土師器壺、周囲遺物出土状況
（小グリッドｆ-6）



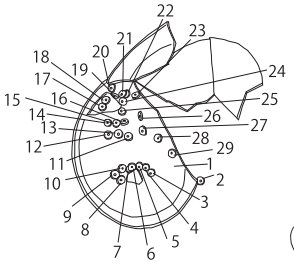
32 ～ 35　第 289 図土師器内一括出土

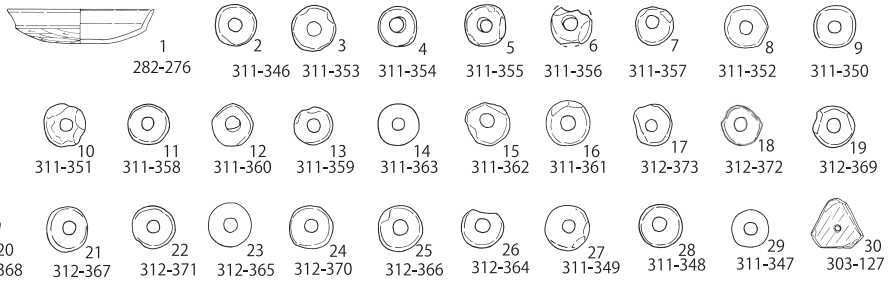
6　第281図土師器坏、第310･311図臼玉出土状況（小グリッドｆ-6）



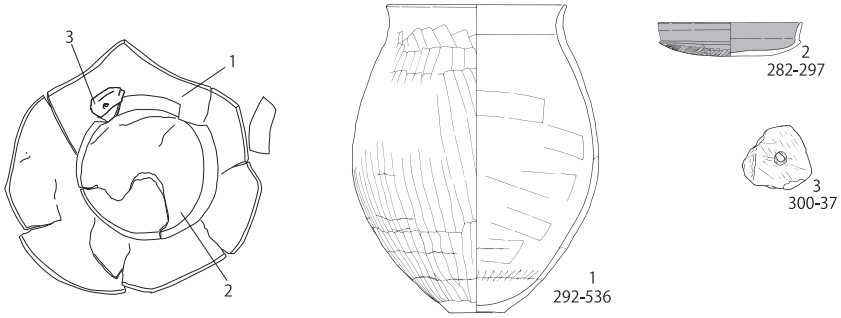
第254図　第２号遺物集中遺物出土状況（１）

1　第282図土師器坏、第311･312図臼玉出土状況（小グリッドｆ-5）

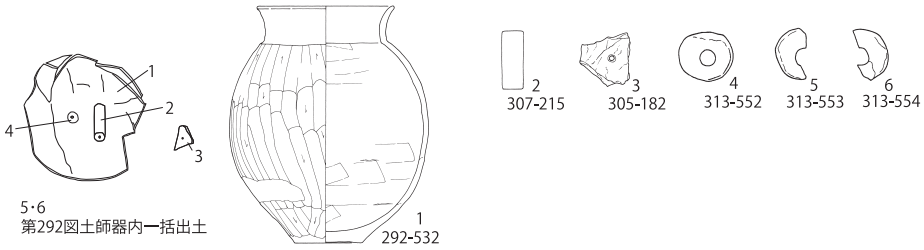




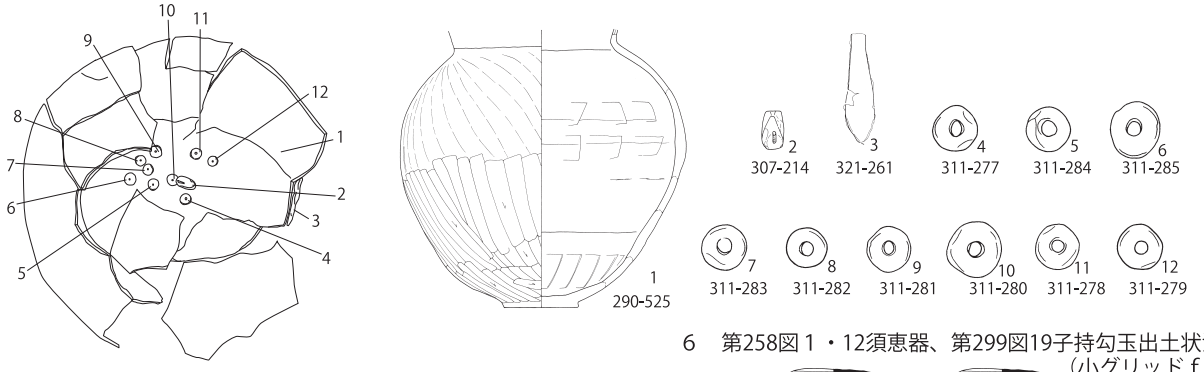
2　第292図土師器甕、第282図土師器坏、周囲遺物出土状況（小グリッドｄ・ｅ-6）



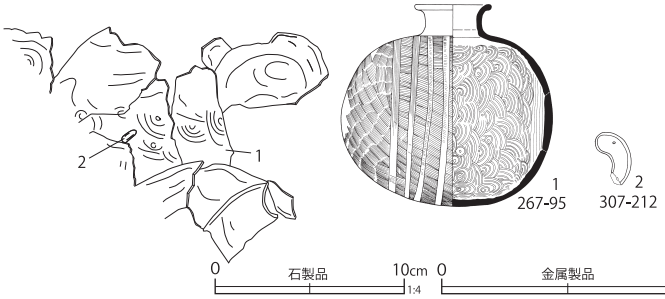
3　第292図土師器甕、周囲遺物出土状況（小グリッドｄ-5･6）



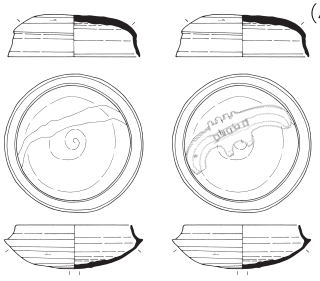
4　第290図土師器甕、周囲遺物出土状況（小グリッドｅ-5）

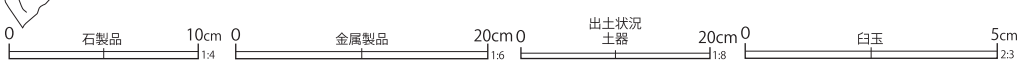


5　第267図須恵器横瓶、第307図勾玉出土状況（小グリッドｇ-5）



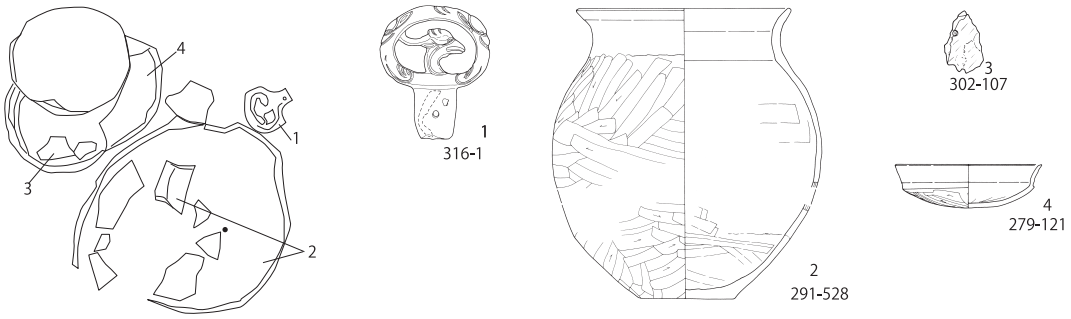
6　第258図１・12須恵器、第299図19子持勾玉出土状況（小グリッドｆ-4）



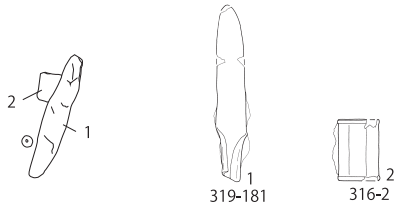


第255図　第２号遺物集中遺物出土状況（２）

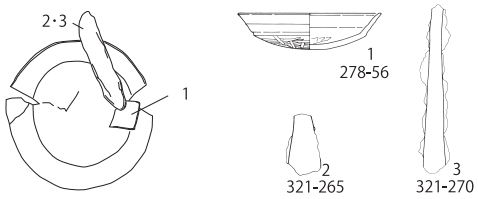
1　第 316 図環頭大刀、周囲遺物出土状況（小グリッドｅ-7）



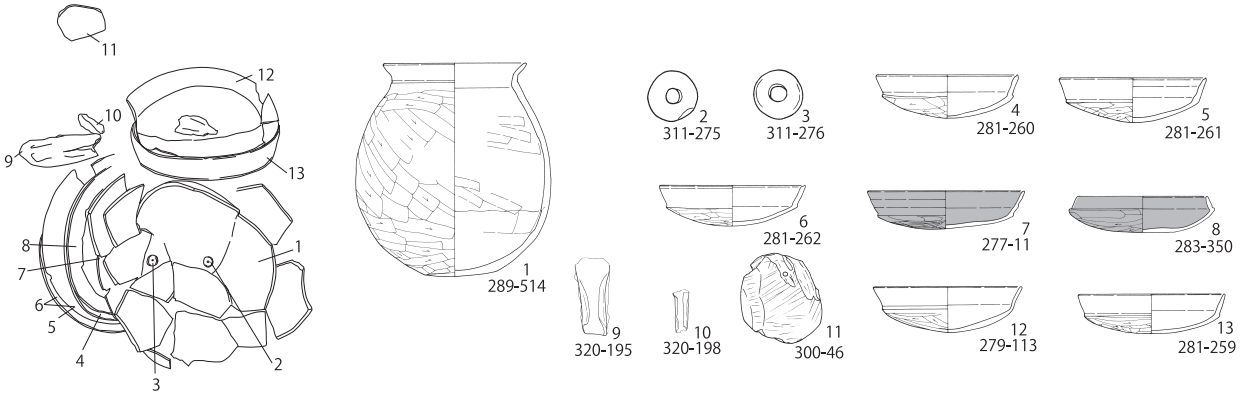
2　第316・319図金属製品出土状況（小グリッドｅ-7）



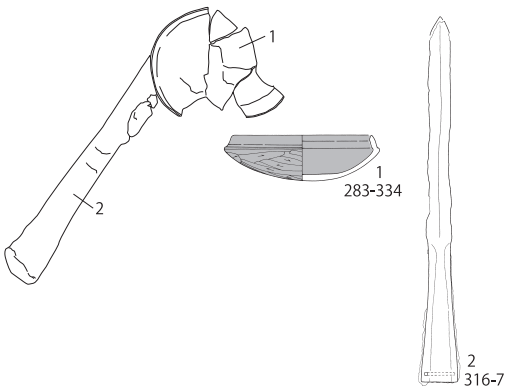
3　第278図土師器坏、第321図金属製品出土状況（小グリッドｅ-7）



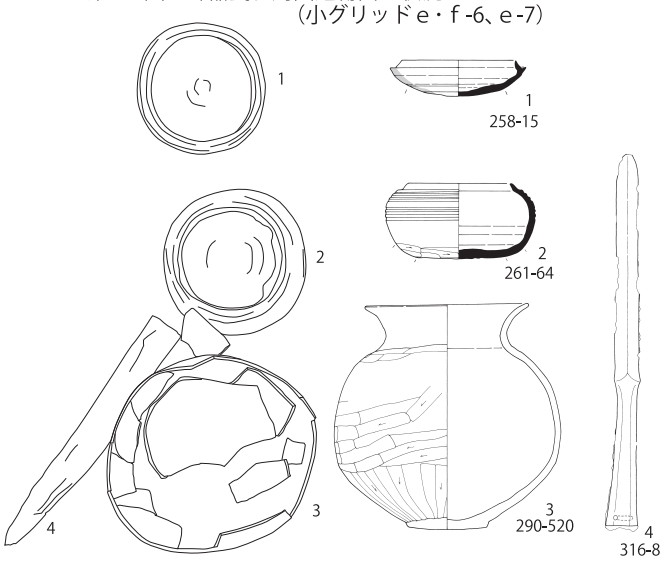
4　第289図土師器甕、周囲遺物出土状況(小グリッドｆ-5･6)



5　第283図土師器坏、第316図鉄鉾出土状況(小グリッドｆ-7)

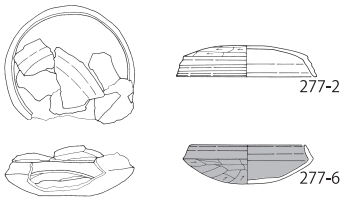


6　第290図土師器甕、周囲遺物出土状況（小グリッドｅ・ｆ-6、ｅ-7）

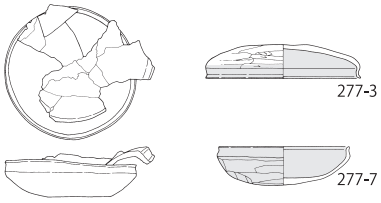


第256図　第２号遺物集中遺物出土状況（３）

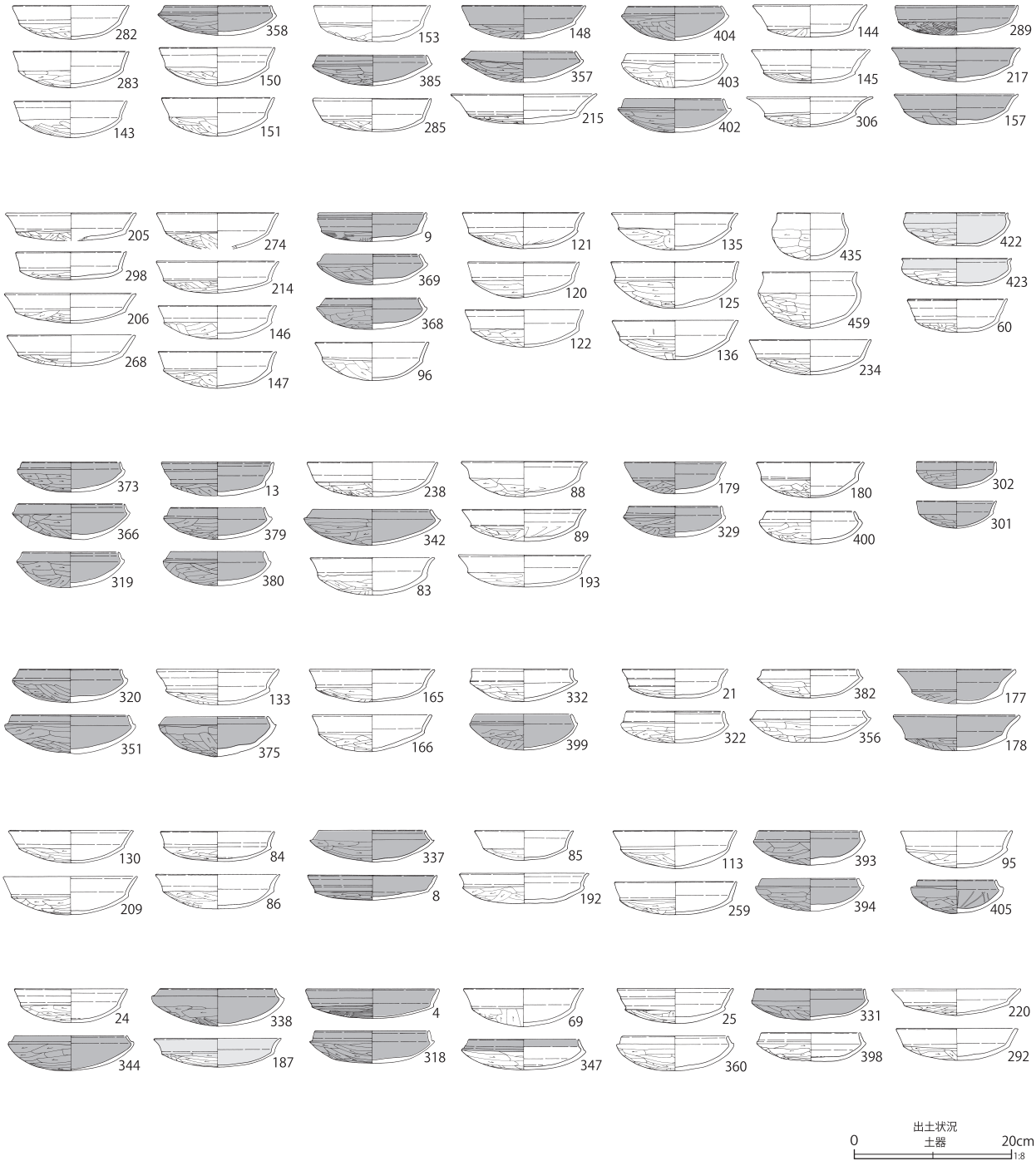
第277図土師器出土状況(小グリッド e-8)



第277図土師器出土状況(小グリッド e-8)



第277～285図土師器重なり状況



第257図　第２号遺物集中遺物出土状況（４）

須恵器（第258図～第276図）

第258図～第276図は須恵器である。122個体を図示した。

第258図１～11は坏蓋である。１は12の身とセットとなり内部に第299図19の子持勾玉を納めていたものである。口縁端部がやや外反する。内面に右回転のロクロ成形痕がみられる。北関東系の製品とみられる。２は器壁が厚く重量感がある蓋である。天井部に右回転ヘラケズリがみられる。口縁部はやや屈曲する。産地は北関東系の製品とみられる。３と４は天井部にヘラ記号を持つ。３は口縁部がやや開く。４は口縁部が「ハ」の字状に開き、強く歪んでいる。５も口縁部が「ハ」の字状に開くタイプである。天井部に左回転のヘラケズリがみられる。北関東系の窯跡製品とみられる。６は口縁部がやや開く。胎土に片岩がみられ、末野窯産の可能性がある。７～10は天井部と体部の境に明瞭な段を持たず、口縁部が垂直になる。８は一部に自然釉がかかる。産地は陶邑窯の製品とみられる。11は口縁部が「ハ」の字状に開くタイプである。

12～24は坏身である。12は１の蓋とセットとなり内部に第299図19の子持勾玉を納めていたものである。体部に左回転ヘラケズリがみられるが成形は右回転となる。内面見込みに子持勾玉と同じ形をした痕がみられる。北関東系の製品とみられる。13と14は底部にヘラ記号を有する。13はやや身が深く、それに比べ14の身は浅い。15は口縁部が短い。底部に自然釉がかかる。産地は陶邑窯の製品とみられる。16は底部に右回転ヘラケズリがみられる。19は胎土が非常に硬質で黒光りするほどである。陶邑窯の製品の可能性がある。

坏身と坏蓋のセット関係は前述の通り、１と12は閉じたまま出土しているので確実である。それ以外は、バラバラで出土しているため確実ではないが、大きさと胎土から一部を推定した。

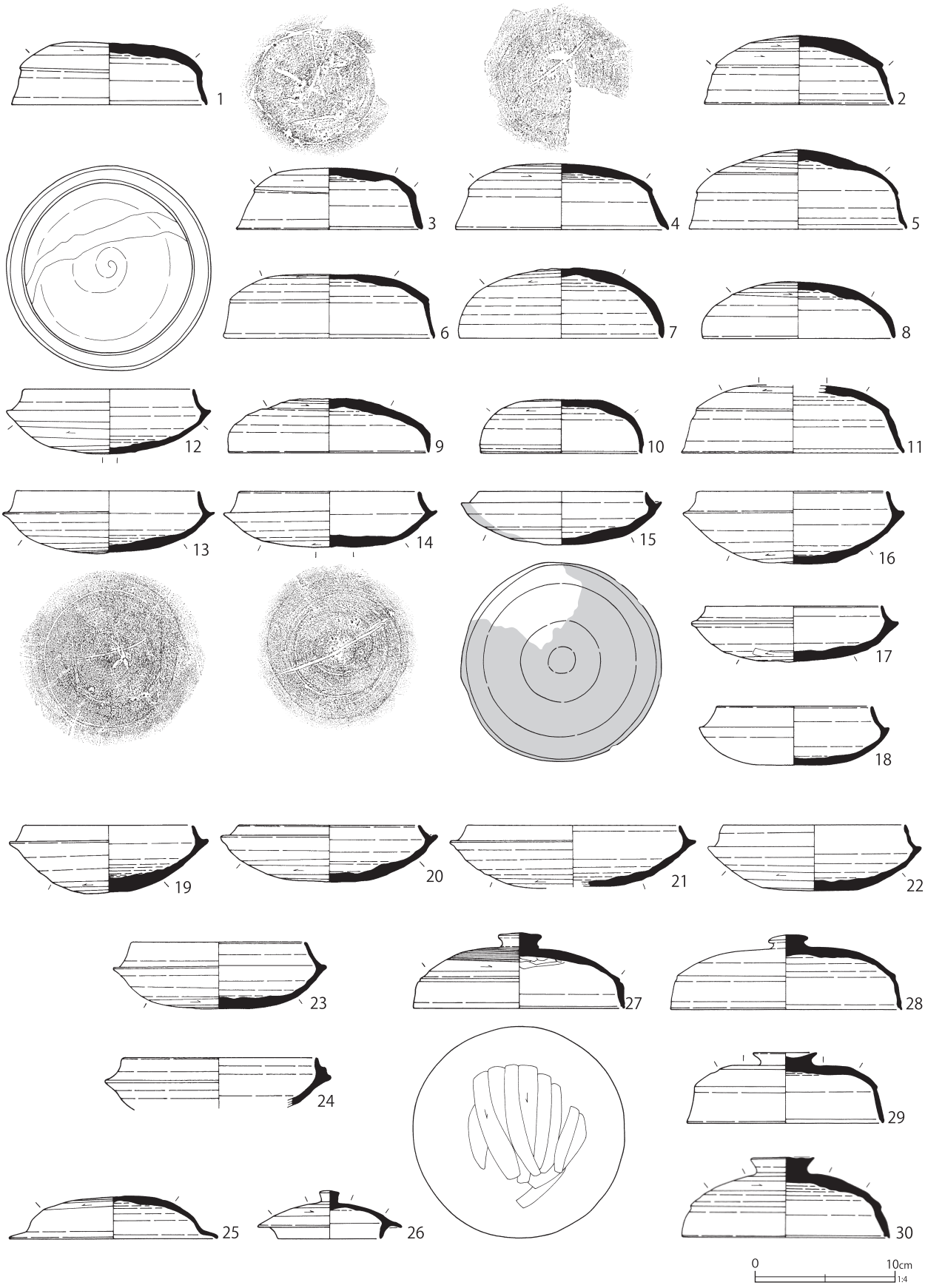
８の蓋と15の身、９の蓋と17の身、５の蓋と14の身はセット関係である可能性が高い。また、他の蓋と身の対応関係は不明であるが、蓋と身の点数に大きな偏りはみられないため、基本的にはセット関係が保持されていたとみられる。

25は蓋としたが、どの器種に対応するかは判断できない。また、皿状の製品の可能性も否定しきれないが、内面中心に成形段階のオサエの痕がナデ消されていないことから蓋とした。26は壺類の蓋、27～30は有蓋高坏の蓋とみられる。

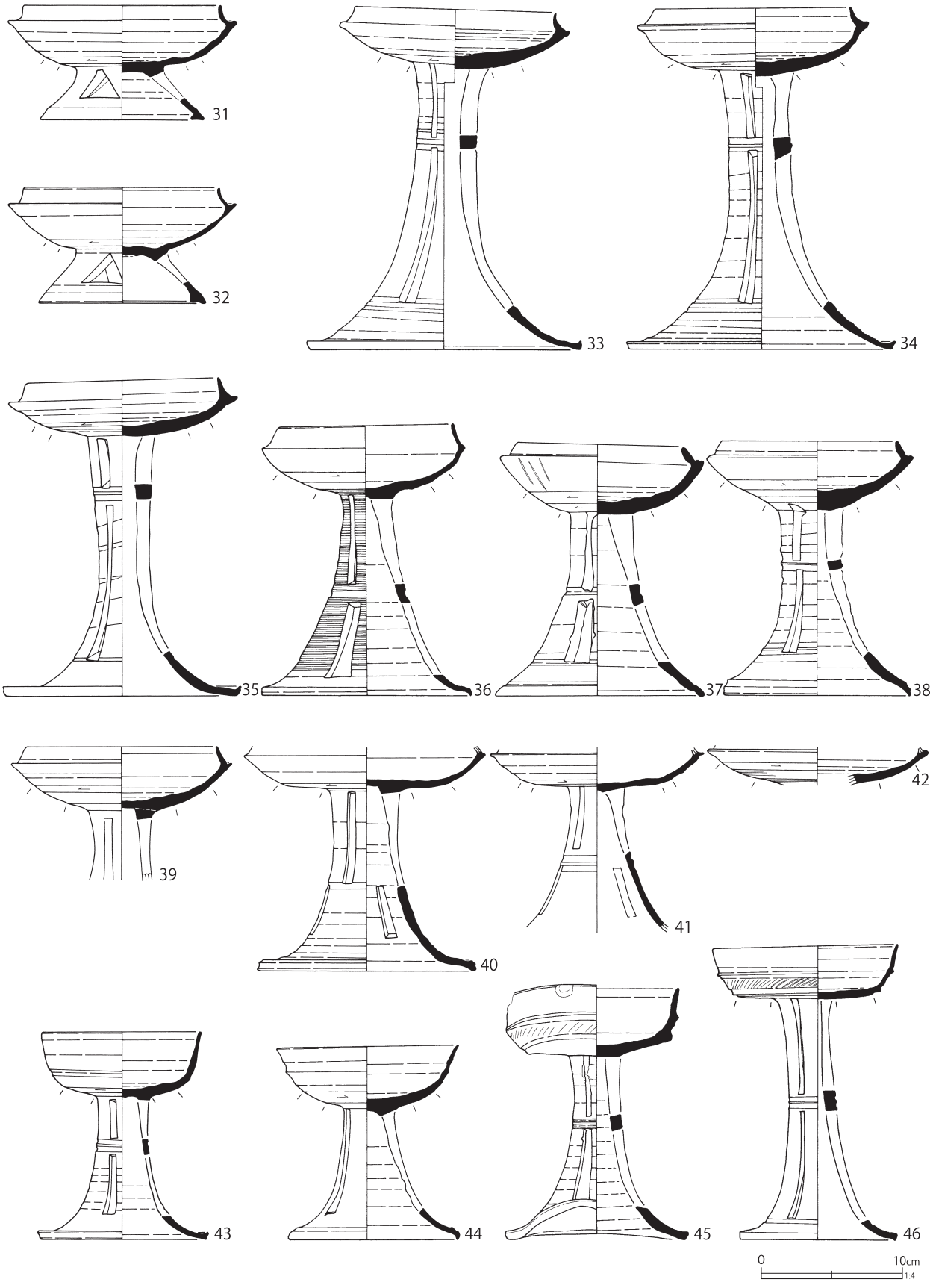
第259図31と32は短脚有蓋高坏である。２点とも非常に類似しており、口縁部はやや内傾しながら立ち上がる。脚部は三角形の一段三方透かしである。脚部端は内側に折り返して接地面がやや窪んでいる。

33～42は有蓋高坏である。33～35は類似した特徴を持つ。いずれも長脚で二段三方透かしを持つ。口縁部はやや内側へ垂直に立ち上がる。体部は左回転でヘラケズリ調整される。透かしの区画は中位、下位ともに２条沈線である。脚端部は反り返り面を持つ。36は二段三方透かしを持ち、脚部にカキ目がみられる。透かしの区画は中位、下位ともに１条沈線である。脚端部は屈曲する。37は身部に「川」のような３本線のヘラ記号がみられる。二段三方透かしを持ち、透かしの区画は中位、下位ともに１条沈線である。脚端部は屈曲する。38は変則的な二段三方透かしを持つ。上段の１箇所に透かしが入れられていない。透かしの区画は中位、下位ともに２条沈線である。脚端部は屈曲する。39は身部の一部と脚部の一部のみが残存している。三方透かしとみられる。40は交互二段三方透かしを持つ。透かしの区画は中位に１条沈線、下段にはない。42は身部の一部が残存している。

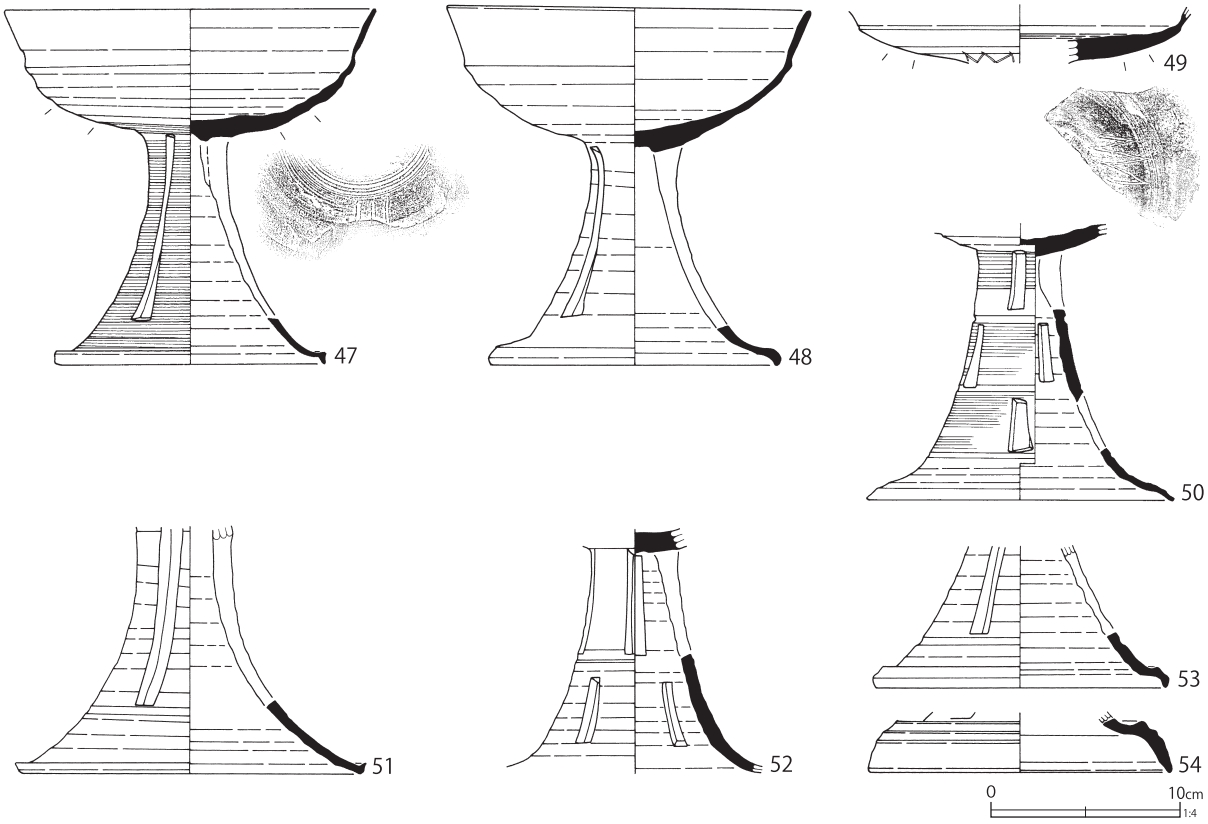
43～48は無蓋高坏である。43は口縁部が垂直ぎみに立ち上がる。脚部に二段三方透かしを持つ。透かしの区画は中位に２条沈線がある。脚端部は反り返り、面を持つ。44は口縁部がやや外に開



第258図　第２号遺物集中須恵器（１）



第259図　第２号遺物集中須恵器（２）



第260図　第２号遺物集中須恵器（３）

く。一段三方透かしを持つ。下段に透かしの区画はない。脚端部は屈曲する。45は口縁部と脚端部が歪んでいる。全体的に自然釉がかかる。口縁部はやや開いている。身部に段が２つ取り付き、その間に櫛歯状列点文が廻る。透かしの区画は中位に２条沈線である。脚端部は反り返り、面を持つ。46は脚部を中心に自然釉がかかる。口縁部はやや開いている。身部に段が２つ取り付き、その間に斜線文が廻る。透かしの区画は中位に２条沈線、下位に１条沈線がある。脚端部は反り返り、面を持つ。47は身部が大きい無蓋高坏である。身部に「川」のような３本線のヘラ記号がみられる。一段三方透かしを持つ。脚部全体にカキ目を持つ。脚端部は屈曲する。48は身部が大きい無蓋高坏である。一段三方透かしを持つ。脚端部は屈曲する。49は高坏身部の破片である。鋸歯状のヘラ記号がみられる。

50～54は高坏の脚部である。50は三段三方交互透かしである。透かしの区画は上位、中位、下位でいずれも１条沈線が廻る。また、弱いカキ目がみられる。脚端部は屈曲する。51は三方透かしの高坏である。残存している上位か中位の部分に１条沈線が廻る。下位には弱い１条沈線が廻る。脚端部は反り返り、面を持つ。52は二段四方三方透かしである。上段は四方透かし、下段は交互で三方透かしである。透かしの区画は中位に２条沈線が廻り下位にはない。53は破片であるが、三方透かしとみられる。下位には１条沈線が廻る。脚端部は屈曲する。54は屈曲した脚端部である。透かしは１箇所確認できるのみである。沈線は２条廻る。同一個体が第６号溝跡からも出土している。

第261図55～61は甕である。55は口縁部、頸部上部にヘラ状工具による斜線文、頸部中位と胴部に櫛歯状列点文がみられる。頸部中位に２条、下

位に１条の沈線が廻る。胴部には櫛歯状列点文と穿孔部分を挟んでそれぞれ１条沈線が廻る。穿孔は直径1.7㎝ほどである。穿孔部の下半部は摩滅するような欠損がみられる。

56は口縁部が欠損している。頸部上部にヘラ状工具による斜線文、頸部中位と胴部に櫛歯状列点文がみられる。頸部中位に２条、下位に１条の沈線が廻る。胴部には櫛歯状列点文と穿孔部分を挟んでそれぞれ１条沈線が廻る。穿孔は直径1.4㎝ほどである。穿孔部の周囲が全体的に摩滅するような欠損がみられる。

57は頸部に螺旋状に波状文を廻らせている。胴部には櫛歯状列点文と穿孔部分を挟んでそれぞれ１条沈線が廻る。穿孔は直径1.6㎝ほどである。穿孔部の下半部は摩滅するような欠損がみられる。

58は頸部、胴部ともに施文はされていない。穿孔は直径1.5㎝ほどである。穿孔部の周囲に大きく欠損がみられる。

59は口縁部が欠損している。頸部上部にヘラ状工具による斜線文、頸部中位と胴部に櫛歯状列点文がみられる。頸部中位に２条、下位に１条の沈線が廻る。胴部には櫛歯状列点文と穿孔部分を挟んでそれぞれ１条沈線が廻る。穿孔は直径1.3㎝ほどである。穿孔部の上下に摩滅するような欠損がみられる。

60は口縁部から頸部約半分が欠損している。頸部から胴部にかけてカキ目がみられる。穿孔は直径1.6㎝ほどである。穿孔部の下半部は大きく欠損している。

61は脚付きの甕である。口縁部、頸部上部に櫛歯状列点文がみられる。頸部中位に２条の沈線が廻る。胴部には穿孔部分を挟んで上段に２条、下段に１条沈線が廻る。穿孔は直径1.6㎝ほどである。穿孔部の下半部は摩滅するような欠損がみられる。脚端部は反り返っている。全体的に降灰が目立つ。

62は小型壺の蓋、63は脚付短頸壺である。セット関係にある可能性もある。62は頂部がやや窪んだツマミが取り付く。口縁端部はやや開く。63は二段三方透かしを持つ短頸壺である。脚部内側から壺部下半にかけて降灰が認められることから逆位で焼成されたとみられる。透かしの区画は中位に２条沈線が廻り、下段にはない。

64は平底鉢である。肩部及び体部に３条一組の沈線が二組廻る。体部下半に手持ちヘラケズリがみられる。体部及び底部の一部が剥離し、器面が荒れている。

65は壺である。体部下半から底部にかけて回転ヘラケズリがみられる。内面見込みに指ナデがみられる。また、内面に少量だが付着物が残る。66は長頸壺である。欠損がほぼない完形品である。頸部と肩部に１条の沈線が廻る。体部下半から底部にかけて左回転ヘラケズリがみられる。肩部外面から見込み部分にかけて降灰がみられる。胴部の沈線直下に径1.8㎝ほど穿孔を試みたような欠損がみられる。貫通はしていない。67は壺の口縁部としたが、甕や横瓶の可能性もある。外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。

68は短頸壺である。体部下半から底部にかけて右回転ヘラケズリがみられる。肩部から見込み部分にかけて降灰がみられる。69は有蓋短頸壺である。短い頸部が垂直に立ち上がる。肩部が強く張っている。高台が「ハ」の字状に開く。胎土が緻密でにぶい赤褐色の色調を有する。いわゆる蔵骨器として用いられる壺であり、時期的に７世紀末～８世紀初頭頃以降に位置付けられる器種である。周囲から出土している他の土器類よりもかなり新しい。第２号遺物集中の最終段階を検討する上での重要な資料となる。

第262図71～第264図83は脚付・台付の長頸壺と広口壺である。70は71の脚付長頸壺とセット関係にある蓋である。ツマミが大きく、中央が窪む扁平な蓋である。

71は頸部に波状文と２条の沈線が廻る。胴部に

は沈線と波状文が交互に廻る。上段の沈線は２条を基本とするが、一まわりする際にずれているため部分的に３条になっている箇所もある。下段の沈線は１条を基本とするが、上段と同様に一まわりする際にずれているため部分的に２条になっている箇所もある。胴部下半には平行タタキ痕、内面には同心円文アテ具痕がみられる。壺部と脚部の接合部はカキ目を入れ、貼り付けて接合し、更に補強帯を貼り付けている。脚部は三段三方透かしを持つ。透かしは２条沈線によって区画されている。産地は末野窯の可能性がある。

72は頸部上段にカキ目、下段に波状文が廻る。肩部から胴部にかけては、まず肩部に波状文が廻り、その下に沈線、櫛歯状列点文、その下に沈線、波状文と続く。胴部下半には、全体的にカキ目が施されている。壺部と脚部の接合部には補強帯を貼り付けている。脚部は三段三方透かしを持つ。区画は上位、中位は２条沈線、下位は１条沈線によって区画される。透かしは上段が円形、中段が長方形、下段が三角形である。産地は北関東系の製品とみられる。

73は頸部に施文はない。胴部の上半にはカキ目が施されている。下半には平行タタキ痕がみられる。壺部と脚部の接合部に段がみられる。脚部は三段三方透かしを持つ。区画は上位、中位は１条沈線で、下位は２条沈線によって区画される。透かしは上段が円形、中段が長三角形、下段が三角形である。上段の円形透かしは３箇所中２箇所が貫通せず、粘土を内側に押し込んだだけとなっている。硬質で非常に重量感がある。産地は北関東系の製品とみられる。

74は頸部にカキ目と波状文が廻っている。胴部には全面的にカキ目が施されている。下半には平行タタキ痕、内面にアテ具痕がみられる。壺部と脚部の接合部には補強帯を貼り付けている。脚部は三段三方透かしを持つ。区画は上位、中位は２条沈線、下位は１条沈線によって区画される。透かしは上段が円形、中段が長方形、下段が長方形である。上段の円形透かしは３箇所中２箇所が貫通せず、粘土を内側に押し込んだだけとなっている。産地は北関東系の製品とみられる。

75は頸部中位に突線が付き、その下に波状文が廻る。胴部には全体的にカキ目が施されている。内面にアテ具痕がみられる。壺部と脚部の接合部には補強帯を貼り付けている。脚部は三段三方透かしを持つ。区画は上位と中位に１条沈線、下位は２条沈線によって区画される。透かしは上段が円形、中段が長方形、下段が三角形である。産地は北関東系の製品とみられる。

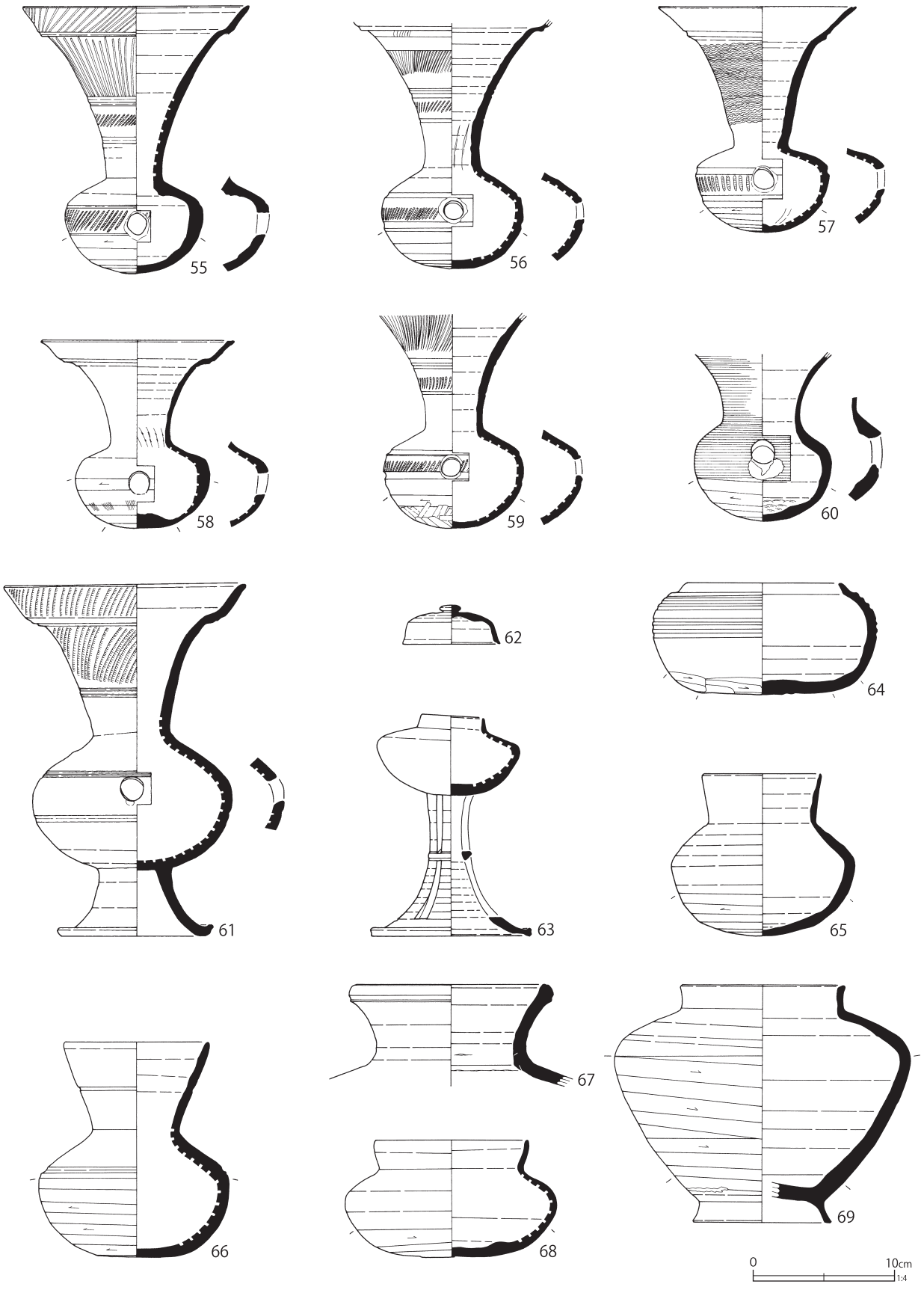
76は口縁部が大きく開く。口縁部下に篦描直線文、その下に沈線、波状文、沈線と続く。肩部に１条沈線が２組とその間に櫛歯状列点文、胴部には２条沈線が２箇所とその間に波状文が廻る。脚部は二段三方透かしを持つ。区画は中位に２条沈線が廻る。下段には２条の突線が廻り、脚端部は屈曲している。産地は陶邑窯系の製品とみられる。

77は口縁部が大きく開く。口縁部下に篦描直線文、その下に２条沈線が廻る。胴部に施文はみられない。脚部に透かしはない。産地は他の製品との比較から、陶邑窯系の可能性あるが、判然としない。

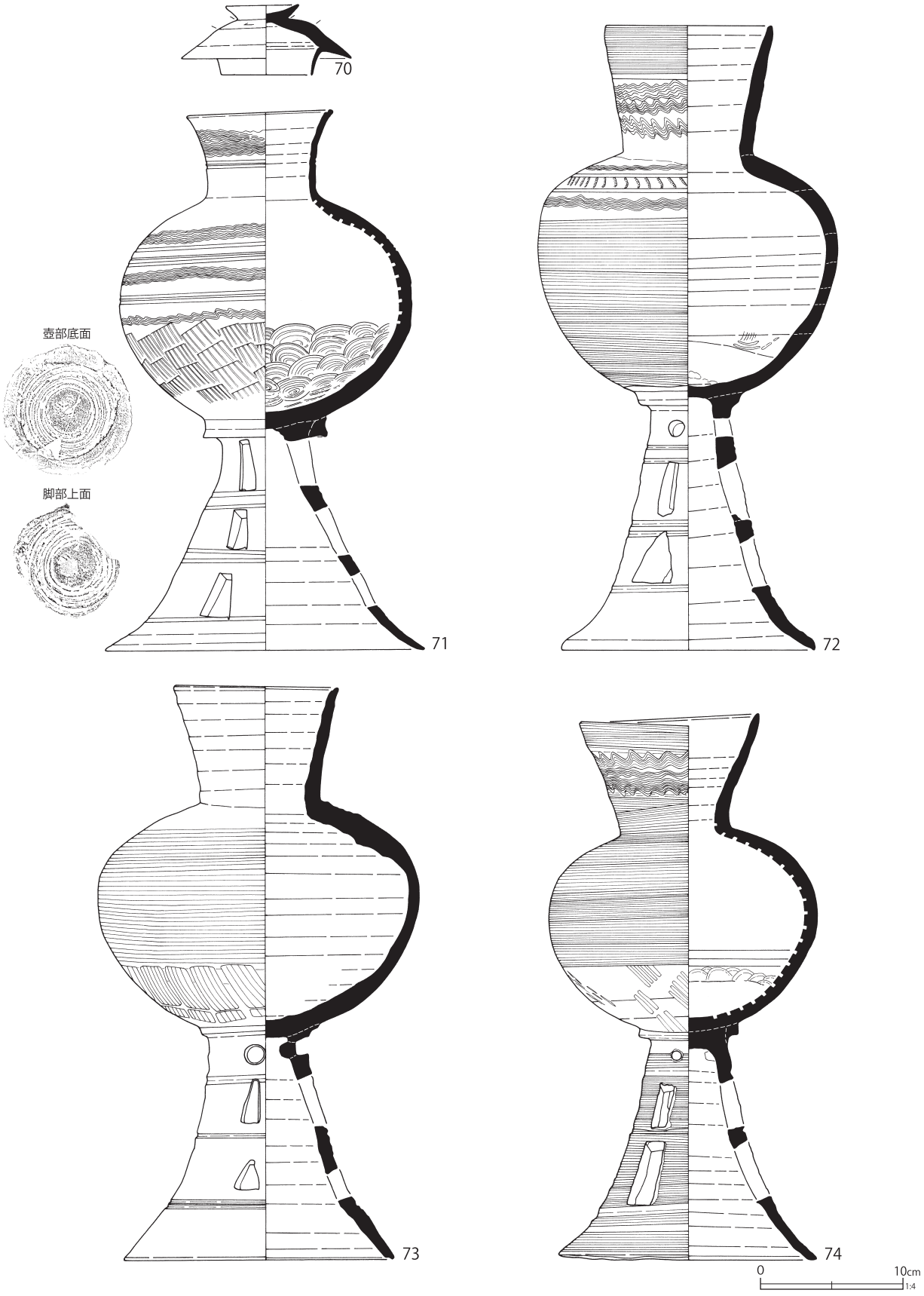
78は頸部中位に沈線が廻る。胴部に１条沈線が２箇所あり、その間に櫛歯状列点文が廻る。脚部には二段三方透かしを持つ。壺部下部に、上段の透かしを入れる際に生じたヘラのアタリが残る。脚部の区画は中位に２条沈線、下位に１条の突線が廻る。脚端部が強く歪んでいる。産地は陶邑窯の製品とみられる。

79は頸部に２条沈線と１条沈線が廻り、その間に波状文が廻る。胴部には１条沈線が２箇所廻り、その間に波状文が廻る。脚部に二段三方透かしを持つ。脚部の区画は中位に２条沈線、下位に２条の突線が廻る。産地は陶邑窯の製品とみられる。

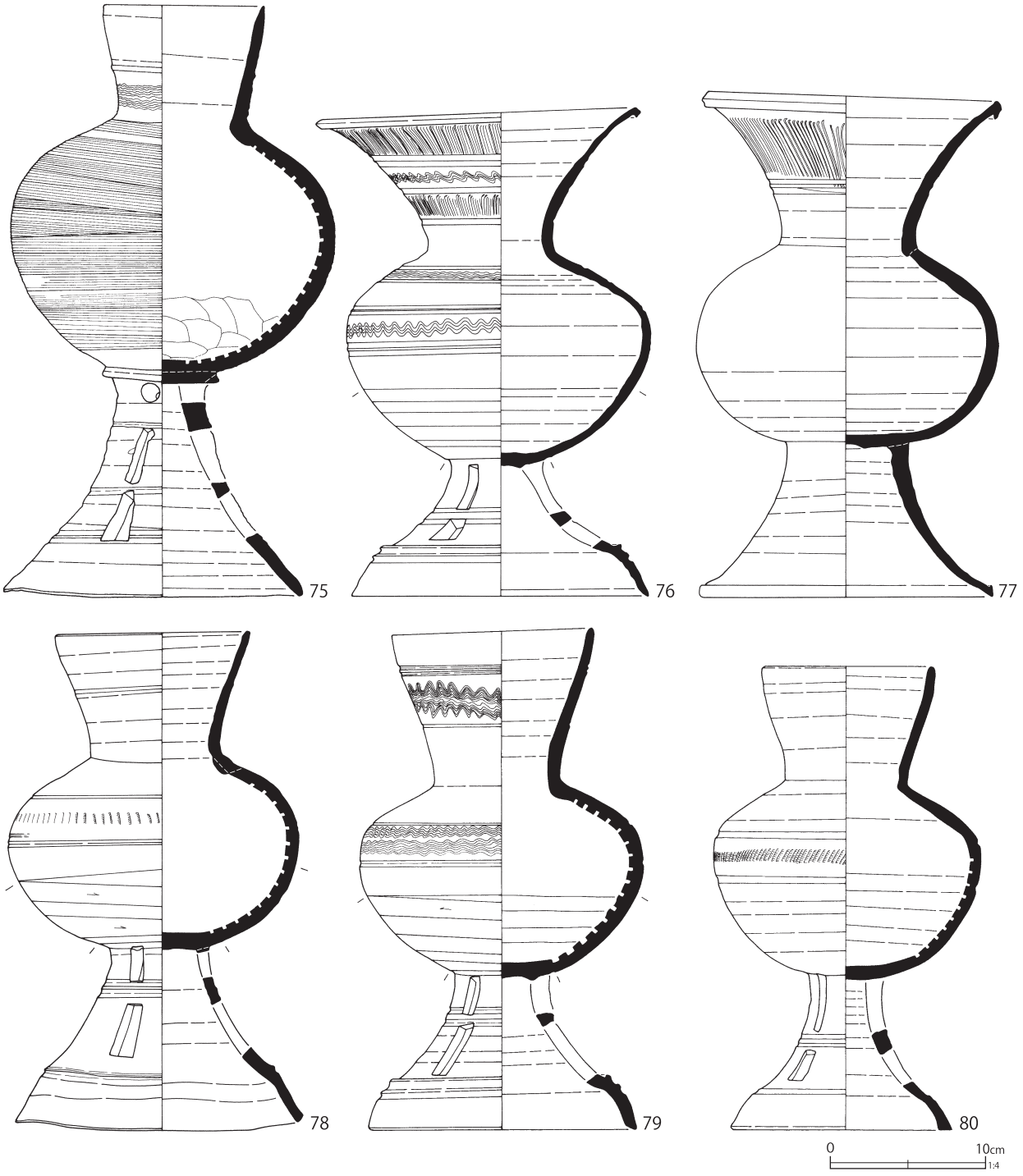
80は口縁部、頸部に施文はない。胴部には１条



第261図　第２号遺物集中須恵器（４）



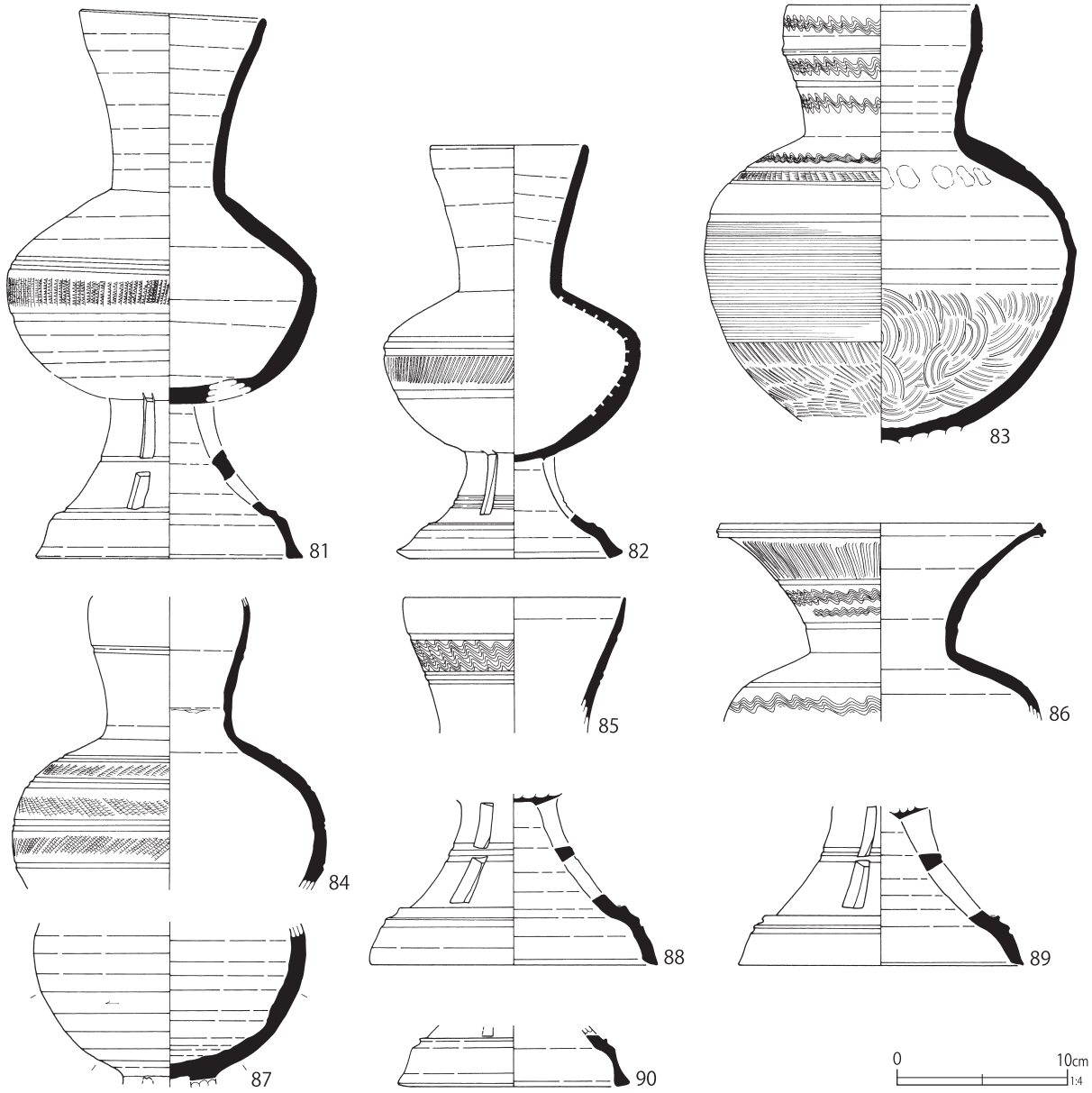
第262図　第２号遺物集中須恵器（５）



第263図　第２号遺物集中須恵器（６）

沈線が２箇所廻り、その間に櫛歯状列点文が廻る。脚部に二段三方透かしを持つ。脚部の区画は中位に２条沈線、下位に１条の突線が廻る。産地は陶邑窯の製品とみられる。

81は口縁部、頸部に施文はない。胴部には２条沈線と１条沈線が廻り、その間に櫛歯状列点文が廻る。脚部に二段三方透かしを持つ。壺部下部に上段の透かしを入れる際に生じたヘラのアタリが残る。脚部の区画は中位に２条沈線、下位に１条の突線が廻る。産地は陶邑窯の製品とみられる。



第264図　第２号遺物集中須恵器（７）

82は口縁部、頸部に施文はない。胴部には２条沈線と１条沈線が廻り、その間に篦描直線文が廻る。脚部に一段三方透かしを持つ。壺部下部に上段の透かしを入れる際に生じたヘラのアタリが残る。脚部の中位に２条沈線、下位に１条の突線が廻る。産地は陶邑窯の製品とみられる。

83は脚付長頸壺の壺部である。口縁部に突線と沈線が廻り、それらの間に波状文が計３条廻っている。肩部には２条沈線が廻り、その間に櫛歯状列点文が廻る。その上には波状文が廻る。体部中段にはカキ目が施され、下半には平行タタキ痕がみられる。内面に同心円文アテ具痕がみられる。

84は長頸壺である。頸部に沈線が廻る。肩部には２条沈線が３箇所廻り、それぞれの間に櫛歯状列点文が施される。

85は長頸壺の口縁部片である。１条沈線が２箇所に廻り、その間に波状文が廻る。

86は口縁部が大きく開く広口壺である。口縁部下に篦描直線文、その下に沈線、波状文、沈線と続く。肩部には沈線と波状文がみられる。87は

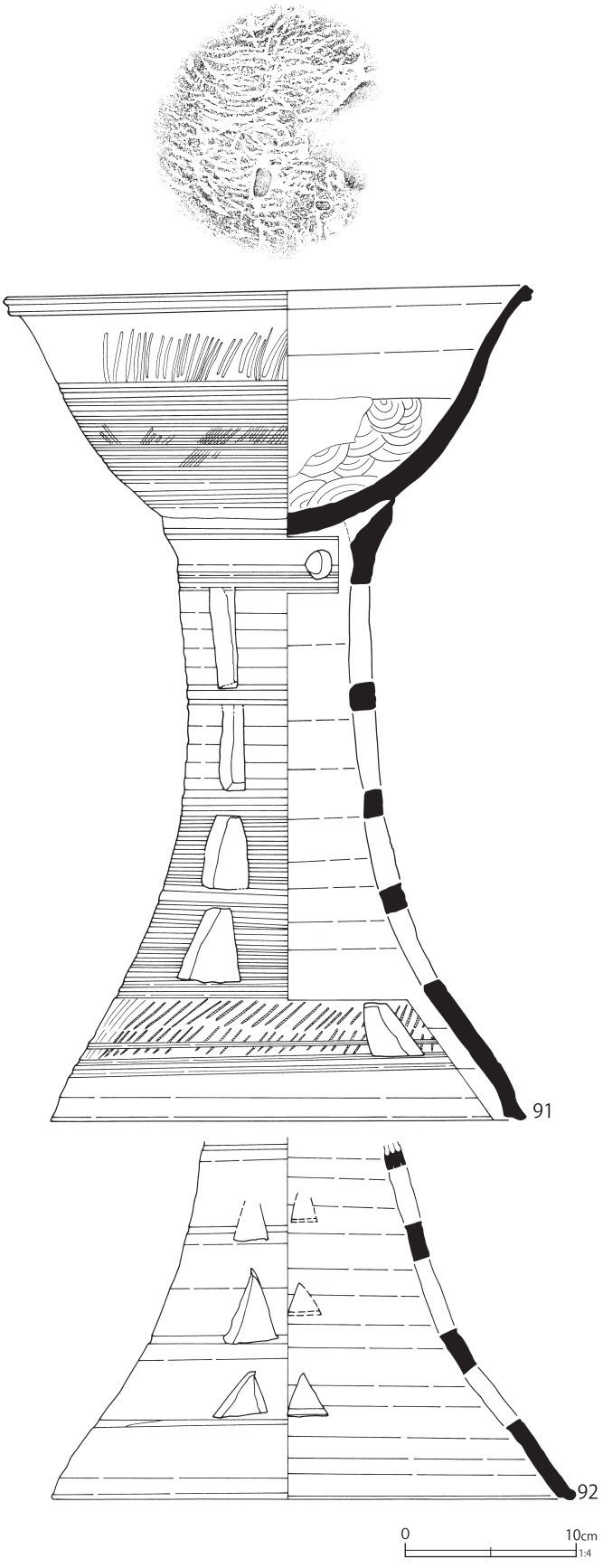
脚付壺の体部片である。三方透かしを持つ。88～90は台付壺の脚部である。88と89は二段三方透かしを持つ。中位に２条沈線、下位に突線が２条廻る。90は破片だが透かしと突線がみられる。

91と92は器台である。91は口縁部から脚端部まで残存している唯一の器台である。器部径30.4㎝、器高48.5㎝、脚部径26.0㎝を測る。口縁部は外側へ広がり段を持つ。体部上段に篦描直線文が廻る。中位に２条沈線が廻り、カキ目が施されている。体部下半には部分的に平行タタキ痕が残る。内面下半には同心円文アテ具痕がみられる。器部と脚部は粘土で貼り付けている。脚部の透かしは、六段変則六方透かしで最上段と最下段が組みとなり、その間の四段が組みとなり、各々はそれぞれ三方透かしとなっている。透かしは最上段は円形、二段目、三段目は長方形、四段目、五段目､六段目は台形の形状である｡区画は各透かしの間に２条沈線が廻っている。四段目の透かしと五段目の透かしの区画にはカキ目が施されている。六段目の透かしの範囲には二段で櫛歯状列点文が廻る。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

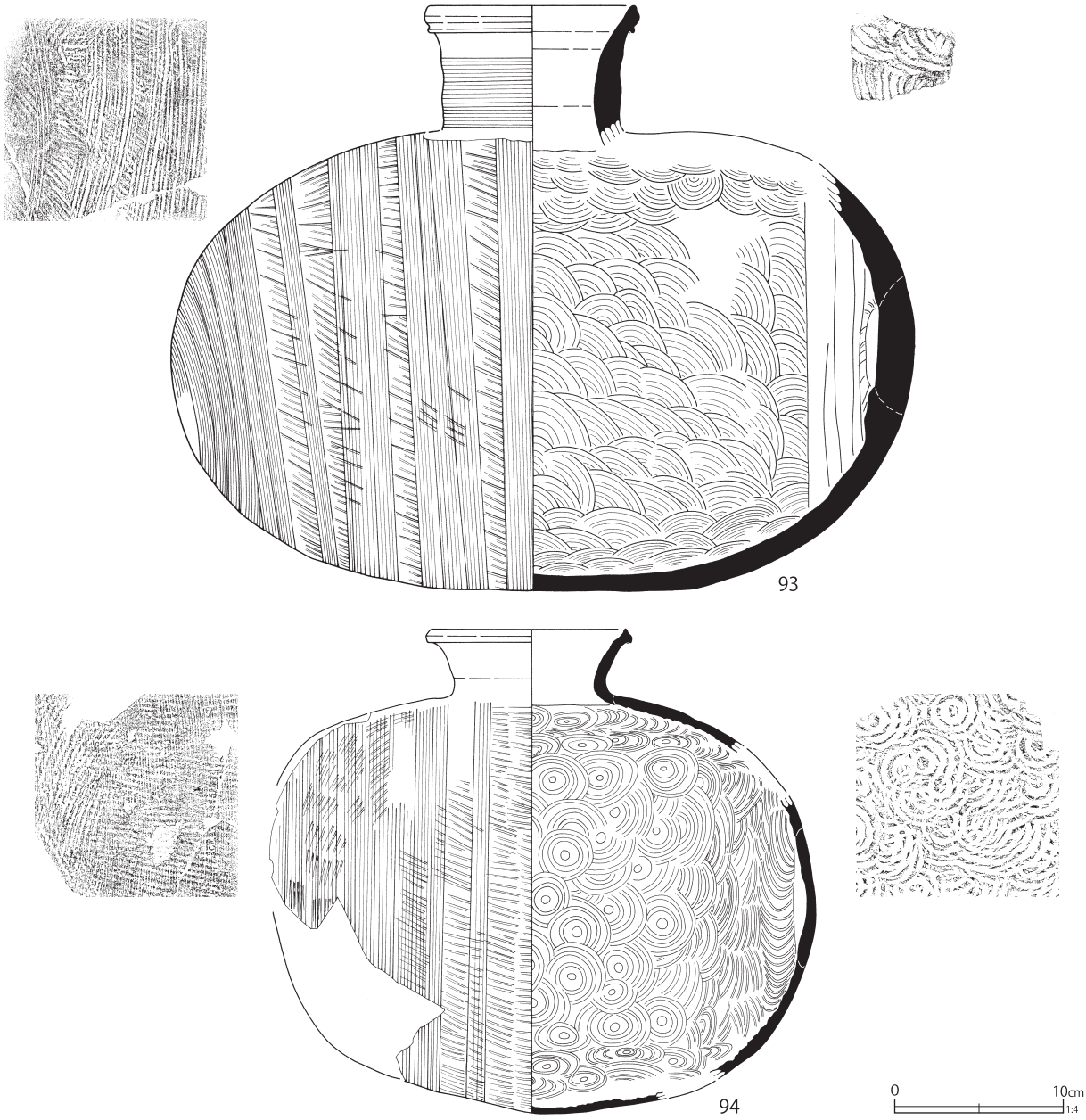
92は器台の脚部下半である。脚部径30.8㎝を測り、91の器台より大型か、同規模の製品であったとみられる。確認できる範囲での透かしは三段以上三方透かしである。透かしはいずれも三角形の形状である。区画は１条沈線が透かしの底辺ごとに廻る。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

93～97は横瓶である。93は横幅が広く、頸部がやや長い。風船技法によって成形された後、片面閉塞され、側面部を切り取り、別作りした口縁部を取り付けている。体部外面に平行タタキ痕、カキ目が施されている。内面には同心円文アテ具痕がみられる。頸部にもカキ目が施されている。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

94も風船技法によって成形された後、片面閉塞され、側面部を切り取り、別作りした口縁部を取り付けている。体部外面に平行タタキ痕、カキ目



第265図　第２号遺物集中須恵器（８）



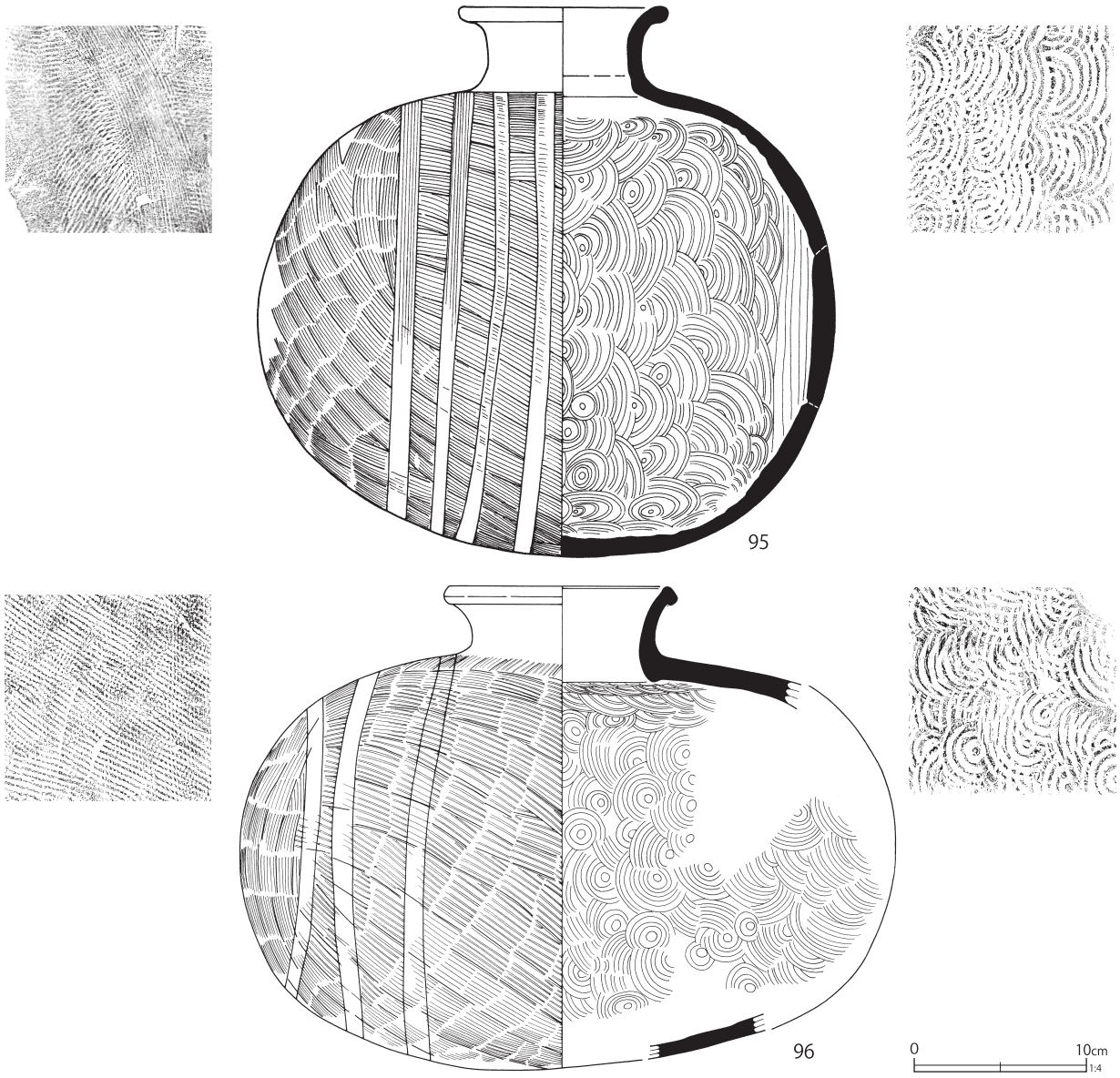
第266図　第２号遺物集中須恵器（９）

が施されている。内面には同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

95は横幅が狭い。風船技法によって成形された後、片面閉塞され、側面部を切り取り、別作りした口縁部を取り付けている。体部外面に平行タタキ痕、カキ目が施されている。内面には同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

96は横幅が長く、頸部が短い。風船技法によって成形された後、片面閉塞され、側面部を切り取り、別作りした口縁部を取り付けている。体部外面に平行タタキ痕、カキ目が施されている。内面には同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

97はやや球形に近く、頸部が短い。風船技法によって成形された後、片面閉塞され、側面部を切り取り、別作りした口縁部を取り付けている。体部外面に平行タタキ痕、カキ目が施されている。



第267図　第２号遺物集中須恵器（10）

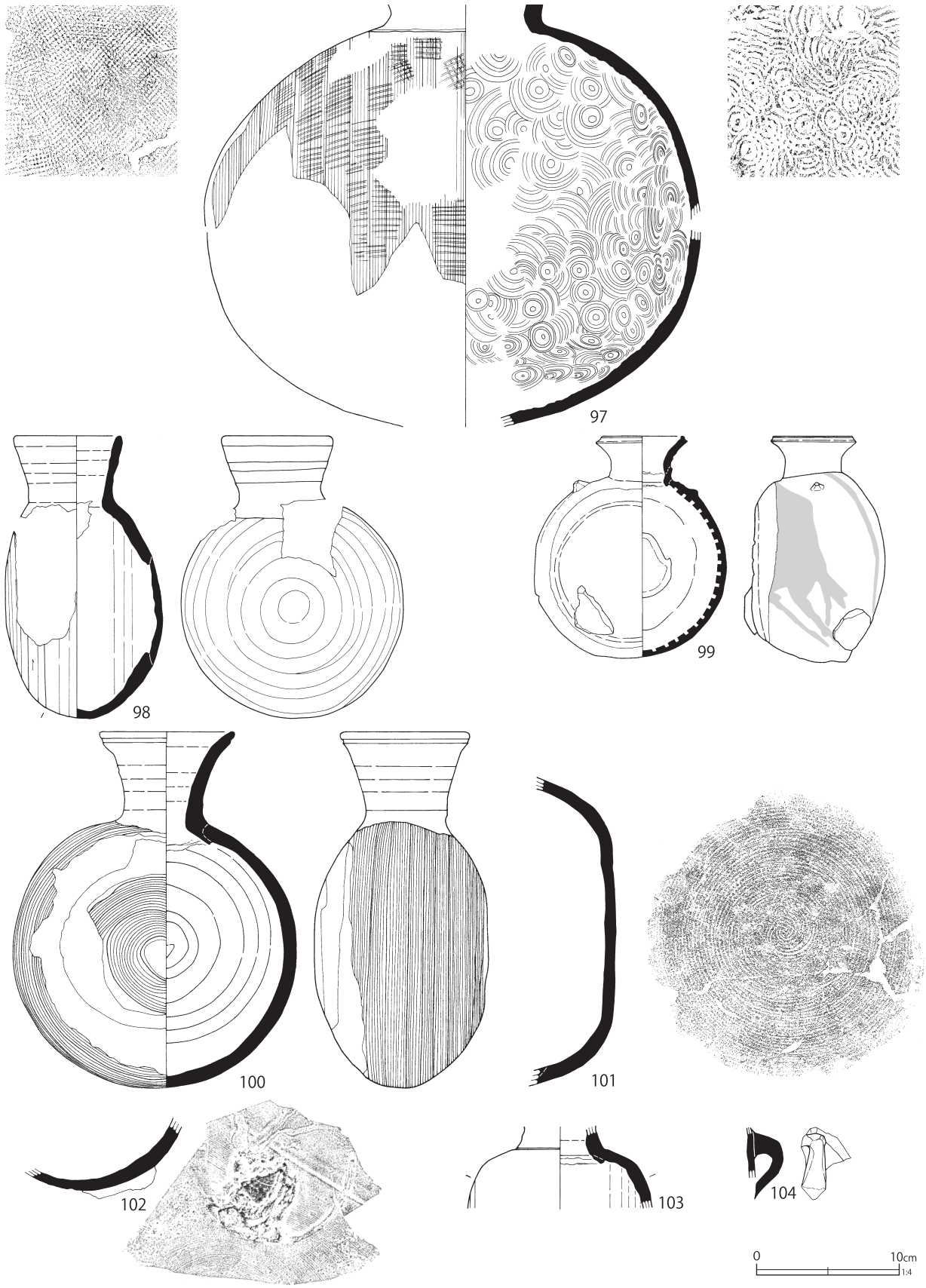
内面には同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

98～101は提瓶である。98は片側が扁平で、そこからロクロ成形で弓なり状に成形している。内部に閉塞部痕が残る風船技法によって製作されている。把手を持たないタイプである。

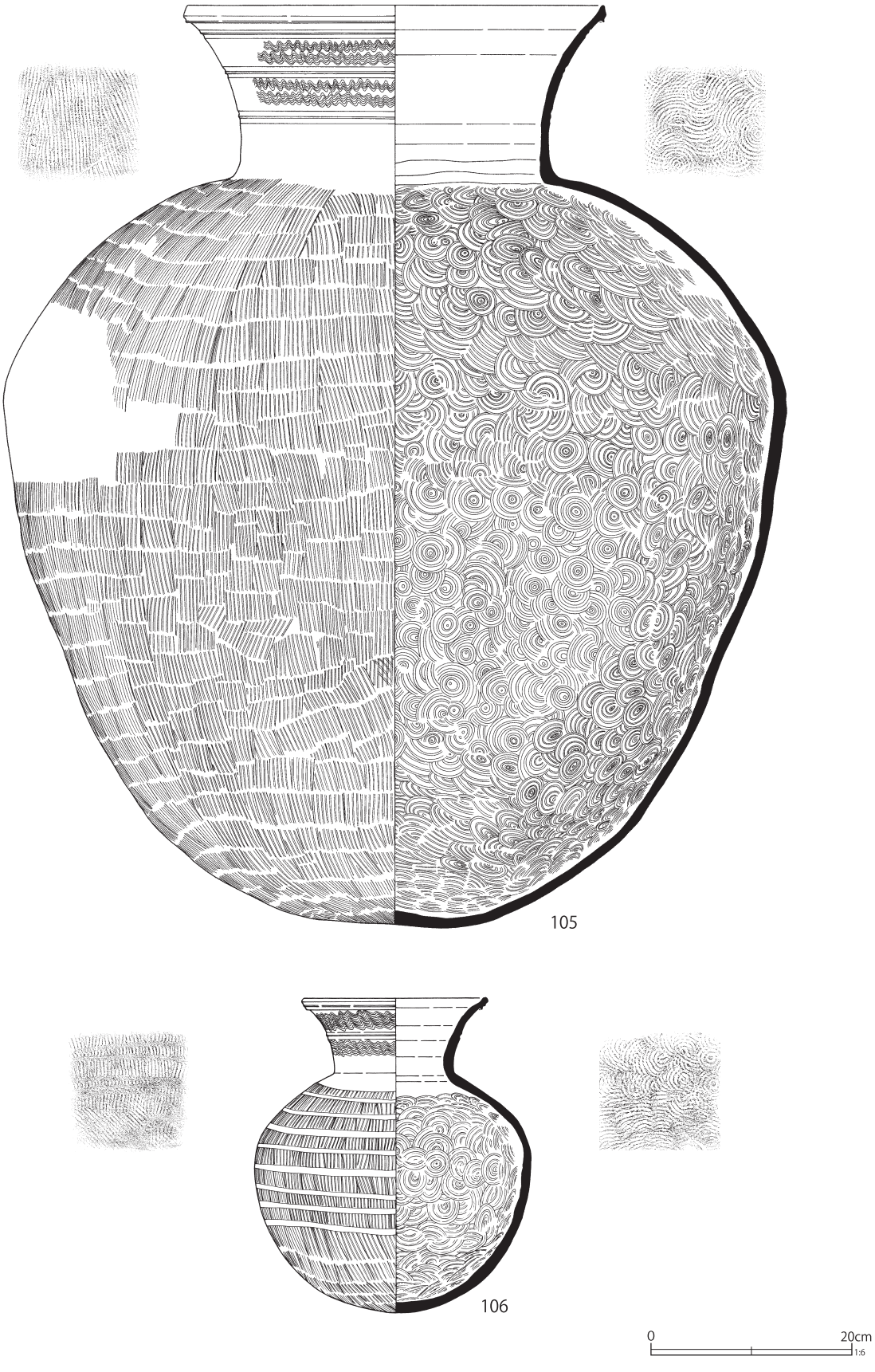
99は片側が扁平で、そこからロクロ成形で弓なり状に成形している。内部に閉塞部痕が残る風船技法によって製作されている。全体的に自然釉がかかる。また、焼台片が張り付いている。把手部分の一部が残存している。

100は全体的に扁平で、片側から右回転ロクロ成形で成形している。内部に閉塞部痕が残る風船技法によって製作されており、閉塞部が外れている。体部全体にカキ目が施されている。

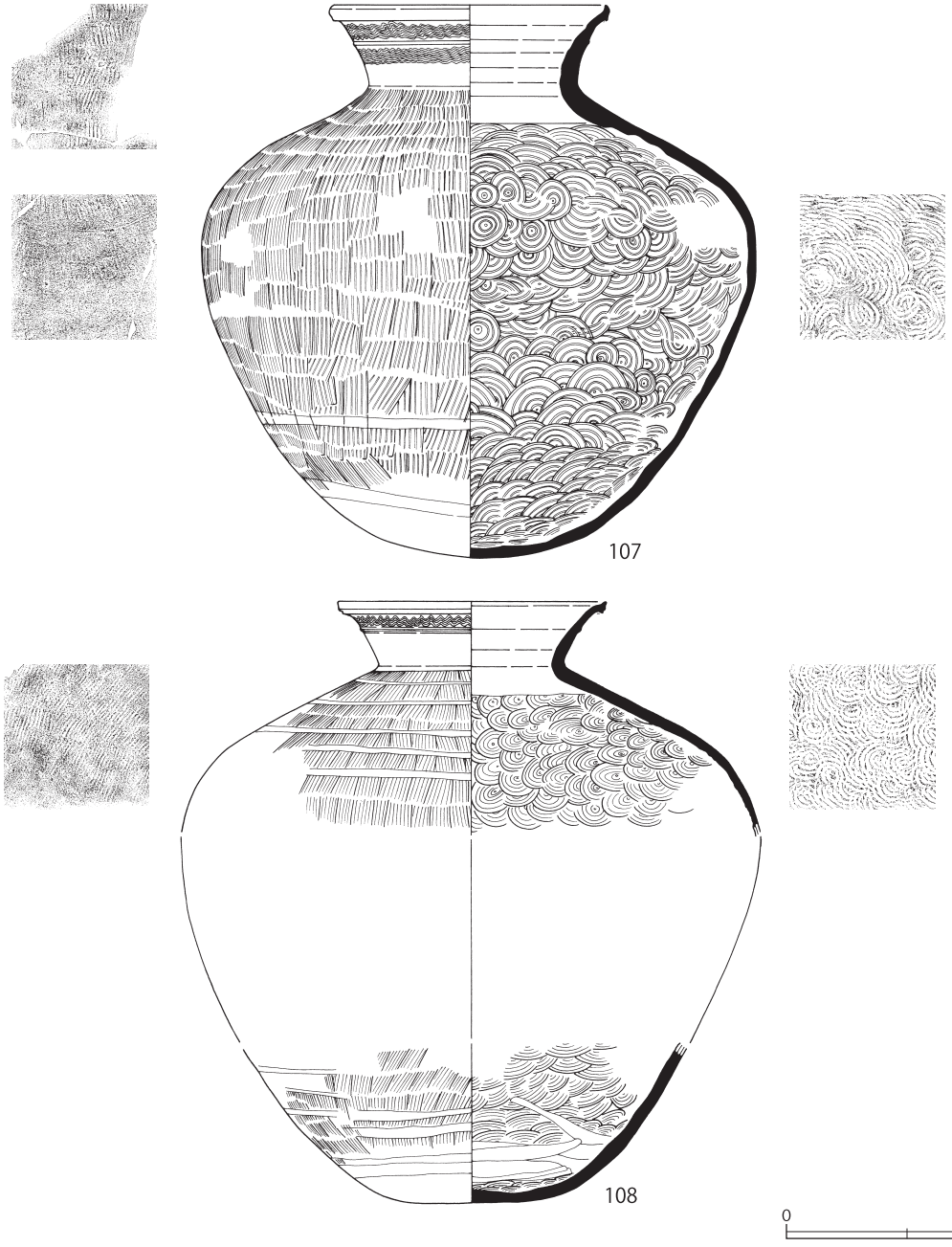
101は提瓶の体部片で右回転のカキ目が確認できる。102は瓶類片である。内外面に自然釉がかかることから、口縁部直下の底部付近の破片とみられる。外面にカキ目が施されている。103は提瓶の頸部から体部の破片である。外面にカキ目が



第268図　第２号遺物集中須恵器（11）



第269図　第２号遺物集中須恵器（12）



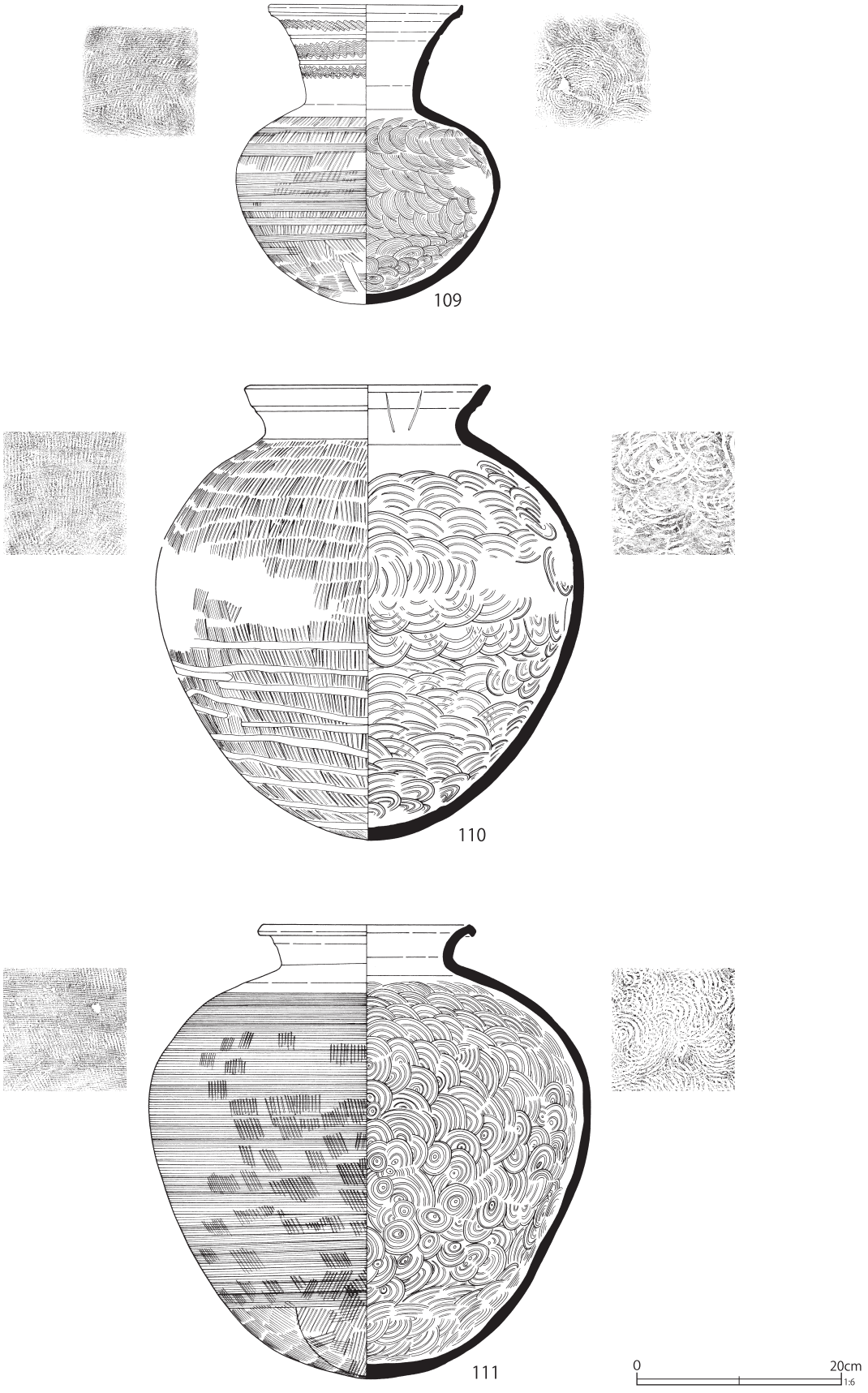
第270図　第２号遺物集中須恵器（13）

施されている。104は提瓶の把手である。環状の把手で体部から剥がれている。

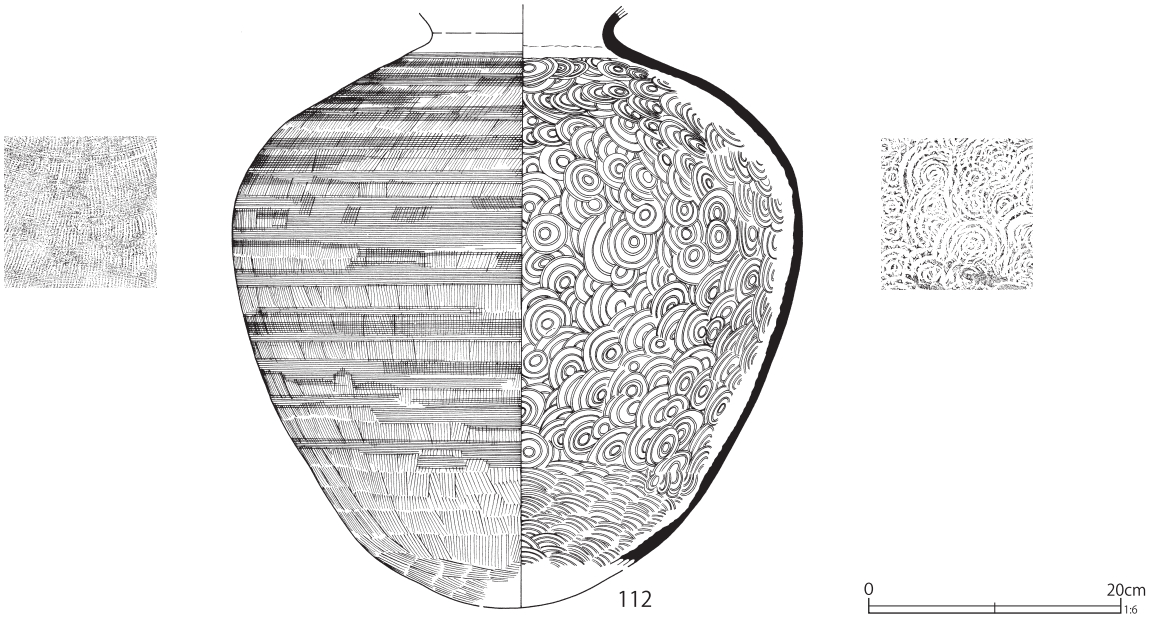
105～122は甕である。105は器高92.5㎝、口径42.0㎝と大型で、いわゆる大甕に位置付けられる。胴部最大幅は77.5㎝を測り、やや肩の張るタイプである。頸部は沈線による二段区画で各区画に二段の波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。硬質な胎土を有する。産地は陶邑窯の製品とみられる。胴部に焼成時に付いた円形の痕がみられる。

内部から、瑪瑙製の勾玉（第307図211）と石製模造品（第302図82）、多数の臼玉（第312図420～435）、ガラス玉４点（第307図216～219）が出土している。

106は器高31.5㎝、口径18.2㎝と小型の甕であ



第271図　第２号遺物集中須恵器（14）



第272図　第２号遺物集中須恵器（15）

る。胴部最大幅は27.4cmを測り、胴部が膨らむタイプである。頸部は突線による二段区画で、各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕がみられ、一部がナデ消しされ、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

107は器高46.1cm、口径22.8cmとやや中型である。胴部最大幅は45.5cmを測り、やや肩が張るタイプである。頸部は突線による二段区画で各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部外面は平行タタキ痕とその一部がナデ消しされ、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

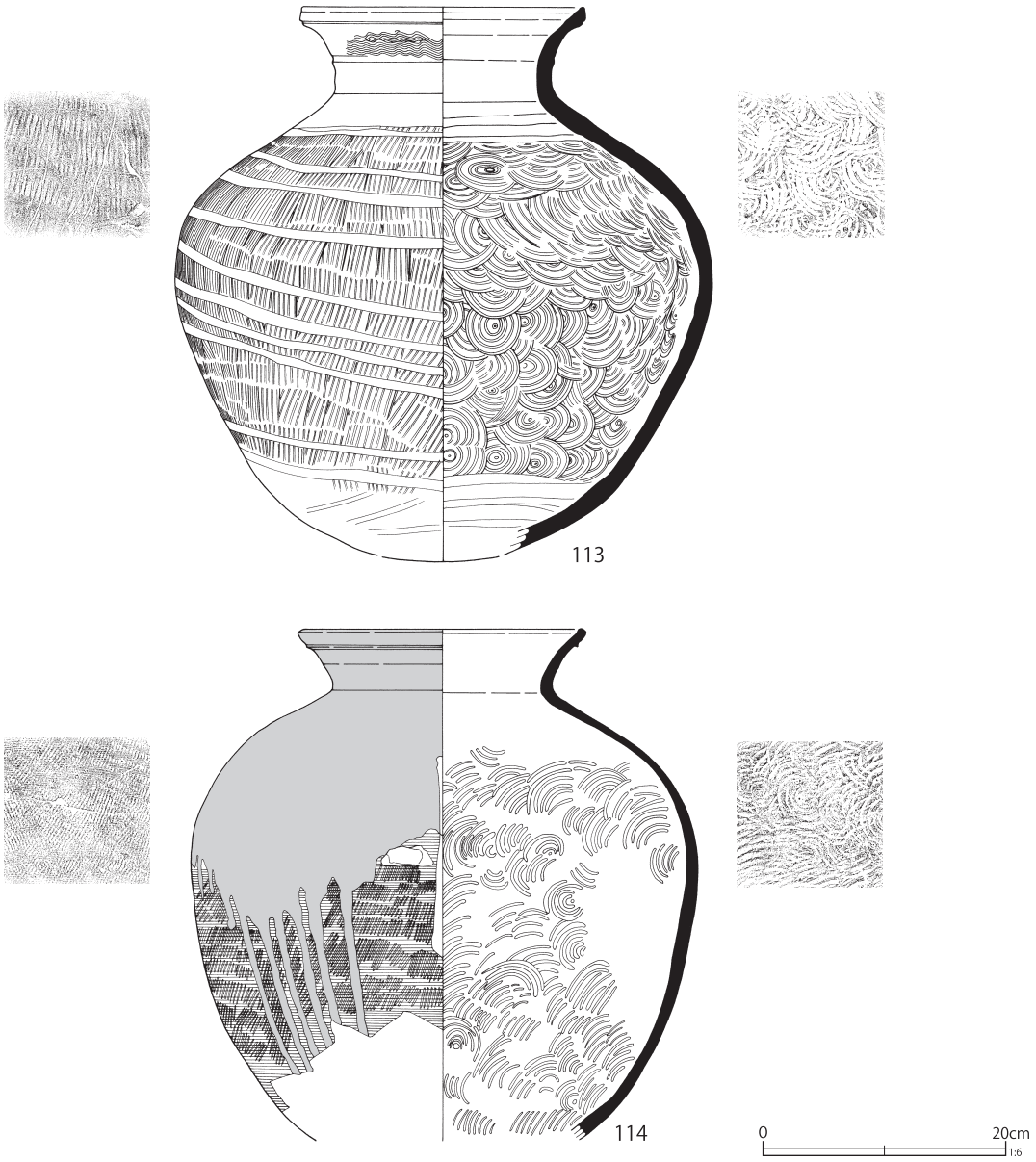
108は口縁部から肩部にかけてと胴部下半に分かれている。接合点を認められなかったが同一個体である。推定の器高は49.9cm、口径22.3cmとやや中型である。頸部は突線による一段区画で波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部外面は平行タタキ痕とその一部がナデ消しされ、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

109は器高29.2cm、推定口径18.7cmと小型の甕である。胴部最大幅は25.5cmを測る。頸部は沈線による二段区画で各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

110は器高44.5cm、口径23.4cmと中型である。胴部最大幅は推定で40.2cmを測り、やや胴部が張るタイプである。頸部は施文されておらず、補強帯も無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。口縁部内側にヘラ記号がみられる。産地は陶邑窯の製品とみられる。

111は器高44.6cm、口径20.4cmと中型である。胴部最大幅は43.0cmを測り、やや胴部が張るタイプである。頸部は施文されておらず、補強帯も無い。外面に格子タタキ痕がみられるが、下半部を除いた大部分にカキ目が施されている。内面には同心円文アテ具痕がみられる。産地は陶邑窯の可能性がある。

112は口縁部と底部は欠損している。器高推定48.0cmと中型である。胴部最大幅は45.0cmを測り、やや肩が張るタイプである。残存する範囲で頸部に施文はない。補強帯もない。胴部は外面に



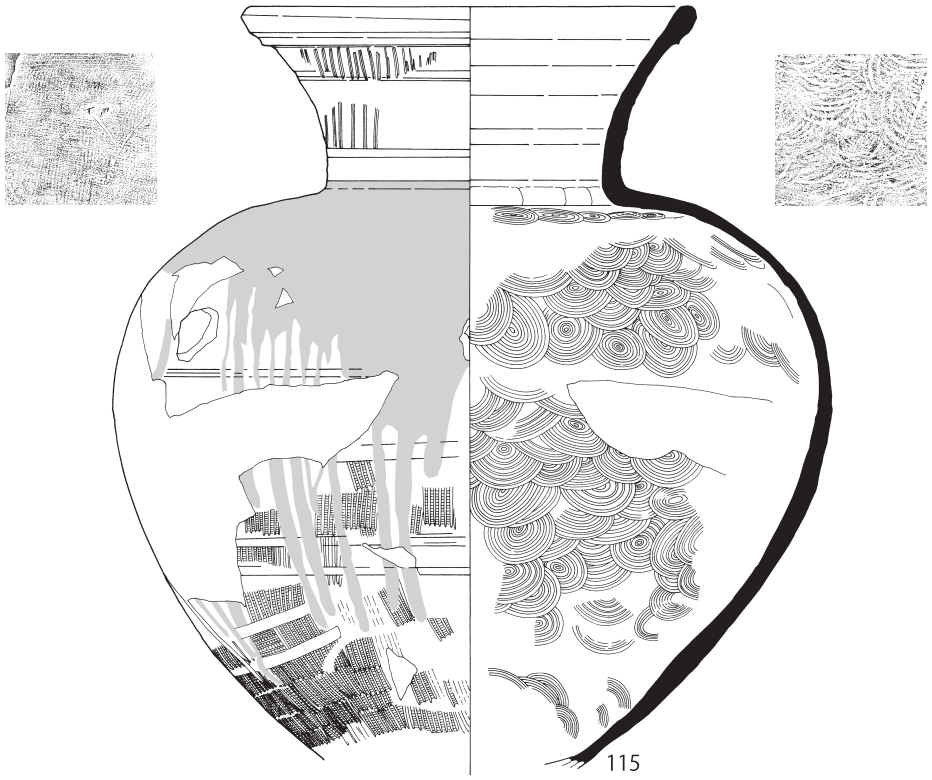
第273図　第２号遺物集中須恵器（16）

平行タタキ痕とカキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は陶邑窯の可能性がある。

113の底部は欠損している。また、口縁部の残存率も悪い。残存している器高は46.1㎝、口径23.2㎝と中型である。胴部最大幅は44.0㎝を測り、やや胴部が張るタイプである。頸部は沈線による一段区画で波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

114の底部は欠損している。残存している器高は42.5㎝、推定口径約23.2㎝と中型である。胴部最大幅は41.5㎝を測る。頸部は施文されておらず、補強帯も無い。胴部は外面に平行タタキ痕、カキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。口縁部から胴部上半にかけて自然釉が多くかかる。産地は陶邑窯の製品である可能性がある。

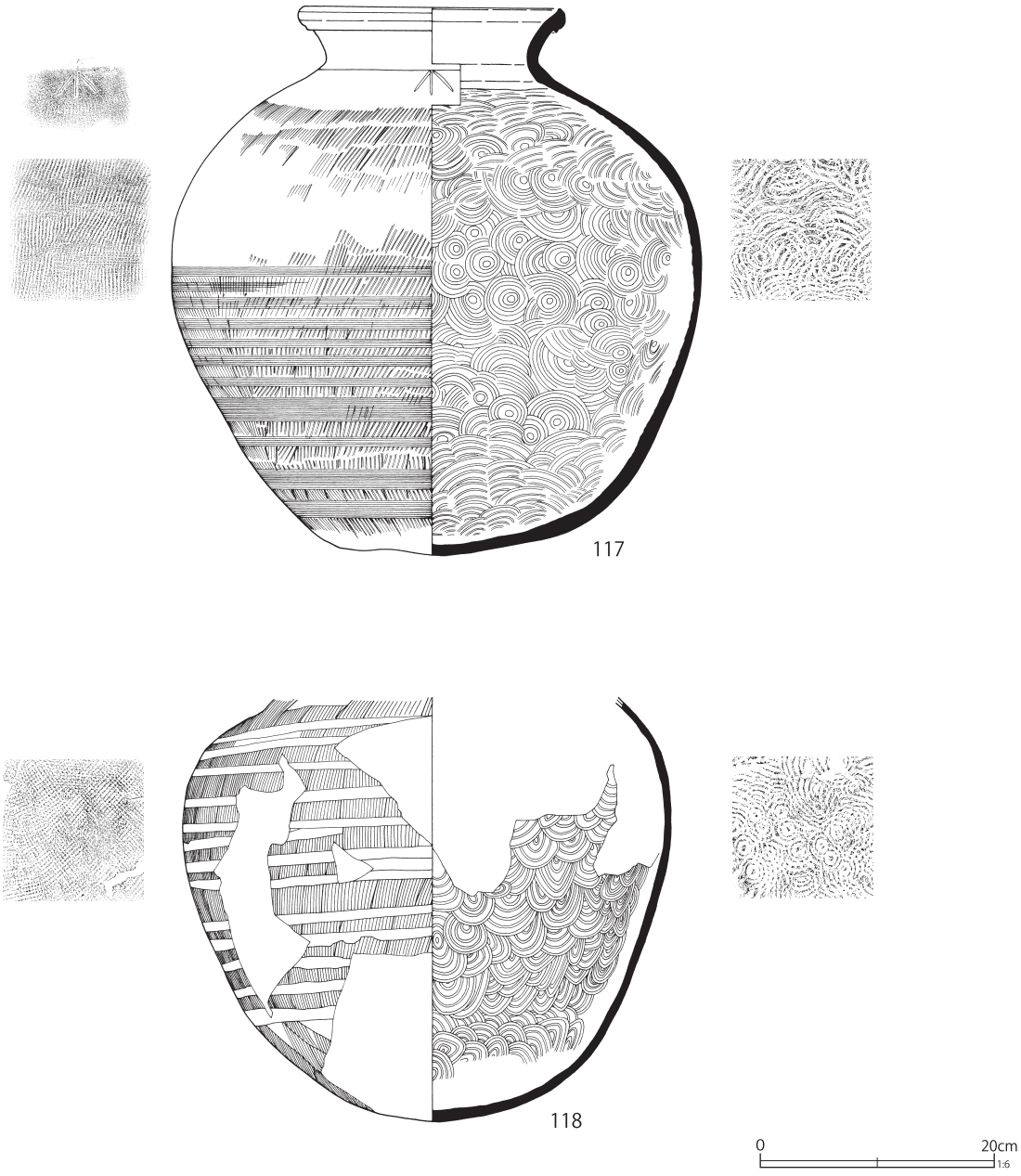
115は残存器高59.2㎝、口径36.5㎝と中型の甕である。胴部最大幅は56.5㎝を測る。頸部は２条沈線で二段区画され、直線文が廻る。頸部に補強帯



第274図　第２号遺物集中須恵器（17）

は無い。胴部は外面に格子状タタキ痕とカキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。全体に灰がかかり、胴部上半まで自然釉に覆われている。産地は陶邑窯の窯跡製品とみられる。

116は体部下半部が欠損している。残存している器高は30.0㎝、推定口径23.1㎝と中型とみられる。推定の胴部最大幅は44.0㎝を測り、やや肩が張るとみられる。頸部は突線による二段区画で各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕、内面に同心円文アテ具痕



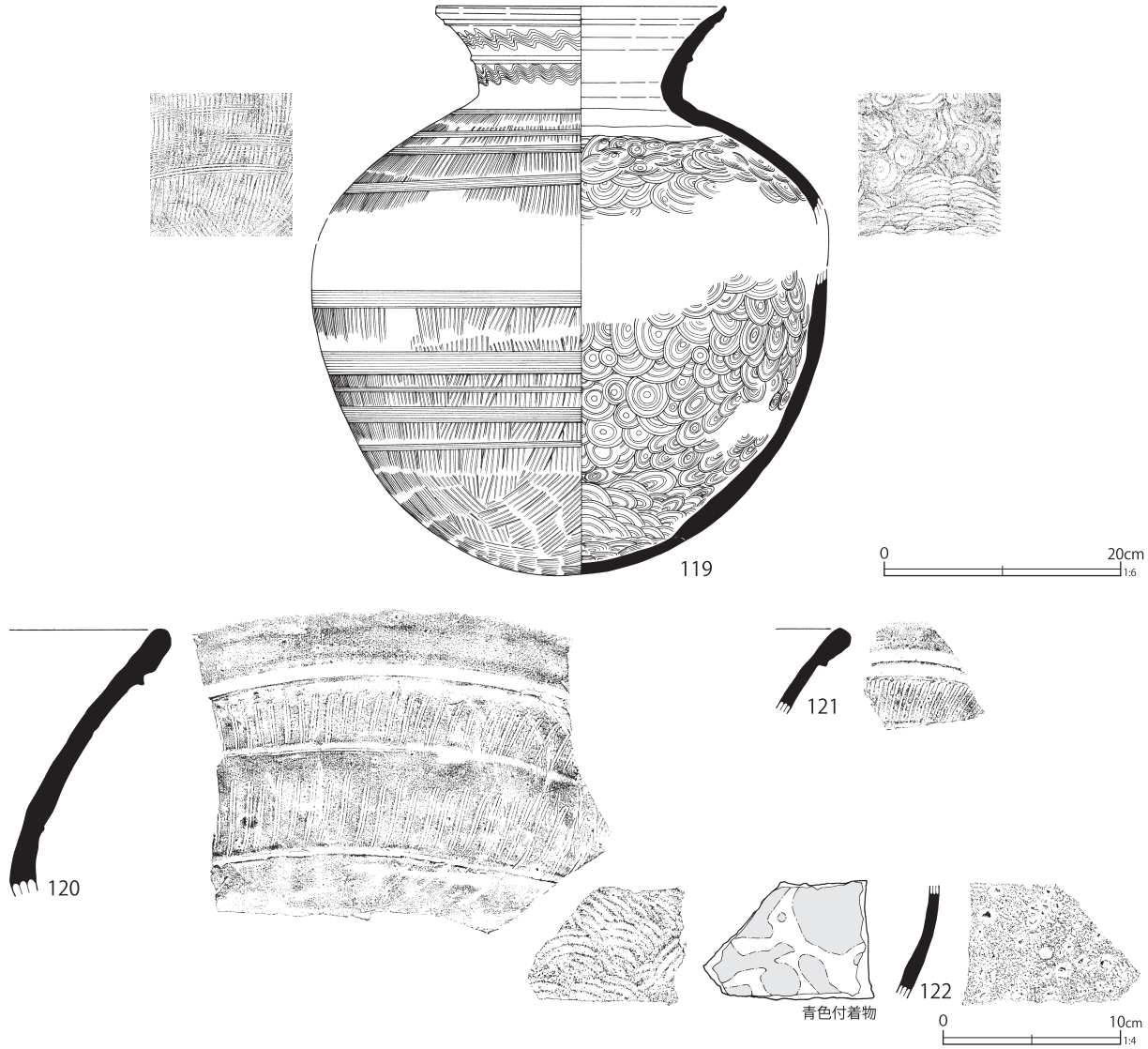
第275図　第２号遺物集中須恵器（18）

がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

117は器高47.1㎝、口径22.0㎝と中型である。胴部最大幅は45.0㎝を測る。頸部は施文されておらず、補強帯も無い。胴部は外面に平行タタキ痕とカキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

118は口縁部から頸部にかけて欠損している。残存している器高は36.8㎝と中型である。胴部最大幅は推定で42.5㎝を測る。胴部は外面に平行タタキ痕とカキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。肩部に３箇所に円形の痕と歪みがみられる。焼成時に受けた影響によるものとみられる。第269図105の甕と類似する痕跡である。産地は陶邑窯の製品の可能性がある。

119口縁部から肩部にかけてと胴部下半に分か



第276図　第２号遺物集中須恵器（19）

れている。接合点を認められなかったが、同一個体である。推定の器高は48.3㎝、口径24.4㎝と中型である。頸部は突線による二段区画で各区画に波状文が廻る。頸部に補強帯は無い。胴部は外面に平行タタキ痕とカキ目、内面に同心円文アテ具痕がみられる。産地は北関東系の窯跡製品とみられる。

120は甕の口縁部片である。大型の甕の口縁部になるとみられるが、接合する個体はなかった。沈線により二段区画され、各区画に先が二又に割れた篦で篦描直線文が施文されている。第274図115と同一個体の可能性がある。内外面に自然釉がかかる。

121は120と類似した施文を持つ須恵器甕の口縁部片である。自然釉がかかる。厚さが異なり、篦描直線文は１条で、間隔も120の須恵器甕より狭い。これらの点から別個体とみられるが、同一の窯跡製品とみられる。産地は不明である。

122は甕の胴部破片である。外面に平行タタキ痕があるが不明瞭である。内面に同心円文アテ具痕がみられる。この甕片の内面には青色の付着物が残る。同一個体の破片以外、このような付着物は他の遺物からはみられない。成分は不明である。

第105表　第２号遺物集中須恵器観察表（第258～276図）

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
1	坏蓋	13.8	4.3	－	I	95	普通	褐灰	f-4	15.715	№1551　北関東系　12とセット	135-1
2	坏蓋	13.4	4.9	－	AI	95	良好	黒褐	e-8	15.705	№1914　北関東系	135-1・169-4
3	坏蓋	7.2	4.3	－	IK	90	普通	灰	g-6	15.760	№489・490-2　北関東系 天井部ヘラ記号	135-2
4	坏蓋	(15.0)	4.6	－	EIK	60	良好	灰	f-6	15.798	№992　北関東系　天井部ヘラ記号	135-3
5	坏蓋	(15.4)	5.6	－	EIK	70	良好	灰	d-8	15.845	№1422-1　北関東系	135-4
6	坏蓋	(14.8)	4.5	－	BEIK	40	普通	灰	g-6	15.733	№1047・1054　末野窯産か	135-5
7	坏蓋	14.5	4.9	－	I	80	普通	灰	e-6	15.656	№1662　陶邑窯産	135-6
8	坏蓋	13.6	3.9	－	EI	100	良好	灰	d-7	15.664	№649　陶邑窯産　内面天井ハケナデ	135-7
9	坏蓋	14.2	3.8	－	EI	90	良好	黒	d-8	15.685	№2021　北関東系　内面天井ハケナデ	135-8
10	坏蓋	11.6	3.8	－	IK	95	良好	暗灰	e-7	15.665	№1207	135-9
11	坏蓋	15.7	[4.8]	－	IK	40	良好	灰褐	g-6	15.773	№463　北関東系	135-10
12	坏身	12.0	4.6	－	I	100	普通	褐灰	f-4	15.715	№1552-1　北関東系　１とセット	135-1・169-4
13	坏身	13.1	4.7	－	AI	95	良好	灰白	f-6	15.764	№353　北関東系　ヘラ記号	135-11
14	坏身	12.8	4.0	－	AHI	95	普通	灰	f-5	15.804	№1422-2　北関東系　ヘラ記号	135-12
15	坏身	12.0	3.7	－	I	95	良好	褐灰	d-7	15.674	№1691　陶邑窯産　自然釉	135-13
16	坏身	13.6	5.1	－	EIK	70	良好	灰	b-3	15.860	№79・81　底部回転ヘラケズリ	136-1
17	坏身	12.6	3.9	－	EIK	95	良好	暗灰	d-7	15.688	№285・360　底部回転ヘラケズリ	136-2
18	坏身	11.2	4.2	－	I	95	良好	暗灰	g-6	15.760	№490　陶邑窯産か	136-3
19	坏身	12.0	4.8	－	I	100	良好	黒	d-8	15.635	№1997　陶邑窯産か　焼きひずみ	136-4
20	坏身	12.7	4.0	－	BEK	95	良好	灰	d-6	15.714	№1823　末野窯産	136-5
21	坏身	15.1	[4.4]	－	IK	70	普通	灰	e-7	15.696	№1110-1　底部回転ヘラケズリ	136-6
22	坏身	(12.9)	4.2	－	IK	70	良好	灰	f-5	15.814	№619　底部回転ヘラケズリ	136-7
23	坏身	12.4	4.7	－	IK	80	良好	灰	g-6	15.750	№558・1070　底部回転ヘラケズリ	136-8
24	坏身	(14.0)	[3.9]	－	DI	5	普通	褐灰	－	－	蓋の破片貼り付き	
25	蓋	14.8	2.9	－	GI	95	良好	褐灰	d-8	15.613	№2133	136-9
26	壺蓋	7.3	3.4	－	I	95	良好	灰	d-8	15.643	№2117　外口径10.0	136-10
27	高坏蓋	15.0	5.4	－	I	100	良好	オリーブ黒	e-4	15.743	№74　擬宝珠つまみ	136-11
28	高坏蓋	16.3	5.3	－	IK	80	良好	灰	d-7	15.660	№1988・2043　天井部自然釉 擬宝珠つまみ	136-12
29	高坏蓋	14.0	5.0	－	BEIK	60	普通	灰	－	－	末野窯産	136-13
30	高坏蓋	14.7	5.6	－	EIK	90	良好	灰	c-7	15.672	№2083　扁平つまみ	136-14
31	有蓋高坏	14.0	8.1	11.6	EIK	90	良好	灰	e-5	15.725	№954-1	137-1
32	有蓋高坏	13.8	8.1	11.8	EIK	90	良好	灰	e-5	15.714	№955	137-2
33	有蓋高坏	14.2	24.1	19.1	BEGI	95	普通	灰	e-8	15.665	№1912・1913・2011　末野窯産	137-3
34	有蓋高坏	13.8	24.1	18.6	BEIK	90	良好	にぶい赤褐	d-7	15.685	№280・286・361・363　末野窯産	137-4
35	有蓋高坏	13.5	22.3	16.2	BI	100	普通	灰	e-4	15.650	№69　末野窯産	137-5
36	有蓋高坏	(12.2)	18.9	14.6	BEIK	70	普通	灰	e-7	15.700	№279・366・771　北関東系	137-6
37	有蓋高坏	11.7	17.9	14.5	CDI	95	普通	灰白	e-4	15.640	№72・325・326・377　末野窯産 ヘラ記号	137-7
38	有蓋高坏	12.3	17.9	13.0	IK	80	普通	灰	c-7	15.678	№2104・2015	137-8
39	有蓋高坏	(13.4)	[9.3]	－	IK	15	普通	灰白	a-3	15.898	№77	
40	有蓋高坏	－	[15.8]	15.0	BEI	60	普通	灰	e-5	15.675	№２・３・116	138-1
41	有蓋高坏	－	[12.5]	－	BIK	40	普通	灰	c-7	15.705	№206・224・1957　末野窯産	
42	有蓋高坏	－	[2.6]	－	IK	30	普通	黒	f-7	15.634	№1420-1中	
43	無蓋高坏	11.2	14.8	11.8	IK	90	良好	紫灰	e-5	15.680	№913	138-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
44	無蓋高坏	(12.8)	13.6	11.8	BEI	60	普通	灰	e-6	15.744	№1441　末野窯産	138-3
45	無蓋高坏	11.6	17.5	12.4	IK	80	普通	褐灰	e-7	15.740	№369　陶邑窯系か　降灰	138-4
46	無蓋高坏	13.0	20.7	10.9	I	90	良好	暗灰	e-8	15.665	№1908・1912　陶邑窯系か	138-5
47	無蓋高坏	19.5	18.7	14.2	IK	50	良好	灰	e-6	15.609	№198・1101・1594・1658・1712　ヘラ記号	138-6
48	無蓋高坏	(19.0)	18.8	15.0	CEI	80	普通	灰	f-5	15.730	表採・№1423　末野窯産	138-7
49	高坏	—	[3.0]	—	EIK	20	普通	灰	—	—	ヘラ記号	138-8
50	高坏	—	[14.4]	(15.9)	IK	40	普通	灰	c-7	15.776	№2047	140-2
51	高坏	—	[12.9]	17.7	BIK	50	普通	灰	d-8	15.670	№1972・2022　末野窯産	140-3
52	高坏	—	[12.7]	—	BEIK	30	普通	灰	—	—	末野窯産	
53	高坏	—	[7.4]	(15.2)	BIK	20	普通	灰白	—	—	末野窯産	
54	高坏	—	[3.1]	(15.8)	EIK	5	良好	灰	—	—	SD６　外面降灰	
55	甕	15.8	18.7	—	DI	95	良好	灰褐	e-5	15.744	№336　陶邑窯産	139-1
56	甕	—	[17.1]	—	I	70	良好	青灰	e-6	15.720	№591	139-2
57	甕	13.8	15.8	—	BI	70	良好	灰	g-6	15.787	№555	139-3
58	甕	13.3	13.2	—	I	90	良好	青灰	g-6	15.733	№813	139-4
59	甕	—	[15.1]	—	I	70	良好	青灰	f-7	15.630	№341	139-5
60	甕	—	[11.7]	—	BEK	60	良好	灰	d-5	15.787	№236・605　末野窯産	140-4
61	脚付甕	(16.6)	24.7	9.6	I	90	良好	褐灰	d-8	15.626	№2130-1	140-1
62	壺蓋	6.8	2.7	—	I	75	良好	褐灰	e-5	15.744	№398	141-1
63	脚付短頸壺	4.3	15.5	11.0	IK	100	良好	褐灰	e-5	15.708	№337	141-2
64	平底鉢	10.8	7.8	9.4	AI	95	普通	灰白	e-7	15.640	№1690	141-4
65	壺	(8.2)	11.3	—	GI	80	良好	灰	c-6	15.770	№1161	141-5
66	長頸壺	9.9	15.2	5.5	I	100	良好	褐灰	c-7	15.615	№2079	140-5
67	壺	13.2	[7.1]	—	IK	10	普通	黄灰	c-6	15.782	№1951・1952-1　外面平行叩き 内面同心円文	
68	短頸壺	10.6	8.2	6.0	GI	95	良好	褐灰	g-6	15.770	№462	141-3
69	有蓋短頸壺	(11.3)	16.6	(9.6)	CIK	40	良好	にぶい赤褐	g-5	15.788	№1733	141-6
70	壺蓋	6.4	4.9	—	ABEIK	100	良好	灰	e-5	15.738	№4-2　末野窯産か　71の蓋 外口径11.9	142-1
71	脚付長頸壺	10.0	37.6	22.2	ABEIK	95	良好	灰	e-5	15.738	№4-1　末野窯産か　外面平行叩き 内面同心円文	142-1
72	脚付長頸壺	11.3	43.5	17.1	DI	95	普通	灰褐	e-5	15.716	№902・912　北関東系	142-2
73	脚付長頸壺	11.0	39.9	18.3	CDI	95	良好	褐灰	d-7	15.545	№1862・1936・1944　北関東系	143-1
74	脚付長頸壺	11.8	38.2	18.0	EIK	95	良好	褐灰	e-8	15.660	№５　北関東系　外面平行叩き 内面同心円文	143-2
75	脚付長頸壺	(10.1)	38.0	18.7	I	90	普通	褐灰	c-6	15.628	№1949・2056・1166　北関東系	144-1
76	台付広口壺	(20.2)	31.1	19.0	IK	90	良好	灰	d-8	15.722	№1973-1・1908・2006・2007・2054 陶邑窯系か	144-2
77	脚付広口壺	18.6	32.2	18.6	IK	80	良好	灰	d-7	15.622	№769・1972　陶邑窯系か	145-1
78	台付長頸壺	12.0	31.9	17.8	IK	95	良好	黄灰	e-5	15.675	№２・303　陶邑窯産	145-2
79	台付長頸壺	(12.6)	32.1	16.8	I	95	普通	褐灰	d-7	15.625	№1946-1　陶邑窯産　内部に粘土塊	146-1
80	台付長頸壺	10.2	30.0	12.8	DI	80	良好	褐灰	f-5	15.682	№306・308・342　陶邑窯産	146-2
81	台付長頸壺	10.4	32.2	13.2	I	80	良好	にぶい赤褐	d-8	15.596	№2131-1・2132　陶邑窯産	146-3
82	台付長頸壺	8.8	24.2	11.3	I	90	良好	灰白	d-7	15.655	№1942・2034・2028　陶邑窯産	146-4
83	脚付長頸壺	11.0	[24.7]	—	BEIK	60	普通	灰白	e-6	15.784	№221	
84	長頸壺	—	[17.1]	—	BDEIK	30	良好	灰	c-6	15.762	№1166　末野窯産	146-5
85	長頸壺	(12.8)	[7.9]	—	IK	10	良好	黒	d-7	15.748	№1968	
86	広口壺	18.8	[11.5]	—	IK	30	良好	灰白	d-6	15.714	№229・230・644　降灰	147-1

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
87	脚付壺	－	[9.5]	－	EIK	10	良好	灰	e-8	15.842	No.1175	
88	台付壺	－	[9.9]	16.8	IK	30	良好	灰	d-6	15.632	No.1822-1	147-2
89	台付壺	－	[9.3]	16.7	IK	30	良好	灰	d-6	15.662	No.276・766	
90	台付壺	－	[3.4]	(13.5)	IK	5	普通	灰白	－	－		
91	器台	30.4	48.5	26.0	EGI	80	普通	褐灰	c-4	15.774	No.95・100・101・1143　北関東系	147-3
92	器台	－	[20.7]	30.8	EIK	40	普通	黄灰	f-7	15.640	No.88・96・134～139・141・357・880・表採・北東カクチョウ　北関東系	147-4
93	横瓶	11.2	32.6	－	HK	80	普通	黄灰	e-6	15.642	No.233・278・1592・1661　北関東系　外面平行叩き・カキ目　内面同心円文	148-1
94	横瓶	(11.5)	28.6	－	IK	70	普通	灰	d-7	15.574	No.1967-1　北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	148-2
95	横瓶	12.0	32.1	－	EIK	90	普通	灰	g-5	15.700	No.1427・1428-1・1429・1438・1444・1072・1555・1558・1671　外面平行叩き　内面同心円文	149-1
96	横瓶	12.7	28.0	－	IK	70	良好	灰	e-6	15.560	No.202・350・849・882・1438・1444・1550・1588・1832　北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	149-2
97	横瓶	13.2	[31.6]	－	FIK	60	普通	褐灰	e-5	15.630	No.118・168・169・189・331・951・1953・1954-1　北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	150-1
98	提瓶	7.3	19.6	－	I	70	普通	灰白	e-5	15.856	No.167・215・491	
99	提瓶	(5.6)	15.5	－	GIK	90	良好	褐灰	d-5	15.648	No.1266-1　北関東系か　自然釉	150-2
100	提瓶	9.0	24.7	－	I	100	良好	褐灰	d-8	15.645	No.2005-1	150-3
101	提瓶	－	[21.5]	－	BI	5	普通	灰	f-8	15.670	No.366・793	150-4
102	瓶	－	[5.0]	－	EIK	5	良好	灰	d-6	15.786	No.104・151　自然釉	
103	提瓶	－	[5.7]	－	EIK	5	良好	黄灰	c-7	15.746	No.1954-1	
104	提瓶	－	[5.0]	－	IK	5	普通	灰	d-5	15.668	No.596　把手	
105	甕	42.0	92.5	－	IK	40	良好	灰	g-5	15.828	No.636・1124・1425-1・1672・1732・1979　陶邑窯産　外面平行叩き　内面同心円文	151-1
106	甕	18.2	31.5	－	IK	80	良好	灰	－	－	北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	152-1
107	甕	22.8	46.1	－	BEIK	90	良好	灰	c-5	15.698	No.104・158・170・1139・1692-1　北関東系　外面平行叩き　ナデ消し　内面同心円文	152-2
108	甕	(22.3)	(49.9)	－	BEIK	30	良好	灰白	d-6	15.590	No.1000・1386-1・1425-4　北関東系　外面平行叩き　ナデ　内面同心円文	
109	甕	(18.7)	29.2	－	AEIK	80	普通	灰	g-5	15.740	No.1055　北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	153-1
110	甕	23.4	44.5	－	EIK	80	良好	灰	d-6	15.600	No.1000　陶邑窯産　ヘラ記号　外面平行叩き　内面同心円文	153-2
111	甕	20.4	44.6	－	EIK	95	良好	灰	g-5	15.560	No.1425-23・1670　陶邑窯産　外面格子叩き　カキ目　内面同心円文	154-1
112	甕	－	(48.0)	－	I	80	良好	灰	b-3	15.782	SH２No.57・59・86・98・106・117・119・228・1132・SH４No.134・135・136・416・417・SD６・表採　陶邑窯産　外面平行叩き　カキ目　内面同心円文	155-1
113	甕	23.2	[46.1]	－	IK	70	良好	灰	e-4	15.552	No.1694-1　北関東系　外面平行叩き　内面同心円文	154-2
114	甕	(23.2)	[42.5]	－	DIK	60	良好	褐灰	d-6	15.600	No.57・58・80・82・84・89・91・92・95・103・114・1000・1125・1138・1183・1943・1976　北東カクチョウ　陶邑窯産　外面平行叩き後カキ目　内面同心円文　自然釉	155-2
115	甕	36.5	[59.2]	－	EIK	40	良好	灰	b-4	15.770	No.103・76・87・1134・118・1940・197・234・122　陶邑窯産　自然釉　外面格子状叩き後カキ目　内面同心円文	154-3
116	甕	(23.1)	[30.0]	－	IK	30	普通	灰	e-5	15.552	No.164・170・172・176・194・1694-1・1670　北関東系	
117	甕	22.0	47.1	－	IK	95	良好	灰	c-6	15.630	No.104・164・213・1953・1693　北関東系　外面平行叩き　カキ目　内面同心円文	155-3

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
118	甕	－	[36.8]	－	DI	60	良好	褐灰	e-5	15.630	№57・103・109・117・126・127・128・130・131・164・182・184・194・202・216・272・282・301・329・441・442・1640・1953-1　表採　SD６　北東カクチョウ　陶邑窯産	154-4
119	甕	24.4	(48.3)	－	IK	80	良好	灰白	c-6	15.630	№1953　北関東系　外面平行叩きカキ目　内面同心円文	
120	甕	－	[14.8]	－	EIK	5	良好	灰	b-4	15.864	№92　自然釉	
121	甕	－	[4.7]	－	IK	5	良好	黄灰	－	－	自然釉	
122	甕	－	[6.3]	－	EHIK	5	良好	灰	e-3	15.860	№129　青い付着物	154-5

土師器（第277図～第296図）

第277図～第296図は土師器である。559個体を図示した。

１の有段口縁坏と５の身模倣坏は合子状にセット関係を保持した状態で、割れずにそのまま出土している。１は口縁部が開き、段が三段つく。内面の体部中段がやや屈曲している。ここに５の身模倣坏の口唇部が当たり、１の口縁部が５の体部の屈曲点に当たる。重ねると、５の口縁部へ向かう立ち上がりにかけての幅だけ１の土器が動くが、ほぼ合っている。胎土も類似しており、重ねて使用する意図のもとで同時に作られたとみられる。内部からは少量の土砂以外の出土物はなかった。

２の有段口縁坏と６の蓋模倣坏も合子状にセット関係を保持して出土している（第257図）。しかし、１と５の組み合わせとは異なり、２の有段口縁坏が大きく、６の身模倣坏体部が屈曲部ごと収まる。明らかにサイズが合っておらず、胎土様相は類似しているが、１と５ほどの類似性はない。１と５のセットとは違い、作られた段階では重ねて使用する意図はなかったとみられる。消費地である当遺跡で重ねて使用されたまま置かれていた可能性がある。出土時点で２の土器は潰れており、内部に客体的な土が混入していた。

３と７は比企型坏である。合子状にセットで出土したが、１と５や２と６の組み合わせのように有段口縁坏と身模倣坏の組み合わせではなく、いずれも比企型坏である（第257図）。蓋になっていた３の比企型坏の口径が広く、７の比企型坏が完全に覆われる。このセットも作成当初は重ねて使用する意図はなかったとみられる。出土時点で３の土器は潰れており、内部に客体的な土が混入していた。

いずれも大量の遺物が積み重なった中から出土していることから、偶然合子状に重なった可能性もあり得るが、使用状況を示している可能性があることから、１～３は蓋として図化した。

第277図４・８～第278図67は有段口縁坏とした。１と２も含めて63点を図示した。口縁部が外反し、口径が大きいタイプは身が浅いものや深いものがある。また、口径が小さいタイプもみられる。体部の有段は三段のものもみられるが、大多数は二段のものが多い傾向がみられる。黒色処理が施されているものが多いが、黒色処理されていないものも認められる。

第278図68～第282図309は蓋模倣坏とした。242点を図示した。確認された土師器坏のなかで最も多く出土した型式の土器である。口縁部が反り返るものや、反らずに開くものなどがある。口径が大きく大振りなものや、小型化し、口縁部が垂直に立ち上がるものもみられる。黒色処理されたものも認められるが、数は多くない。

第282図303～309は蓋模倣坏のうち、口縁部が特に強く外反するものである。いわゆる小針型坏と呼ばれるタイプに類似するものである。７点を図示した。小針型坏の特徴として、白色で堅緻な胎土を有するという点が挙げられているが、303～309の胎土は白色ではなく、橙色やにぶい橙色

を呈することから、小針型坏に類似する土器となる。本遺跡からの純粋な小針型坏の出土はない。

第282図310～第284図407・409は身模倣坏とした。408は口縁部が欠損しており不明である。第277図５と６を含め101点を図示した。蓋模倣坏に次いで多い。口縁部が反りながら立ち上がるものやほぼ垂直に立ち上がるもの、内傾したまま立ち上がるものなどが認められる。黒色処理が施されているものが多いが、黒色処理されていないものも認められる。

第284図410～第285図432は比企型坏とした。第277図３と７を含め25点図示した。口縁部が「S」字状に短く外反し、内面と口縁部に赤彩が施される。

第285図433～466はそれら以外の坏類である。身が深く、球形に近い形状である。14点図示した。

坏類の比率は多い順に、蓋模倣坏が53％、身模倣坏が23％、有段口縁坏が14％、比企型坏が５％、その他の坏類が３％、小針型に類似する坏が２％であった。

第285図447～464は埦とした。身の深い坏を大振りにしたものである。

第285図465・466は鉢とした。口縁が広く開き、底部が平底のものもある。胴部に縦方向のヘラケズリがみられる。

第286図467～第288図491は高坏である。25点図示した。467は大型の長脚高坏で、本遺跡から出土した土師器高坏のなかで最も大きい。器高30.0㎝、口径32.8㎝、推定底径17.8㎝である。坏部内外面と脚部外面に赤彩が施されている。坏部内面の赤彩は大部分が消えているが、一部に残っている。口縁部は大きく外反し、身が深い。体部上半にヨコナデが施されている。体部下半で強く屈曲する。坏部と脚部の接合部はソケット式とみられる。脚部の外面は縦方向のヘラケズリが行われ、脚部の内側は上部に粘土絞り込みの痕が未調整で残る。脚端部はほぼ水平に広がる。口縁部に比べて底部径が小さい。

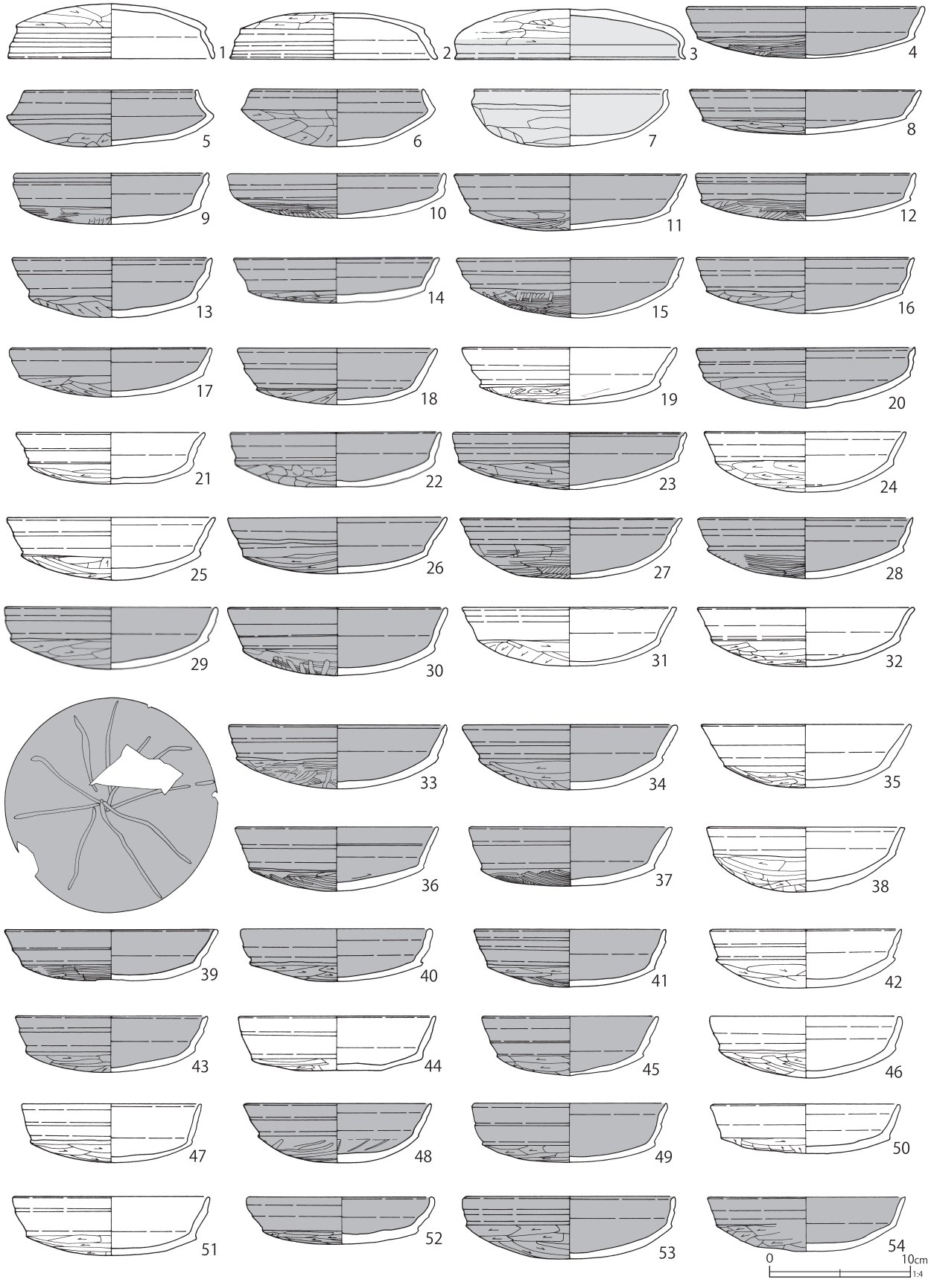
468は大型の長脚高坏である。坏部内外面と脚部外面に赤彩が施されている。器面が全体的にざらつく。口縁部や脚部の一部が燻られている。口縁部は大きく外反し、身が深い。体部上半に縦方向にナデが施されている。体部下半に強い段を持つ。坏部と脚部の接合部は貼り付け式とみられる。脚部の外面は縦方向のヘラケズリが行われ、脚部の内側は巻き上げ痕を部分的にナデ消されている。

469は大型の長脚高坏である。胎土が橙色で赤彩されていない。口縁部は大きく外反し、身が深い。体部上半に横方向にナデが施されている。坏部と脚部の接合部は、はめ込み式である。脚部下半の外面には指オサエ痕がある。脚部の内側はヘラケズリ痕がみられる。

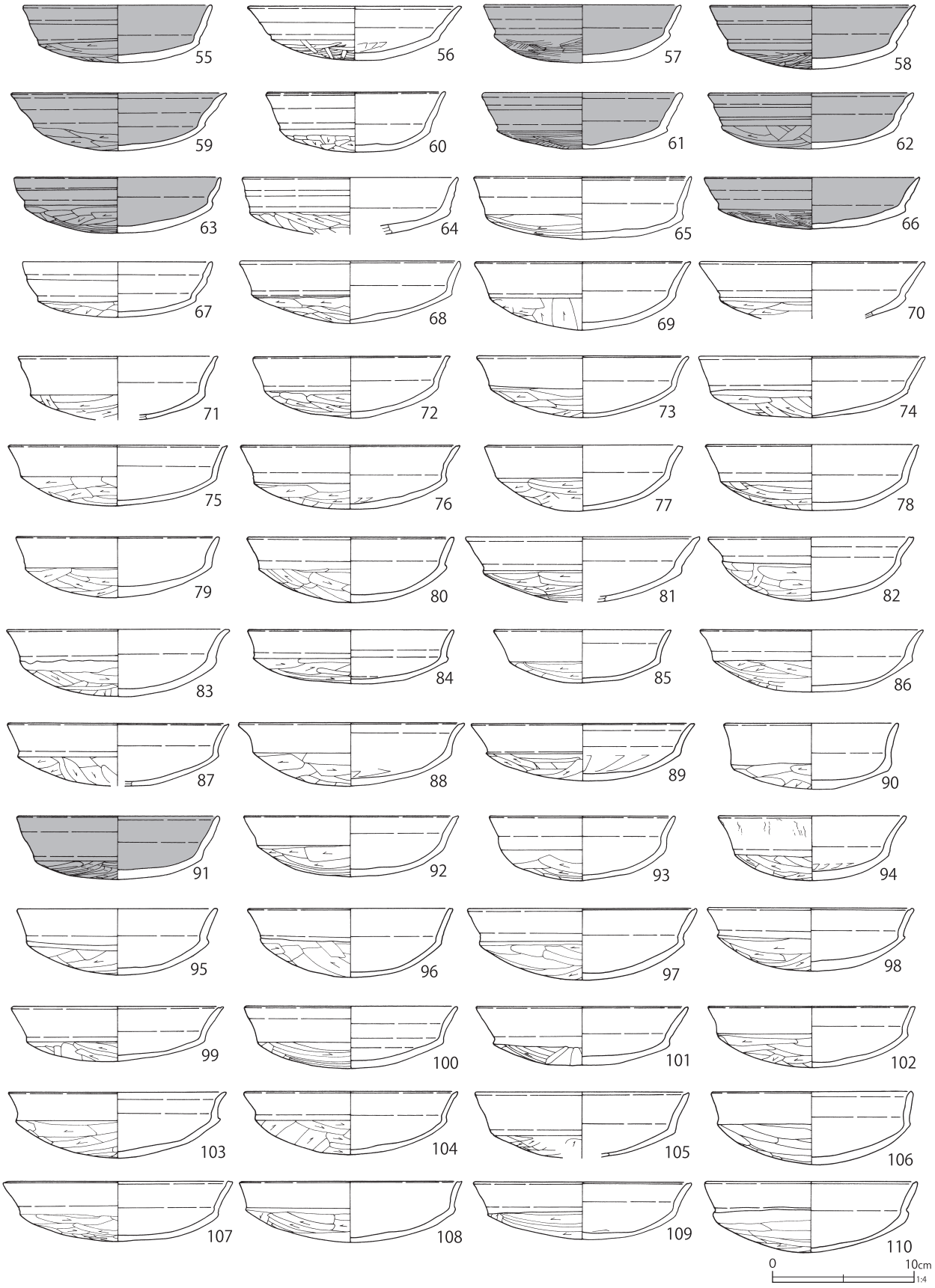
470は器高22.5㎝のやや中型の高坏である。胎土が橙色で、赤彩されていない。口縁部はなだらかに開き、体部に沈線が廻る。身はやや浅い。坏部と脚部の接合部は、はめ込み式である。脚部に縦方向のヘラケズリがみられる。

471～481は器高20㎝前後の中型の高坏である。赤彩は480で、一部確認されたのみである。坏部と脚部の接合部についてみると、はめ込み式は471・474・475・481、ソケット式は472・473・476・477、貼り付け式は479・480、はめ込み式＋ソケット式は478となっている。全体的に身が浅い。

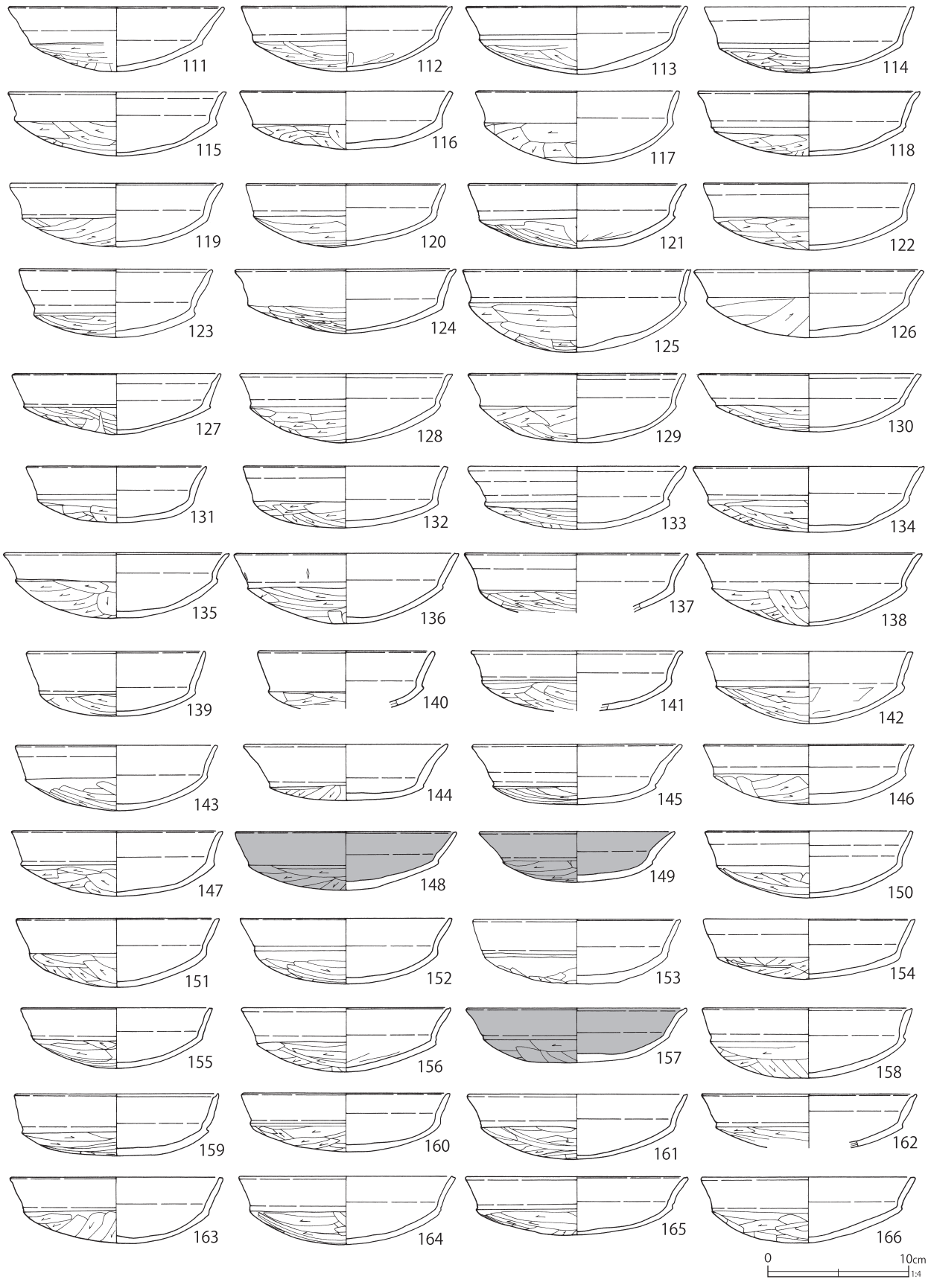
482～487は小型の高坏とした。赤彩はみられない。483は脚部内側が黒色化している。坏部と脚部の接合部については、いずれも貼り付け式とみられる。484と485は一段三方透かしを持つ。484は脚端部の屈曲部から脚部と坏部の結節点直下まで、丁寧な二等辺三角形となっている。485の透かしは脚部の中央付近に寄っており、二等辺三角形を意識しているとみられるがやや拙い。また、全体的に器壁が厚く、重量感がある。坏部は小型の有段口縁坏を取り付けている。486は高坏としたが、ミニチュアの器台などの可能性がある。



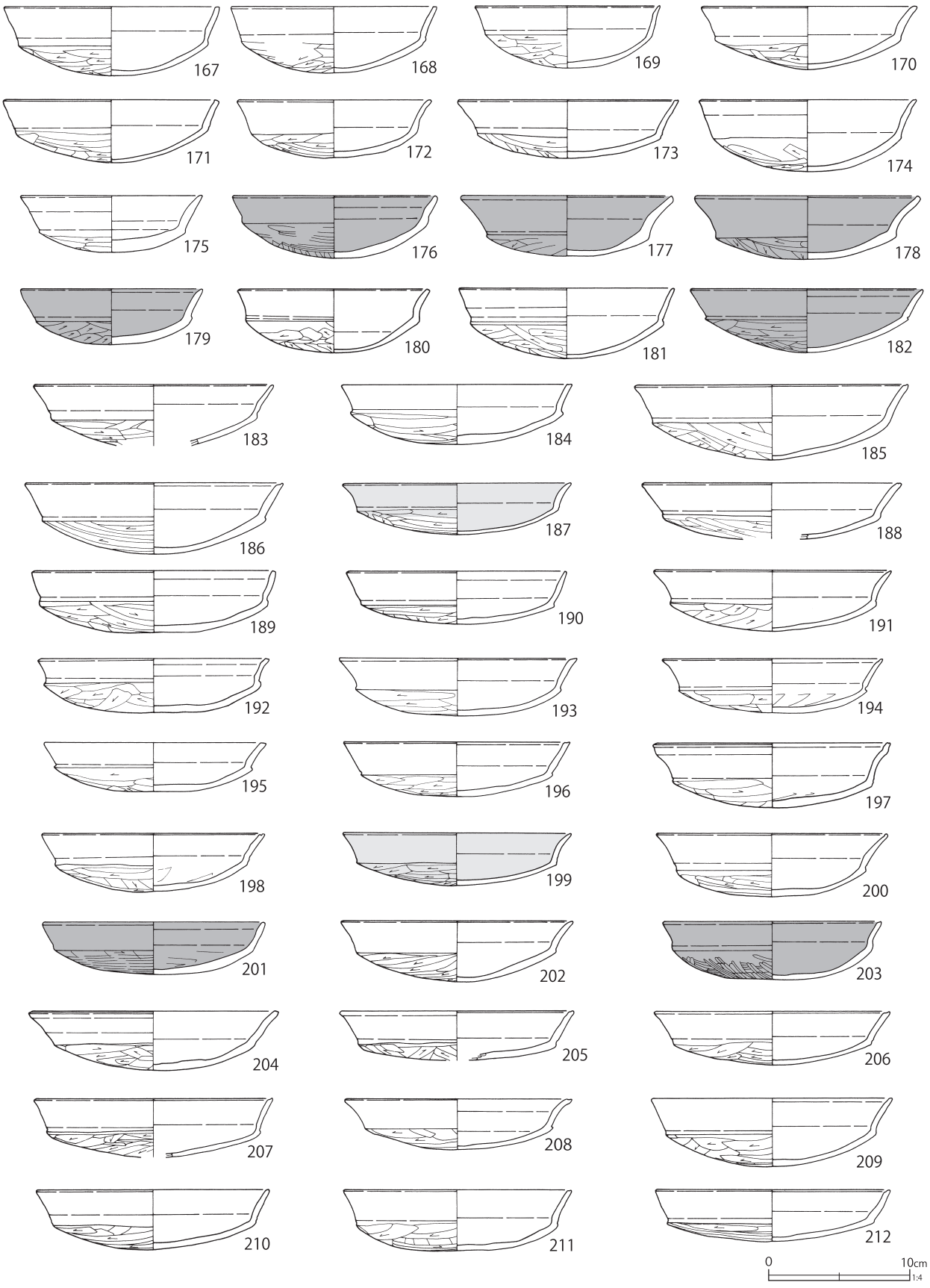
第277図　第２号遺物集中土師器（１）



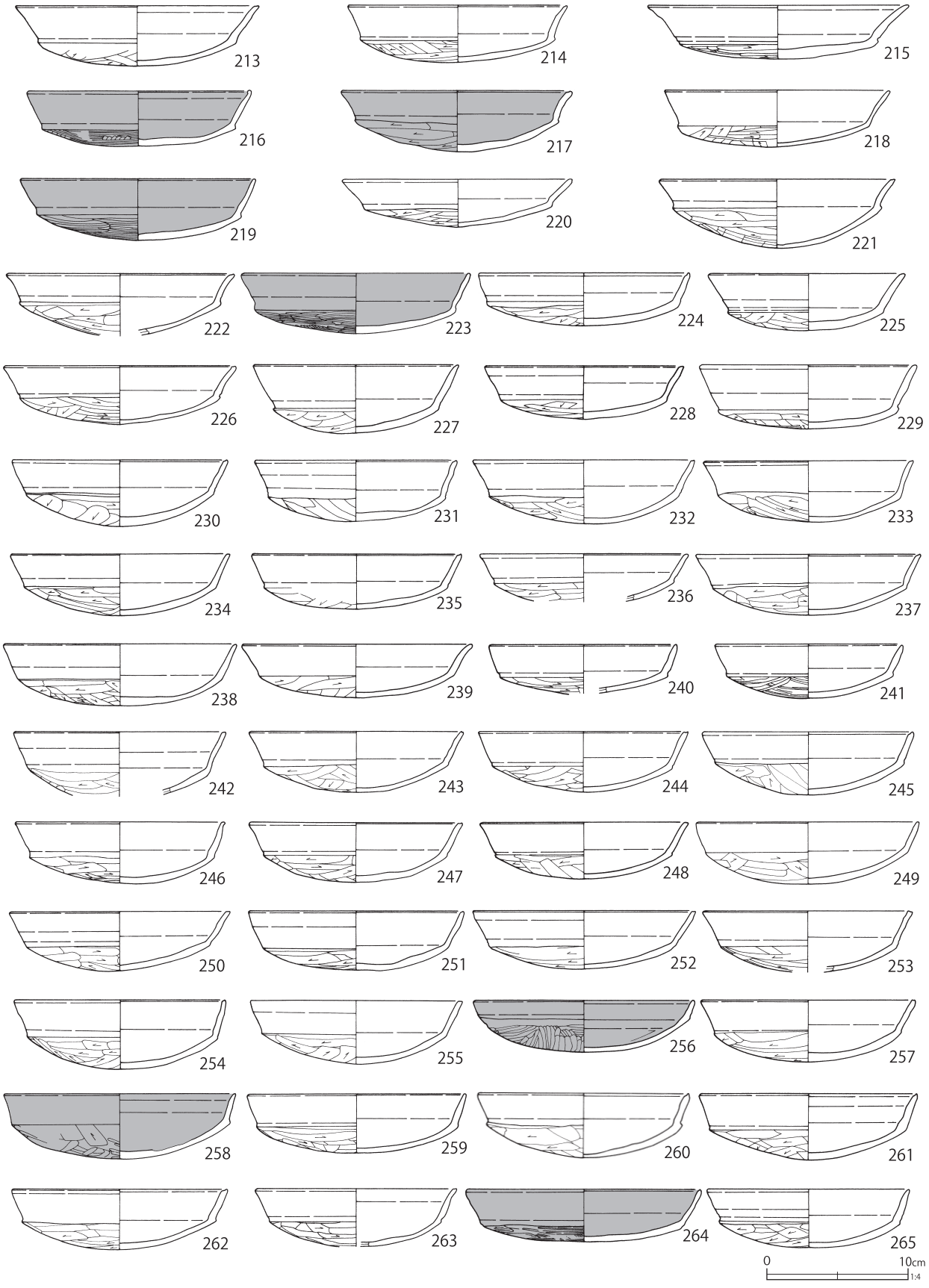
第278図　第２号遺物集中土師器（２）



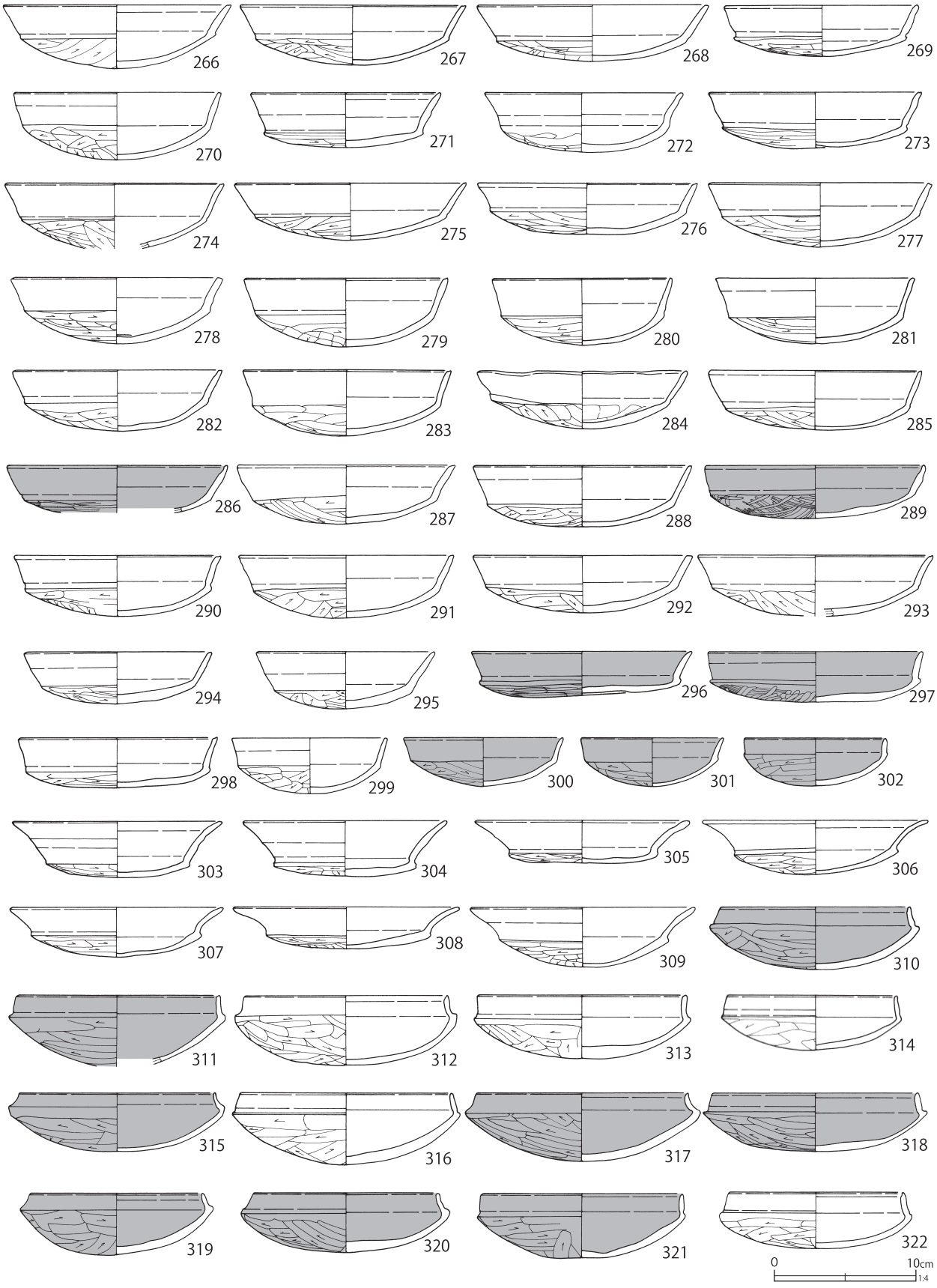
第279図　第２号遺物集中土師器（３）



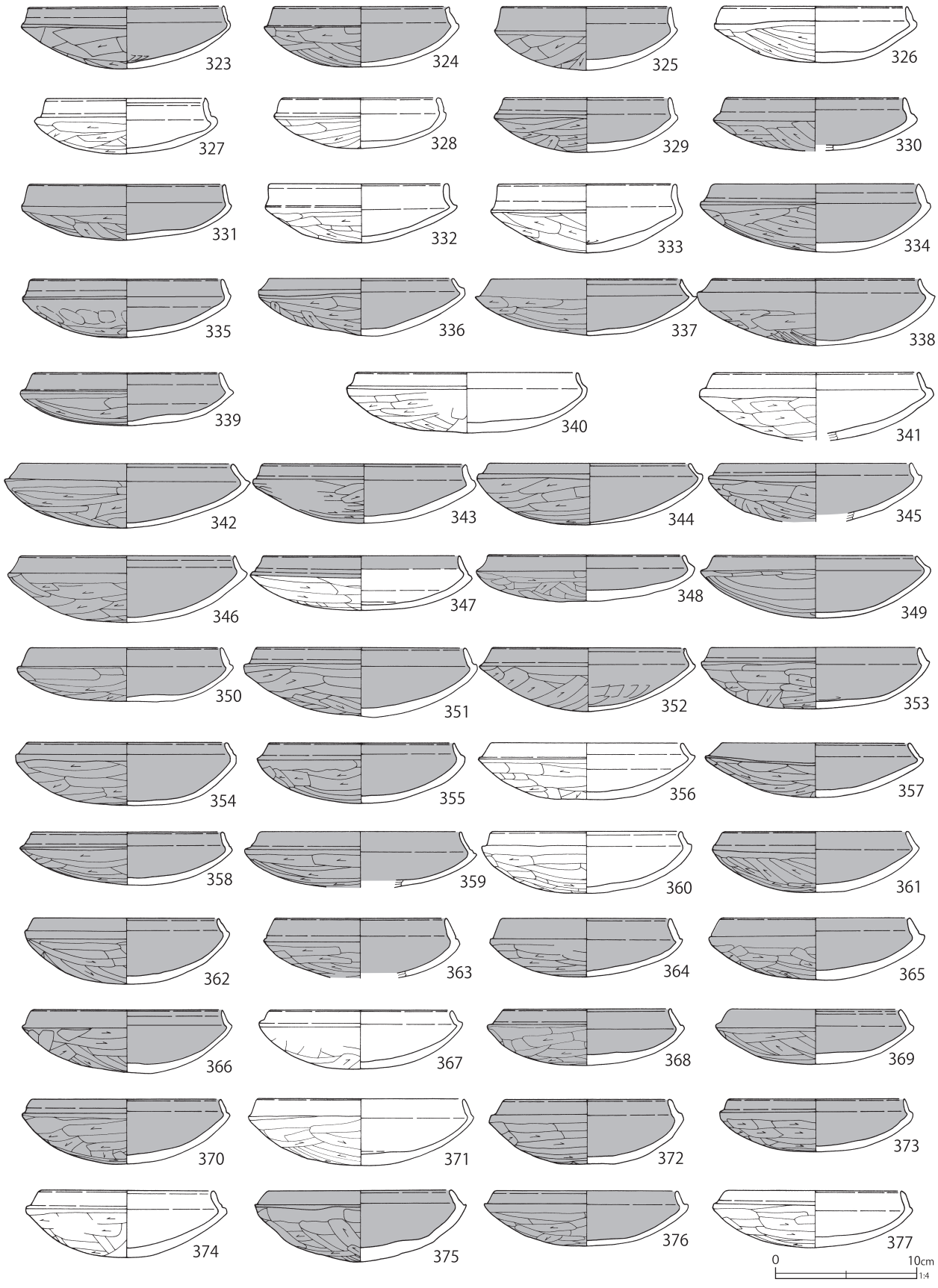
第280図　第２号遺物集中土師器（４）



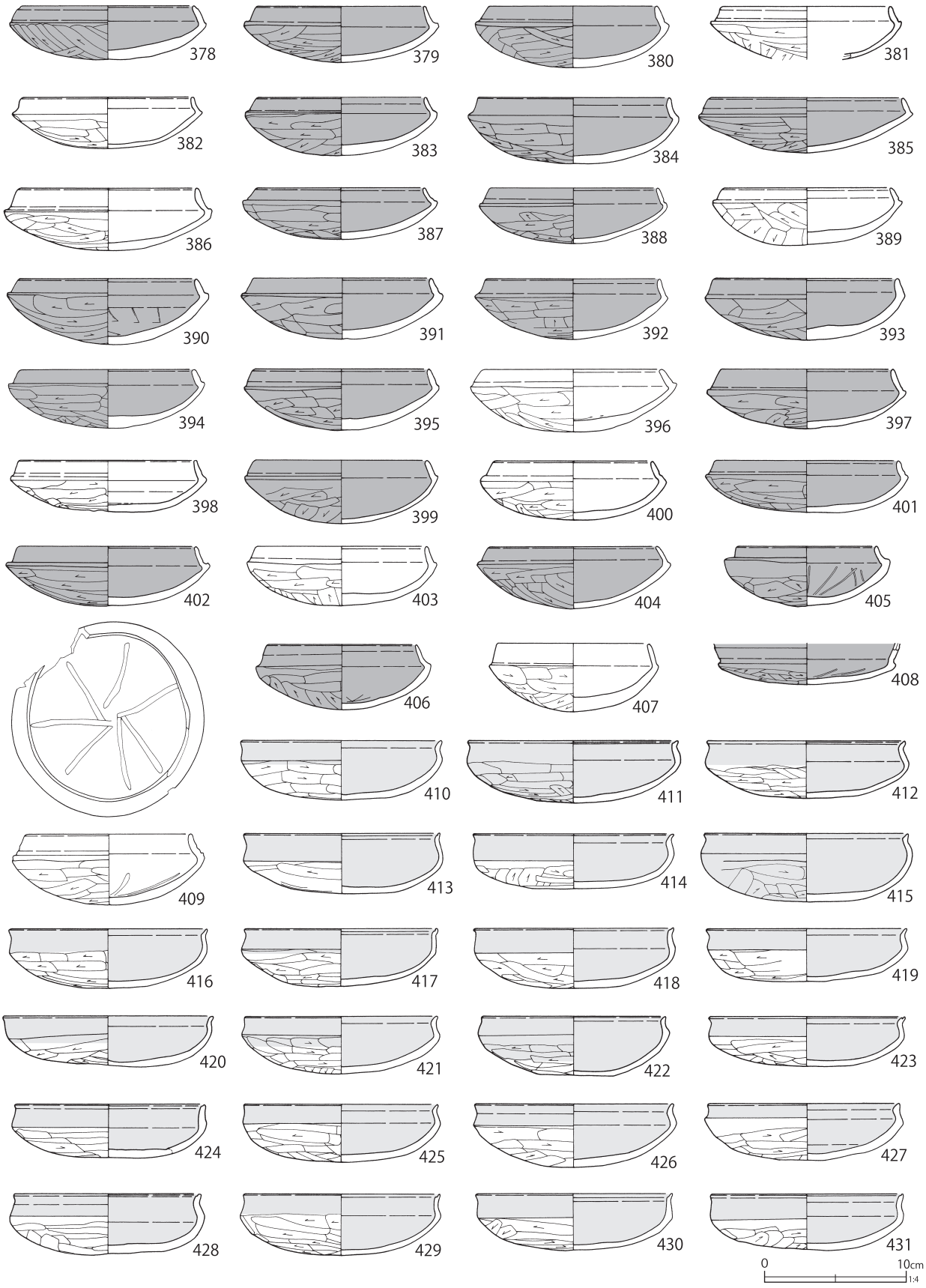
第281図　第２号遺物集中土師器（５）



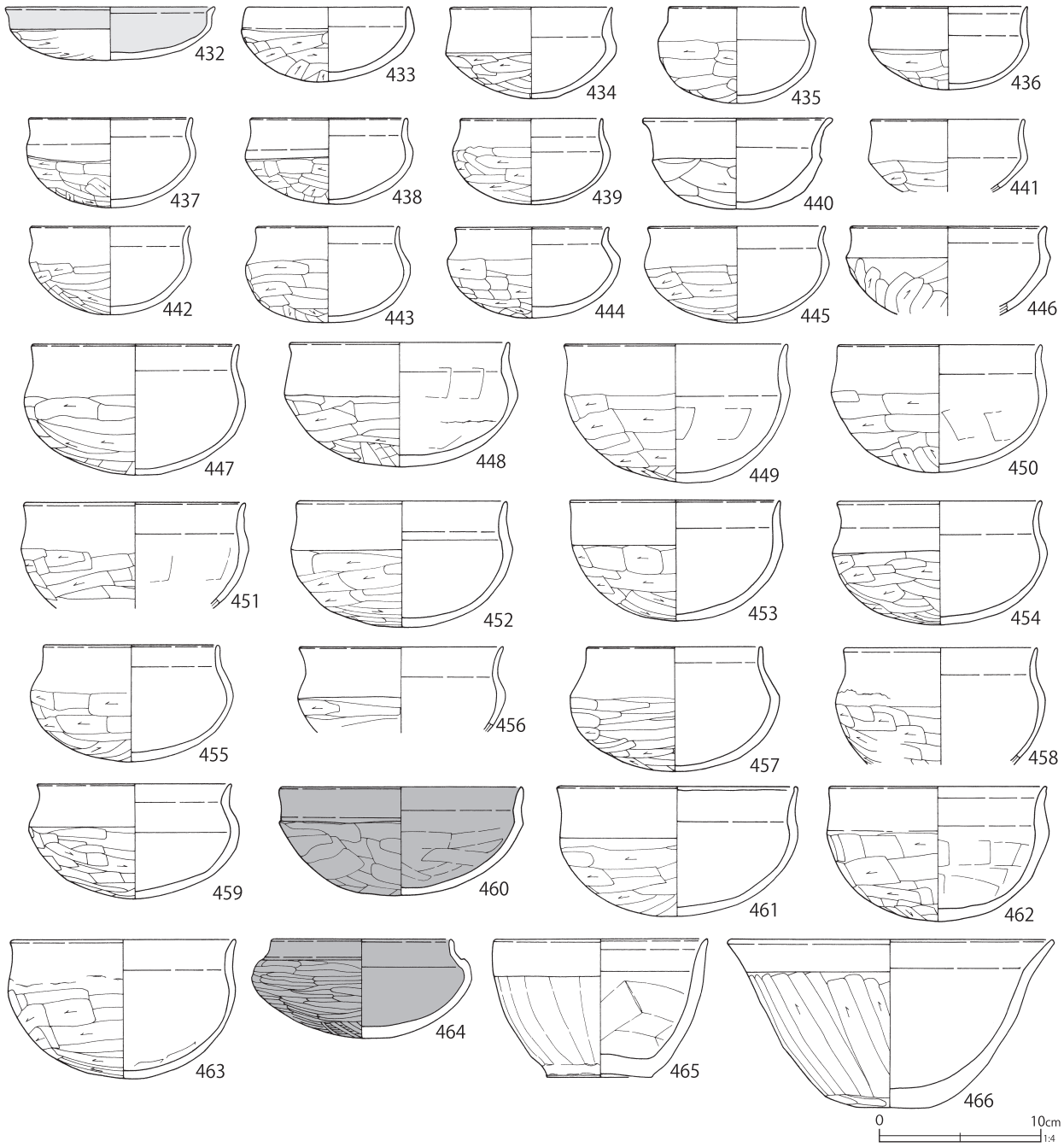
第282図　第２号遺物集中土師器（６）



第283図　第２号遺物集中土師器（７）



第284図　第２号遺物集中土師器（８）

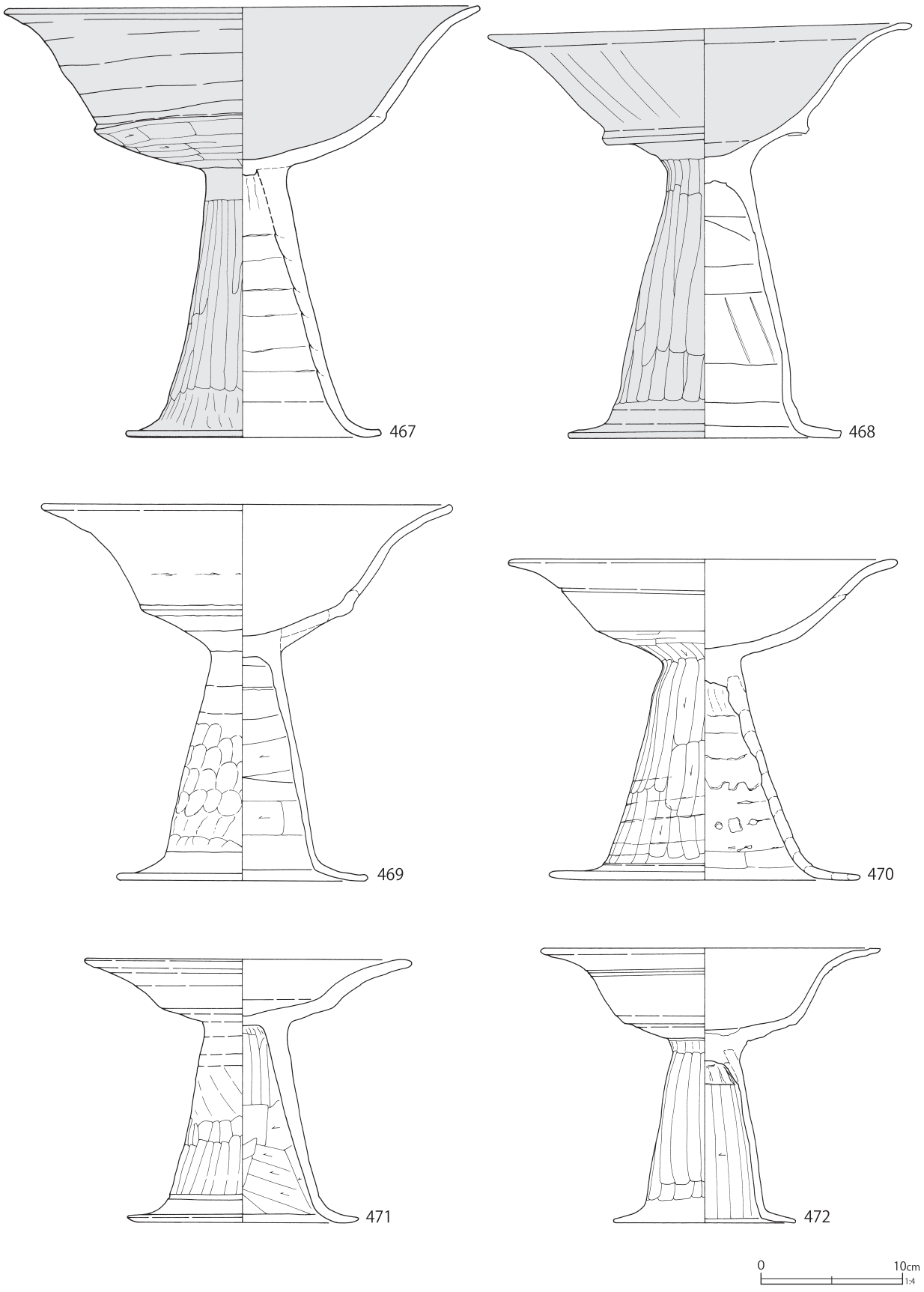


第285図　第２号遺物集中土師器（９）

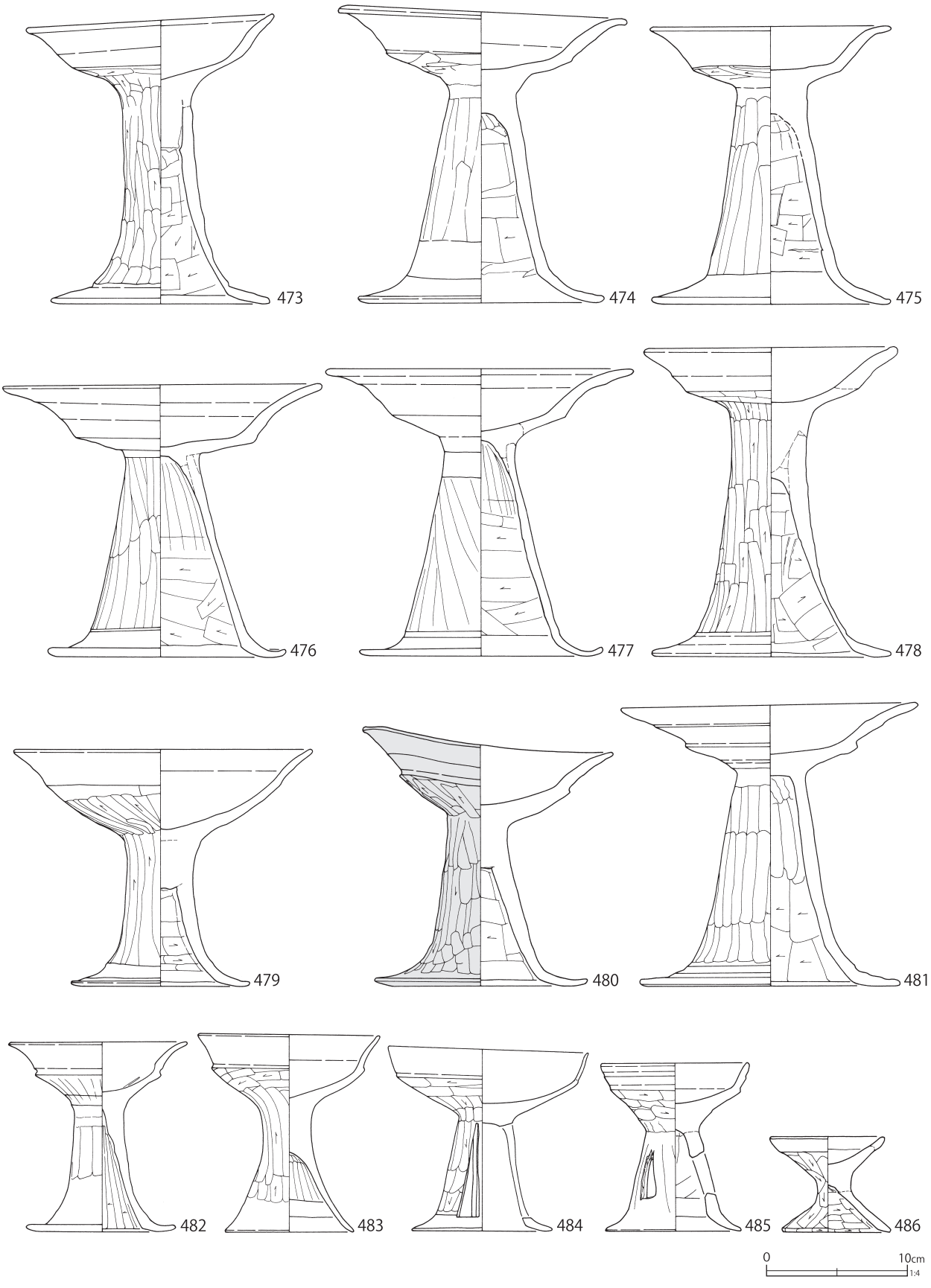
第288図492～506は壺とした。492は赤彩が施された平底で胴の長い壺である。他の壺は球胴ぎみのものが多い。口縁部は短頸と長頸がみられる。

第289図507は土師器の提瓶である。成形は須恵器の提瓶同様に風船技法によって作られ、胴部内に円板閉塞の痕が残るが、その後、ケズリによって整形され、外面に痕跡は残らない。内面は未整形である。

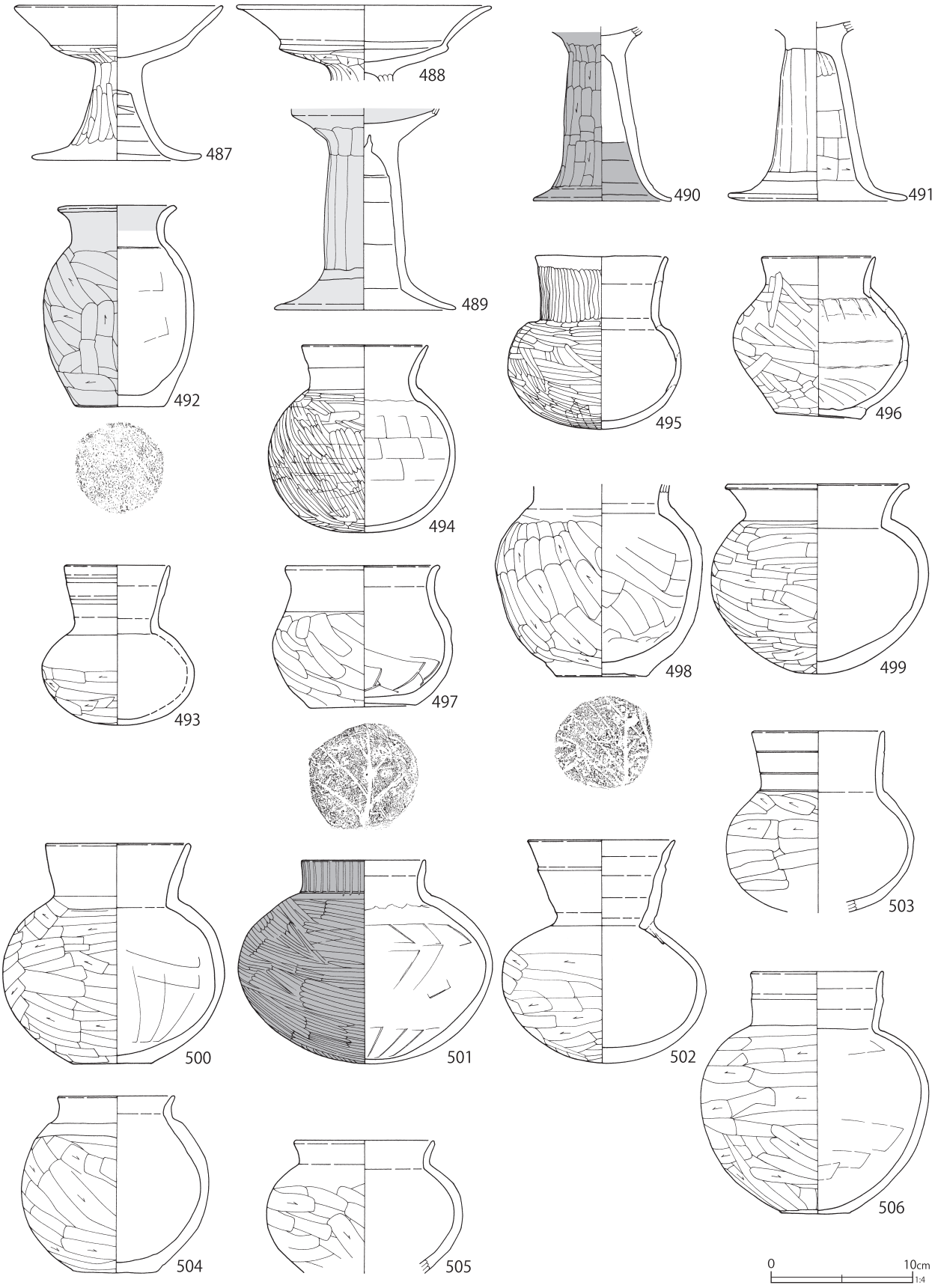
第289図508～第296図559は甕とした。508～523は小型の甕である。ずん胴状のものや球胴があり、壺と判断が付け難いものもある。524～541は胴部が強く張る球胴の甕である。胴部の最大幅が中位のものや下位のものなどがある。また、胴部ヘラケズリの方向が縦方向のものが主体だが、一



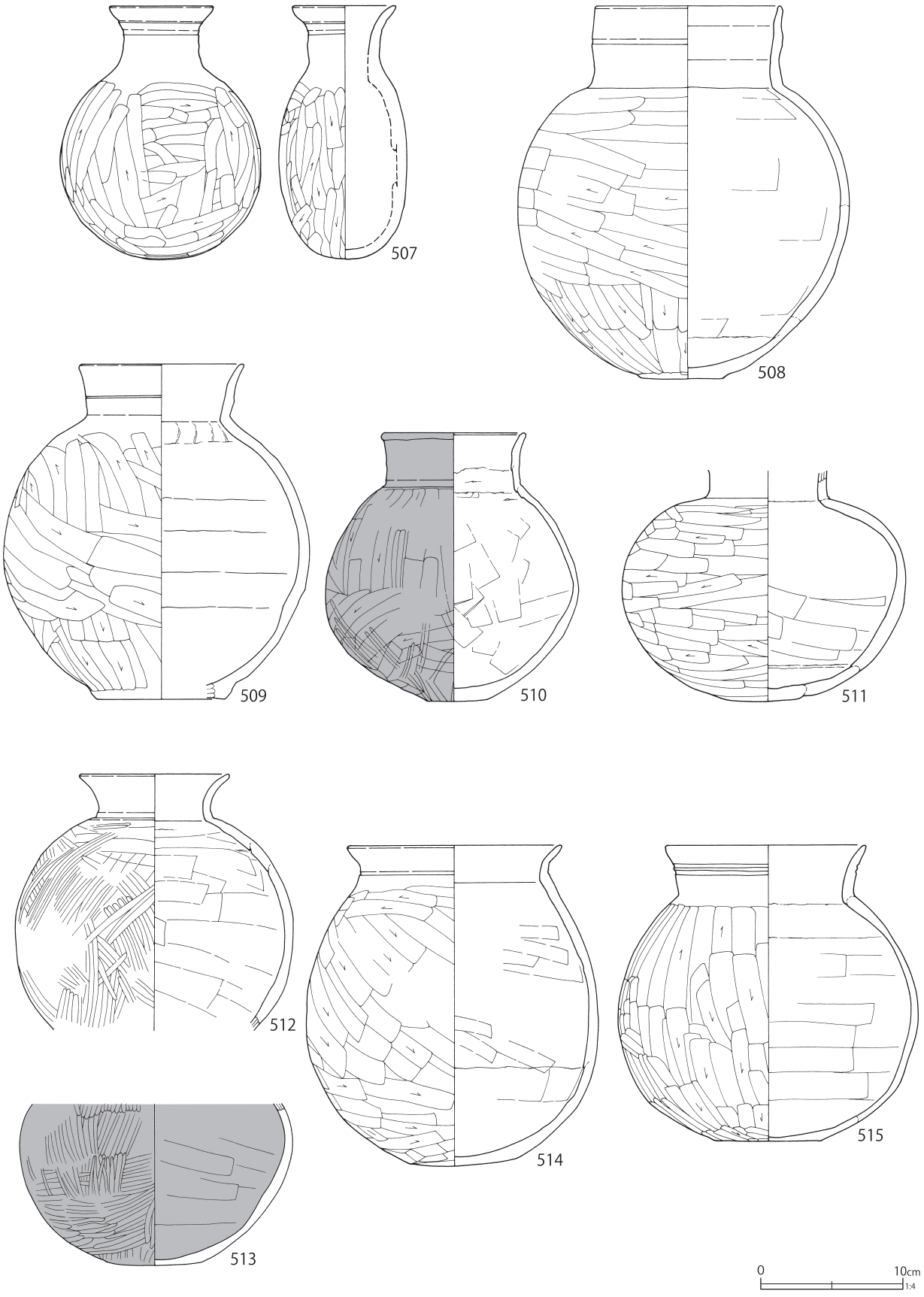
第286図　第２号遺物集中土師器（10）



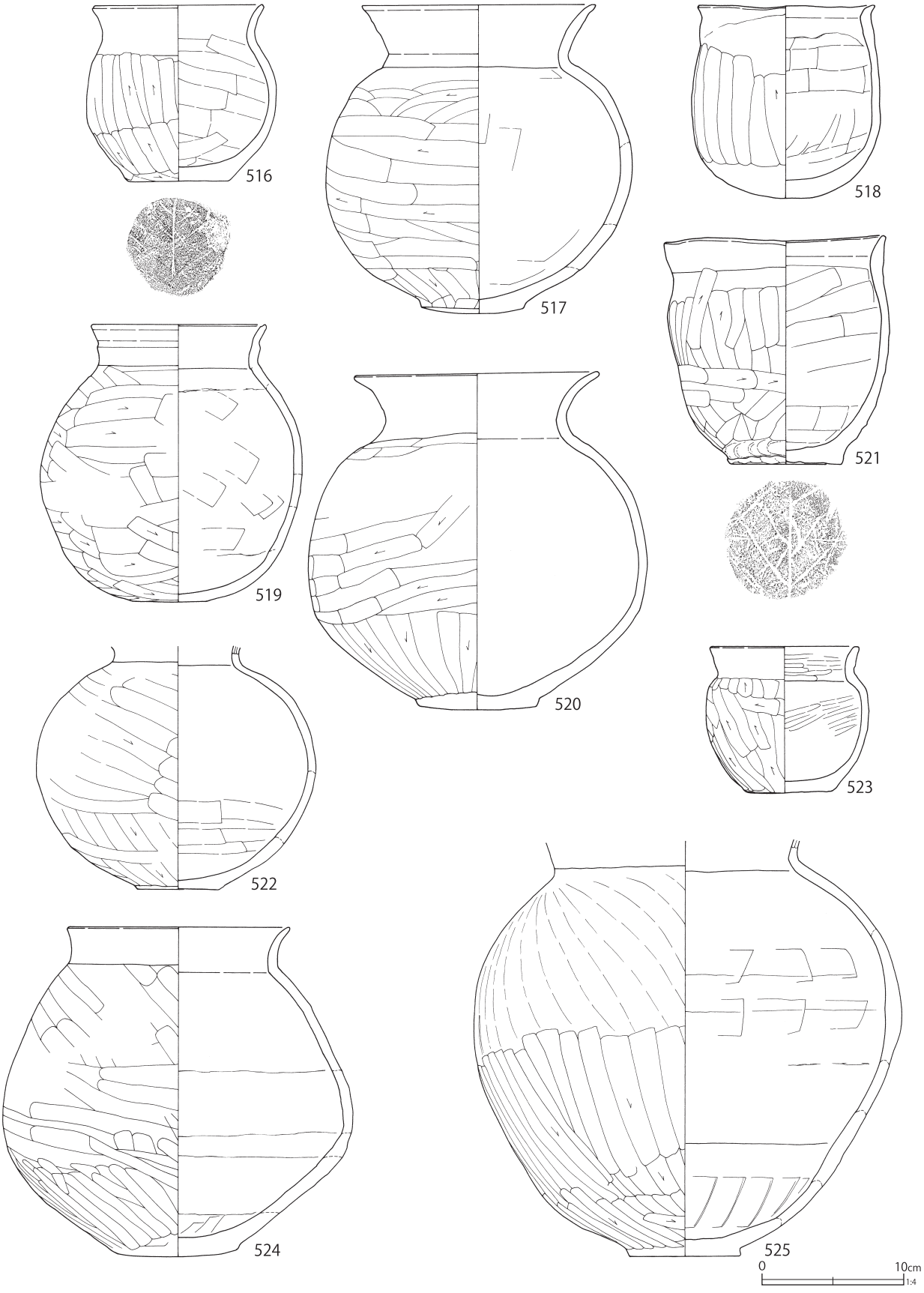
第287図　第２号遺物集中土師器（11）



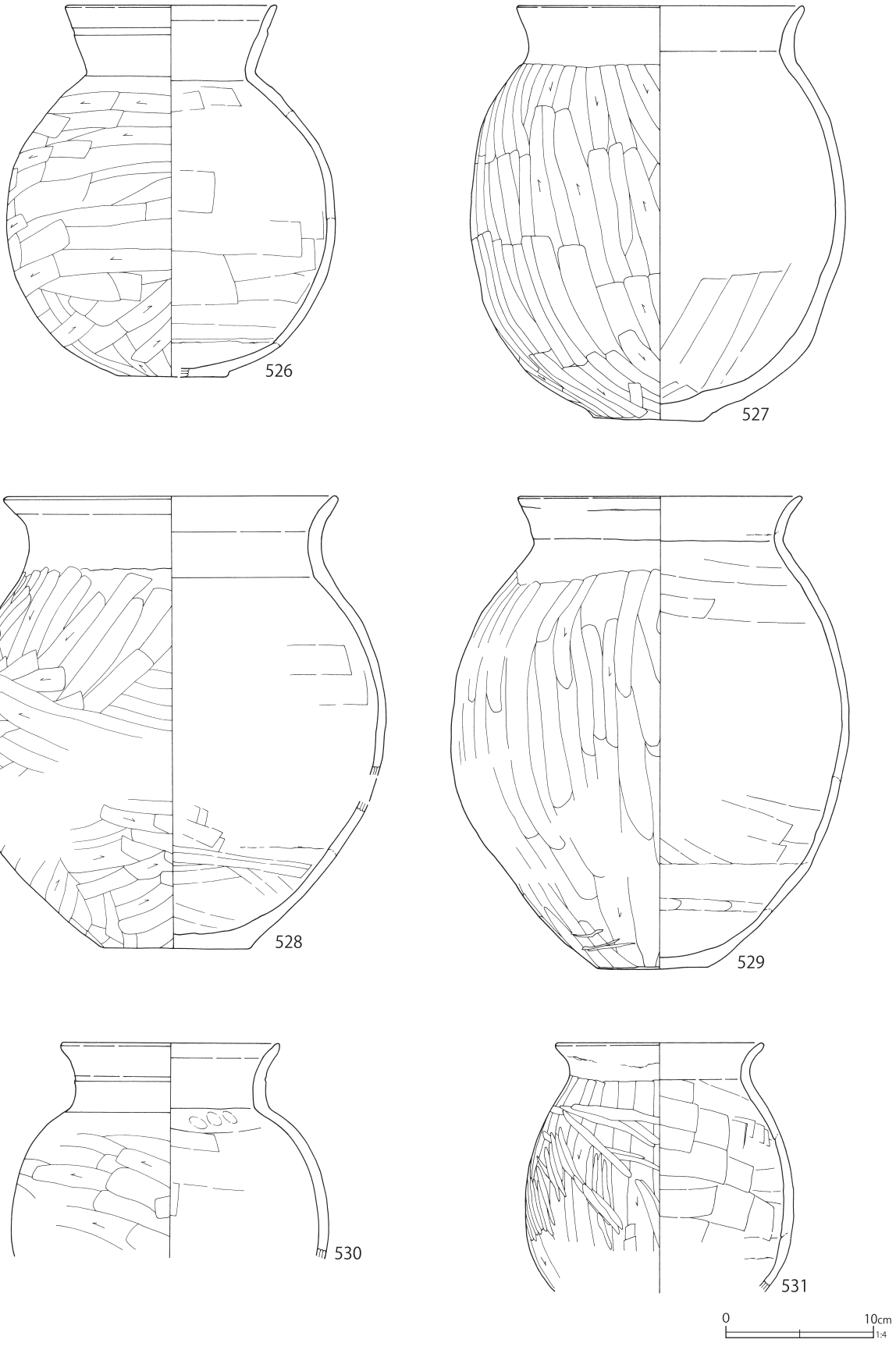
第288図　第２号遺物集中土師器（12）



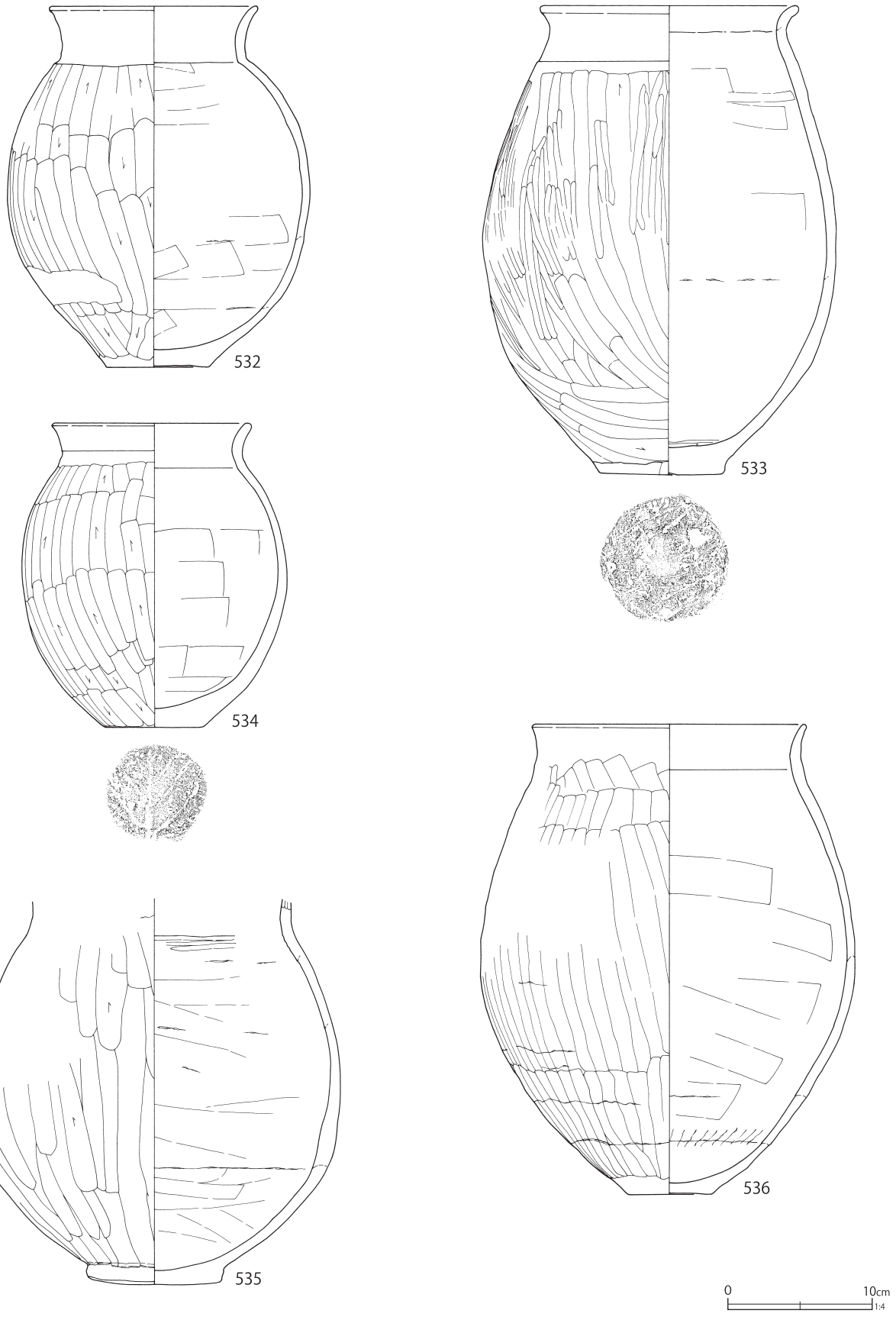
第289図　第２号遺物集中土師器（13）



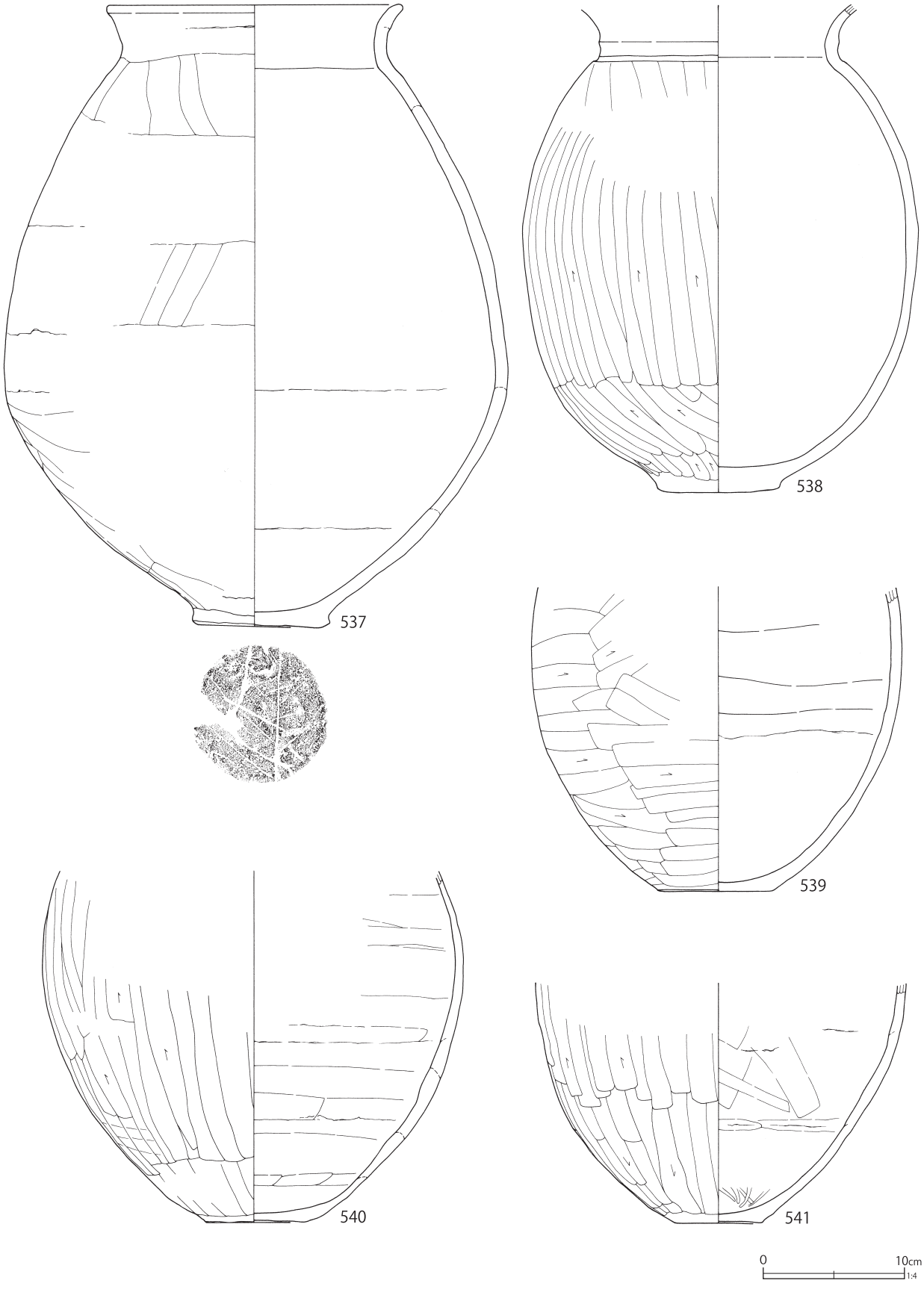
第290図　第２号遺物集中土師器（14）



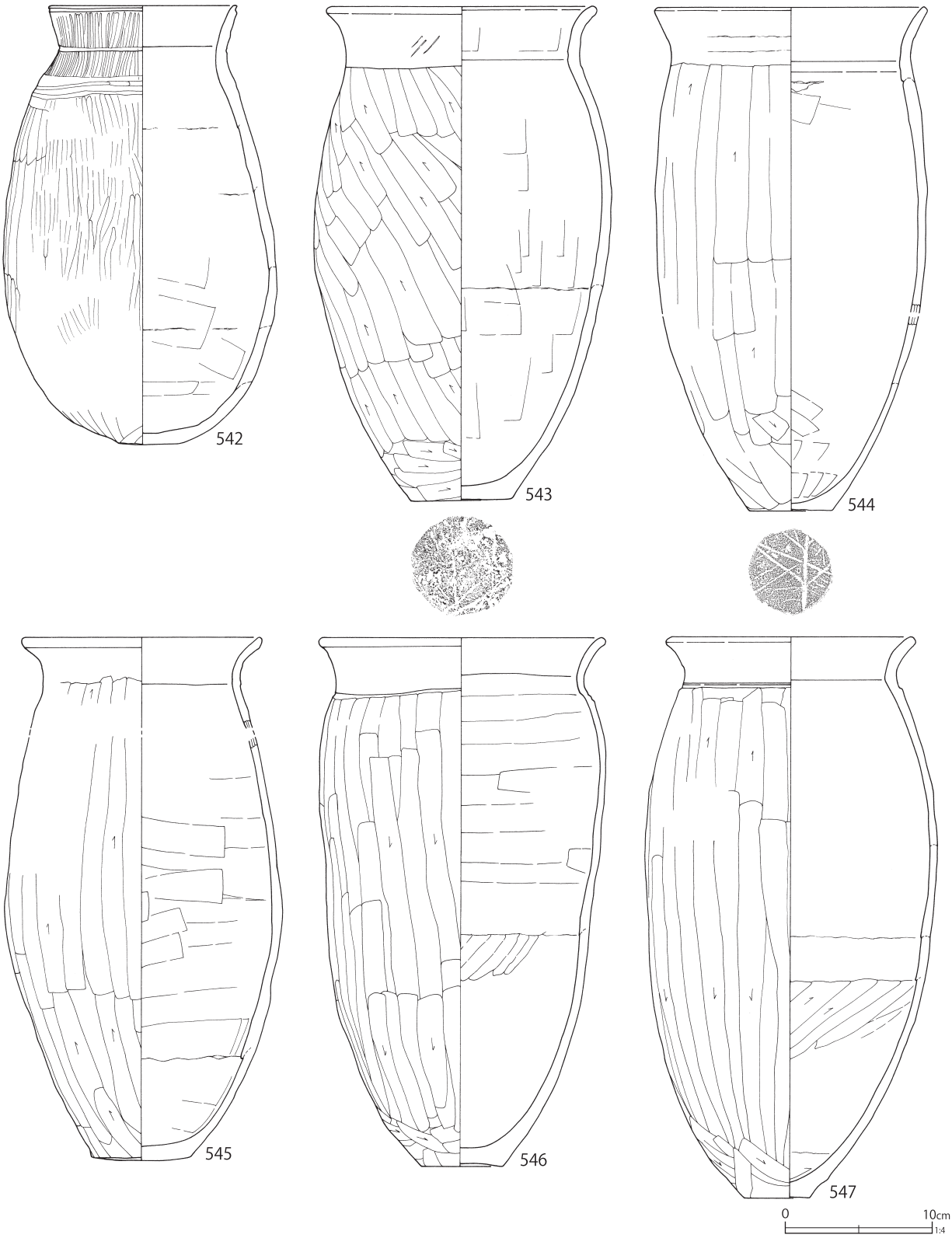
第291図　第２号遺物集中土師器（15）



第292図　第２号遺物集中土師器（16）



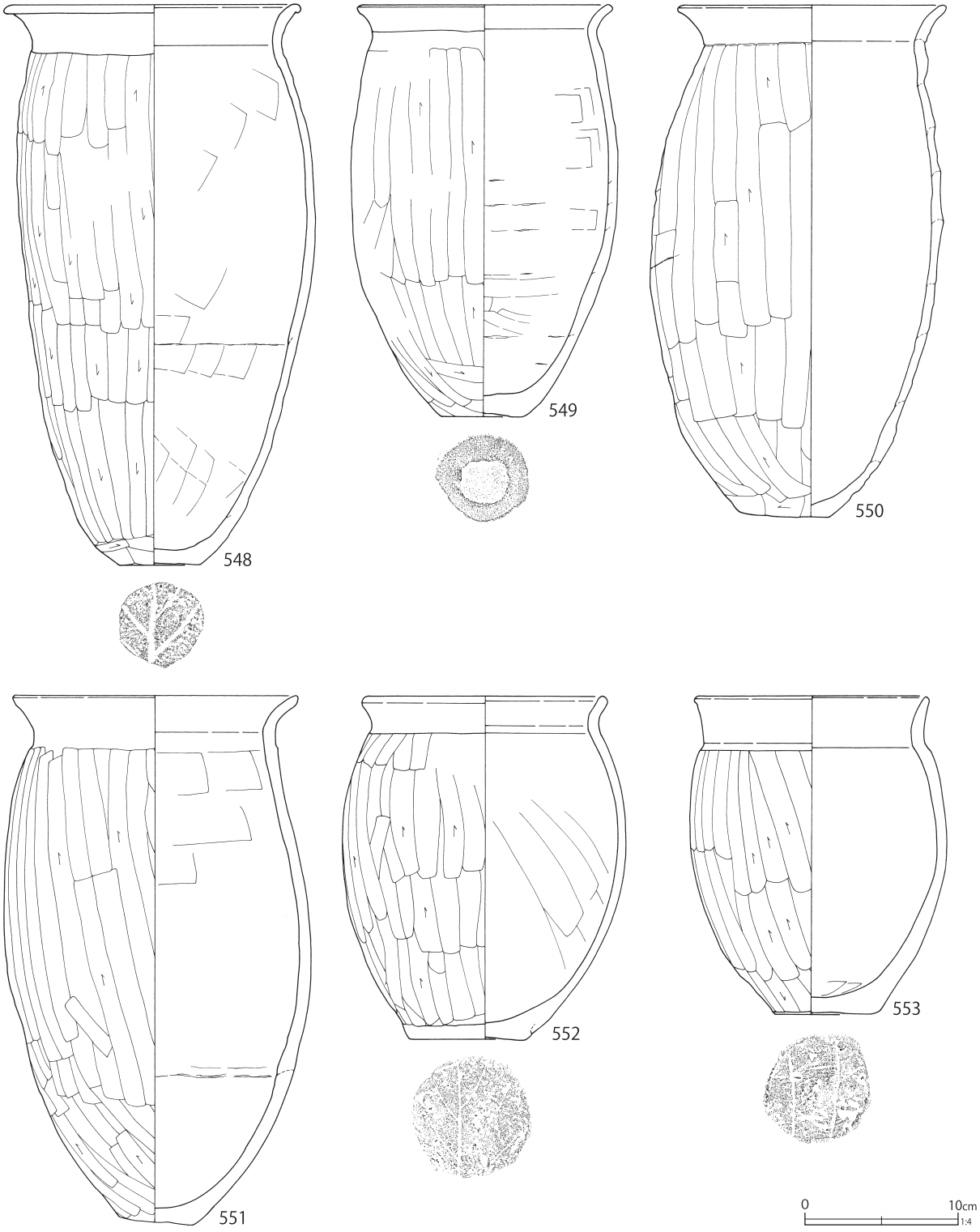
第293図　第２号遺物集中土師器（17）



第294図　第２号遺物集中土師器（18）

部横方向のものもみられる。

542～559は長胴甕である。胴部のケズリ方向は縦方向のものが主体だが、斜方向のものもみられる。542は口縁部から頸部にかけてミガキ調整が施されている。また、胴部もケズリ後にミガキ調整される。この甕は胴部の最大幅がやや下位にみ

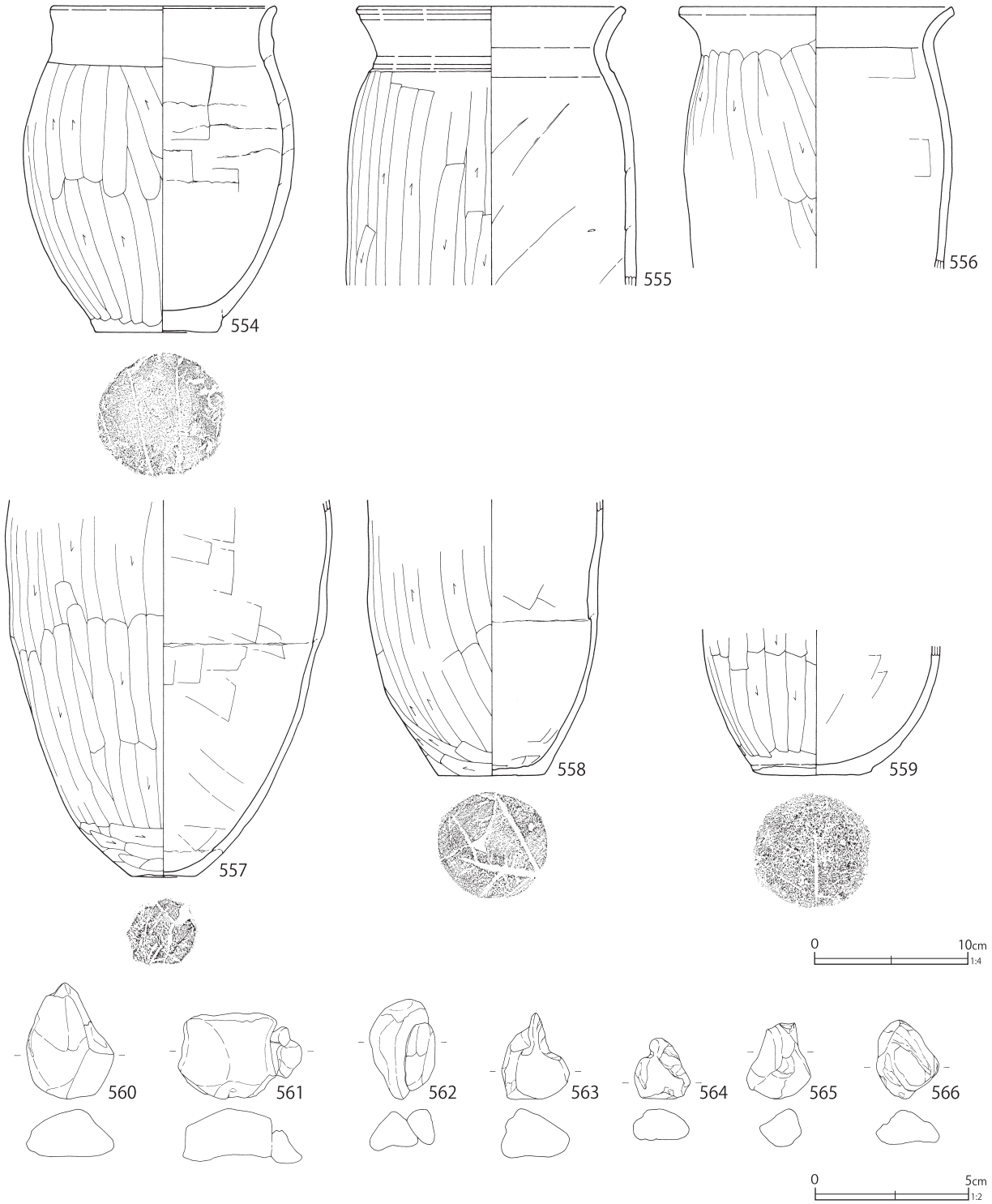


第295図　第２号遺物集中土師器（19）

られる。

これらの甕の底部には木葉痕がみられるもの、離れ砂が残るもの、ケズリ調整されるものがある。

なお、大量の土師器が出土しているが、甑が１点も出土していないことが、特徴の一つとして挙げられる。



第296図　第２号遺物集中土師器・土製品（20）

第296図560～566は粘土塊である。３㎝前後の小さな塊で未焼成である。第263図79の須恵器台付長頸壺の中から出土していることから、何らかの意図があって、納められていた可能性がある。他の土器からはこのような粘土塊は出土していない。

第106表　第２号遺物集中土師器観察表（第277～296図）

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
1	坏蓋	14.4	3.8	－	CDIK	100	良好	にぶい橙	e-8	15.658	№2001　有段口縁坏　５とセット	162-1
2	坏蓋	14.5	3.2	－	HIK	75	良好	にぶい橙	e-8	15.680	№1999　有段口縁坏　６とセット	162-2
3	坏蓋	16.3	3.5	－	EIK	50	普通	明赤褐	e-8	15.680	№1187　比企型坏　７とセット　赤彩	162-3
4	坏	16.5	3.6	－	HIK	80	良好	にぶい赤褐	f-7	15.660	№615・1003・1005　有段口縁坏 黒色処理	156-1・162-4
5	坏身	12.2	4.0	－	CDIK	100	良好	黒褐	e-8	15.658	№2002　身模倣坏　１とセット 黒色処理	162-1
6	坏身	12.0	4.0	－	CHIK	100	良好	明赤褐	e-8	15.646	№2000　身模倣坏　黒色処理 ２とセット	162-2
7	坏身	13.5	4.0	－	E	100	良好	橙	e-8	15.661	№1188　比企型坏　赤彩　３とセット	162-3
8	坏	16.2	3.2	－	ACHI	100	良好	黒	g-6	15.746	№465　有段口縁坏　黒色処理	156-1・162-5
9	坏	13.5	3.6	－	CEHIK	75	普通	明赤褐	e-8	15.710	№806　有段口縁坏　黒色処理	156-1
10	坏	15.1	3.2	－	CIK	95	良好	橙	e-6	15.605	№1489-1・1583　有段口縁坏　黒色処理	156-1
11	坏	16.4	4.0	－	A	95	良好	黒	f-6	15.737	№1014　有段口縁坏　黒色処理	156-1
12	坏	15.3	3.3	－	HIK	100	良好	明赤褐	e-6	15.652	№1489-1・1490　有段口縁坏　黒色処理	156-1・162-6
13	坏	14.0	4.1	－	ACHIK	70	普通	明赤褐	d-5	15.668	№597・1268・1269　有段口縁坏 黒色処理	156-1
14	坏	14.6	3.2	－	AHIK	90	良好	黒褐	e-7	15.652	№784　有段口縁坏　黒色処理	156-1
15	坏	15.8	4.2	－	HIK	50	良好	にぶい褐	f-6	15.652	№1437・1482　有段口縁坏　黒色処理	156-1
16	坏	15.1	3.9	－	CIK	100	良好	橙	g-7	15.714	№585　有段口縁坏　黒色処理	156-1
17	坏	14.2	3.4	－	HIK	85	普通	灰褐	e-8	15.696	№1919-1　有段口縁坏　黒色処理	156-1
18	坏	14.0	4.0	－	CIK	70	良好	にぶい赤褐	c-7	15.627	№2095　有段口縁坏　黒色処理	156-1
19	坏	14.9	4.0	－	AEHIK	80	良好	橙	e-7	15.672	№782　有段口縁坏	156-1
20	坏	15.2	4.2	－	AHIK	90	良好	黒	g-6	15.749	№861　有段口縁坏　黒色処理	156-1
21	坏	13.2	3.6	－	CEHIK	55	普通	橙	e-5	15.704	№1256　有段口縁坏	156-1
22	坏	14.7	3.9	－	AHIK	100	良好	赤黒	e-6	15.695	№856　有段口縁坏　黒色処理	156-1
23	坏	16.3	4.0	－	CHIK	90	普通	橙	g-6	15.737	№1036-1　有段口縁坏　黒色処理	156-1
24	坏	14.0	4.2	－	ACHIK	85	普通	橙	g-6	15.766	№658・662　有段口縁坏	156-1
25	坏	14.5	4.4	－	CEHIK	90	良好	明赤褐	e-7	15.692	№1407-1・1407-2・1417　有段口縁坏	156-1
26	坏	15.3	3.9	－	HIK	55	良好	褐灰	e-7	15.595	№1395　有段口縁坏　黒色処理	156-1
27	坏	(15.5)	4.2	－	ACIK	70	普通	にぶい赤褐	g-6	15.748	№1053　有段口縁坏　黒色処理	156-1
28	坏	15.0	4.3	－	ACIK	80	良好	明赤褐	e-7	15.611	№1117・1416　有段口縁坏　黒色処理	156-1
29	坏	14.7	4.4	－	CHIK	100	良好	橙	e-5	15.700	№708　有段口縁坏　黒色処理	156-1
30	坏	15.2	4.8	－	AIK	90	良好	明赤褐	e-7	15.589	№1704～1706　有段口縁坏　黒色処理	156-1
31	坏	15.1	4.0	－	CHIK	90	普通	橙	e-6	15.672	№1432・1433・1436　有段口縁坏	156-1
32	坏	15.2	4.2	－	CIK	95	普通	橙	g-6	15.778	№667-1　有段口縁坏	156-1
33	坏	15.2	4.5	－	HIK	90	良好	明赤褐	e-6	15.698	№854　有段口縁坏　内面布目圧痕 黒色処理	156-1
34	坏	14.7	4.6	－	CEHIK	95	良好	にぶい赤褐	e-8	15.702	№1909　有段口縁坏　黒色処理	156-1・162-7
35	坏	(14.8)	4.4	－	CIK	55	良好	橙	d-8	15.672	№1991・2018　有段口縁坏	156-1
36	坏	14.2	4.5	－	CIK	70	良好	にぶい赤褐	e-8	15.656	№2003・2010　有段口縁坏　黒色処理	156-1
37	坏	14.3	3.9	－	CIK	70	普通	橙	d-8	15.674	№2127-1・2129-1　有段口縁坏 黒色処理	156-1
38	坏	13.5	4.6	－	CEHIK	95	普通	明赤褐	e-5	15.774	№842　有段口縁坏	156-1
39	坏	14.7	3.6	－	HIK	90	普通	にぶい黄褐	e-8	15.704	№1242　有段口縁坏　黒色処理　暗文	156-1
40	坏	13.3	3.7	－	BHIK	80	良好	にぶい赤褐	d-7	15.664	№1096　有段口縁坏　黒色処理	156-1
41	坏	13.4	4.0	－	CHIK	50	普通	橙	e-7	15.600	№767・780　有段口縁坏　黒色処理	156-1
42	坏	(13.4)	4.1	－	CIK	75	良好	明赤褐	c-5	15.686	№1136・1137-1　有段口縁坏	156-1
43	坏	13.4	3.9	－	CIK	80	普通	にぶい橙	d-6	15.655	№421～423　有段口縁坏　黒色処理	156-1
44	坏	13.7	3.8	－	ACIK	95	良好	橙	e-5	15.700	№1698・1737　有段口縁坏	156-1
45	坏	(12.4)	4.1	－	CIK	30	普通	にぶい橙	d-7	15.574	№1967-1　有段口縁坏　黒色処理	156-1

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
46	坏	13.3	4.3	－	HIK	55	良好	にぶい赤褐	d-7	15.644	№2031・2032　有段口縁坏	156-1
47	坏	12.7	4.1	－	ACHIK	75	普通	橙	c-5	15.686	№593　有段口縁坏	156-1
48	坏	13.0	4.1	－	K	80	普通	明赤褐	e-7	15.640	№1219　有段口縁坏　黒色処理	156-1
49	坏	(13.6)	4.2	－	CHIK	60	普通	明赤褐	e-4	15.712	№179　有段口縁坏　黒色処理	156-1
50	坏	13.2	3.5	－	ACHIK	95	普通	灰黄褐	e-8	15.655	№1091　有段口縁坏	156-1
51	坏	13.7	4.1	－	ACIK	95	良好	橙	e-5	15.700	№1697・1698　有段口縁坏	156-1
52	坏	12.9	3.3	－	CHIK	70	良好	橙	d-4	15.608	№343・375・376　有段口縁坏　黒色処理	
53	坏	(14.8)	4.3	－	CIK	60	普通	にぶい赤褐	g-6	15.799	№1045　有段口縁坏　黒色処理	156-1
54	坏	13.9	3.8	－	AHIK	40	普通	明赤褐	e-8	15.683	№1214　有段口縁坏　黒色処理	156-1
55	坏	13.0	4.0	－	CEHIK	55	良好	にぶい橙	e-7	15.510	№1094・1095　有段口縁坏　黒色処理	156-1
56	坏	14.8	3.8	－	ACIK	95	良好	明赤褐	e-7	15.636	№1123　有段口縁坏	158-1
57	坏	(13.8)	4.0	－	CHIK	30	良好	褐灰	e-7	15.680	№209・210　有段口縁坏　黒色処理	156-1
58	坏	14.2	4.4	－	ACIK	85	普通	にぶい橙	d-8	15.696	№1990-1　有段口縁坏　黒色処理	156-1
59	坏	15.0	4.1	－	IJKL	100	普通	灰黄褐	e-6	15.662	№1543-1　有段口縁坏　黒色処理	156-1
60	坏	12.5	4.2	－	ACHIK	85	良好	橙	e-8	15.622	№1136・1165　有段口縁坏	
61	坏	(14.0)	3.9	－	CHIK	55	良好	にぶい褐	e-8	15.749	№1910　有段口縁坏　黒色処理	156-1
62	坏	14.4	3.9	－	CIK	95	普通	にぶい橙	e-8	15.710	№2008　有段口縁坏　黒色処理	156-1
63	坏	14.4	3.9	－	ACIK	80	普通	にぶい黄橙	e-8	15.670	№2053・2054　有段口縁坏　黒色処理	156-1
64	坏	(15.0)	[3.9]	－	EHK	30	普通	にぶい橙	e-8	15.650	№2074　有段口縁坏	156-1
65	坏	15.1	4.3	－	CEHIK	80	普通	明赤褐	g-6	15.754	№1059　有段口縁坏	156-1
66	坏	14.6	3.6	－	CHIK	90	普通	にぶい赤褐	g-6	15.707	№553・567　有段口縁坏　黒色処理	156-1
67	坏	13.3	3.9	－	AHIK	90	良好	明赤褐	c-6	15.685	№635-1　有段口縁坏	156-1
68	坏	15.4	4.4	－	ACHIK	90	良好	橙	f-7	15.660	№141　蓋模倣坏	156-2・162-8
69	坏	15.0	4.8	－	CHIK	55	普通	橙	f-7	15.663	№143　蓋模倣坏	156-2
70	坏	15.6	[3.9]	－	CHIK	30	良好	にぶい橙	g-7	15.635	№145　蓋模倣坏	156-2
71	坏	13.9	[4.4]	－	CIK	85	良好	明黄褐	e-5	15.715	№382・472・473-1　蓋模倣坏	156-2
72	坏	13.8	4.3	－	CHIK	95	普通	橙	e-5	15.780	№391　蓋模倣坏	156-2
73	坏	(14.8)	4.3	－	ACHIK	30	普通	橙	f-5	15.828	№453　蓋模倣坏	156-2
74	坏	15.8	4.3	－	ACEHIK	80	普通	橙	f-5	15.718	№456・716・718・719・721　蓋模倣坏	156-2
75	坏	15.2	4.2	－	CHIK	90	普通	黄橙	f-5	15.730	№457　蓋模倣坏	156-2
76	坏	15.0	4.5	－	CEHIK	95	良好	橙	e-5	15.742	№475　蓋模倣坏	156-2
77	坏	13.4	4.6	－	CIK	75	良好	にぶい橙	e-5	15.718	№476・478・480　蓋模倣坏	156-2
78	坏	14.9	4.6	－	ACHIK	70	良好	橙	e-6	15.666	№1487・1488　蓋模倣坏	156-2
79	坏	14.2	4.3	－	CHIK	85	良好	明赤褐	g-6	15.808	№561・694・741　蓋模倣坏	156-2
80	坏	14.2	4.5	－	BHIK	55	良好	橙	g-6	15.755	№580　蓋模倣坏	156-2
81	坏	(16.4)	[4.5]	－	BCFHI	30	良好	灰黄褐	f-6	15.747	№601・1067　蓋模倣坏	156-2
82	坏	14.2	4.5	－	CEHIK	75	良好	にぶい橙	f-6	15.710	№603　蓋模倣坏	156-2
83	坏	15.4	4.7	－	HIK	95	良好	橙	g-6	15.786	№626　蓋模倣坏	156-2
84	坏	14.3	3.7	－	AHIK	70	普通	明赤褐	g-6	15.785	№652　蓋模倣坏	156-2
85	坏	12.4	3.7	－	AHIK	85	普通	橙	g-6	15.780	№661　蓋模倣坏	156-2
86	坏	15.6	4.3	－	CHIK	60	普通	灰黄	g-6	15.780	№653・654　蓋模倣坏	156-2
87	坏	(15.4)	[4.4]	－	ACIK	40	良好	橙	g-7	15.638	№665　蓋模倣坏	156-2
88	坏	15.8	4.5	－	ACHIK	90	良好	明赤褐	g-5	15.831	№690　蓋模倣坏	156-2
89	坏	15.6	4.1	－	AHIK	95	良好	明赤褐	g-5	15.810	№691-1　蓋模倣坏　内面布圧痕	156-2
90	坏	(12.0)	4.6	－	AHIK	45	普通	にぶい褐	g-6	15.797	№695　蓋模倣坏	156-2
91	坏	13.9	4.4	－	ACIK	85	普通	にぶい橙	d-6	15.664	№703・1288　蓋模倣坏　黒色処理	156-2
92	坏	15.1	4.3	－	CHIK	60	普通	橙	e-5	15.738	№716・717・733　蓋模倣坏	156-2
93	坏	13.0	4.5	－	CHK	85	普通	にぶい黄橙	e-5	15.692	№736　蓋模倣坏	
94	坏	12.9	4.5	－	CHIK	50	普通	にぶい橙	f-8	15.640	№790・791　蓋模倣坏	156-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
95	坏	14.0	4.7	－	CHIK	100	普通	橙	f-7	15.625	No.805-1　蓋模倣坏	156-2
96	坏	14.2	4.9	－	BCHIK	90	普通	にぶい橙	e-8	15.650	No.807・810　蓋模倣坏	156-2
97	坏	15.8	5.0	－	CHIK	85	良好	明赤褐	g-6	15.713	No.814～816　蓋模倣坏	156-2
98	坏	14.3	4.4	－	CHIK	90	良好	明赤褐	g-6	15.713	No.816・869・871　蓋模倣坏	156-2
99	坏	14.8	3.8	－	CHIK	75	普通	にぶい橙	g-7	15.737	No.817　蓋模倣坏	156-2
100	坏	(14.9)	4.3	－	CHIK	70	普通	橙	g-6	15.753	No.819　蓋模倣坏	156-2
101	坏	14.8	4.1	－	CIK	90	普通	明赤褐	e-5	15.760	No.843　蓋模倣坏	156-2
102	坏	14.4	4.3	－	CIK	85	普通	明赤褐	g-6	15.753	No.866・867　蓋模倣坏	156-2
103	坏	15.2	4.6	－	AIK	50	良好	明赤褐	g-6	15.729	No.871・872　蓋模倣坏	156-2
104	坏	(14.8)	4.4	－	ACHIK	70	良好	明赤褐	g-6	15.730	No.874　蓋模倣坏	156-2
105	坏	14.9	[4.6]	－	IK	70	普通	橙	e-6	15.726	No.885・1494・1495　蓋模倣坏	156-2
106	坏	13.8	5.2	－	CEHI	95	普通	明褐	e-7	15.658	No.916-1　蓋模倣坏	156-2
107	坏	15.6	4.2	－	CEHI	95	良好	橙	e-7	15.644	No.918　蓋模倣坏	156-2
108	坏	15.7	4.3	－	ACHIK	95	良好	橙	e-6	15.718	No.953　蓋模倣坏	156-2・162-9
109	坏	15.2	4.1	－	CHIK	90	普通	橙	f-5	15.714	No.958　蓋模倣坏	156-2
110	坏	(14.8)	4.9	－	HIK	50	普通	橙	f-7	15.755	No.962・974・975・977　蓋模倣坏	156-2
111	坏	(15.2)	4.5	－	CHIK	60	普通	にぶい赤褐	g-7	15.660	No.962・964　蓋模倣坏	156-2
112	坏	14.7	4.5	－	CHIK	75	普通	橙	f-7	15.625	No.966・967・970・988・987　蓋模倣坏 放射状暗文	156-2
113	坏	15.4	4.8	－	ACIK	85	良好	橙	e-6	15.706	No.1012　蓋模倣坏	156-2
114	坏	14.6	4.2	－	ACHIK	95	良好	橙	e-7	15.678	No.1405・1408　蓋模倣坏	156-2
115	坏	15.2	4.4	－	ACIK	65	良好	明赤褐	g-6	15.789	No.1049　蓋模倣坏	156-2
116	坏	14.8	4.0	－	ACIK	65	良好	明赤褐	g-6	15.765	No.1052　蓋模倣坏	156-2
117	坏	14.2	5.1	－	ACHIK	70	普通	明赤褐	g-6	15.743	No.1058　蓋模倣坏	156-2
118	坏	(15.7)	4.6	－	BCEHIK	50	良好	にぶい黄橙	g-6	15.750	No.1070　蓋模倣坏	156-2
119	坏	14.8	4.5	－	ACHIK	70	普通	にぶい黄橙	d-6	15.646	No.1082・1279　蓋模倣坏	156-2
120	坏	14.0	4.4	－	CHIK	75	普通	橙	e-7	15.633	No.1106・1112・1371　蓋模倣坏	156-2
121	坏	15.1	4.5	－	ACHIK	85	良好	にぶい黄橙	e-7	15.650	No.1106　蓋模倣坏　内面放射状沈線	156-2
122	坏	15.0	4.7	－	CHIK	85	普通	にぶい黄	e-7	15.632	No.1107　蓋模倣坏	156-2
123	坏	13.6	4.8	－	BHIK	60	普通	橙	c-5	15.686	No.1136・1137-1　蓋模倣坏 内面布目圧痕	156-2
124	坏	15.4	4.5	－	BCHIK	70	普通	橙	g-5	15.800	No.1147　蓋模倣坏	156-2
125	坏	16.0	5.8	－	EHIK	85	良好	橙	g-5	15.762	No.1147・1150・1230～1232　蓋模倣坏	156-2
126	坏	16.0	4.9	－	ACHIK	100	良好	明赤褐	g-5	15.755	No.1149-1　蓋模倣坏	156-2
127	坏	(14.4)	4.3	－	CHIK	85	良好	橙	g-5	15.760	No.1151　蓋模倣坏	156-2
128	坏	14.9	4.8	－	CHIK	65	普通	橙	g-5	15.760	No.1152-1・1153-1　蓋模倣坏	156-2
129	坏	15.3	4.9	－	AHIK	75	良好	明赤褐	g-5	15.770	No.1154　蓋模倣坏	157-1
130	坏	15.3	4.1	－	CEHIK	95	普通	橙	g-5	15.775	No.1156　蓋模倣坏	157-1
131	坏	12.8	4.0	－	ACI	95	良好	橙	e-7	15.666	No.1178-1　蓋模倣坏	157-1
132	坏	14.0	4.3	－	CHIK	65	普通	橙	e-8	15.725	No.1181　蓋模倣坏	157-1
133	坏	15.0	4.4	－	ACHIK	75	良好	にぶい橙	e-8	15.714	No.1210　蓋模倣坏	157-1
134	坏	16.0	4.7	－	CEHIK	95	良好	にぶい赤褐	g-5	15.748	No.1227　蓋模倣坏	157-1
135	坏	(15.8)	4.5	－	CEHIK	45	良好	橙	g-5	15.762	No.1229・1231　蓋模倣坏	157-1
136	坏	15.7	5.0	－	CHIK	95	良好	にぶい黄橙	g-5	15.762	No.1231・1232　蓋模倣坏	157-1
137	坏	15.6	[4.1]	－	ACHIK	50	普通	橙	g-5	15.840	No.1235　蓋模倣坏	157-1
138	坏	15.8	5.1	－	CHIK	70	良好	明赤褐	g-5	15.785	No.1237・1238・1240-1・1304・1305 蓋模倣坏	157-1
139	坏	12.5	4.5	－	CIK	75	普通	にぶい橙	d-6	15.620	No.1254・1255　蓋模倣坏	157-1
140	坏	12.3	[4.0]	－	CIK	50	普通	橙	d-6	15.620	No.1255　蓋模倣坏	157-1
141	坏	(14.9)	[4.2]	－	CHIK	45	普通	橙	d-6	15.800	No.1261　蓋模倣坏	157-1

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
142	坏	14.4	5.0	—	AHIK	75	良好	にぶい橙	g-5	15.764	№1302-1・1303　蓋模倣坏	157-1
143	坏	14.2	4.6	—	CHIK	95	良好	橙	e-7	15.615	№1321　蓋模倣坏	157-1
144	坏	14.2	4.0	—	CHIK	80	良好	明赤褐	d-7	15.648	№1354　蓋模倣坏	157-1
145	坏	14.5	4.3	—	CHIK	85	普通	明赤褐	d-7	15.620	№1354・1355・1703　蓋模倣坏	157-1
146	坏	14.8	4.2	—	ACHIK	75	良好	明赤褐	f-5	15.755	№1361・1363・1369　蓋模倣坏	157-1
147	坏	14.8	4.7	—	CIK	75	良好	赤褐	f-5	15.758	№1366・1368　蓋模倣坏	157-1
148	坏	15.4	4.1	—	AHIK	75	普通	橙	f-5	15.805	№1388-1　蓋模倣坏　黒色処理 銀雲母多量	157-1
149	坏	13.7	3.5	—	CHIK	75	普通	灰黄褐	e-7	15.622	№1391-1・1393-1　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
150	坏	14.5	4.4	—	AIK	70	普通	橙	e-7	15.685	№1398・1400　蓋模倣坏	157-1
151	坏	14.2	4.8	—	ACIK	90	良好	にぶい黄橙	e-7	15.674	№1401　蓋模倣坏	157-1
152	坏	15.0	4.7	—	ACHIK	95	良好	橙	f-7	15.668	№1409　蓋模倣坏	157-1
153	坏	14.5	4.6	—	CHIK	95	良好	橙	f-7	15.635	№1411-1・1411-2・1410-2　蓋模倣坏	157-1
154	坏	14.9	4.1	—	AHIK	75	普通	橙	e-6	15.690	№1432・1435　蓋模倣坏	157-1
155	坏	13.2	4.2	—	CHIK	80	普通	橙	f-6	15.690	№1435・1436　蓋模倣坏	157-1
156	坏	14.5	4.6	—	CHIK	95	良好	橙	e-6	15.666	№1447～1449・1488　蓋模倣坏 内面放射状暗文	157-1
157	坏	15.5	3.8	—	ACIK	90	普通	にぶい褐	f-6	15.700	№1462　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
158	坏	14.5	4.9	—	ACIK	75	良好	明赤褐	f-6	15.705	№1463・1464-1・1465　蓋模倣坏	157-1
159	坏	14.2	4.4	—	AHIK	90	良好	明赤褐	f-6	15.722	№1465　蓋模倣坏	157-1
160	坏	15.5	4.1	—	ACHIK	85	良好	明赤褐	f-6	15.704	№1434　蓋模倣坏	157-1
161	坏	15.4	4.6	—	CHIK	90	良好	橙	e-6	15.688	№1471-1　蓋模倣坏	157-1
162	坏	(15.0)	[3.8]	—	ACHIK	35	良好	橙	e-6	15.698	№1479・1480-1　蓋模倣坏	157-1
163	坏	14.8	4.6	—	BHIK	75	良好	橙	e-6	15.700	№1480-1　蓋模倣坏	157-1
164	坏	15.1	4.3	—	BCHIK	70	普通	橙	e-6	15.688	№1469・1471-1　蓋模倣坏	157-1
165	坏	(15.6)	4.1	—	CEHIK	50	良好	橙	e-6	15.688	№1483　蓋模倣坏	157-1
166	坏	15.0	4.7	—	CEHIK	95	良好	橙	e-6	15.655	№1484　蓋模倣坏	157-1
167	坏	15.1	4.9	—	ACHIK	50	良好	橙	e-6	15.628	№1486・1550・1584・1585　蓋模倣坏	157-1
168	坏	14.5	4.6	—	ACEHIK	55	普通	橙	e-6	15.640	№1499・1550　蓋模倣坏	157-1
169	坏	12.9	4.3	—	ACHIK	70	良好	橙	f-5	15.760	№1504-1　蓋模倣坏	157-1
170	坏	15.0	4.5	—	EIK	100	普通	にぶい黄橙	f-4	15.710	№1510　蓋模倣坏	157-1
171	坏	14.4	4.4	—	CEHIK	100	良好	にぶい黄橙	e-6	15.642	№1545-1　蓋模倣坏	157-1
172	坏	13.4	4.0	—	ACHIK	90	普通	浅黄橙	d-5	15.703	№1727・1743　蓋模倣坏	157-1
173	坏	15.3	4.1	—	ACHIK	85	良好	橙	e-6	15.732	№1491-1　蓋模倣坏	157-1
174	坏	15.1	5.0	—	ACIK	90	良好	橙	e-6	15.640	№1546・1548・1550　蓋模倣坏	157-1
175	坏	12.6	4.0	—	AEGHIK	100	普通	橙	e-5	15.668	№1762-1　蓋模倣坏	157-1
176	坏	14.2	4.4	—	CHIKK	70	普通	橙	e-8	15.705	№1918-1　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
177	坏	14.8	4.2	—	CIK	70	普通	にぶい橙	d-7	15.658	№2034・2035　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
178	坏	15.8	4.4	—	CIK	75	普通	にぶい橙	d-7	15.658	№2034・2035　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
179	坏	12.7	3.9	—	ACIK	70	普通	灰黄褐	d-7	15.655	№2037　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
180	坏	13.1	4.5	—	ACHIK	100	普通	橙	c-7	15.632	№2084　蓋模倣坏	157-1
181	坏	15.0	4.9	—	AHIK	90	普通	橙	—	—	蓋模倣坏	157-1
182	坏	(16.2)	4.5	—	CIK	40	普通	橙	e-5	15.842	№226　蓋模倣坏　黒色処理	157-1
183	坏	(16.6)	[4.2]	—	AHIK	50	普通	明赤褐	f-5	15.784	№373・447　蓋模倣坏	157-1
184	坏	16.2	4.2	—	CEHIK	95	普通	明赤褐	d-8	15.714	№458　蓋模倣坏	157-1
185	坏	19.1	5.3	—	CHIK	75	良好	橙	g-6	15.755	№468・470　蓋模倣坏　内面布目圧痕	157-1
186	坏	18.0	4.9	—	ACHIK	75	良好	明赤褐	g-6	15.790	№469　蓋模倣坏	157-1
187	坏	15.9	3.6	—	CHIK	90	良好	にぶい橙	g-6	15.765	№483　蓋模倣坏　赤彩	157-1
188	坏	(18.0)	[3.8]	—	CEHIK	45	普通	橙	g-6	15.823	№557　蓋模倣坏	157-1
189	坏	16.8	4.3	—	CIK	50	普通	明赤褐	g-6	15.808	№561　蓋模倣坏	157-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
190	坏	15.0	3.7	－	ACHIK	65	普通	橙	g-6	15.796	№562　蓋模倣坏	157-2
191	坏	16.6	4.3	－	CHIK	90	良好	橙	g-6	15.780	№630　蓋模倣坏	157-2
192	坏	15.8	3.8	－	CEHIK	85	普通	橙	g-6	15.766	№660～662　蓋模倣坏	157-2
193	坏	16.7	4.1	－	CHIK	95	良好	明赤褐	g-5	15.807	№692　蓋模倣坏	157-2
194	坏	15.4	3.8	－	AHIK	80	良好	明赤褐	g-6	15.775	№697-1・741　蓋模倣坏	157-2
195	坏	15.0	3.4	－	CHIK	95	良好	明赤褐	g-5	15.777	№698　蓋模倣坏	157-2
196	坏	16.1	3.8	－	CHIK	75	良好	明赤褐	g-5	15.755	№699　蓋模倣坏	157-2
197	坏	16.5	4.6	－	ACHIK	95	良好	にぶい橙	f-6	15.778	№746　蓋模倣坏	157-2
198	坏	15.5	4.1	－	CHIK	90	良好	橙	f-5	15.736	№956　蓋模倣坏	157-2
199	坏	16.0	3.7	－	BHIK	55	良好	にぶい橙	f-7	15.625	№971・987・988　蓋模倣坏　赤彩	157-2
200	坏	16.0	4.4	－	AHIK	80	良好	明赤褐	f-7	15.690	№981・1007　蓋模倣坏	157-2
201	坏	15.5	3.6	－	IK	70	良好	明赤褐	g-6	15.740	№1033-1　蓋模倣坏　黒色処理	157-2
202	坏	16.2	4.2	－	ACIK	70	良好	にぶい橙	g-6	15.740	№1033-上　蓋模倣坏	157-2
203	坏	(15.4)	4.0	－	CIK	45	普通	明赤褐	g-6	15.733	№1054　蓋模倣坏　黒色処理	157-2
204	坏	17.1	4.2	－	CEHIK	95	良好	橙	g-6	15.774	№1060　蓋模倣坏	157-2
205	坏	16.3	[3.4]	－	ACEHIK	70	普通	橙	g-5	15.795	№1077　蓋模倣坏	157-2
206	坏	16.5	3.8	－	ACHIK	75	良好	にぶい褐	g-5	15.776	№1078・1079・1228　蓋模倣坏	157-2
207	坏	(16.7)	[4.1]	－	CEHIK	30	普通	橙	g-5	15.850	№1143・1144　蓋模倣坏	157-2
208	坏	15.8	3.5	－	ACHIK	95	良好	橙	d-8	15.760	№1150・1151　蓋模倣坏	157-2
209	坏	16.8	4.8	－	CIK	95	良好	明赤褐	g-5	15.755	№1157　蓋模倣坏	157-2
210	坏	16.3	4.1	－	BCHIK	75	普通	橙	g-5	15.830	№1236　蓋模倣坏	157-2
211	坏	15.9	4.3	－	HIK	85	良好	橙	d-6	15.800	№1261　蓋模倣坏	157-2
212	坏	16.3	3.7	－	BEHIK	90	普通	明赤褐	f-5	15.776	№1305・1306　蓋模倣坏　内面布目圧痕	157-2
213	坏	17.1	4.2	－	CIK	75	良好	明赤褐	f-5	15.760	№1309-1　蓋模倣坏	157-2
214	坏	15.4	4.0	－	ACIK	70	良好	明赤褐	f-5	15.735	№1362・1365　蓋模倣坏	157-2
215	坏	18.3	3.7	－	ACIK	75	普通	明赤褐	f-5	15.732	№1390-1　蓋模倣坏	157-2
216	坏	(15.6)	3.8	－	CIK	50	良好	橙	c-6	15.634	№1420-1中　蓋模倣坏　黒色処理	157-2
217	坏	16.0	4.3	－	CEHIK	80	普通	灰黄褐	f-6	15.715	№1458・1461　蓋模倣坏　黒色処理	157-2
218	坏	15.8	3.9	－	ACHIK	70	良好	橙	e-6	15.684	№1470　蓋模倣坏	157-2
219	坏	16.2	4.3	－	ACIK	75	良好	明赤褐	e-6	15.678	№1472　蓋模倣坏　黒色処理	157-2
220	坏	16.1	3.4	－	CEIK	100	普通	橙	g-5	15.785	№1501　蓋模倣坏	157-2
221	坏	16.4	4.8	－	ACHIK	85	良好	にぶい橙	f-5	15.785	№1503　蓋模倣坏	157-2
222	坏	(15.9)	[4.3]	－	ACEHIK	30	良好	明赤褐	f-5	15.760	№1504-1　蓋模倣坏	157-2
223	坏	16.0	4.3	－	HIK	95	良好	明赤褐	e-6	15.615	№1540～1542・1549　蓋模倣坏 黒色処理	157-2
224	坏	14.8	3.7	－	AHIK	90	良好	橙	f-8	15.685	№162　蓋模倣坏	157-2
225	坏	13.7	4.0	－	CEHIK	100	普通	にぶい黄橙	e-8	15.697	№209-1　蓋模倣坏	157-2
226	坏	16.2	4.1	－	CHIK	55	普通	灰白	g-7	15.735	№554・566・569　蓋模倣坏	157-2
227	坏	14.3	4.8	－	CEHIK	75	普通	にぶい黄橙	f-4	15.680	№290　蓋模倣坏	157-2
228	坏	(14.0)	3.7	－	CIK	55	良好	橙	e-7	15.570	№1562　蓋模倣坏	156-1
229	坏	15.0	4.5	－	CHIK	70	良好	橙	f-5	15.708	№304・384　蓋模倣坏	157-2
230	坏	14.9	4.6	－	CHIK	80	普通	橙	e-5	15.794	№390　蓋模倣坏	157-2
231	坏	13.9	4.3	－	ACHIK	90	良好	橙	e-5	15.765	№392　蓋模倣坏	157-2
232	坏	15.6	4.4	－	EHIK	50	良好	にぶい黄橙	e-5	15.748	№399　蓋模倣坏	157-2
233	坏	14.7	4.3	－	CHIK	95	良好	橙	f-5	15.775	№453・454　蓋模倣坏	157-2
234	坏	15.4	4.3	－	ACHIK	70	良好	にぶい橙	g-6	15.727	№486　蓋模倣坏	157-2
235	坏	14.7	3.9	－	ACHI	40	普通	橙	g-6	15.725	№550　蓋模倣坏	157-2
236	坏	14.4	[3.3]	－	CHIK	35	普通	橙	g-6	15.796	№562　蓋模倣坏	157-2
237	坏	15.5	4.3	－	CHIK	95	良好	橙	g-7	15.736	№583-2　蓋模倣坏	157-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
238	坏	(16.3)	4.2	－	CHIK	65	普通	にぶい橙	g-6	15.798	№624・625　蓋模倣坏	157-2
239	坏	16.0	3.8	－	CEHIK	95	普通	橙	g-6	15.792	№629　蓋模倣坏	157-2
240	坏	(13.2)	[3.4]	－	IK	50	普通	赤褐	e-6	15.672	№642　蓋模倣坏	157-2
241	坏	13.1	3.8	－	ACHIK	80	普通	橙	d-6	15.188	№645・1280　蓋模倣坏	157-2
242	坏	14.8	[4.4]	－	ACHIK	50	普通	灰黄	f-5	15.638	№665・952　蓋模倣坏	157-2
243	坏	14.8	4.2	－	CHIK	85	普通	橙	g-6	15.760	№741・742　蓋模倣坏	157-2
244	坏	14.6	4.3	－	HIK	90	良好	にぶい橙	g-6	15.750	№743　蓋模倣坏	157-2
245	坏	14.5	4.5	－	CEHIK	95	普通	にぶい橙	f-7	15.694	№801　蓋模倣坏	157-2
246	坏	14.5	4.3	－	CHIK	90	普通	橙	g-6	15.735	№814　蓋模倣坏	157-2
247	坏	(14.8)	4.2	－	CHIK	30	良好	にぶい橙	g-6	15.740	№868　蓋模倣坏	157-2
248	坏	14.2	3.9	－	ACHIK	50	普通	橙	f-6	15.778	№877-1　蓋模倣坏	157-2
249	坏	15.5	4.3	－	ACIK	80	良好	明赤褐	f-6	15.756	№878-1　蓋模倣坏	157-2
250	坏	15.3	4.1	－	CIK	70	普通	灰黄褐	f-6	15.738	№879　蓋模倣坏	158-1
251	坏	15.1	4.1	－	ACHIK	80	普通	にぶい橙	e-6	15.705	№885・1495・1496　蓋模倣坏	158-1
252	坏	15.6	4.1	－	ACEHIK	60	良好	にぶい橙	e-6	15.692	№886・887・1495・1496・1537　蓋模倣坏	158-1
253	坏	14.2	[4.3]	－	CHIK	65	良好	橙	e-6	15.684	№888・1496・1538・1539・1544　蓋模倣坏	158-1
254	坏	14.7	4.8	－	CHIK	80	普通	橙	e-6	15.722	№891　蓋模倣坏	158-1
255	坏	14.8	4.5	－	ACHIK	95	良好	橙	f-5	15.722	№957　蓋模倣坏	158-1
256	坏	15.4	3.6	－	CHIK	60	良好	橙	f-7	15.650	№964・965　蓋模倣坏　黒色処理	
257	坏	14.8	4.4	－	ACHIK	85	普通	橙	f-7	15.700	№966・968・969　蓋模倣坏	158-1
258	坏	16.2	4.6	－	HIK	85	良好	明赤褐	f-7	15.695	№982　蓋模倣坏　黒色処理	158-1
259	坏	15.2	4.2	－	ACHIK	95	良好	橙	e-6	15.703	№1013　蓋模倣坏	158-1
260	坏	14.7	4.5	－	AHIK	100	良好	橙	f-5	15.720	№1016　蓋模倣坏	158-1
261	坏	15.2	4.6	－	AHIK	95	良好	橙	f-5	15.724	№1017　蓋模倣坏	158-1
262	坏	15.0	4.2	－	AIK	90	良好	明赤褐	f-5	15.704	№1017・1018　蓋模倣坏	158-1
263	坏	14.0	[4.0]	－	ACHIK	90	普通	橙	g-6	15.750	№1035　蓋模倣坏	158-1
264	坏	16.4	3.6	－	HIK	80	良好	橙	g-6	15.788	№1047・1048　蓋模倣坏　黒色処理	158-1
265	坏	14.0	4.1	－	AHIK	85	良好	にぶい橙	g-6	15.782	№1050　蓋模倣坏　雲母多量	158-1
266	坏	16.1	4.4	－	AHIK	80	良好	橙	g-6	15.763	№1051　蓋模倣坏	158-1
267	坏	(15.8)	4.1	－	CHIK	25	普通	橙	g-6	15.757	№1068　蓋模倣坏	158-1
268	坏	15.9	4.0	－	CIK	90	良好	にぶい黄橙	g-5	15.785	№1079　蓋模倣坏	158-1
269	坏	13.4	3.5	－	ADHIK	60	良好	明赤褐	e-7	15.664	№1097　蓋模倣坏	158-1
270	坏	14.4	4.7	－	ACHIK	65	普通	橙	e-7	15.678	№1111　蓋模倣坏	158-1
271	坏	13.3	3.9	－	ACIK	95	良好	明赤褐	e-8	15.658	№1870-1　蓋模倣坏	162-10
272	坏	13.8	4.1	－	CEK	95	不良	灰白	d-5	15.703	№1743　蓋模倣坏	156-1
273	坏	14.9	3.8	－	ACHIK	55	良好	橙	g-5	15.760	№1152　蓋模倣坏	158-1
274	坏	15.2	[4.6]	－	EHIK	50	良好	にぶい黄橙	g-5	15.740	№1154・1310・1364　蓋模倣坏	158-1
275	坏	15.9	4.0	－	AHIK	95	良好	橙	g-5	15.790	№1226　蓋模倣坏	158-1
276	坏	15.4	3.5	－	ACHIK	95	良好	橙	f-5	15.785	№1238・1239-1・1305　蓋模倣坏	158-1
277	坏	15.3	4.4	－	AHIK	55	普通	橙	g-5	15.806	№1237・1238・1240-1　蓋模倣坏	158-1
278	坏	14.2	4.6	－	AHI	75	普通	橙	g-5	15.806	№1240-1　蓋模倣坏　内底面円形圧痕	158-1
279	坏	14.0	4.8	－	ACIK	95	良好	橙	e-8	15.682	№1244　蓋模倣坏	158-1
280	坏	12.4	4.6	－	CIK	85	普通	橙	d-6	15.620	№1254・1255　蓋模倣坏	158-1
281	坏	13.9	4.6	－	CEIK	100	普通	橙	e-6	15.706	№1466-2　蓋模倣坏	158-1
282	坏	14.5	4.2	－	CHIK	95	良好	にぶい黄橙	e-7	15.632	№1318・1319-1　蓋模倣坏	158-1
283	坏	14.5	4.6	－	CHIK	95	良好	橙	e-7	15.618	№1320　蓋模倣坏	158-1
284	坏	14.6	4.1	－	ACHIK	90	普通	橙	e-7	15.615	№1394　蓋模倣坏	158-1
285	坏	14.7	4.2	－	ACHIK	100	良好	橙	f-7	15.645	№1411-2　蓋模倣坏	158-1
286	坏	(15.4)	[3.2]	－	IK	10	普通	明赤褐	f-7	15.634	№1420-1中　蓋模倣坏　黒色処理	158-1

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
287	坏	15.2	4.1	－	ACHIK	95	良好	橙	e-6	15.690	No.1432　蓋模倣坏	158-1
288	坏	15.3	4.3	－	ACHIK	80	良好	橙	e-6	15.673	No.1447～1449　蓋模倣坏	158-1
289	坏	15.3	3.7	－	AHIK	70	良好	にぶい赤褐	e-6	15.718	No.1460　蓋模倣坏　黒色処理	158-1
290	坏	14.5	4.3	－	HIK	50	良好	明赤褐	e-6	15.628	No.1486・1550・1585　蓋模倣坏	158-1
291	坏	14.9	4.4	－	CHIK	90	良好	橙	e-6	15.673	No.1447～1449・1480-1・1491-1　蓋模倣坏	158-1
292	坏	15.3	4.0	－	ACIK	100	普通	明黄褐	g-5	15.770	No.1502-1　蓋模倣坏	158-1
293	坏	(16.4)	[4.2]	－	CHIK	30	良好	にぶい橙	f-4	15.706	No.1506　蓋模倣坏	158-1
294	坏	12.9	3.6	－	CEI	95	普通	黒褐	d-6	15.637	No.1838　蓋模倣坏	158-1
295	坏	12.4	4.0	－	AHIK	90	普通	明赤褐	d-7	15.622	No.2039-1　蓋模倣坏	158-1
296	坏	(15.3)	3.0	－	HIK	55	良好	橙	e-6	15.712	No.883・886・887　蓋模倣坏　黒色処理	158-1
297	坏	14.8	3.5	－	CEHIK	90	普通	明赤褐	d-6	15.757	No.943　蓋模倣坏　黒色処理	
298	坏	13.7	3.4	－	ACIK	90	良好	にぶい黄橙	g-5	15.780	No.1078　蓋模倣坏	158-1
299	坏	10.7	3.9	－	ACHIK	100	普通	灰白	f-8	15.674	No.796　蓋模倣坏	158-1
300	坏	11.0	3.4	－	CHIK	95	普通	灰黄褐	g-6	15.740	No.862・980　蓋模倣坏　黒色処理	158-1
301	坏	9.8	3.4	－	CFI	90	普通	明赤褐	g-6	15.795	No.564　蓋模倣坏　黒色処理	158-1・162-11
302	坏	9.8	3.3	－	CIK	90	普通	橙	g-6	15.795	No.563・564　蓋模倣坏　黒色処理	158-1・162-12
303	坏	14.6	3.9	－	CHIK	85	普通	橙	e-5	15.684	No.735　蓋模倣坏　小針型か	158-1
304	坏	14.1	3.9	－	ACEIK	80	普通	にぶい橙	c-6	15.652	No.812-1　蓋模倣坏　小針型か	158-1
305	坏	14.9	3.0	－	CIK	80	普通	橙	c-5	15.686	No.1136　蓋模倣坏　小針型か	158-1・162-13
306	坏	15.7	3.8	－	CEHIK	65	良好	橙	d-7	15.606	No.1356　蓋模倣坏　小針型か	158-1
307	坏	14.8	3.5	－	AHIK	100	良好	にぶい褐	e-8	15.656	No.1867　蓋模倣坏　小針型か	158-1
308	坏	15.8	2.9	－	CIK	65	普通	橙	d-8	15.704	No.1924・2023　蓋模倣坏　小針型か	158-1・162-14
309	坏	15.7	4.2	－	CIK	95	普通	にぶい褐	e-8	15.698	No.2050　蓋模倣坏　小針型か	158-1
310	坏	13.2	4.3	－	CHIK	75	普通	橙	f-5	15.734	No.455　身模倣坏　黒色処理	158-2
311	坏	14.0	[4.9]	－	CIK	80	良好	明赤褐	e-5	15.722	No.473-1・712　身模倣坏　黒色処理	158-2
312	坏	14.2	4.8	－	AIK	80	良好	赤褐	g-6	15.729	No.573・871　身模倣坏	158-2
313	坏	(14.6)	4.3	－	CEHIK	30	普通	橙	g-7	15.736	No.583　身模倣坏	158-2
314	坏	11.7	3.3	－	CHIK	100	良好	明赤褐	d-5	15.654	No.631-1　身模倣坏	158-2
315	坏	(13.6)	4.0	－	AHIK	45	普通	明赤褐	f-8	15.685	No.792　身模倣坏　黒色処理	158-2
316	坏	(14.7)	4.9	－	CEHIK	60	普通	橙	g-6	15.743	No.862・864・865　身模倣坏	158-2
317	坏	14.8	4.8	－	CIK	95	普通	明赤褐	g-6	15.743	No.864・865　身模倣坏　黒色処理	158-2
318	坏	(14.4)	4.0	－	HIK	50	良好	明赤褐	f-7	15.670	No.1003・1004　身模倣坏　黒色処理	158-2
319	坏	12.0	4.3	－	HIK	75	普通	橙	e-7	15.648	No.1173　身模倣坏　黒色処理	158-2
320	坏	12.8	4.1	－	ACIK	80	普通	橙	e-8	15.684	No.1189-1　身模倣坏　黒色処理	158-2・162-15
321	坏	14.1	4.5	－	CIK	65	良好	橙	e-8	15.677	No.1215　身模倣坏　黒色処理	158-2
322	坏	12.2	3.9	－	ACHIK	50	良好	橙	e-5	15.692	No.1257　身模倣坏	158-2
323	坏	13.6	4.4	－	HIK	85	良好	にぶい橙	e-6	15.670	No.1540・1541　身模倣坏　黒色処理	158-2
324	坏	12.3	4.2	－	CIK	90	普通	明赤褐	d-5	15.686	No.1824-1　身模倣坏　黒色処理	158-2
325	坏	12.0	4.5	－	AHIK	95	良好	黒褐	e-8	15.666	No.1866　身模倣坏　黒色処理	158-2
326	坏	12.9	3.9	－	CHIK	95	普通	橙	e-8	15.666	No.1868　身模倣坏	158-2
327	坏	11.1	3.9	－	CEHIK	90	普通	橙	d-8	15.650	No.2027　身模倣坏	158-2
328	坏	10.9	3.5	－	AIK	80	普通	明赤褐	d-8	15.622	No.2039-1　身模倣坏	158-2
329	坏	11.7	3.8	－	CHIK	60	良好	明赤褐	d-7	15.646	No.2037・2038　身模倣坏　黒色処理	158-2
330	坏	(12.6)	[3.7]	－	ACIK	40	普通	明赤褐	e-8	15.710	No.2049　身模倣坏　黒色処理	158-2
331	坏	13.8	3.9	－	AI	90	良好	黒	d-8	15.684	No.2075　身模倣坏　黒色処理	158-2
332	坏	12.5	4.1	－	EIK	100	普通	灰黄褐	c-7	15.650	No.2080　身模倣坏	158-2
333	坏	12.4	3.8	－	CHIK	65	普通	にぶい赤褐	c-7	15.627	No.2094　身模倣坏	158-2
334	坏	14.3	4.7	－	CHIK	80	普通	灰黄褐	f-7	15.637	No.144・220　身模倣坏　黒色処理	158-2
335	坏	13.4	4.1	－	AHIK	85	良好	黒褐	e-7	15.680	No.210　身模倣坏　黒色処理	158-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
336	坏	(13.0)	4.0	—	ACEIK	60	普通	にぶい橙	f-4	15.702	№294　身模倣坏　黒色処理	158-2
337	坏	13.2	4.0	—	BCIK	85	普通	にぶい黄橙	g-6	15.746	№464・465　身模倣坏　黒色処理	158-2
338	坏	14.6	4.8	—	ACHI	75	良好	にぶい赤褐	g-6	15.740	№482　身模倣坏　黒色処理	158-2
339	坏	13.1	3.7	—	AHIK	95	良好	暗赤褐	f-7	15.652	№148　身模倣坏　黒色処理	158-2
340	坏	(15.5)	4.2	—	CRHIK	30	良好	にぶい黄橙	g-7	15.770	№581　身模倣坏	158-2
341	坏	(14.4)	[4.7]	—	CHIK	25	普通	にぶい褐	f-7	15.750	№613　身模倣坏	158-2
342	坏	14.8	4.6	—	CEHIK	75	普通	明赤褐	g-6	15.755	№625・696・699　身模倣坏　黒色処理	158-2
343	坏	(14.4)	4.1	—	ACEHIK	45	良好	にぶい赤褐	g-6	15.825	№574　身模倣坏　黒色処理	158-2
344	坏	(14.0)	4.2	—	CEHIK	75	普通	橙	g-6	15.740	№659・662・1033-1　身模倣坏 黒色処理	158-2
345	坏	13.5	[4.0]	—	CHIK	50	良好	にぶい褐	e-5	15.656	№737・738・740・751・752　身模倣坏 黒色処理	158-2
346	坏	15.0	4.7	—	IK	75	普通	にぶい橙	g-6	15.724	№817～819　身模倣坏　黒色処理	158-2
347	坏	(13.7)	3.8	—	AHI	80	普通	にぶい赤褐	e-6	15.692	№886・887　身模倣坏　黒色処理	158-2
348	坏	(14.0)	3.2	—	HIK	75	良好	黒褐	f-7	15.748	№977・979　身模倣坏　黒色処理	158-2
349	坏	14.2	4.4	—	ACI	100	良好	橙	f-7	15.740	№980　身模倣坏　黒色処理	158-2
350	坏	13.4	3.7	—	AHIK	95	良好	明赤褐	f-5	15.740	№1015　身模倣坏　黒色処理	158-2
351	坏	14.6	4.8	—	CHIK	85	良好	明赤褐	e-8	15.675	№1190-1　身模倣坏　黒色処理 内面布目圧痕	158-2
352	坏	13.3	4.5	—	ACIK	95	普通	にぶい赤褐	g-6	15.774	№1046　身模倣坏　黒色処理	158-2・162-16
353	坏	14.5	4.3	—	CHIK	50	良好	にぶい赤褐	e-6	15.611	№1108・1416　身模倣坏　黒色処理	158-2
354	坏	14.0	4.4	—	CIK	90	良好	明赤褐	e-8	15.667	№1212-1　身模倣坏　黒色処理	158-2
355	坏	12.9	4.2	—	ADIK	90	普通	橙	e-7	15.666	№1216-1　身模倣坏　黒色処理	158-2
356	坏	13.5	4.0	—	ACHIK	95	良好	灰褐	e-7	15.634	№1316　身模倣坏	158-2
357	坏	13.1	3.7	—	CHIK	65	普通	灰黄褐	f-5	15.776	№1389　身模倣坏　黒色処理	158-2
358	坏	13.3	3.7	—	CEHIK	65	良好	にぶい赤褐	e-7	15.692	№1399　身模倣坏　黒色処理 内面布目圧痕	158-2
359	坏	14.2	[3.9]	—	ACHIK	45	普通	にぶい赤褐	e-6	15.716	№1467・1468-1　身模倣坏　黒色処理	158-2
360	坏	13.4	4.3	—	BEIK	95	良好	明赤褐	e-7	15.692	№1407-2　身模倣坏	159-1
361	坏	13.0	4.3	—	AIK	95	普通	明赤褐	e-8	15.696	№1918-1　身模倣坏　黒色処理	159-1・162-17
362	坏	13.0	4.6	—	AI	100	良好	黒褐	e-7	15.665	№207　身模倣坏　黒色処理	159-1
363	坏	12.0	[4.2]	—	CIK	55	普通	灰褐	e-4	15.702	№296　身模倣坏　黒色処理	159-1
364	坏	11.8	4.1	—	AIK	85	良好	灰黄褐	—	15.655	№423　身模倣坏　黒色処理	159-1
365	坏	13.2	4.3	—	CEHIK	70	普通	にぶい橙	d-6	15.578	№646　身模倣坏　黒色処理	159-1
366	坏	(13.4)	4.3	—	HIK	80	普通	橙	e-7	15.648	№780・1171～1173　身模倣坏 黒色処理	159-1
367	坏	(13.0)	4.1	—	CIK	70	普通	橙	e-7	15.630	№783　身模倣坏	159-1
368	坏	11.8	4.0	—	CEIK	95	良好	橙	e-8	15.670	№808・809　身模倣坏　黒色処理	159-1
369	坏	12.0	3.9	—	ACIK	95	良好	明赤褐	e-8	15.694	№808　身模倣坏　黒色処理	159-1
370	坏	13.1	4.6	—	EHIK	85	普通	橙	g-6	15.740	№862・864・872　身模倣坏　黒色処理	159-1
371	坏	(14.4)	4.6	—	AIK	70	普通	黒褐	—	15.790	№986　身模倣坏	159-1
372	坏	11.7	4.5	—	CHIK	85	普通	灰黄褐	e-7	15.640	№1054・1206-1・1219　身模倣坏 黒色処理	159-1
373	坏	12.4	3.7	—	HIK	75	普通	明赤褐	e-7	15.682	№1171　身模倣坏　黒色処理	159-1
374	坏	12.0	4.6	—	ACIK	90	普通	にぶい橙	e-7	15.660	№1200・1206-1　身模倣坏	159-1
375	坏	12.8	5.0	—	ACIK	90	普通	にぶい黄褐	e-8	15.685	№1210・1211-1　身模倣坏　黒色処理	159-1
376	坏	12.9	3.9	—	CEIK	100	良好	橙	d-7	15.620	№1218-1　身模倣坏　黒色処理	159-1
377	坏	12.3	4.0	—	CHIK	95	良好	にぶい赤褐	e-8	15.660	№1243-1　身模倣坏	159-1
378	坏	(12.1)	3.7	—	CEHIK	30	普通	褐灰	e-5	15.722	№1259-1　身模倣坏　黒色処理	159-1
379	坏	11.8	3.9	—	ACHIK	60	普通	明赤褐	d-5	15.668	№1268・1269　身模倣坏　黒色処理	159-1
380	坏	(11.8)	4.3	—	CHIK	50	良好	にぶい橙	d-5	15.668	№1269　身模倣坏　黒色処理	159-1

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
381	坏	11.7	[3.7]	－	CHIK	50	普通	橙	d-6	15.670	No.1280・1282　身模倣坏	159-1
382	坏	11.9	3.6	－	AIK	95	普通	にぶい黄橙	e-7	15.660	No.1315　身模倣坏	159-1
383	坏	11.7	4.0	－	ACIK	95	普通	橙	e-7	15.670	No.1314・1317　身模倣坏　黒色処理	159-1
384	坏	13.4	4.6	－	CIK	80	普通	明赤褐	e-7	15.670	No.1317　身模倣坏　黒色処理	159-1
385	坏	13.6	3.8	－	ACIK	95	普通	明赤褐	f-7	15.682	No.1410-2　身模倣坏　黒色処理	159-1
386	坏	12.4	4.3	－	ACIK	50	普通	明赤褐	e-6	15.642	No.1664・1698　身模倣坏	159-1
387	坏	11.9	3.6	－	ACEHIK	85	良好	橙	d-7	15.601	No.1701・1702・1727　身模倣坏 黒色処理	159-1
388	坏	11.7	3.9	－	CIK	85	良好	にぶい赤褐	d-5	15.680	No.1741-1　身模倣坏　黒色処理	159-1
389	坏	11.6	3.9	－	ACHIK	75	良好	橙	e-7	15.706	No.1864　身模倣坏	159-1
390	坏	(12.3)	4.0	－	AHIK	75	良好	橙	e-8	15.695	No.1865-1　身模倣坏　黒色処理	159-1
391	坏	12.4	4.2	－	CHIK	85	良好	にぶい橙	e-8	15.722	No.1913・1917　身模倣坏　黒色処理 内面布目圧痕	159-1
392	坏	12.2	4.2	－	ACIK	70	普通	明赤褐	d-8	15.672	No.1991　身模倣坏　黒色処理	159-1
393	坏	12.7	4.3	－	ACIK	95	普通	橙	d-8	15.632	No.1992　身模倣坏　黒色処理	159-1
394	坏	12.0	4.1	－	CIK	90	良好	褐灰	d-8	15.644	No.1993　身模倣坏　黒色処理	159-1
395	坏	(12.2)	4.2	－	CEHIK	60	普通	にぶい黄橙	d-8	15.717	No.1998　身模倣坏　黒色処理	159-1
396	坏	12.3	4.4	－	CEHIK	95	良好	橙	d-7	15.622	No.2039-1　身模倣坏	159-1
397	坏	12.0	4.1	－	HIK	85	良好	褐	e-8	15.670	No.2053　身模倣坏　黒色処理	159-1
398	坏	12.2	3.6	－	HIK	95	普通	橙	d-8	15.655	No.2076-1　身模倣坏	159-1
399	坏	(12.2)	4.3	－	CIK	55	良好	黒	c-7	15.640	No.2081　身模倣坏　黒色処理	159-1
400	坏	11.0	4.1	－	CIK	70	普通	明赤褐	c-7	15.613	No.2085-1　身模倣坏	159-1
401	坏	12.8	3.6	－	CIK	75	良好	灰褐	d-8	15.674	No.2128-1下　身模倣坏　黒色処理	159-1
402	坏	(12.5)	4.1	－	CIK	60	良好	にぶい橙	c-8	15.657	No.2116下　身模倣坏　黒色処理	159-1
403	坏	11.9	4.1	－	CHIK	90	良好	灰褐	c-8	15.657	No.2115中　身模倣坏	159-1
404	坏	11.8	4.3	－	ACIK	80	普通	明赤褐	c-8	15.648	No.2114上　身模倣坏　黒色処理	159-1
405	坏	9.8	4.3	－	EIK	95	普通	灰褐	f-7	15.625	No.805-2　身模倣坏　暗文　黒色処理	159-1
406	坏	10.5	4.6	－	ACGI	95	普通	黄褐	f-7	15.640	No.1414　身模倣坏　黒色処理	159-1
407	坏	10.6	4.5	－	CHIK	90	普通	明赤褐	d-7	15.622	No.2039-1　身模倣坏	159-1
408	坏	－	[2.9]	－	HIK	20	普通	橙	d-5	15.708	No.594　放射状暗文　黒色処理	
409	坏	11.4	5.0	－	ACHIK	90	良好	橙	d-8	15.674	No.2127-1・2129-1　身模倣坏 内面放射状暗文	159-1
410	坏	14.0	4.1	－	HIK	60	普通	にぶい橙	d-7	15.600	No.1085・1088・1859・1860-1・1969・2106・ 北東カクチョウ　比企型坏　赤彩	159-2
411	坏	14.5	4.3	－	EHIK	75	良好	にぶい黄橙	d-5	15.647	No.633-1　比企型坏　赤彩	159-2
412	坏	13.7	4.0	－	CHIK	90	良好	にぶい橙	d-5	15.647	No.633-1　比企型坏　赤彩	159-2・162-18
413	坏	13.7	4.2	－	AHIK	70	良好	橙	d-7	15.664	No.639・1088・北東カクチョウ　比企型坏 赤彩	159-2
414	坏	(14.0)	3.8	－	H	70	良好	明赤褐	d-6	15.676	表採・No.640　比企型坏　赤彩	159-2
415	坏	(14.3)	4.7	－	AIK	60	良好	にぶい赤褐	f-6	15.740	No.975・985・1029・1033-1　比企型坏 赤彩	159-2
416	坏	13.9	4.1	－	AGHIK	60	普通	赤	d-6	15.686	No.1084・1085　比企型坏　赤彩	159-2
417	坏	13.4	4.0	－	AHIK	75	良好	橙	d-6	15.664	No.1084・1086・1088　比企型坏　赤彩	159-2
418	坏	13.8	4.2	－	AHIK	85	良好	明赤褐	d-6	15.664	No.1084～1086・1088　比企型坏　赤彩	159-2
419	坏	14.0	3.6	－	AGHIK	70	普通	にぶい橙	d-6	15.664	No.1084～1086・1088　比企型坏　赤彩	159-2
420	坏	14.4	3.4	－	BEHIK	70	良好	橙	d-6	15.664	No.1084・1085・1088　比企型坏　赤彩	159-2
421	坏	13.6	4.0	－	HIK	90	普通	にぶい橙	d-6	15.598	No.1087・1965・2086・2106　比企型坏 赤彩	159-2
422	坏	12.8	4.2	－	AHIK	95	良好	赤褐	c-6	15.662	No.1163　比企型坏　赤彩 底部ヘラケズリ残し未調整	159-2
423	坏	13.8	3.5	－	AGHIK	95	良好	赤褐	c-6	15.650	No.1164　比企型坏　赤彩	159-2・162-19
424	坏	13.2	3.7	－	GI	100	普通	にぶい黄橙	d-7	15.645	No.1861　比企型坏　赤彩	159-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
425	坏	13.5	4.0	－	IK	90	普通	明赤褐	d-7	15.620	No.1863　比企型坏　赤彩	159-2
426	坏	13.9	4.5	－	EGK	100	普通	明赤褐	d-8	15.710	No.1922・1989　比企型坏　赤彩	159-2
427	坏	13.4	4.0	－	EGIK	95	普通	灰白	d-7	15.552	No.1937　比企型坏　赤彩	159-2
428	坏	13.0	4.2	－	HI	90	普通	にぶい黄橙	d-7	15.685	No.1945　比企型坏　赤彩	159-2
429	坏	13.7	4.3	－	ACHIK	90	良好	明赤褐	d-7	15.664	No.1956-1　比企型坏　赤彩	159-2・162-20
430	坏	13.7	3.9	－	HIK	85	良好	にぶい赤褐	c-7	15.578	No.1962・1963・1964-1・北東カクチョウ比企型坏　赤彩	159-2
431	坏	13.4	3.8	－	CHIK	90	普通	にぶい赤褐	c-7	15.656	No.1966・2103・2106　比企型坏　赤彩	159-2
432	坏	12.8	3.2	－	HIK	50	良好	にぶい橙	d-7	15.624	No.2030　比企型坏　赤彩	159-2
433	坏	9.9	4.6	－	CEHIK	100	普通	橙	e-4	15.707	No.223	160-1
434	坏	10.0	5.7	－	ACIK	100	良好	浅黄橙	e-5	15.732	No.397	160-1
435	坏	8.3	5.9	－	ACHIK	100	良好	にぶい黄橙	g-6	15.765	No.484	160-1
436	坏	9.5	5.1	－	CHIK	95	普通	橙	g-6	15.735	No.565・566	160-1
437	坏	9.9	5.4	－	CHIK	90	普通	橙	g-6	15.795	No.575・576	160-1
438	坏	9.6	5.2	－	CHIK	95	普通	にぶい橙	g-6	15.707	No.567・576	160-1
439	坏	(8.6)	5.2	－	CHIK	50	普通	橙	g-6	15.795	No.575・576	160-1
440	坏	11.4	5.6	－	CEIK	100	普通	橙	e-7	15.648	No.787	160-1
441	坏	(9.4)	[4.4]	－	CHIK	30	良好	橙	e-6	15.698	No.1445	160-2
442	坏	(9.8)	5.4	－	CHIK	65	良好	橙	g-6	15.770	No.462	160-2
443	坏	(8.8)	5.9	－	CHIK	40	普通	橙	f-6	15.750	No.1010	160-2
444	坏	9.4	5.6	－	CHIK	90	普通	灰褐	f-5	15.762	No.1367	160-2
445	坏	(10.8)	5.9	－	CHIK	70	良好	にぶい橙	f-4	15.695	No.1507・1506	160-2
446	坏	(12.0)	[5.4]	－	IK	60	普通	褐灰	f-7	15.640	No.797・811	160-1
447	埦	12.6	8.0	－	CEHIK	75	普通	橙	f-5	15.785	No.1307	160-2
448	埦	13.4	7.7	－	BCHIK	90	良好	橙	e-7	15.646	No.1418	160-2
449	埦	13.6	8.5	－	CEHIK	80	普通	にぶい橙	e-7	15.632	No.1104・1319-1	160-2
450	埦	12.4	7.8	－	CHIK	100	普通	にぶい黄橙	g-7	15.657	No.962・963	160-2
451	埦	(13.5)	[6.5]	－	ACHIK	30	良好	橙	e-6	15.628	No.1487・1585	160-2
452	埦	(12.7)	7.7	－	CEHIK	50	普通	橙	g-6	15.740	No.863・868	160-1
453	埦	12.8	7.3	－	ACHIK	85	良好	橙	g-6	15.771	No.571・574	160-1
454	埦	(12.5)	7.6	－	ACHIK	40	良好	にぶい橙	f-4	15.695	No.1507	160-2
455	埦	10.6	7.1	－	CHIK	95	普通	橙	g-6	15.797	No.487	160-2
456	埦	(12.5)	[5.2]	－	AHIK	15	良好	にぶい橙	f-4	15.695	No.1506・1507	160-2
457	埦	10.7	7.7	－	AHIK	95	良好	にぶい褐	g-5	15.755	No.1148-1	160-1
458	埦	(11.8)	[7.1]	－	BCHIK	25	良好	橙	g-6	15.748	No.1053・1056	160-2
459	埦	12.0	7.1	－	ACHIK	95	良好	浅黄橙	g-6	15.760	No.485	160-1
460	埦	14.7	6.6	－	CHI	80	良好	橙	e-7	15.675	No.786・799　黒色処理	160-1
461	埦	14.6	7.9	－	ACHIK	80	良好	橙	f-7	15.670	No.614・1007・1008	160-1
462	埦	13.3	8.3	－	CHIK	90	普通	橙	e-5	15.732	No.479-1	160-2
463	埦	13.8	8.5	－	CEHIK	90	良好	橙	f-7	15.658	No.802	160-2
464	埦	11.0	6.1	－	CHIK	75	良好	黄灰	d-6	15.660	No.1281・1283-1　黒色処理	160-2
465	鉢	19.9	10.3	4.5	CHIK	95	良好	橙	d-8	15.636	No.2012	160-2
466	鉢	13.1	8.5	6.5	CIK	80	良好	にぶい橙	c-7	15.675	No.2107	160-2
467	高坏	32.8	30.0	(17.8)	EHIK	85	普通	にぶい橙	e-5	15.678	No.71・387・395・396・459・471・474・713 赤彩	163-1
468	高坏	29.6	28.6	19.0	EHIK	90	普通	淡赤橙	e-4	15.705	No.176・178・211　赤彩	163-2
469	高坏	28.8	26.4	17.7	AHIK	80	良好	橙	f-7	15.650	No.973・1002・SD 6	163-3
470	高坏	26.8	22.5	21.9	ACHIK	80	良好	橙	d-8	15.638	No.1921-1・1923・1924・2013・2015・2016・2020・2024	163-4
471	高坏	22.5	18.4	15.0	CI	95	普通	橙	d-6	15.564	No.1083	163-5

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
472	高坏	(23.7)	19.3	12.8	ACHIK	75	良好	橙	f-5	15.760	No.600	164-1
473	高坏	17.3	20.0	15.5	CHIK	90	普通	明赤褐	d-6	15.598	No.1087・1859・2106	164-2
474	高坏	19.4	20.6	17.4	CEHIK	85	良好	にぶい褐	f-7	15.600	No.410-2・637・973・1960・北東カクチョウ	164-3
475	高坏	16.7	19.6	17.0	CEHIK	85	普通	にぶい赤褐	d-6	15.564	No.1083・1860-1	164-4
476	高坏	22.3	19.2	16.8	CHIK	90	良好	橙	c-7	15.578	No.1964-1・北東カクチョウ	164-5
477	高坏	21.5	20.2	17.2	HIK	95	良好	橙	d-7	15.564	No.410-2・1083	164-6
478	高坏	17.4	21.8	17.0	ACHIK	90	良好	橙	d-7	15.574	No.1958・1959・1961・1967-1	164-7
479	高坏	(20.8)	16.7	12.7	DHIK	65	良好	橙	e-8	15.605	No.1911・2051	164-8
480	高坏	17.7	17.0	15.0	ACEHIK	85	普通	橙	e-6	15.658	No.1289・1296-1・1666　外面赤彩	165-1
481	高坏	20.8	20.0	18.1	CDI	95	普通	にぶい橙	d-6	15.564	No.1083・1087・1953・2106	165-2
482	高坏	(12.5)	13.3	10.6	ACHIK	60	良好	橙	d-5	15.670	No.598	165-3
483	高坏	(12.8)	13.9	9.1	ACHIK	85	普通	橙	d-7	15.632	No.364-1・781-1	165-4
484	高坏	(14.1)	12.8	9.9	AHK	80	良好	橙	f-5	15.730	No.578・656・657・660・662・663・874 一段三方透かし	165-5
485	高坏	10.2	11.8	9.5	HIK	95	普通	明赤褐	e-8	15.662	No.1192　一段三方透かし	165-6
486	高坏	8.0	6.7	7.5	ACHI	95	普通	灰黄褐	e-5	15.702	No.592	165-7
487	高坏	(14.4)	10.9	12.0	CHIK	70	普通	橙	e-8	15.670	No.2053・2054	165-8
488	高坏	17.7	[5.3]	－	CEHIK	35	普通	にぶい褐	d-7	15.607	No.1087・1089・1090・1704	
489	高坏	－	[14.1]	(12.9)	ACHIK	50	良好	橙	e-7	15.624	No.1591　赤彩	
490	高坏	－	[12.2]	9.7	ACHK	50	良好	橙	e-7	15.597	No.1373　黒色処理	
491	高坏	－	[12.5]	12.6	FHI	50	普通	橙	d-7	15.630	No.2041	
492	壺	7.9	14.1	6.0	CEIK	95	普通	灰褐	e-4	15.698	No.222　赤彩	161-1・166-1
493	壺	7.3	11.2	－	CHIK	95	良好	にぶい橙	g-6	15.762	No.556	161-1・166-2
494	壺	8.8	13.2	－	AHIK	85	良好	橙	e-7	15.664	No.788	161-1・166-3
495	壺	9.2	12.1	－	AHIK	85	普通	橙	e-7	15.668	No.915	161-1・166-4
496	壺	7.8	11.3	6.0	AIK	90	良好	にぶい橙	e-8	15.642	No.2055-1	161-1・166-5
497	壺	10.7	9.9	7.5	EHIK	85	普通	橙	－	15.688	No.789　木葉痕	161-1・166-6
498	壺	－	[13.5]	6.3	AHIK	80	普通	明赤褐	f-4	15.684	No.300　木葉痕	161-1・166-7
499	壺	(12.8)	13.3	－	AHIK	85	良好	橙	e-6	15.672	No.1446	161-1・166-8
500	壺	10.0	15.5	5.5	ACHIK	95	良好	にぶい橙	e-7	15.695	No.328-1	161-1・166-9
501	壺	8.6	14.1	－	AI	50	良好	赤褐	f-7	15.678	No.795・797・798　黒色処理	161-1・166-10
502	壺	10.3	15.6	－	ACHIK	80	普通	明赤褐	g-6	15.766	No.700・744	161-1・166-11
503	壺	9.2	[12.7]	－	AHIK	65	普通	明赤褐	e-6	15.588	No.265・881・1713	161-1・166-12
504	壺	8.1	12.4	5.6	AHIK	80	普通	橙	e-8	15.698	No.1213-1	161-1・166-13
505	壺	(9.8)	[9.3]	－	CHIK	30	普通	橙	e-6	15.596	No.1657・1707	161-1
506	壺	9.3	17.0	5.0	AHIK	80	普通	橙	g-7	15.730	No.584・973	161-1・166-14
507	提瓶	7.2	17.7	－	BCEHIK	100	普通	橙	f-5	15.717	No.302	161-2・166-15
508	甕	12.8	26.3	5.8	CHIK	80	普通	にぶい橙	e-6	15.690	No.1451-1・1466-1	161-2
509	甕	11.4	23.5	(9.0)	CHIK	60	普通	にぶい黄橙	f-6	15.634	No.900・1420-1	161-2
510	甕	(9.8)	18.8	4.3	CHIK	65	普通	にぶい赤褐	f-6	15.755	No.340-1・655　黒色処理	161-2
511	甕	－	[16.2]	6.5	AHK	90	普通	にぶい褐	f-6	15.660	No.1500	161-2
512	甕	(10.4)	[17.8]	－	CHIK	40	普通	にぶい赤褐	e-8	15.732	No.394・400・728・729・731	
513	甕	－	[11.2]	6.7	AHIK	40	普通	灰黄褐	e-7	15.612	No.1115・1358　黒色処理	
514	甕	14.8	22.5	7.5	CHIK	70	普通	にぶい橙	f-6	15.746	No.991・995-1・1458・1459	161-2
515	甕	(13.9)	20.7	7.5	CHIK	65	普通	橙	g-6	15.770	No.744	161-2
516	甕	(11.7)	12.3	7.0	CEIK	60	普通	橙	e-7	15.606	No.1392・1660・1689-1　木葉痕	
517	甕	(16.3)	21.8	7.2	CHIK	75	普通	橙	b-4	15.838	No.612-1・1128	161-2
518	甕	12.1	13.5	－	BCEHI	80	普通	にぶい橙	g-5	15.740	No.1424	161-2
519	甕	(12.2)	19.5	5.2	BHIK	85	普通	橙	e-8	15.645	No.1869-1・1915・1920	161-2

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
520	甕	17.0	23.6	8.2	CHIK	75	普通	褐灰	e-7	15.622	No.1689-1	161-2
521	甕	15.2	16.1	7.8	ACIK	95	普通	灰白	e-7	15.645	No.1403・1413　木葉痕	161-2
522	甕	—	[17.1]	5.8	CHIK	80	普通	橙	b-4	15.665	No.615・1126・1129	161-2
523	甕	10.3	10.2	5.5	CEHIK	70	普通	にぶい褐	d-7	15.622	No.2039-1	161-2
524	甕	(15.4)	23.1	8.6	CHIK	60	普通	にぶい橙	e-7	15.629	No.1167・1174-1・1193・1220・1921-1・1935	161-2
525	甕	—	[29.1]	7.8	HIK	90	普通	浅黄橙	e-5	15.690	No.999-1	161-2
526	甕	14.0	25.2	7.3	BCHIK	45	普通	橙	f-5	15.717	No.218・371・449・455・496～498・759・762～764・1252	
527	甕	19.2	28.1	7.5	CHIK	90	普通	灰白	g-5	15.700	No.1080・1145・1224・1427	161-2
528	甕	22.2	[30.8]	9.9	HIK	75	普通	橙	e-7	15.600	No.368・767・777・1108・1109-1	
529	甕	18.8	31.8	7.5	CEHIK	70	普通	にぶい黄橙	f-6	15.678	No.305・588・605・627・628・745・1065・1074・1193	161-2
530	甕	(14.6)	[14.5]	—	HIK	15	普通	淡橙	b-5	15.864	No.93・1129・1130	
531	甕	(13.6)	[16.7]	—	CEIK	35	普通	にぶい橙	e-7	15.622	No.1689-1	
532	甕	(14.0)	25.0	7.1	BEHIK	60	普通	橙	d-5	15.686	No.1730・1731-1・1298	161-2
533	甕	17.5	32.4	8.5	EHIK	85	普通	にぶい橙	e-8	15.694	No.201・844・1450-1・1466-1　木葉痕	161-2
534	甕	(13.5)	21.0	6.7	CEHIK	80	普通	にぶい橙	e-8	15.645	No.1869-1　木葉痕	161-2
535	甕	—	[26.6]	9.2	EHIK	20	普通	灰黄褐	e-7	15.703	No.1113・1114・1405・1406 底部ヘラケズリ	
536	甕	(18.6)	32.5	5.8	CHIK	70	普通	橙	e-6	15.725	No.206・347・451・844・942 底部ヘラケズリ	161-2
537	甕	20.5	43.5	9.5	CEHIK	55	普通	にぶい橙	e-8	15.655	No.785・1177-1・1179-1・1180-1・1415・北東カクチョウ　木葉痕	161-2
538	甕	—	[34.5]	8.6	CIK	70	普通	浅黄橙	f-7	15.720	No.1402	
539	甕	—	[21.5]	8.3	CHIK	20	普通	にぶい橙	d-5	15.646	No.174・175・1729・1738-1	
540	甕	—	[24.7]	6.8	CHIK	35	普通	にぶい褐	f-7	15.634	No.1420・1475・1477	
541	甕	—	[16.9]	6.2	CHIK	30	普通	にぶい橙	e-6	15.598	No.860・881・1450-1・1550・1586・1561	
542	甕	12.4	29.7	4.4	AEHIK	75	普通	にぶい橙	d-5	15.560	No.157・159・160・166・173・214・274・728・1263・1692-1・1785・1829～1831	
543	甕	17.8	33.5	6.8	AEGHIK	85	普通	にぶい橙	e-5	15.646	No.1729-1　木葉痕	161-3
544	甕	(18.0)	(34.0)	5.6	CEIK	30	普通	にぶい黄橙	e-6	15.656	No.1657　木葉痕	
545	甕	(16.0)	(35.6)	6.7	EHIK	45	普通	浅黄橙	e-7	15.580	No.1176	161-3
546	甕	19.0	36.0	5.5	EHIK	75	普通	にぶい黄橙	e-8	15.668	No.1177-1・1179-1・1180-1・1181・1213-1・1247	161-3
547	甕	(16.3)	38.2	4.4	EHIK	70	普通	橙	e-8	15.668	No.1179-1・1180-1・1248・SD 6・北東カクチョウ	161-3
548	甕	18.5	36.4	5.2	EHIK	60	普通	にぶい褐	d-7	15.642	No.364-1・774・775・1092・1960　木葉痕	
549	甕	(16.2)	26.9	5.4	ACHIK	25	普通	にぶい橙	e-6	15.598	No.1296-1・1561・1586	
550	甕	16.7	33.3	5.7	GHIK	80	普通	灰白	e-7	15.655	No.785・920	161-3
551	甕	18.3	34.4	4.9	HIK	70	普通	明褐灰	e-4	15.698	No.73・177・295・297・380	161-3
552	甕	(15.3)	22.0	7.4	AEHIK	50	普通	にぶい橙	e-8	15.678	No.1193　木葉痕	161-3
553	甕	(14.8)	20.7	6.4	AHIK	60	普通	にぶい褐	g-5	15.747	No.1221・1556-1・1556-2　木葉痕	161-3
554	甕	(14.4)	21.1	7.8	AEHIK	50	普通	橙	f-8	15.650	No.149・794　木葉痕	161-3
555	甕	(17.2)	[18.1]	—	EHIK	40	普通	にぶい橙	d-7	15.725	No.2040-1	
556	甕	17.8	[17.0]	—	CEGHIK	20	普通	橙	e-6	15.694	No.1452・1457・1459・1466-1・1512	
557	甕	—	[24.5]	4.1	EHIK	30	普通	橙	g-5	15.805	No.1146　木葉痕	161-3
558	甕	—	[18.0]	7.0	HIK	30	普通	浅黄橙	d-6	15.598	No.1298・1729-1・1730・1731-1　木葉痕	161-3
559	甕	—	[9.4]	7.6	CHIK	40	普通	にぶい橙	c-6	15.800	No.1952-1　木葉痕	
560	粘土塊	長3.0　幅2.9　厚1.5　重10.0						灰白	d-7	15.625	No.1946　土製品	
561	粘土塊	長2.8　幅3.9　厚1.5　重15.3						灰白	d-7	15.625	No.1946　土製品	
562	粘土塊	長3.3　幅2.1　厚1.1　重6.9						灰白	d-7	15.625	No.1946　土製品	
563	粘土塊	長2.8　幅2.2　厚1.6　重5.4						灰白	d-7	15.625	No.1946　土製品	

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	出土地点	標高	備考	図版
564	粘土塊	長2.0	幅1.8	厚1.0	重2.4			灰白	d-7	15.625	№1946　土製品	
565	粘土塊	長2.4	幅2.0	厚1.2	重3.4			灰白	d-7	15.625	№1946　土製品	
566	粘土塊	長2.5	幅2.0	厚1.1	重3.5			灰白	d-7	15.625	№1946　土製品	

子持勾玉・石製模造品（第297図～第306図）

第297～299図１～19は子持勾玉である。１は長軸9.9㎝、短軸4.6㎝、厚さ1.5㎝で断面形が扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現はやや屈曲し方形の形状で、親勾玉と子勾玉の間に段を持つ。刀子ケズリで成整形され、その後砥石により研磨が施されたとみられる。研磨方向は、背から腹にかけての縦方向の研磨を基本とする。背部側面がやや丸みを帯びている。穿孔は、両側から穿たれている。

２は長軸6.7㎝、短軸3.4㎝、厚さ1.0㎝で断面形が扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現はやや屈曲し方形の形状である。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

３は長軸5.7㎝、短軸2.9㎝、厚さ0.8㎝、小型の断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現はやや屈曲し方形の形状である。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は、ズレが少なく丁寧に両側から穿たれている。

４は長軸6.5㎝、短軸3.2㎝、厚さ0.7㎝、断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は、やや屈曲し方形の形状である。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

５は長軸7.6㎝、短軸4.7㎝、厚さ1.1㎝で断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は方形で平らである。砥石による研磨で成整形され、研磨方向は片側が横方向、その反対側は縦方向と斜方向から研磨されている。両側面共に背部の屈曲に並行して沈線が廻る。穿孔は片側から穿たれている。

６は残存する長軸4.3㎝、短軸3.4㎝、厚さ0.8㎝で半分のみが残存している。断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現はやや屈曲し、方形の形状である。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。欠損部分に穿孔のような孔が半分ほど認められるが、位置的に中心に寄りすぎているので、使用段階の穿孔であるかは判然としない。

７は長軸8.4㎝、短軸4.4㎝、厚さ1.0㎝で断面形が扁平なタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は方形の形状である。欠損が著しく全体的にがたついている。砥石による研磨で成整形され、研磨方向は背から腹にかけての縦方向の研磨を基本とする。穿孔はズレが少なく丁寧に両側から穿たれている。

８は残存する長軸3.6㎝、短軸3.6㎝、厚さ1.3㎝で一部分しか残存していない。断面形が扁平なタイプとみられる。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。子勾玉は残存していない。刀子によるケズリで成整形される。穿孔は片側から穿たれていると思われる。

９は長軸9.5㎝、短軸4.4㎝、厚さ1.4㎝、断面形が楕円形のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は「U」字表現を持つ。刀子によるケズリで成整形される。穿孔は片側から穿たれている。

10は長軸8.0㎝、短軸2.5㎝、厚さ1.1㎝、断面形が楕円形のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は「U」字表現を持つ。刀子によるケズリで成整形される。穿孔は片側から穿たれている。

11は長軸10.0㎝、短軸5.1㎝、厚さ2.0㎝、断面形が厚い扁平のタイプである。背部の子勾玉表現は刻みを３箇所持つ長方形である。腹部子勾玉の表現は台形で中心を「V」字に刻む。親勾玉と子勾玉の間に段を持つ。両側面共に背部の屈曲に並行して沈線が廻る。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

12は長軸7.3㎝、短軸3.3㎝、厚さ1.1㎝、断面形が扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はない。腹部子勾玉の表現は長方形が１つである。砥石による研磨で成整形され、腹部の窪み部分は刀子で削られる。研磨方向は片側が横方向、その反対側は縦方向と斜方向から研磨されている。穿孔は片側から穿たれている。親勾玉と子勾玉の間に段はないが、意識的に線を刻んでいる。

13は長軸7.4㎝、短軸3.7㎝、厚さ1.0㎝、断面形が扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は台形で中心を「V」字に刻む。刀子ケズリで成整形され、その後砥石による研磨を施されたとみられる。研磨方向は主に横方向から研磨されている。穿孔はズレが少なく丁寧に両側から穿たれている。

14は長軸8.0㎝、短軸3.6㎝、厚さ0.9㎝、断面形が扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は三角形が２つである。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

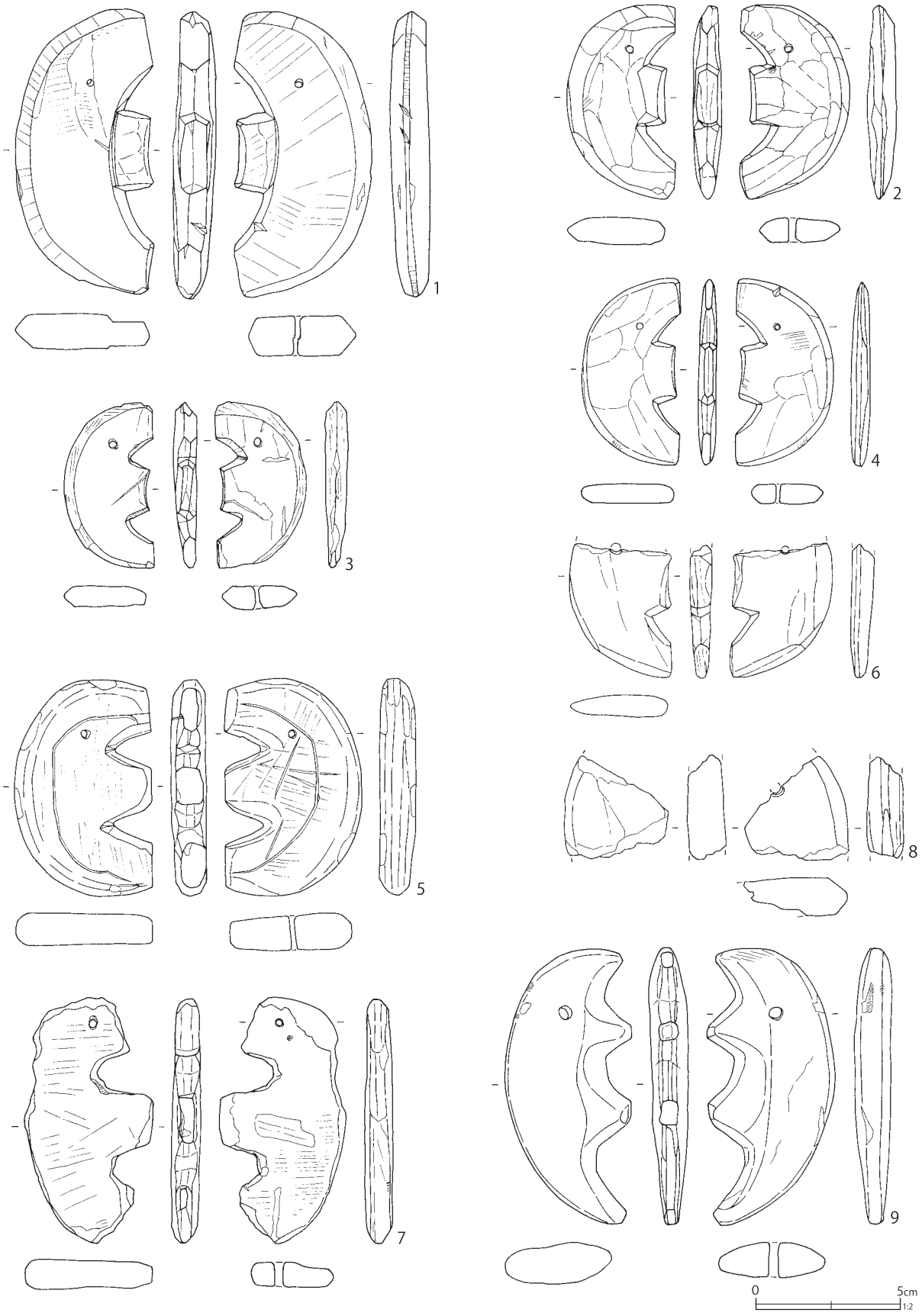
15は長軸8.1㎝、短軸4.2㎝、厚さ0.8㎝、断面形がやや扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は三角形が２つである。親勾玉と子勾玉の間に非常に弱い段を持つ。刀子ケズリで成整形され、その後砥石により研磨されたとみられる。研磨方向は縦方向と斜方向から研磨されている。穿孔はズレが少なく丁寧に両側から穿たれている。

16は長軸8.3㎝、短軸4.2㎝、厚さ1.0㎝、断面形がやや扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は三角形が２つである。刀子によるケズリで成整形され、その後研磨される。腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

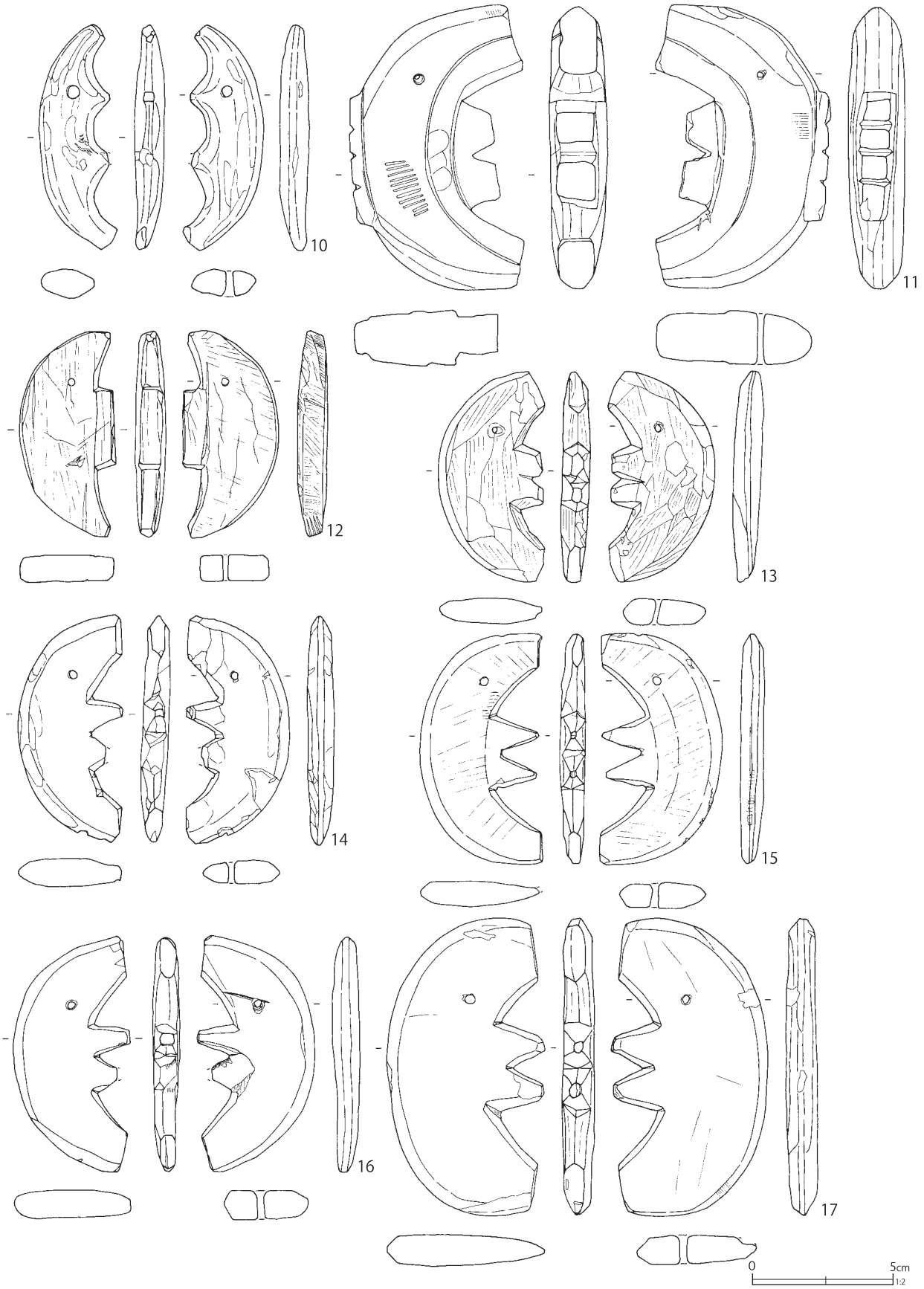
17は長軸10.5㎝、短軸5.6㎝、厚さ1.1㎝、断面形がやや扁平のタイプである。背部に子勾玉の表現はないが、稜線がみられる。腹部子勾玉の表現は三角形が２つである。刀子によるケズリで成整形され、その後研磨される。腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

18は長軸11.4㎝、短軸4.3㎝、厚さ1.9㎝、断面形が厚い扁平のタイプである。背部の子勾玉表現は25の刻みで表現されている。腹部子勾玉の表現は正方形で、腹部側に十字の刻みがある。親勾玉と子勾玉の間に段を持つ。両側面にも正方形に十字の刻みで子勾玉を表現している。また、両側面ともに背面側から腹部側にかけて２条の刻みがある。口表現は穿孔側と反対側の両方に背面の刻みに合わせて２条ずつ交差した刻み線をいれて表現する。刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。

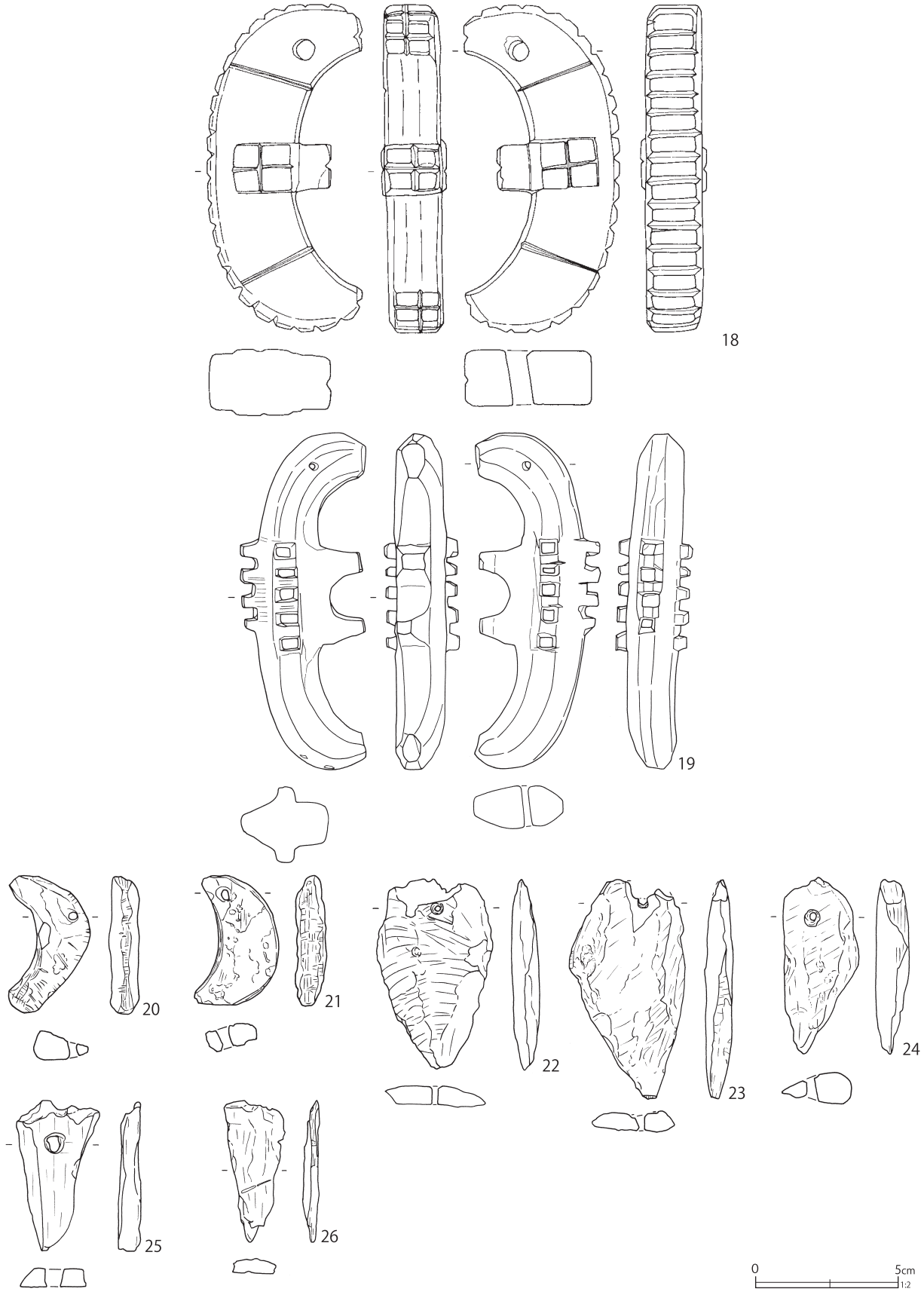
19は長軸11.8㎝、短軸4.1㎝、厚さ2.5㎝、断面形が楕円形のタイプである。背部に４つの突起によって表現されている。腹部子勾玉の表現は「U」字型に削られて表現している。両側面にも５つの突起を作り出して子勾玉を表現している。



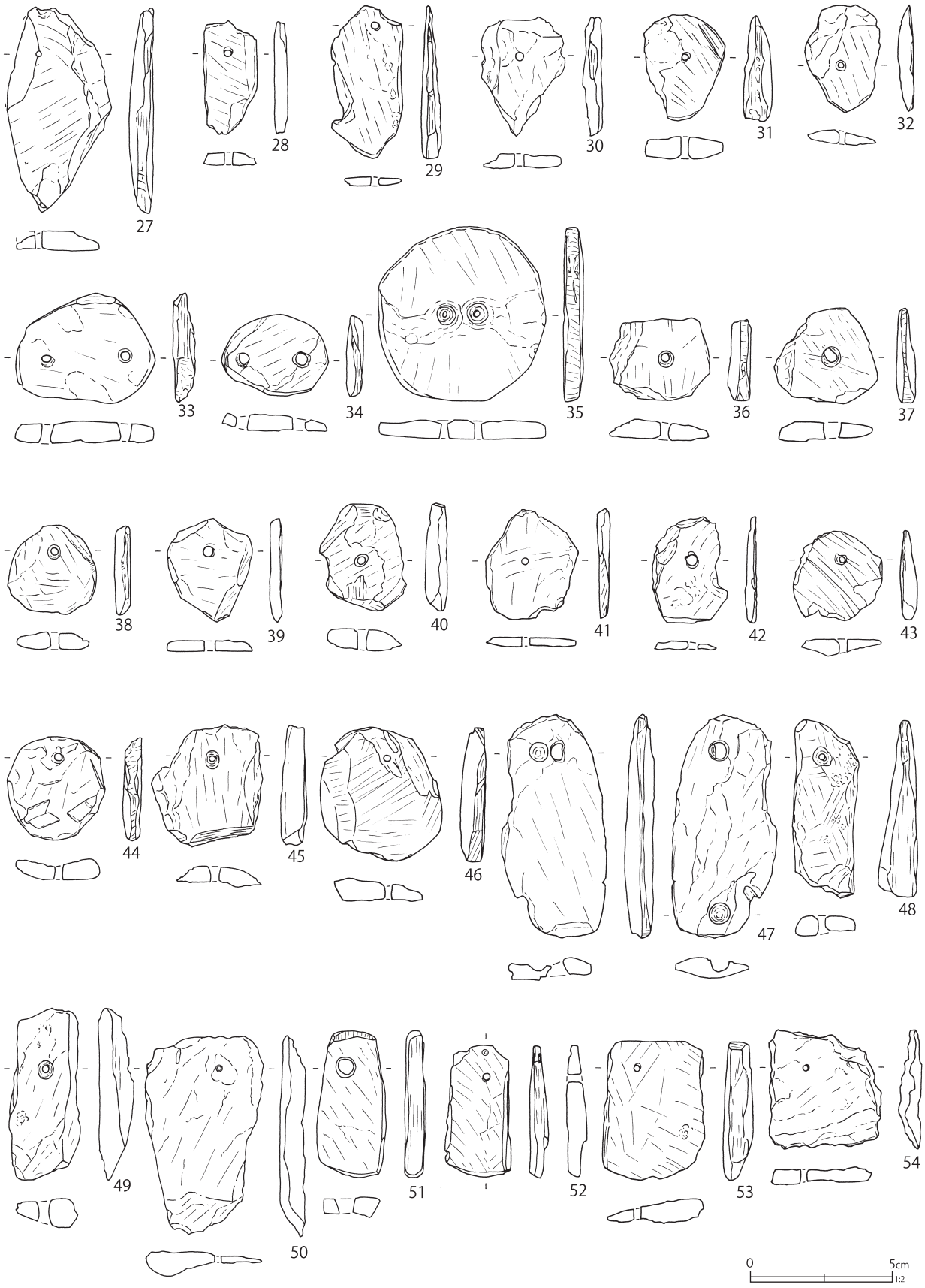
第297図　第２号遺物集中石製品（１）



第298図　第２号遺物集中石製品（２）

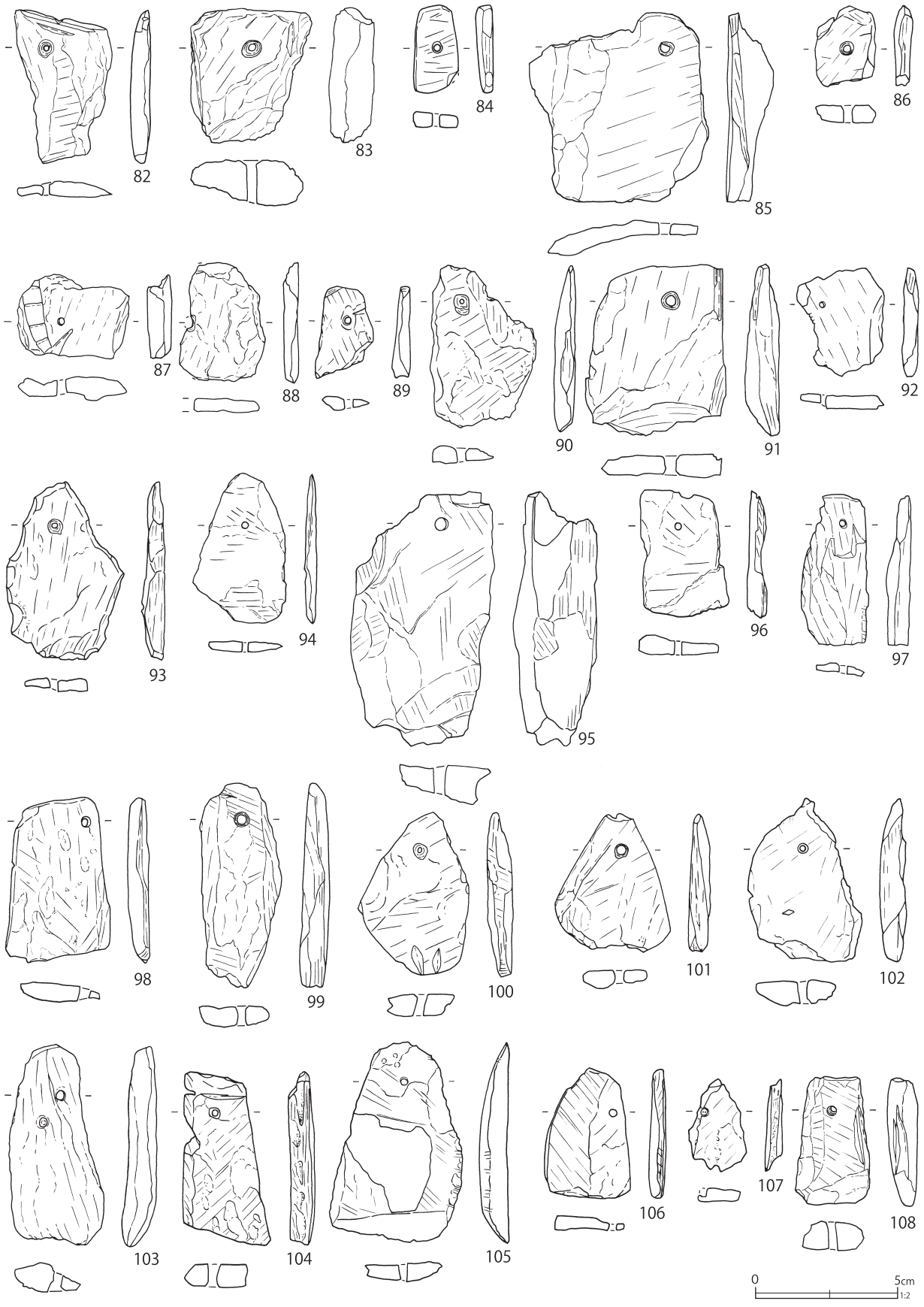


第299図　第２号遺物集中石製品（３）

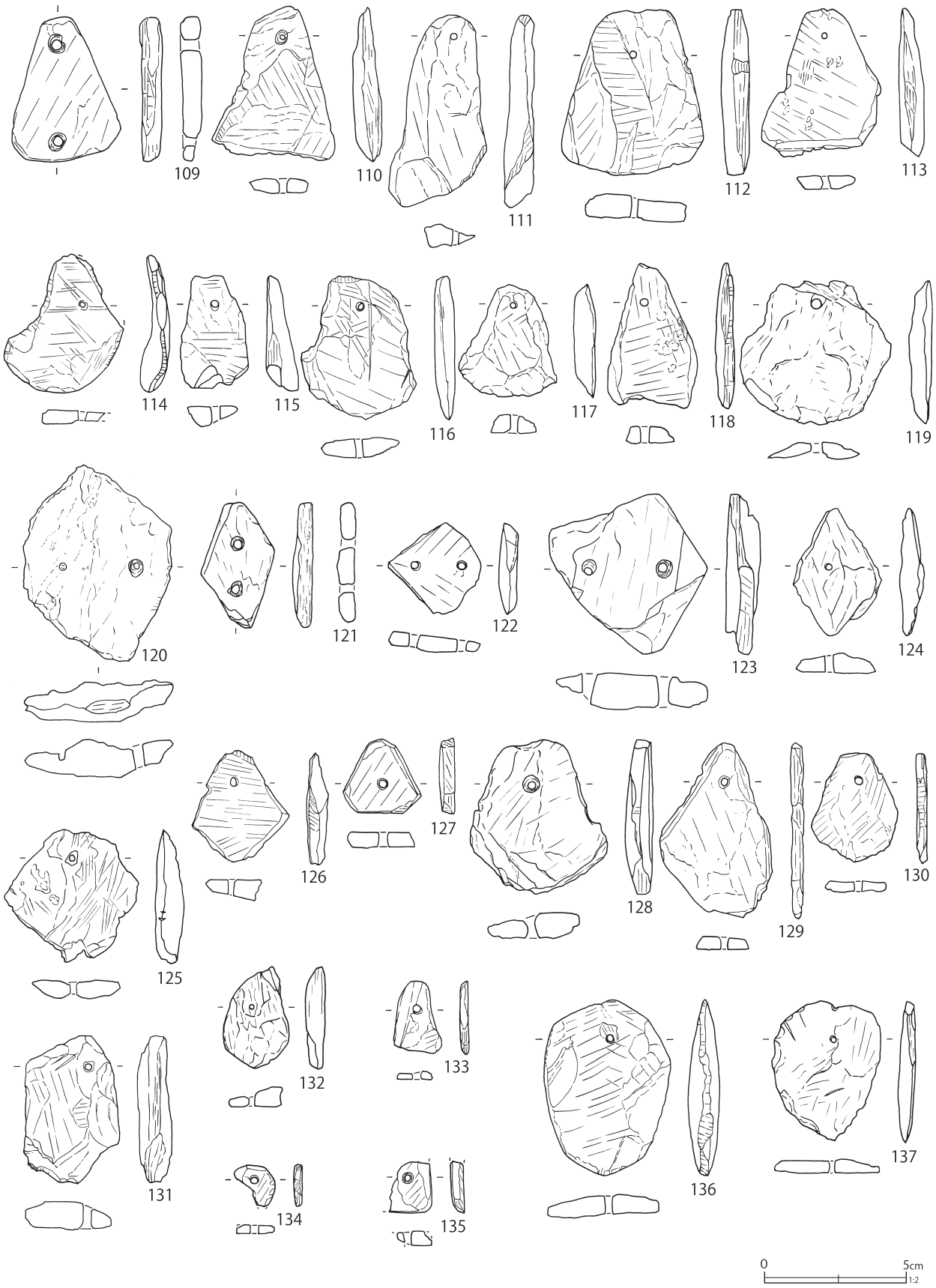


第300図　第２号遺物集中石製品（４）

第301図　第２号遺物集中石製品（５）



第302図　第２号遺物集中石製品（６）



第303図　第２号遺物集中石製品（７）

第304図　第２号遺物集中石製品（８）

第305図　第２号遺物集中石製品（９）

第306図　第２号遺物集中石製品（10）

刀子によるケズリで成整形され、腹部の窪み部分も刀子によって削り出している。穿孔は片側から穿たれている。第258図１と12の須恵器坏蓋の内部に納められていた子持勾玉である。

第299～306図20～206は石製模造品及び滑石製の未製品である。主なものについて取り上げる。

20と21は勾玉形とした。穿孔を有し、「C」字形を基本とする。20は刀子ケズリで成整形される。穿孔は屈曲部に穿たれている。21も刀子ケズリで成整形されるが、穿孔は先端部に両面穿孔されている。

22～30は剣形とした。穿孔が行われている側の端部は扁平のもの、緩やかに尖るもの、欠損するものがある。反対側は強く尖る。基本的に断面形は扁平である。鎬の表現や茎の表現を持つものはない。22は横方向や斜方向から研磨されている。穿孔は片面から穿たれている。

31～46は有孔円板とした。円形で中央に穿孔を有するタイプを基本とした。一部、穿孔が中心から外側へ偏っているものも、円形のものは有孔円板とした。いずれも断面形は扁平である。研磨方向は一方向からの研磨を基本とするものが多い。

33～35は双孔である。33は片面穿孔で穿孔間は2.3㎝である。34も片面穿孔で穿孔間は1.5㎝である。いずれも中心から離れて外側に穿孔されている。35は砥石によって研磨され成整形される。穿孔は片面穿孔で、錐状の工具を使用したとみられる。穿孔間は0.8㎝ほどで中心に寄って穿たれている。38・39・43～46は、穿孔が中心から外側に寄って穿たれている。

47～190の器種は不明である。長方形のものや三角形のもの、楕円形のものも含まれる。また、欠損が著しいものも含まれるため、本来は勾玉形や剣形、有孔円板などであったものも含まれるとみられる。また、双孔のものもみられる。

47は長方形気味の形状で穿孔は１箇所だが、未貫通のものが２箇所みられる。一つは貫通している孔のすぐ隣で、もう一つは貫通している孔の反対側である。この未貫通が仕損じたものなのか、未貫通にすることに意味があったのかは判断がつかない。

78は穿孔側の頂部が弓なり状で反対側に向かって少し幅が広がり、扁平になっている。形状が、第１号遺物集中より出土した斧形とした石製模造品に類似するが、大きさが異なる点と、穿孔の側面部に刻みがない点が、やや異なる。

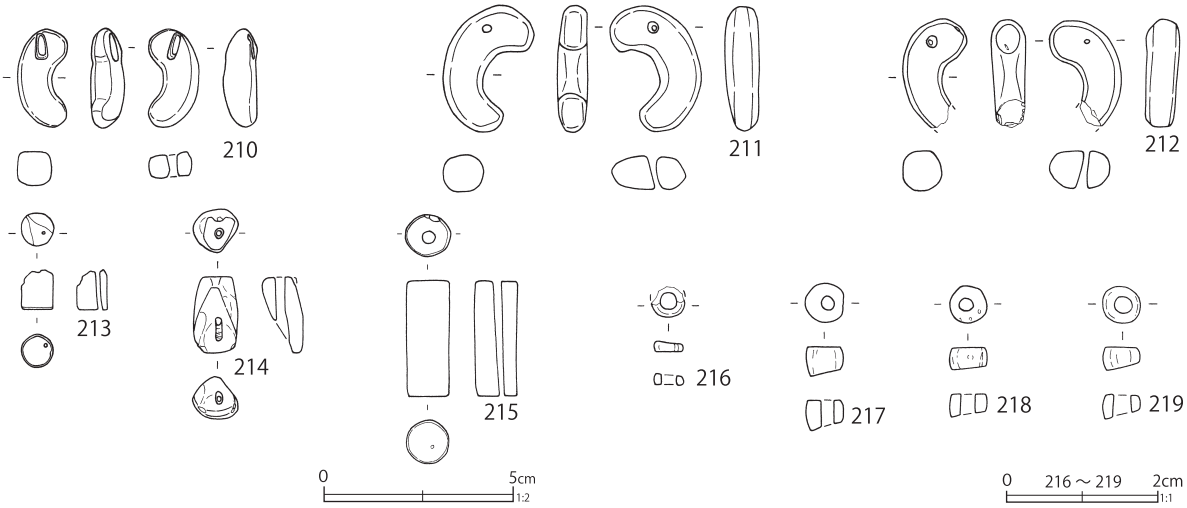
191～206は穿孔が確認できなかったものである。未製品としたが、穿孔を欠損した製品も含まれるとみられる。研磨されたものと未調整のものがあり、研磨されたものは穿孔を欠損し、本来は他の製品であった可能性がある。未穿孔で厚みのあるものは荒割りされた段階の石材で、未製品の可能性がある。

石製模造品の全体的な傾向として、第２号遺物集中から出土した石製模造品は、第１号遺物集中や第３号遺物集中から出土した石製模造品よりも作りが拙いものが多い。それに比して子持勾玉は精巧に作られており異なる様相にあるといえよう。

また、第１号遺物集中や第３号遺物集中は７世紀を中心とする時期であり、第２号遺物集中は周辺から出土している土器群から、６世紀後半を中心とする時期である。第２号遺物集中が先行する。一般的に時期が新しくなるにつれ作りが簡略化、粗雑化していく傾向にあるといわれるが、本遺跡では異なる可能性が想定される。

第306図207は黒曜石の剥片である。第２号遺物集中や他の遺構から、黒曜石の剥片や製品が出土していないことから、混入品の可能性もあるが、第２号遺物集中からは縄文土器の破片などは出土していないため、縄文時代の石器に関わるものではなく、他の石製品同様に持ち込まれた可能性がある。

208と209は磨石とした。209は一部平らになっており、自立する。



第307図　第２号遺物集中石製品（11）

玉類（第307図）

第307図210～219は玉類で10点出土している。210は琥珀製の勾玉である。ややくすんだ赤褐色を呈する。長軸2.6㎝、短軸1.3㎝、厚さ0.9㎝、重さ1.6ｇである。穿孔が楕円形に広がり、穿孔部と外面の境が最も薄い場所で0.1㎝ほどの厚さしかない。

211は瑪瑙製の勾玉である。淡い赤橙色を呈する。長軸3.3㎝、短軸2.4㎝、厚さ1.0㎝、重さ8.2ｇである。穿孔は片側から錐状の工具によって穿たれている。第269図105の須恵器甕の内部から出土している。

212は碧玉製の勾玉である。濃緑色を呈する。一部欠損している。残存している長軸2.8㎝、短軸1.2㎝、厚さ1.0㎝、重さ5.8ｇである。穿孔は片側から錐状の工具によって穿たれている。第267図95の須恵器横瓶の内部から出土している。横瓶内から欠損部分の破片は出土しなかったことから、横瓶内に納められていた時点で、すでに欠損していたとみられる。

213は緑色凝灰岩製の管玉である。淡緑色を呈する。半分以上欠損しているとみられる。残存している長軸1.1㎝、短軸0.9㎝、厚さ0.8㎝、重さ1.1ｇである。穿孔は片側から錐状の工具によって穿たれている。

214は琥珀製の管玉か。円筒形ではなく片側が、斜めに面取りするように磨かれている。他の製品の可能性もある。ややくすんだ赤褐色を呈する。長軸2.1㎝、短軸1.2㎝、厚さ0.9㎝、重さ1.4ｇである。穿孔片側から錐状の工具によって穿たれている。第290図525の土師器甕の内部から出土しているが、バラバラの状態であった。しかし、ほぼ完形品に接合できたので、甕の内部で割れたとみられる。

215は碧玉製の管玉である。濃緑色を呈する。長軸3.1㎝、短軸1.2㎝、厚さ1.1㎝、重さ8.2ｇである。穿孔は片側から錐状の工具によって穿たれている。第292図532の土師器甕の内部から出土している。

216～219はガラス玉である。いずれも青色を呈する。長軸0.5㎝、短軸0.5㎝、厚さ0.1～0.4㎝、重さ0.10～0.13ｇと非常に小さい。216のみ欠損している。211の瑪瑙製勾玉と同じ第269図105の須恵器甕の内部から出土しているが、211の勾玉は甕の見込み部分に置かれた状態で出土しているのに対し、ガラス玉は覆土中に含まれていたため、同時に甕の内部に入ったとは限らない。覆土をふるいにかけて検出したが、極めて小さいため、見落としてしまったものがあったかもしれない。

第107表　第２号遺物集中石製品観察表（第297～307図）

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
1	子持勾玉	長9.9　短4.6　厚1.5　孔0.3　重107.7　残存100	c-7	15.678	№2004　滑石　両面　ミガキ	167-1
2	子持勾玉	長6.7　短3.4　厚1.0　孔0.3　重36.0　残存100	d-6	15.708	№413　滑石　片面直　ケズリ	167-2
3	子持勾玉	長5.7　短2.9　厚0.8　孔0.3　重22.0　残存100	d-6	15.818	№412　滑石　両面　ケズリ	167-3
4	子持勾玉	長6.5　短3.2　厚0.7　孔0.3　重22.9　残存100	c-6	15.630	№2058　滑石　片面直　ケズリ	167-4
5	子持勾玉	長7.6　短4.7　厚1.1　孔0.3　重81.4　残存100	d-5	15.630	№1275　滑石　片面直　ミガキ	167-5
6	子持勾玉	長[4.3]　短3.4　厚0.8　孔－　重17.8　残存50	c-7	15.755	№2101　滑石　ケズリ	167-6
7	子持勾玉	長8.4　短4.4　厚1.0　孔0.3　重53.8　残存95	d-7	15.693	№1878　滑石　両面　ミガキ	167-7
8	子持勾玉	長[3.6]　短3.6　厚1.3　孔－　重13.7　残存５	d-8	15.731	№2070　滑石　片面直　ケズリ	167-8
9	子持勾玉	長9.5　短4.4　厚1.4　孔0.5　重71.9　残存100	c-7	15.738	№1877　滑石　片面直　ケズリ	168-1
10	子持勾玉	長8.0　短2.5　厚1.1　孔0.3　重26.9　残存100	d-6	15.770	№339　滑石　片面直　ケズリ	168-2
11	子持勾玉	長10.0　短5.1　厚2.0　孔0.3　重181.0　残存100	e-8	15.610	№1191･2066　滑石　片面直　ケズリ	168-3
12	子持勾玉	長7.3　短3.3　厚1.1　孔0.3　重43.2　残存100	d-6	15.748	№６　滑石　片面直　ミガキ	168-4
13	子持勾玉	長7.4　短3.7　厚1.0　孔0.3　重39.7　残存100	d-7	15.572	№1938　滑石　両面　ミガキ	168-5
14	子持勾玉	長8.0　短3.6　厚0.9　孔0.3　重37.5　残存95	c-5	15.818	№１　滑石　片面直　ケズリ	168-6
15	子持勾玉	長8.1　短4.2　厚0.8　孔0.3　重44.3　残存100	e-6	15.788	№1041　滑石　両面　ミガキ	168-7
16	子持勾玉	長8.3　短4.2　厚1.0　孔0.3　重46.11　残存95	－	－	滑石　片面直　ミガキ	168-8
17	子持勾玉	長10.5　短5.6　厚1.1　孔0.4　重105.9　残存100	d-6	15.646	№1821　滑石　片面直　ミガキ	169-1
18	子持勾玉	長11.4　短4.3　厚1.9　孔0.7　重203.2　残存100	e-8	15.667	№1202　滑石　片面直　ケズリ	169-2
19	子持勾玉	長11.8　短4.1　厚2.5　孔0.3　重113.5　残存100	f-4	15.715	№1552-2　滑石　片面直　ケズリ	169-3･4
20	勾玉形	長4.8　短2.9　厚1.1　孔0.4　重15.6　残存100	d-5	15.739	№15　滑石　片面直　ケズリ	170-1
21	勾玉形	長4.5　短2.9　厚1.1　孔0.5　重17.9　残存100	d-5	15.532	№1847　滑石　両面　ケズリ	170-1
22	剣形	長6.6　短4.0　厚1.0　孔0.4　重31.6　残存95	d-7	15.698	№1862-2　滑石　片面直　ミガキ	170-1
23	剣形	長7.6　短4.0　厚1.0　孔0.3　重35.5　残存95	e-8	15.803	№2073　滑石　片面直　ミガキ	170-1
24	剣形	長6.1　短2.6　厚1.2　孔0.6　重21.5　残存100	e-7	15.789	№31　滑石　片面直　ミガキ	170-1
25	剣形	長5.2　短2.9　厚0.8　孔0.6　重12.6　残存100	c-7	15.698	№2044　滑石　片面直　ミガキ	170-1
26	剣形	長4.9　短2.1　厚0.5　孔－　重5.9　残存50	－	－	滑石　ミガキ	170-1
27	剣形	長7.1　短[3.7]　厚0.8　孔0.2　重30.0　残存90	e-8	15.851	№46-2　滑石　片面直　ミガキ	170-1
28	剣形	長3.9　短1.9　厚0.5　孔0.3　重7.0　残存100	c-5	15.789	№８　滑石　片面直　ミガキ	170-1
29	剣形	長5.4　短2.5　厚0.7　孔0.3　重11.9　残存100	f-8	15.671	№45　滑石　片面直　ミガキ	170-1
30	剣形	長4.2　短2.9　厚0.7　孔0.3　重35.0　残存100	e-5	15.864	№20　滑石　片面直　ミガキ	170-1
31	有孔円板	長3.7　短2.8　厚1.0　孔0.3　重13.2　残存100	e-7	15.784	№32　滑石　片面直　ミガキ	170-1
32	有孔円板	長3.8　短2.6　厚0.6　孔0.3　重5.7　残存100	e-7	15.807	№34　滑石　片面直　ミガキ	170-1
33	有孔円板	長3.9　短4.9　厚0.8　孔左0.4右0.5　重22.3　残存100	e-6	15.625	№1568　滑石　片面直　ミガキ	170-1
34	有孔円板	長2.8　短3.7　厚0.6　孔左0.5右0.6　重9.0　残存100	f-6	15.775	№607　滑石　片面直　ミガキ	170-1
35	有孔円板	長6.1　短5.9　厚0.7　孔左0.6右0.7　重49.4　残存100	e-7	15.695	№328-2　滑石　片面押　ミガキ	170-1
36	有孔円板	長2.9　短3.5　厚0.8　孔0.5　重11.9　残存100	e-5	15.738	№4-3　滑石　片面押　ミガキ	170-1
37	有孔円板	長3.3　短3.6　厚0.7　孔0.6　重9.9　残存100	d-6	15.790	№944　滑石　片面直　ミガキ	170-1
38	有孔円板	長3.1　短3.1　厚0.6　孔0.4　重9.2　残存100	e-7	15.743	№35　滑石　片面直　ミガキ	170-1
39	有孔円板	長3.6　短3.0　厚0.5　孔0.4　重6.3　残存100	e-7	15.710	№36　滑石　片面直　ミガキ	170-1
40	有孔円板	長3.7　短3.0　厚0.8　孔0.5　重12.2　残存100	f-9	15.791	№50　滑石　片面直　ミガキ	170-1
41	有孔円板	長3.9　短3.3　厚0.4　孔0.2　重7.6　残存100	g-6	15.766	№587　滑石　片面直　ミガキ	170-1
42	有孔円板	長3.7　短2.7　厚0.4　孔0.4　重4.8　残存100	f-7	15.677	№42　滑石　片面直　ミガキ	170-1
43	有孔円板	長3.1　短3.1　厚0.6　孔0.4　重6.8　残存90	c-7	15.598	№2118　滑石　片面直　ミガキ	170-1
44	有孔円板	長3.6　短3.4　厚0.7　孔0.3　重12.8　残存100	g-6	15.757	№873　滑石　片面直　ミガキ	170-1
45	有孔円板	長4.2　短3.9　厚1.0　孔0.4　重20.5　残存100	e-5	15.778	№909　滑石　片面直　ミガキ	170-1
46	有孔円板	長4.7　短4.3　厚0.9　孔0.2　重25.7　残存100	e-5	15.712	№998　滑石　片面直　ミガキ	170-1

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
47	不明	長7.8　短3.8　厚1.1　孔0.5　重35.0　残存100	e-5	15.883	№18　滑石　片面直　ミガキ	170-2
48	不明	長6.2　短2.3　厚1.4　孔0.6　重26.0　残存100	f-7	15.666	№41　滑石　片面直　ミガキ	170-2
49	不明	長2.5　短6.0　厚1.2　孔0.5　重24.2　残存80	d-6	15.688	№648　滑石	170-2
50	不明	長6.9　短4.1　厚0.9　孔0.2　重32.1　残存100	f-7	15.754	№219　片岩　片面直　ミガキ	170-2
51	不明	長5.1　短2.4　厚0.7　孔0.7　重13.9　残存100	e-8	15.854	№47　滑石　片面直　ミガキ	170-2
52	不明	長4.6　短2.3　厚0.7　孔0.3　重10.8　残存100	c-5	15.756	№402　滑石　片面直　ミガキ	170-2
53	不明	長4.8　短3.6　厚1.1　孔0.2　重28.8　残存100	c-5	15.742	№401　滑石　片面直　ミガキ	171-1
54	不明	長4.2　短3.9　厚0.8　孔0.2　重14.7　残存100	f-7	15.694	№43　滑石　片面直　ミガキ	171-1
55	不明	長7.0　短4.6　厚1.1　孔0.3　重45.5　残存100	e-5	15.855	№348　滑石　片面直　ミガキ	170-2
56	不明	長7.8　短3.6　厚1.0　孔0.4　重36.0　残存80	f-5	15.696	№709　滑石　片面直　ミガキ	170-2
57	不明	長5.8　短3.7　厚0.6　孔0.3　重19.6　残存100	d-4	15.748	№407　滑石　片面直　ミガキ	170-2
58	不明	長4.1　短2.1　厚0.7　孔0.3　重7.9　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	170-2
59	不明	長5.7　短2.8　厚1.2　孔0.4　重29.9　残存100	e-5	15.690	№1762-2　滑石　片面直　ミガキ	170-2
60	不明	長6.3　短5.1　厚0.9　孔0.5　重37.9　残存100	e-6	15.715	№1513　滑石　片面直　ミガキ	170-2
61	不明	長6.7　短3.0　厚1.1　孔0.3　重27.8　残存100	e-7	15.648	№1528　滑石　片面直　ミガキ	170-2
62	不明	長7.0　短4.7　厚1.3　孔－　重28.5　残存100	e-8	15.678	№2071　滑石　両面　ミガキ	170-2
63	不明	長4.8　短3.0　厚0.7　孔0.3　重14.5　残存90	－	－	緑泥片岩　ミガキ	170-2
64	不明	長4.6　短2.5　厚0.9　孔0.3　重15.1　残存100	c-5	15.695	№403　滑石　片面直　ミガキ	170-2
65	不明	長4.6　短3.1　厚1.1　孔0.4　重17.5　残存100	e-3	15.775	№16　滑石　片面直　ミガキ	170-2
66	不明	長3.6　短2.4　厚0.7　孔[0.4]　重8.9　残存70	e-7	15.731	№37　滑石　片面直　ミガキ	170-2
67	不明	長3.8　短2.8　厚0.9　孔0.3　重13.4　残存100	e-6	15.775	№1043　滑石　片面直　ミガキ	170-2
68	不明	長4.1　短1.8　厚0.5　孔0.3　重6.6　残存100	f-7	15.758	№978　滑石　片面直　ミガキ	170-2
69	不明	長7.2　短4.8　厚1.1　孔0.3　重54.1　残存100	e-7	15.634	№1022　滑石　片面直　ミガキ	170-2
70	不明	長5.1　短5.2　厚0.9　孔0.4　重42.3　残存100	e-8	15.686	№1194　滑石　片面押　ミガキ	170-2
71	不明	長6.3　短4.5　厚0.7　孔0.5　重31.1　残存100	e-8	15.688	№1203　滑石　片面直　ミガキ	170-2
72	不明	長5.4　短2.8　厚0.8　孔上0.6下0.7　重23.2　残存100	f-6	15.624	№1651　滑石　片面直　ミガキ	170-2
73	不明	長3.6　短2.0　厚0.8　孔上0.3下0.5　重10.1　残存100	e-6	15.700	№1378　滑石　片面直　ミガキ	170-2
74	不明	長3.5　短2.5　厚0.4　孔0.5　重6.6　残存100	d-5	15.585	№1793　滑石　片面直　ミガキ	170-2
75	不明	長4.4　短3.2　厚0.6　孔0.3　重13.8　残存100	f-5	15.804	№620　滑石　片面直　ミガキ	170-2
76	不明	長5.6　短4.1　厚0.9　孔0.7　重26.0　残存100	e-7	15.601	№1375　滑石　片面押　ミガキ	170-2
77	不明	長3.6　短3.1　厚0.6　孔0.4　重10.5　残存90	f-4	15.698	№1508　滑石　片面直　ミガキ	170-2
78	不明	長6.3　短2.4　厚0.5　孔0.2　重18.8　残存100	e-8	15.700	№2092　滑石　片面直　ミガキ	170-2
79	不明	長4.5　短3.2　厚0.9　孔0.3　重13.0　残存100	e-7	15.658	№916-2　滑石　片面直　ミガキ	171-1
80	不明	長4.5　短3.5　厚0.4　孔0.4　重7.7　残存95	e-7	15.696	№1110-4　滑石　片面直　ミガキ	171-1
81	不明	長6.0　短3.3　厚0.7　孔0.5　重18.2　残存100	e-6	15.787	№1042　滑石　片面直　ミガキ	171-1
82	不明	長5.4　短3.4　厚0.7　孔0.6　重16.0　残存100	g-5	15.590	№1425-25　滑石　片面直　ミガキ	171-1
83	不明	長4.7　短4.2　厚1.6　孔0.7　重41.6　残存100	e-7	15.643	№1376　滑石　片面押　ケズリ	171-1
84	不明	長3.1　短1.6　厚0.6　孔0.3　重5.0　残存90	g-5	15.770	№1502-3　滑石　片面直　ミガキ	171-1
85	不明	長6.6　短6.3　厚1.6　孔0.5　重56.7　残存100	e-6	15.688	№1450-8　緑泥片岩　片面直　ミガキ	171-1
86	不明	長2.8　短2.1　厚0.7　孔0.5　重6.1　残存100	e-8	15.660	№1243-2　滑石　片面押　ミガキ	171-1
87	不明	長2.9　短3.9　厚0.8　孔0.3　重12.5　残存50	g-8	15.736	№53　滑石　片面直　ミガキ	171-1
88	不明	長4.2　短[3.0]　厚0.5　孔[0.5]　重9.7　残存50	g-6	15.820	№870　緑泥片岩　両面　ミガキ	171-1
89	不明	長3.2　短2.0　厚0.6　孔0.3　重4.7　残存100	c-5	15.753	№238　滑石　片面直　ミガキ	171-1
90	不明	長5.7　短3.7　厚0.8　孔0.5　重21.2　残存100	f-8	15.779	№49　滑石　片面直　ミガキ	171-1
91	不明	長6.0　短4.9　厚1.3　孔0.6　重48.7　残存80	c-8	15.686	№2113　滑石　片面直　ミガキ	171-1
92	不明	長3.8　短3.1　厚0.6　孔0.2　重8.5　残存100	f-8	15.712	№44　滑石　片面直　ミガキ	171-1
93	不明	長6.2　短4.1　厚0.8　孔0.5　重21.4　残存100	e-8	15.851	№46-1　滑石　片面直　ミガキ	171-1

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
94	不明	長5.2　短3.2　厚0.4　孔0.2　重8.7　残存100	e-6	15.690	№1451-2　滑石　片面直　ミガキ	171-1
95	不明	長8.8　短5.0　厚2.9　孔0.5　重150.5　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-1
96	不明	長4.4　短3.2　厚0.7　孔0.2　重11.1　残存100	e-6	15.625	№1570　緑泥片岩　片面直　ミガキ	171-1
97	不明	長5.2　短2.3　厚0.8　孔0.3　重12.4　残存100	d-7	15.785	№1929　滑石　片面直　ミガキ	170-2
98	不明	長5.7　短3.6　厚0.8　孔0.4　重24.2　残存100	d-7	15.638	№2112　滑石　片面直　ミガキ	171-1
99	不明	長7.1　短2.9　厚1.0　孔0.5　重28.7　残存100	f-8	15.610	№1848　滑石　片面直　ミガキ	170-2
100	不明	長5.7　短3.9　厚0.9　孔0.5　重27.5　残存100	g-9	15.720	№51　滑石　片面直　ミガキ	171-1
101	不明	長4.8　短4.0　厚0.8　孔0.5　重18.5　残存100	e-5	15.788	№959　滑石　片面直　ミガキ	171-1
102	不明	長5.7　短4.0　厚0.9　孔0.4　重23.0　残存100	e-7	15.696	№1110-3　滑石　片面直　ミガキ	171-1
103	不明	長7.0　短3.3　厚1.2　孔0.4　重33.8　残存100	e-8	15.646	№1927　滑石　片面直　ミガキ	171-1
104	不明	長6.0　短3.0　厚1.0　孔0.4　重25.0　残存100	e-5	15.784	№406　滑石　片面直　ミガキ	171-1
105	不明	長7.0　短4.6　厚1.1　孔0.3　重36.0　残存95	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-1
106	不明	長4.5　短3.0　厚0.6　孔0.2　重12.4　残存100	e-5	15.758	№477　滑石　片面直　ミガキ	171-1
107	不明	長3.2　短2.0　厚0.6　孔－　重4.2　残存60	e-7	15.712	№1105　滑石　ミガキ	171-1
108	不明	長4.5　短2.6　厚1.1　孔0.4　重18.2　残存100	d-5	15.685	№1693-2　滑石　片面直　ミガキ	171-1
109	不明	長5.0　短3.8　厚0.8　孔上0.7下0.7　重20.0　残存100	e-6	15.572	№1571　滑石　片面直　ミガキ	171-1
110	不明	長5.4　短4.3　厚1.0　孔0.4　重24.4　残存100	e-5	15.760	№1728　滑石　片面押　ミガキ	171-1
111	不明	長6.7　短3.4　厚1.0　孔0.2　重24.6　残存100	e-8	15.720	№2052　緑泥片岩　片面直　ミガキ	171-2
112	不明	長5.8　短4.9　厚1.0　孔0.2　重33.6　残存100	e-6	15.595	№1652　滑石　片面直　ミガキ	171-2
113	不明	長5.2　短4.2　厚0.9　孔0.2　重22.0　残存100	e-5	15.650	№1567　滑石　片面直　ミガキ	171-2
114	不明	長4.8　短[4.2]　厚1.0　孔0.4　重16.7　残存80	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-2
115	不明	長3.9　短2.4　厚1.1　孔0.3　重9.8　残存100	e-6	15.662	№1543-2　滑石　片面直　ミガキ	171-2
116	不明	長5.0　短4.0　厚0.7　孔0.2　重20.3　残存100	e-5	15.668	№1566　滑石　片面直　ミガキ	171-2
117	不明	長3.9　短3.4　厚0.8　孔0.3　重11.5　残存100	d-5	15.752	№1745　滑石　片面直　ミガキ	171-2
118	不明	長5.1　短3.1　厚0.7　孔0.3　重14.3　残存100	e-6	15.626	№1569　滑石　片面直　ミガキ	171-2
119	不明	長5.0　短5.3　厚0.8　孔0.4　重24.2　残存100	e-6	15.874	№24　滑石　片面直　ミガキ	171-2
120	不明	長5.2　短6.9　厚1.4　孔0.5　重49.3　残存100	e-6	15.871	№23　滑石　片面直　ミガキ	171-2
121	不明	長4.3　短2.5　厚0.7　孔0.5　重10.1　残存100	g-7	15.736	№583-3　滑石　片面直　ミガキ	171-2
122	不明	長3.2　短3.2　厚0.7　孔左0.3右0.3　重7.3　残存100	d-6	15.676	№1284　滑石　片面直　ミガキ	171-2
123	不明	長5.6　短5.6　厚1.3　孔左0.5右0.6　重42.6　残存70	f-6	15.807	№610　滑石　右・片面押　左・片面直　ミガキ	171-2
124	不明	長4.5　短3.1　厚0.9　孔0.3　重9.7　残存100	e-8	15.670	№1204　滑石　片面直　ミガキ	171-2
125	不明	長4.7　短4.7　厚1.0　孔0.5　重17.6　残存90	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-2
126	不明	長3.9　短3.4　厚0.7　孔0.3　重9.6　残存80	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-2
127	不明	長2.6　短2.8　厚0.6　孔0.4　重4.9　残存100	f-6	15.792	№1239　粘板岩　片面直　ミガキ	171-2
128	不明	長5.4　短4.8　厚1.0　孔0.6　重30.9　残存100	e-8	15.720	№1195　滑石　片面直　ミガキ	171-2
129	不明	長6.1　短3.9　厚0.5　孔0.3　重12.8　残存100	e-8	15.590	№2100　滑石　片面直　ミガキ	171-2
130	不明	長3.8　短3.0　厚0.5　孔0.3　重6.3　残存100	d-8	15.655	№2076-2　滑石　片面直　ミガキ	171-2
131	不明	長5.1　短3.4　厚1.2　孔0.4　重27.6　残存100	d-5	15.690	№1759　滑石　片面直　ミガキ	171-2
132	不明	長3.5　短2.3　厚0.7　孔0.2　重6.1　残存100	e-5	15.742	№408　滑石　片面直　ミガキ	171-2
133	不明	長2.5　短1.7　厚0.3　孔0.3　重2.0　残存100	d-8	15.688	№1921-2　滑石　片面直　ミガキ	171-2
134	不明	長1.4　短1.4　厚0.3　孔0.3　重0.8　残存70	－	15.702	№1349　滑石　片面直　ミガキ	171-2
135	不明	長[1.8]　短[1.5]　厚0.5　孔0.3　重2.1　残存70	f-6	15.722	№1465-2　滑石　片面直　ミガキ	171-2
136	不明	長6.2　短4.4　厚1.1　孔0.3　重38.8　残存100	f-4	15.732	№1386-5　滑石　片面直　ミガキ	171-2
137	不明	長4.9　短3.8　厚0.5　孔0.2　重14.2　残存100	f-5	15.818	№495　滑石　片面直　ミガキ	171-2
138	不明	長4.6　短6.1　厚1.0　孔0.8　重40.5　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-2
139	不明	長4.0　短4.3　厚1.1　孔[0.3]　重23.3　残存95	e-8	15.596	№1925　滑石　片面直　ケズリ	171-2
140	不明	長5.1　短5.5　厚1.2　孔0.3　重41.9　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	171-2

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
141	不明	長4.4　短3.0　厚1.0　孔0.4　重12.9　残存100	c-6	15.800	№1952-2　滑石　片面直　ミガキ	171-2
142	不明	長4.7　短4.1　厚1.2　孔0.2　重26.6　残存100	c-6	15.800	№1952-3　緑泥片岩　片面直　ミガキ	171-2
143	不明	長5.2　短3.5　厚1.2　孔0.5　重29.4　残存100	d-5	15.672	№1844　滑石　片面直　ミガキ	172-1
144	不明	長4.4　短3.0　厚0.6　孔0.2　重11.1　残存100	f-7	15.660	№989　滑石　片面直　ミガキ	172-1
145	不明	長3.9　短2.5　厚0.8　孔0.3　重6.1　残存100	e-7	15.635	№1026　滑石　片面直　ミガキ	172-1
146	不明	長[4.5]　短[3.5]　厚0.6　孔0.4　重10.1　残存60	g-9	15.753	№54　滑石　片面直　ミガキ	172-1
147	不明	長4.7　短2.6　厚0.6　孔0.3　重8.2　残存100	c-5	15.656	№405　滑石　片面直　ミガキ	172-1
148	不明	長5.5　短3.5　厚1.1　孔上0.4下0.5　重15.2　残存80	f-7	15.634	№1420-2　滑石　片面直　ミガキ	172-1
149	不明	長4.3　短5.0　厚1.0　孔0.4　重15.4　残存50	e-7	15.727	№38　滑石　片面直　ミガキ	172-1
150	不明	長3.3　短2.8　厚0.5　孔0.3　重6.0　残存100	e-6	15.748	№701　滑石　片面直　ミガキ	172-1
151	不明	長3.6　短[2.4]　厚0.6　孔0.6　重8.4　残存80	e-5	15.766	№1260　滑石　片面直　ミガキ	172-1
152	不明	長4.7　短2.7　厚0.8　孔0.4　重14.1　残存100	d-6	15.676	№1845　滑石　片面直　ミガキ	172-1
153	不明	長2.1　短4.5　厚0.8　孔0.3　重9.1　残存50	e-6	15.688	№1450-9　滑石　片面直　ミガキ	172-1
154	不明	長6.9　短3.1　厚0.9　孔－　重27.4　残存100	f-7	15.720	№983　滑石　ミガキ	172-1
155	不明	長5.3　短4.0　厚0.8　孔0.3　重21.6　残存100	f-6	15.674	№1481　滑石　片面直　ミガキ	172-1
156	不明	長4.3　短3.3　厚0.8　孔0.3　重15.1　残存100	e-8	15.660	№1243-3　滑石　片面直　ミガキ	172-1
157	不明	長4.2　短3.0　厚1.0　孔0.4　重17.4　残存100	d-4	15.552	№1694-2　滑石　片面直　ミガキ	172-1
158	不明	長5.6　短2.6　厚0.9　孔0.2　重14.9　残存100	d-7	15.619	№1357　滑石　片面直　ミガキ	172-1
159	不明	長6.8　短5.2　厚0.7　孔0.3　重30.7　残存90	－	－	滑石　片面直　ミガキ	172-1
160	不明	長7.3　短5.4　厚1.2　孔0.4　重33.5　残存100	f-5	15.715	№710　滑石　片面直　ミガキ	172-1
161	不明	長9.5　短5.3　厚1.2　孔0.3　重61.9　残存100	－	－	滑石　片面直　ミガキ	172-1
162	不明	長7.0　短4.0　厚1.1　孔0.4　重39.6　残存100	e-8	15.558	№2099　滑石　片面直　ミガキ	172-1
163	不明	長5.7　短3.5　厚1.1　孔0.2　重25.0　残存100	f-7	15.710	№664　滑石　片面直　ミガキ	172-1
164	不明	長5.6　短3.3　厚1.0　孔0.3　重21.0　残存100	f-7	15.650	№990　滑石　片面直　ミガキ	172-1
165	不明	長3.7　短5.1　厚0.4　孔[0.4]　重9.0　残存50	e-6	15.791	№22　滑石　片面直　ミガキ	172-1
166	不明	長7.4　短3.4　厚1.1　孔0.4　重26.2　残存100	e-5	15.866	№450　滑石　片面直　ミガキ	172-1
167	不明	長5.5　短2.4　厚1.0　孔0.5　重20.9　残存100	e-6	15.642	№1545-2　滑石　片面直　ミガキ	172-1
168	不明	長4.3　短2.1　厚1.3　孔0.3　重15.5　残存90	d-7	15.715	№1928　滑石　片面直　ミガキ	172-1
169	不明	長5.1　短4.0　厚1.3　孔0.5　重25.8　残存60	d-7	15.609	№2111　滑石　片面直　ミガキ	172-1
170	不明	長3.3　短2.4　厚0.8　孔0.3　重6.0　残存100	e-8	15.744	№1177-5　滑石　片面押　ミガキ	172-1
171	不明	長3.9　短5.0　厚0.9　孔0.2　重18.8　残存50	e-7	15.696	№1110-2　滑石　片面直　ミガキ	172-1
172	不明	長4.7　短2.9　厚1.0　孔0.4　重17.5　残存100	d-5	15.724	№1761　滑石　片面直　ミガキ	172-1
173	不明	長5.8　短3.2　厚0.6　孔0.3　重14.5　残存100	d-7	15.698	№1862-3　滑石　片面直　ミガキ	172-1
174	不明	長4.2　短2.8　厚0.9　孔0.3　重6.5　残存100	e-7	15.613	№1708　滑石　片面直　ミガキ	172-1
175	不明	長4.4　短2.7　厚0.8　孔0.2　重7.1　残存100	－	－	滑石　ミガキ	172-2
176	不明	長4.7　短3.0　厚1.0　孔0.4　重14.3　残存100	d-7	15.685	№1948　滑石　片面直　ミガキ	172-2
177	不明	長3.2　短2.5　厚0.4　孔0.3　重4.2　残存100	d-6	15.698	№647　滑石　片面直　ミガキ	172-2
178	不明	長2.5　短1.5　厚0.6　孔0.4　重2.6　残存90	e-8	15.735	№1250　滑石　片面直　ミガキ	172-2
179	不明	長3.1　短2.8　厚0.6　孔0.3　重7.6　残存100	d-8	15.702	№2072　滑石　片面直　ミガキ	172-2
180	不明	長2.6　短2.3　厚0.5　孔0.2　重3.5　残存100	c-6	15.828	№1932　滑石　片面直　ミガキ	172-2
181	不明	長3.3　短1.7　厚1.2　孔0.4　重6.6　残存100	d-6	15.648	№1933　滑石　片面直　ミガキ	172-2
182	不明	長2.8　短2.7　厚0.6　孔0.4　重5.6　残存100	d-6	15.716	№1736　滑石　片面直　ミガキ	172-2
183	不明	長4.3　短3.3　厚7.0　孔0.4　重12.1　残存80	－	－	滑石　片面直　ミガキ	172-2
184	不明	長[4.0]　短[2.3]　厚0.8　孔[0.6]　重11.6　残存50	e-6	15.673	№1714　滑石　片面直　ミガキ	172-2
185	不明	長4.3　短2.2　厚0.7　孔－　重8.7　残存100	d-5	15.590	№1792　滑石　ミガキ	172-2
186	不明	長2.5　短2.0　厚0.8　孔0.3　重5.1　残存60	c-6	15.709	№2061　滑石　片面直　ミガキ	172-2
187	不明	長2.6　短2.5　厚0.7　孔[0.4]　重4.7　残存50	e-5	15.850	№434　滑石　片面直　ミガキ	172-2

番号	器種	長軸(径)　短軸(径)　厚さ　孔径　重さ　残存	出土地点	標高	備考	図版
188	不明	長3.2　短2.7　厚0.5　孔0.4　重4.0　残存100	e-5	15.668	№1565　滑石　片面直　ミガキ	172-2
189	不明	長[1.8]　短[1.4]　厚0.4　孔0.3　重1.4　残存60	－	－	滑石　片面直　ミガキ	172-2
190	不明	長2.0　短[1.2]　厚0.5　孔[0.3]　重1.2　残存40	e-5	15.738	№4-2　滑石　片面直　ミガキ	172-2
191	未製品	長7.1　短3.2　厚1.4　孔－　重34.2　残存100	d-6	15.705	№650　滑石　ケズリ	172-2
192	未製品	長8.8　短4.1　厚1.1　孔－　重32.1　残存100	f-5	15.742	№21　緑泥片岩　ミガキ	172-2
193	未製品	長7.0　短3.6　厚1.5　孔－　重48.5　残存100	e-6	15.705	№202-2　滑石　ミガキ	172-2
194	未製品	長5.7　短4.5　厚0.9　孔－　重28.4　残存100	e-5	15.830	№333　滑石　ミガキ	172-2
195	未製品	長7.1　短5.6　厚1.5　孔－　重63.8　残存100	f-6	15.775	№608　滑石	172-2
196	未製品	長[5.9]　短[5.5]　厚1.4　孔－　重42.6　残存100	e-5	15.710	№711　片岩	172-2
197	未製品	長9.7　短5.9　厚3.4　孔－　重205.0　残存100	e-6	15.666	№1726　滑石	172-2
198	未製品	長7.4　短4.1　厚1.1　孔0.2　重34.5　残存100	f-6	15.773	№611　片岩　ミガキ	172-2
199	未製品	長6.3　短5.7　厚1.0　孔0.3　重44.0　残存100	f-6	15.628	№1529　片岩　片面直	172-2
200	未製品	長4.5　短3.4　厚1.4　孔－　重22.8　残存100	d-8	15.655	№2076-3　片岩	172-2
201	未製品	長4.7　短3.1　厚1.0　孔－　重18.3　残存100	d-8	15.600	№2131-2　滑石	172-2
202	未製品	長3.2　短1.7　厚0.5　孔－　重2.0　残存95	f-6	15.769	№340-2　片岩	172-2
203	未製品	長2.5　短2.0　厚0.4　孔－　重2.0　残存100	f-6	15.755	№340-3　片岩	172-2
204	未製品	長[2.7]　短[3.0]　厚0.9　孔－　重11.0　残存40	e-5	15.840	№349　滑石　片面直　ミガキ	172-2
205	未製品	長4.9　短2.1　厚1.4　孔－　重19.7　残存90	c-5	15.662	№404　滑石	172-2
206	未製品	長6.5　短4.0　厚1.5　孔－　重42.1　残存100	e-5	15.698	№409　滑石　ミガキ	172-2
207	剥片	長2.4　短2.3　厚0.7　重5.0	f-6	15.512	№1639　黒曜石	
208	磨石	長7.0　短5.4　厚3.3　重207.2　残存100	－	－	安山岩	
209	磨石	長11.2　短9.0　厚8.1　重1222.8　残存100	－	－	安山岩	
210	勾玉	長2.6　短1.3　厚0.9　孔0.3　重1.6　残存100	f-6	15.776	№543　琥珀　片面直　ミガキ	179-1
211	勾玉	長3.3　短2.4　厚1.0　孔0.3　重8.2　残存100	g-5	15.590	№1425-20　瑪瑙　片面直	179-2
212	勾玉	長[2.8]　短1.2　厚1.0　孔0.2　重5.8　残存90	g-5	15.810	№1428-2　碧玉	179-3
213	管玉	長[1.1]　短[0.9]　厚[0.8]　孔0.1　重1.1　残存30	d-5	15.735	№517　緑色凝灰岩　ミガキ	179-4
214	管玉か	長2.1　短1.2　厚0.9　孔0.2　重1.4　残存95	e-5	15.690	№999-2　琥珀　片面直　ミガキ	179-5
215	管玉	長3.1　短1.2　厚1.1　孔0.4　重8.2　残存100	d-5	15.686	№1731-2　碧玉　ミガキ	179-6
216	ガラス玉	長[0.4]　短[0.4]　厚0.1　孔0.2　重0.02　残存70	g-5	15.590	№1425-2　ガラス	179-7
217	ガラス玉	長0.5　短0.5　厚0.4　孔0.2　重0.13　残存100	g-5	15.590	№1425-5　ガラス	179-8
218	ガラス玉	長0.5　短0.5　厚0.3　孔0.2　重0.11　残存100	g-5	15.590	№1425-6　ガラス	179-9
219	ガラス玉	長0.5　短0.5　厚0.3　孔0.3　重0.10　残存100	g-5	15.590	№1425-7　ガラス	179-10

臼玉（第308図～第315図）

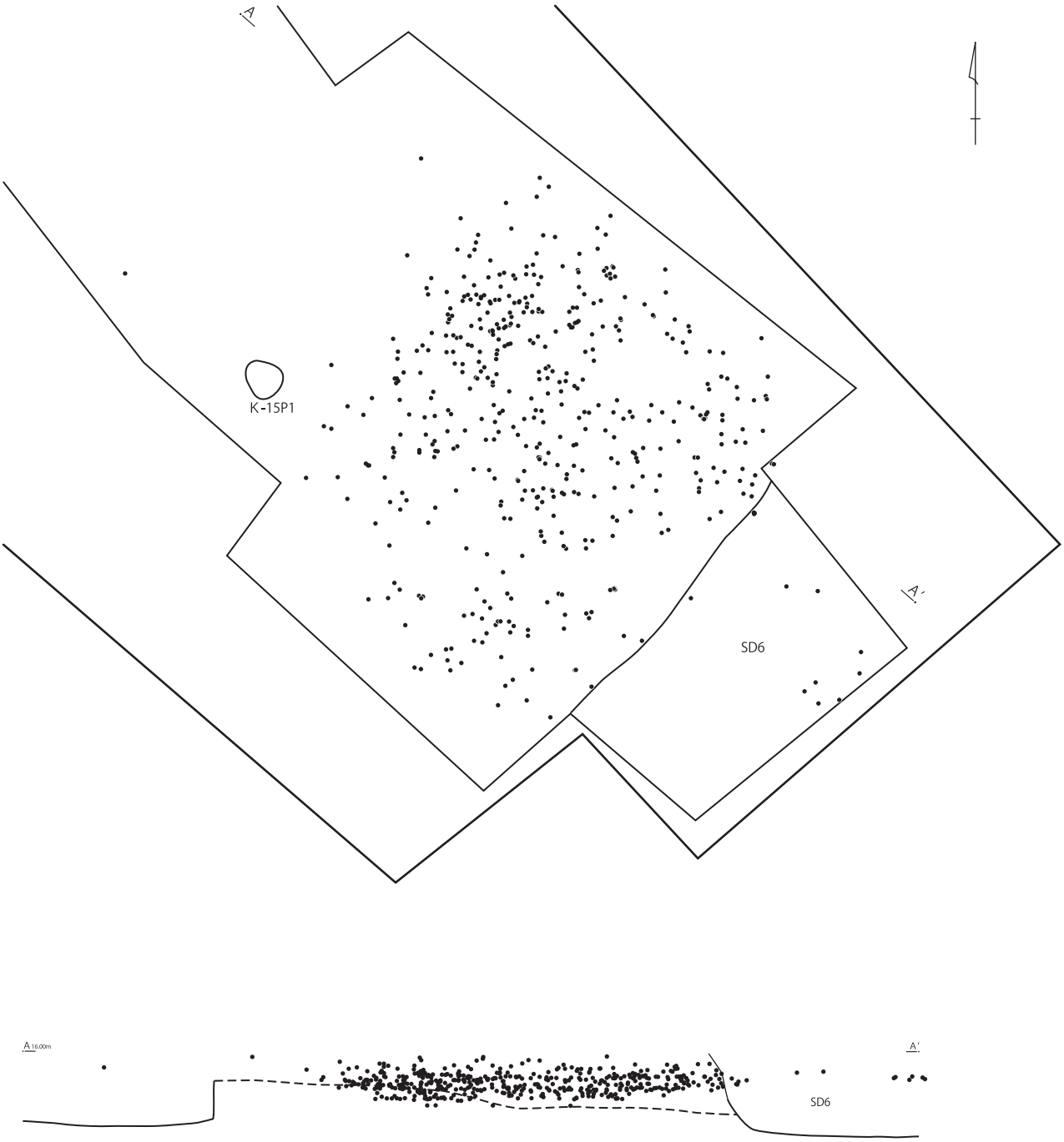
第308図は、第２号遺物集中の臼玉分布状況である。

出土層位は一定の層位に集まっている。平面上での分布状況は、特定の地点に極端に偏るなどの傾向にあるとはいえず、グループになるという様子にはない。

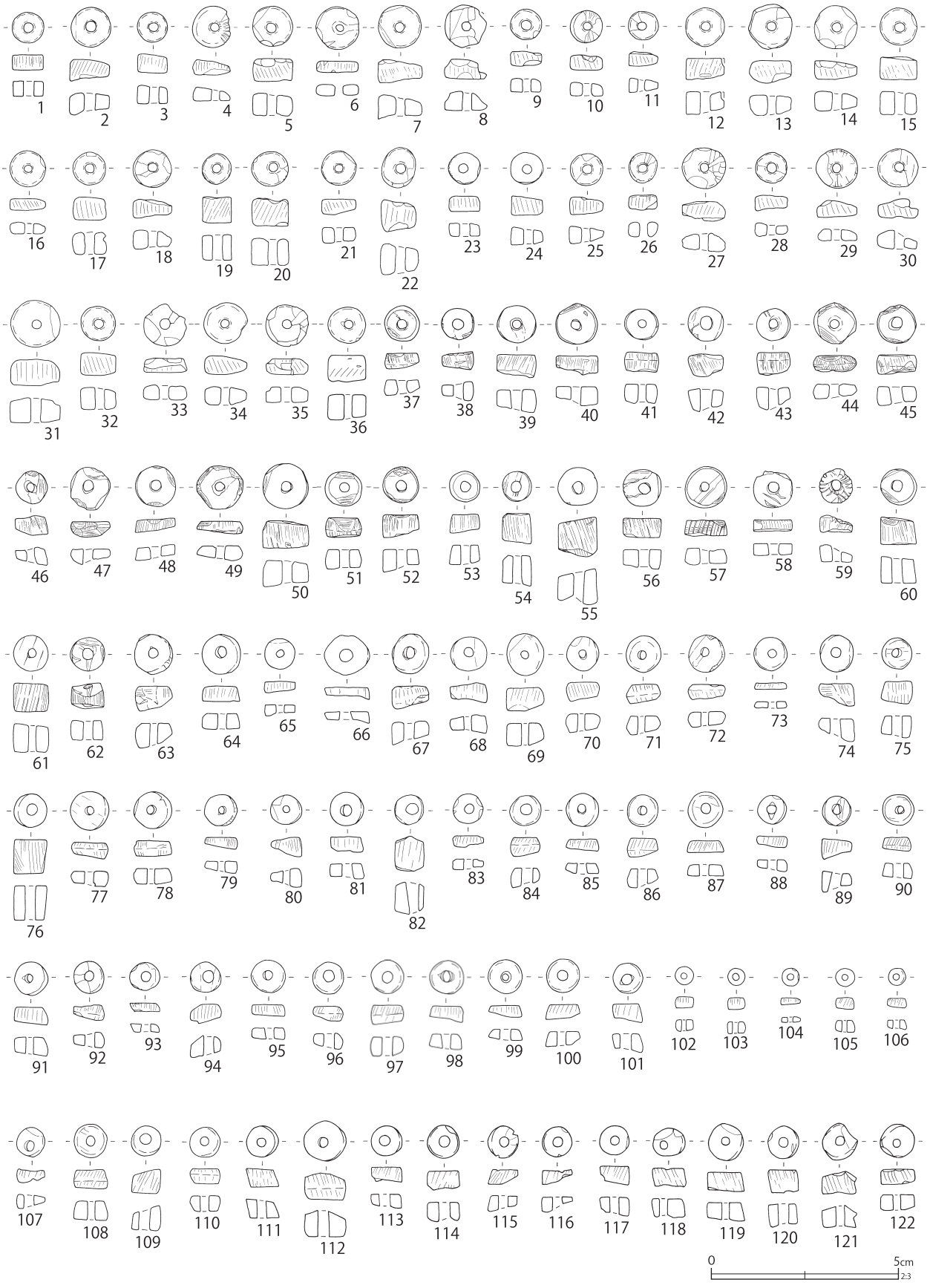
単体で分布した出土状況以外としては、土器内からの出土が多い。土器内から出土した臼玉は合計412点確認され、全体の54％と半分以上の割合を占める。この中には、使用時点や使用後に土器内へ納められた臼玉のほかに、偶然に土器片の上に至った臼玉もあったとみられる。臼玉の使用や管理方法を示している可能性もある。

第２号遺物集中の臼玉は第309図～第315図に計765点図示した。臼玉の分類は凡例の別図４に示した。

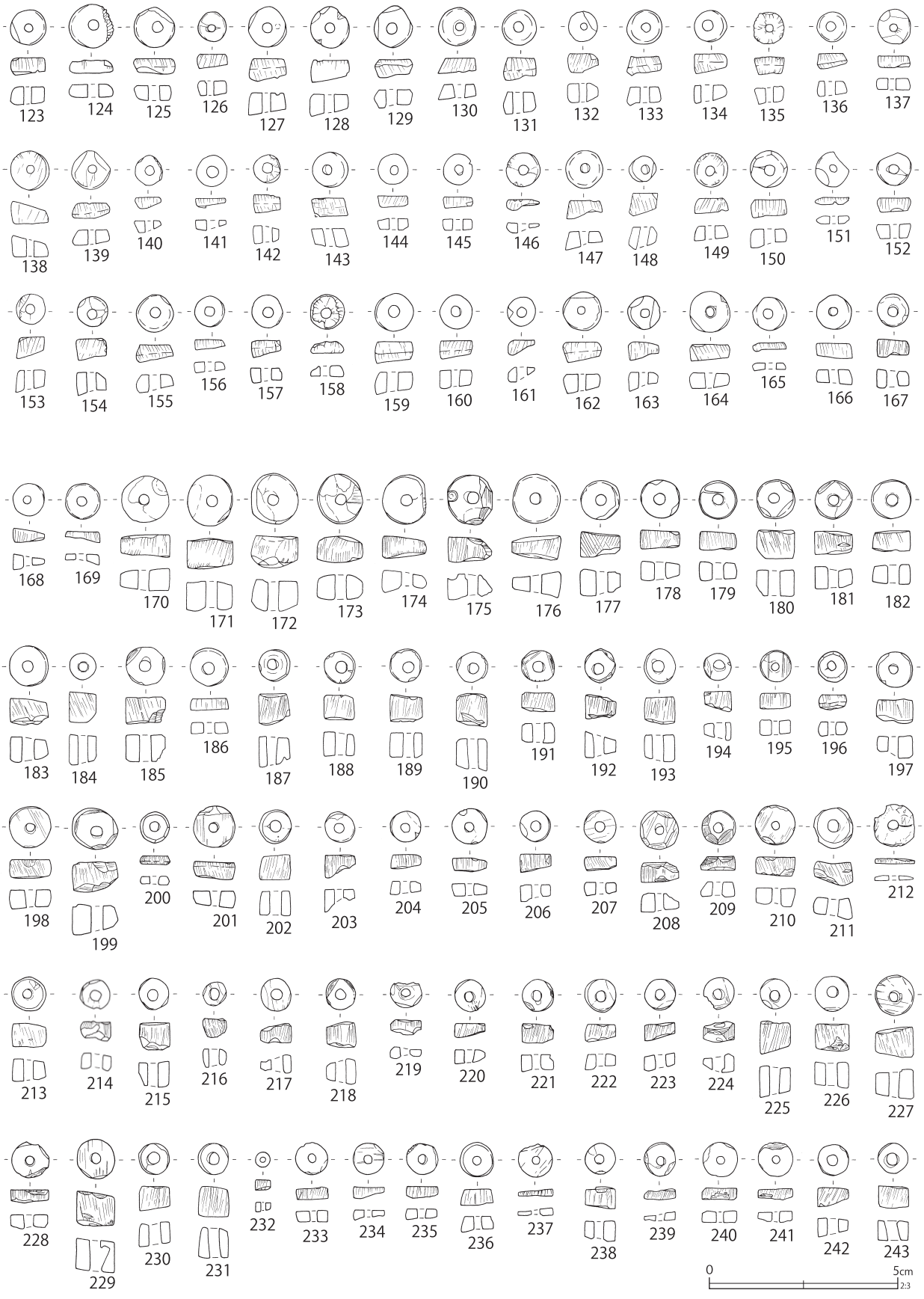
大きさは「大」（1.3㎝以上）が20点で３％、「中」（1.2～0.8㎝）が708点で92％、「小」（0.7㎝以下）が37点で５％である。大多数が「中」1.2



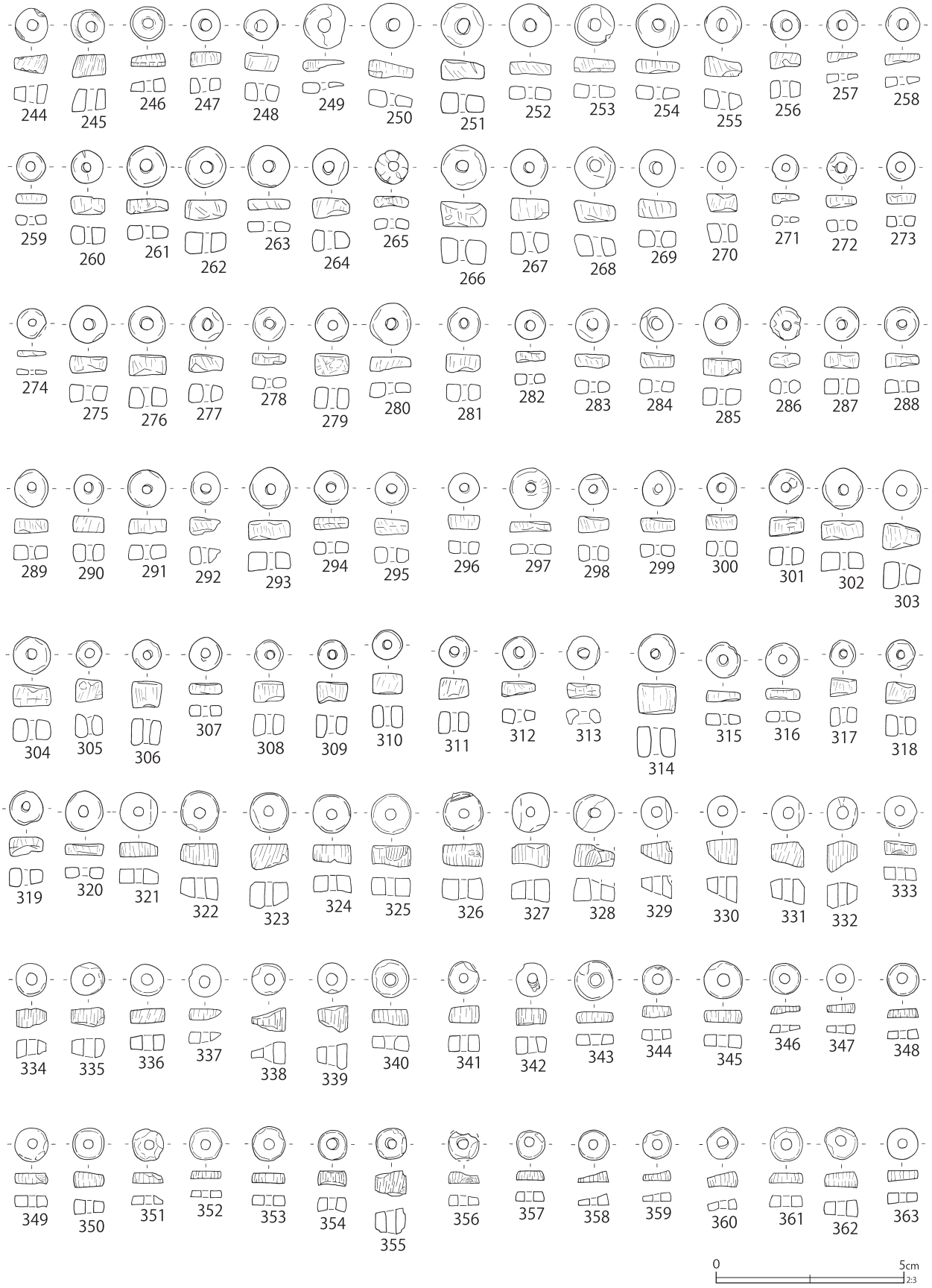
第308図　第２号遺物集中臼玉分布図



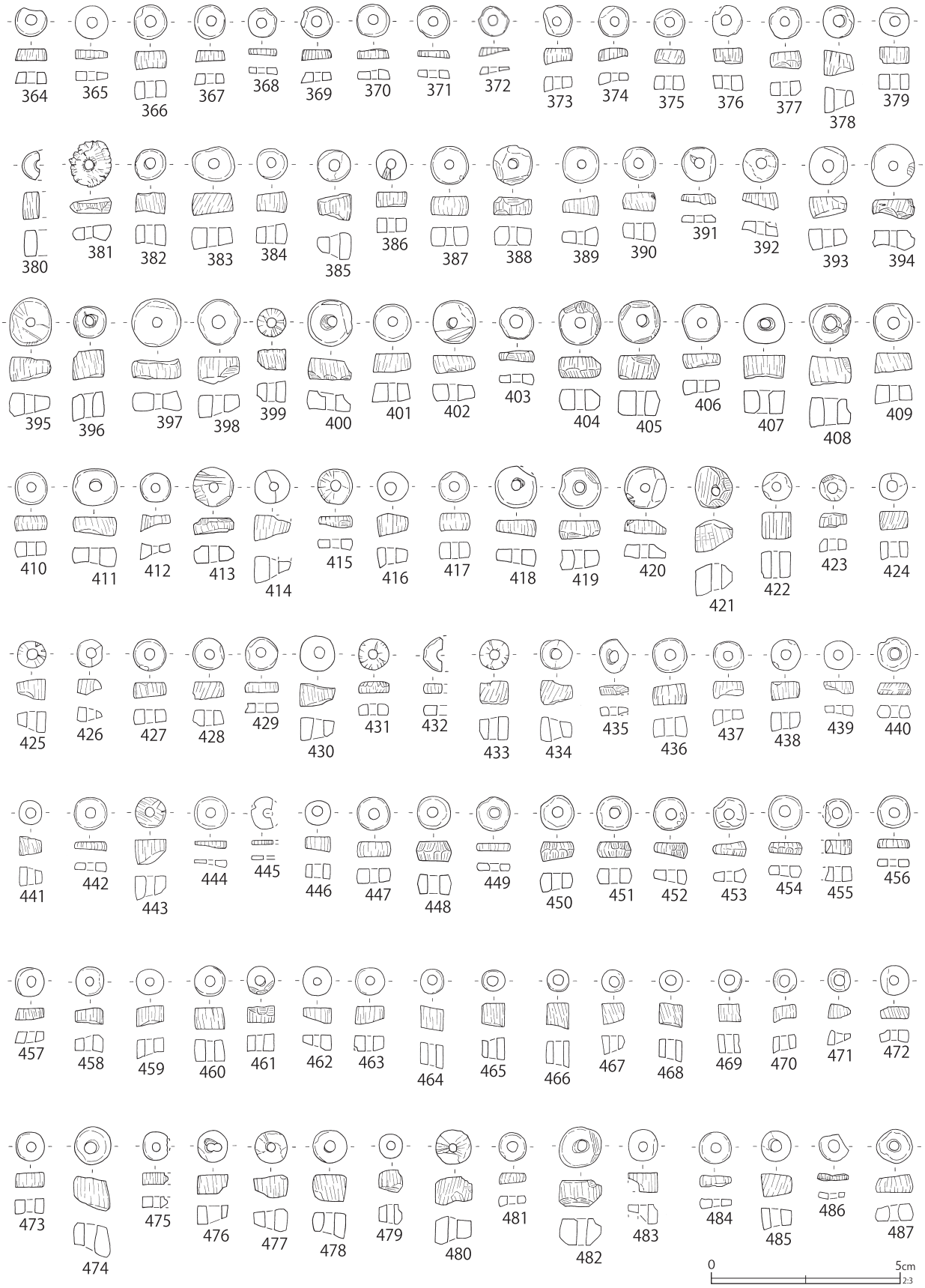
第309図　第２号遺物集中臼玉（１）



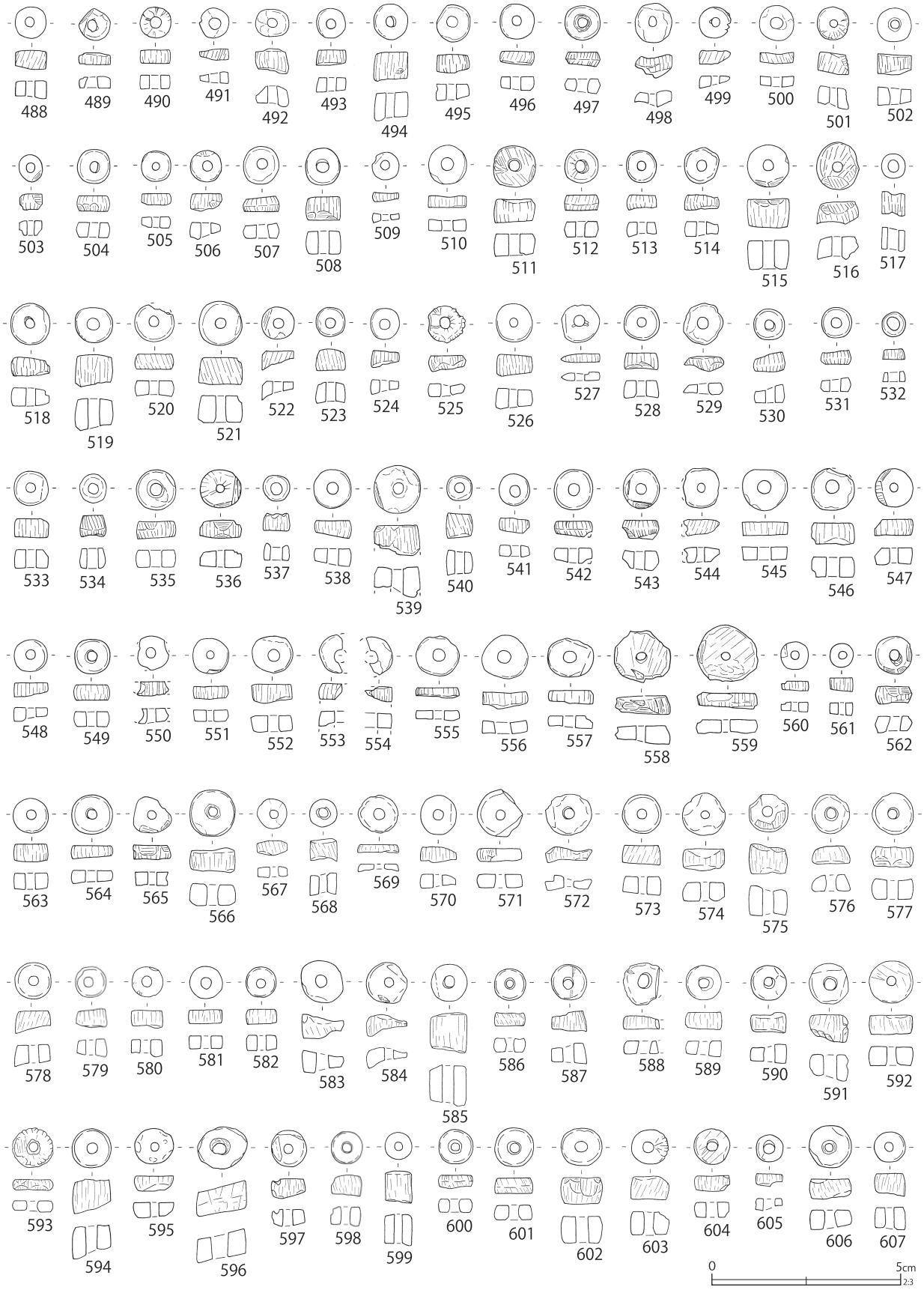
第310図　第２号遺物集中臼玉（２）



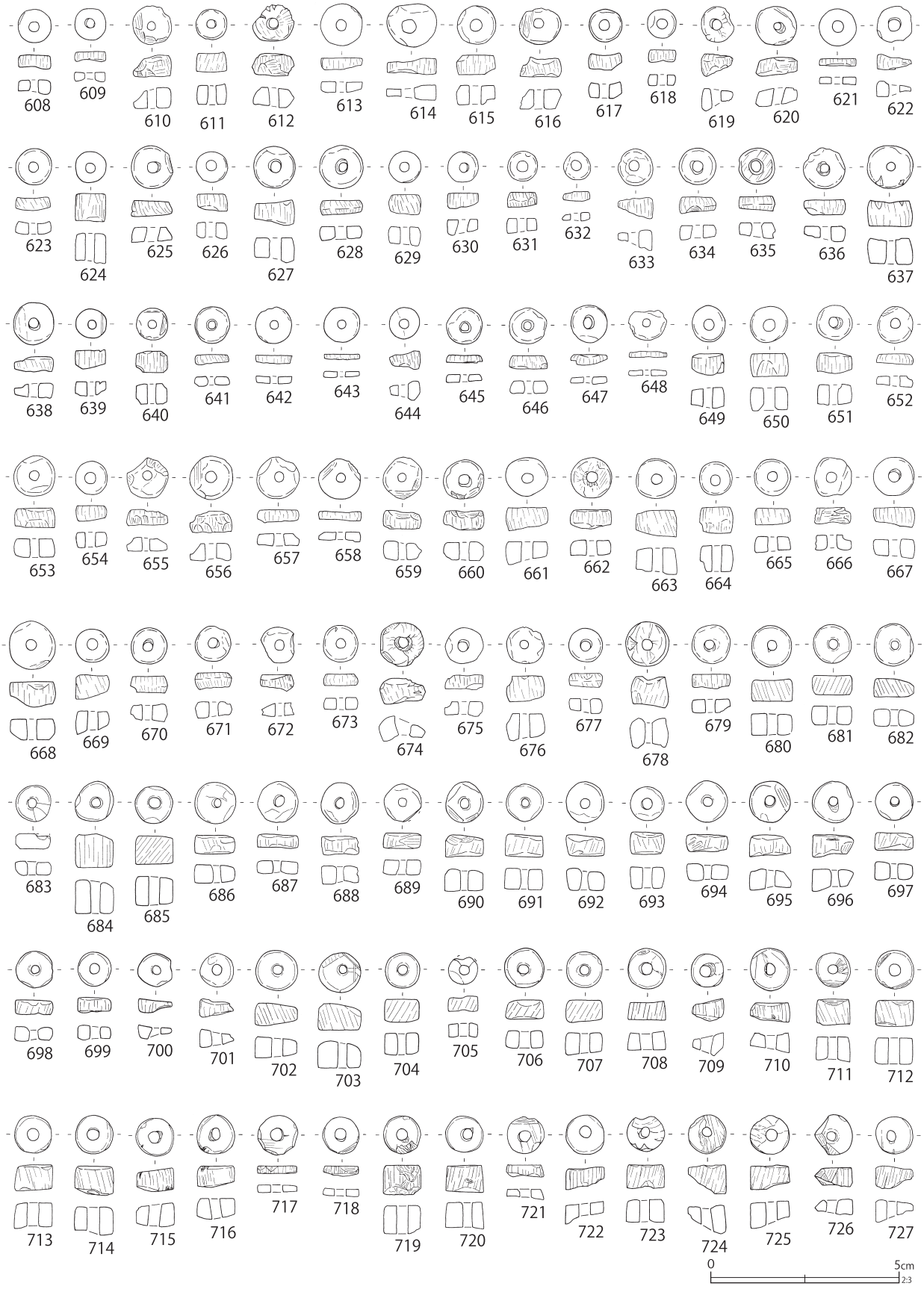
第311図　第２号遺物集中臼玉（３）



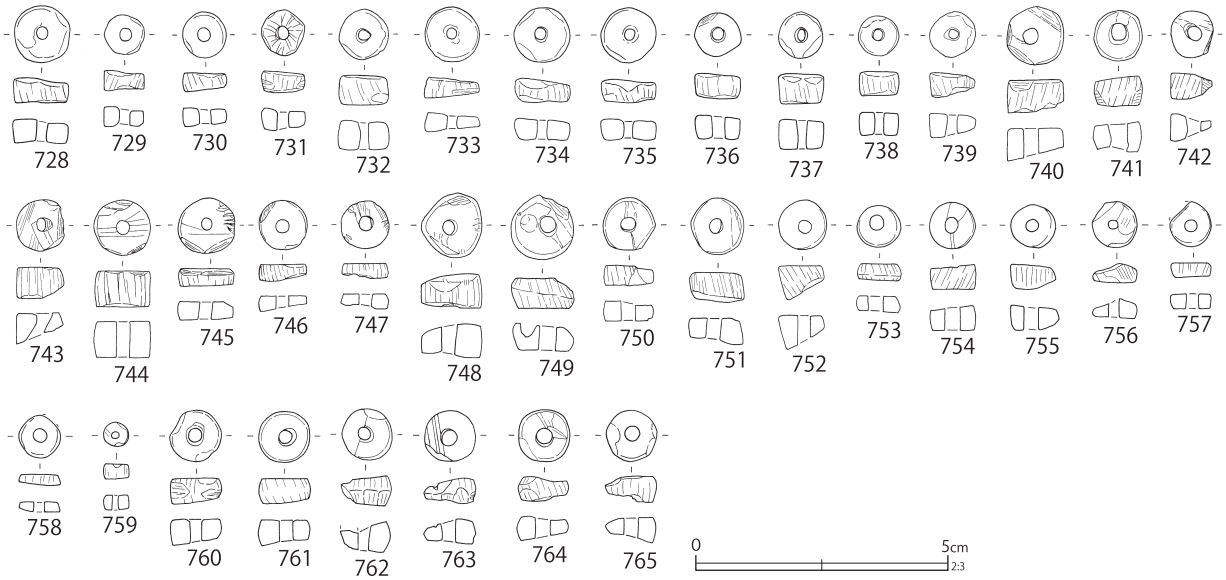
第312図　第２号遺物集中臼玉（４）



第313図　第２号遺物集中臼玉（５）



第314図　第２号遺物集中臼玉（６）



第315図　第２号遺物集中臼玉（７）

第108表　第２号遺物集中臼玉観察表（第309～315図）

番号	分　類	孔径(cm)	重さ(g)	出土地点	標高	備考	図版
1	中D3cⅡ	0.3	0.5	e-5	15.738	No.4-4　滑	173-1
2	中D斜2cⅡ	0.3	0.9	c-5	15.840	No.7　滑	175-2
3	中D斜2cⅡ	0.3	0.5	d-6	15.709	No.9　滑	175-2
4	中D斜2cⅡ	0.2	0.6	d-6	15.714	No.10　滑	175-2
5	中D斜2cⅡ	0.2	1.1	d-6	15.760	No.11　滑	175-2
6	中D3cⅡ	0.2	0.7	d-6	15.739	No.12　滑	175-2
7	中D斜2cⅡ	0.3	1.2	d-6	15.668	No.13　滑	175-2
8	中D斜(3)cⅡ	0.2	0.8	e-4	15.743	No.14　滑	175-2
9	中D斜2cⅡ	0.2	0.4	e-4	15.723	No.17　滑	175-2
10	中D2cⅡ	0.3	0.4	d-5	15.887	No.19　滑	175-2
11	中D斜2cⅡ	0.2	0.3	e-6	15.711	No.25　滑	175-2
12	中D斜2cⅡ	0.3	1.0	e-6	15.691	No.26　滑	175-2
13	中C2cⅡ	0.2	1.2	d-6	15.752	No.27　滑	175-2
14	中C(2)cⅡ	0.3	0.9	d-6	15.714	No.28　滑	175-2
15	中D2cⅡ	0.3	1.2	e-7	15.752	No.29　滑	175-2
16	中G2cⅡ	0.2	0.4	e-7	15.760	No.30　滑	175-2
17	中D2cⅡ	0.3	0.7	e-7	15.804	No.33　滑	175-2
18	中D斜3cⅡ	0.2	0.7	f-7	15.724	No.39　滑	175-2
19	中D2cⅡ	0.3	0.8	f-7	15.690	No.40　滑	175-2
20	中D2cⅡ	0.3	1.1	f-7	15.702	No.48　滑	175-2
21	中D斜2cⅡ	0.2	0.5	f-9	15.744	No.52　滑	175-2
22	中D斜(2)cⅡ	0.3	1.1	f-9	15.729	No.55　滑	175-2
23	中D3cⅡ	0.3	0.5	f-8	15.662	No.61　滑	175-2
24	中D斜3cⅡ	0.3	0.6	f-8	15.663	No.62　滑	175-2
25	中D斜3cⅡ	0.2	0.5	f-8	15.664	No.63　滑	175-2
26	中D3aⅰⅡ	0.2	0.4	e-6	15.833	No.64　滑	175-2
27	中D2bⅰⅡ	0.2	1.0	e-5	15.899	No.65-1　滑	175-2･176-1
28	中D2cⅡ	0.3	0.3	e-5	15.899	No.65-2　滑	175-2･176-1
29	中D2aⅰⅡ	0.3	0.6	c-5	15.763	No.66　滑	175-2
30	中D2cⅡ	0.2	0.7	d-4	15.692	No.67　滑	175-2
31	中D3cⅡ	0.3	1.7	c-3	15.760	No.68　滑	175-2
32	中D斜2cⅡ	0.2	0.8	f-4	15.698	No.222-2　滑	173-1･175-2
33	中D3cⅡ	0.3	0.5	b-5	15.879	No.237　滑	175-2
34	中D斜2cⅡ	0.2	0.9	c-5	15.758	No.239　滑	175-2
35	中D2cⅡ	0.3	0.8	c-5	15.807	No.240　滑	175-2
36	中D斜2cⅡ	0.2	1.1	d-5	15.705	No.241　滑	175-2
37	中D斜3cⅡ	0.3	0.5	d-6	15.742	No.242　滑	175-2
38	中D斜3cⅡ	0.3	0.5	c-5	15.690	No.243　滑	175-2
39	中D斜3cⅡ	0.3	1.0	d-5	15.671	No.244　滑	175-2
40	中D斜3cⅡ	0.2	0.8	c-5	15.730	No.245　滑	175-2
41	中C3cⅡ	0.2	0.6	d-5	15.710	No.246　滑	175-2
42	中D斜3cⅡ	0.3	0.7	d-5	15.663	No.247　滑	175-2
43	中C斜3cⅡ	0.2	0.7	d-5	15.675	No.248　滑	175-2
44	中C斜3cⅡ	0.4	0.7	d-5	15.630	No.249　滑	175-2
45	中C斜3cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.618	No.250　滑	175-2
46	中D斜3cⅡ	0.3	0.6	d-5	15.616	No.251　滑	175-2
47	中C3cⅡ	0.3	0.6	d-4	15.635	No.252　滑	175-2
48	中D斜3cⅡ	0.3	0.7	d-4	15.827	No.253　滑	175-2
49	中C斜(3)cⅡ	0.3	0.7	d-5	15.780	No.254　滑	175-2
50	中D斜3cⅡ	0.3	1.9	e-5	15.863	No.255　滑	175-2
51	中C3cⅡ	0.3	0.7	e-4	15.708	No.256　滑	175-2
52	中D斜3cⅡ	0.3	0.8	f-4	15.692	No.257　滑	175-2
53	中D斜3cⅡ	0.3	0.6	f-6	15.731	No.258　滑	175-2
54	中E斜3cⅡ	0.3	0.9	f-6	15.685	No.259　滑	175-2